高圧ガス保安協会

東北支部２０年の歩み

平　成　１９　年　６月

高圧ガス保安協会　東北支部

目　　次

東北支部２０年の歩み発行にあたって　**高圧ガス保安協会**
東北支部長　佐藤　敏男

お祝いのことば　**経済産業省 原子力安全・保安院**
関東東北産業保安監督部東北支部
支部長　木村　紀雄

東北支部設立２０周年に寄せて　**高圧ガス保安協会**
会長　大角　恒生

第一章 高圧ガス保安協会の設立と地方組織の拡充

Ⅰ　高圧ガス保安協会の設立 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **4**

Ⅱ　各支部の設立 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **4**

Ⅲ　東北支部設立の経緯 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **5**

１．支部主要業務 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（１）検査業務等
（２）一般高圧ガス関係講習・技術検定業務
（３）国家試験業務
（４）高圧ガス関係書籍販売業務
（５）高圧ガス保安東北大会の開催
（６）ＩＳＯ取得に係る推進業務
（７）「高圧ガス保安協会東北支部協賛会」の運営審議会及び企画部会の開催
（８）技術交流会の開催、協賛会会長表彰の実施
（９）その他

２．支部事務所の経過 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

「支部２０年の歩み発行に寄せて（想い出）」（初代事務局長：佐藤 吉彦）・・・　９

「支部２０年の歩み発行に寄せて（想い出）」（前事務局長：山川 雅美）　・・・　１０

第二章 高圧ガス保安協会東北支部２０年の歩み

Ⅳ　高圧ガス保安協会東北支部の変遷　・・・・・・・・・・・・・・・　１２

（１）支部長の経過　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１２

（２）事務局長・職員等の経過　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３

（３）検査員の経過　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１４

Ⅴ　業務の実施状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５

（１）検査、試験等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１５

（２）講習・技術検定　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１９

（３）国家試験（高圧ガス製造保安責任者、販売主任者）・・・・・・・・・・　２５

（４）高圧ガス保安東北大会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２６

（５）高圧ガス保安功労者表彰（原子力安全･保安院長(前:経済産業局長)等）・・・　２７

（６）高圧ガス防災訓練　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２９

①「東北高圧ガス防災訓練」

②「宮城県石油コンビナート等防災訓練」

Ⅵ ＩＳＯ審査関連　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３２

Ⅶ　高圧ガス保安協会東北支部 協賛会　・・・・・・・・・・・・・・・　３３

（１）協賛会の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３

（２）運営審議会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３

（３）企画部会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３４

（４）技術交流会　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３４

（５）東北支部協賛会会長表彰　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３７

（６）情報誌「杜の栞」（支部便り）の発行　・・・・・・・・・・・・・・・　３８

（７）協賛会会員の推移　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４０

第三章　「資 料 編」

１．高圧ガス事故件数の推移（全国、東北）

２．ＬＰガス事故件数の推移（全国、東北）

３．検査等の実施状況（昭和６２年度 ～）

４．講習・検定実施状況（昭和６２年度 ～）

５．講習科目別の担当講師一覧（昭和６２年度 ～）

６．冷凍空調工事保安管理者講習・検定実施状況（平成元年 ～）

７．技術講習会・セミナー等実施状況 （昭和６２年度 ～）

８．高圧ガス製造保安責任者試験・販売主任者試験結果の推移（昭和６２年度～）

９．高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧（昭和５９年度～）

１０．情報誌「杜の栞」（支部便り）（第１号 ～ 第１９号 ）

１１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会 運営規程、入会案内

１２．高圧ガス関係行政機関担当官名簿（参考）

「編集後記」

東北支部２０年の歩み発行にあたって

高圧ガス保安協会 東北支部

支部長　　佐 藤　敏 男

高圧ガス保安協会東北支部は、平成１９年４月１日をもって設立満２０年を迎えることになりました。

この２０年にわたり支部にご支援とご協力を賜り支えていただいた行政ご当局をはじめ、関係団体・企業の関係者各位に対しまして心より深く感謝申し上げます。

ご承知のとおり、高圧ガスに関連する産業は、我が国産業の基幹分野を占めるほか、民生用分野としても利用されておりますが、高圧ガスによる災害の防止については我々関係者の悲願とするところです。

しかしながら、高圧ガス事故は、近年下げ止まりの傾向にありましたが、平成１２年頃から一転して増加傾向をみせており、改めて保安の重要性を再認識するとともに、自主保安の徹底を図ることが重要です。

さて、当支部は、第２次臨調答申で指摘された民間法人化に伴い試験事務委譲の受け皿として、また、東北地域の自主保安の推進を担う中核機関として、当時４５有余年に及ぶ前身である「東北高圧ガス協会」を母体に改組され、昭和６２年４月に設立されました。

設立当時は、試験事務、法定資格取得講習等が主要な事業でありましたが、その後、支部検査員・地域の委嘱検査員を充実させて、ＣＥ保安検査を始め、高圧ガス設備試験等、特定設備検査、ＬＰガス警報器検定、特定ガス工作物使用前検査等を実施するとともに、高圧ガス保安に関する諸事業及び各種保安推進活動と併せて精力的に進めてまいり今日に至っております。

この度、設立満２０年を迎えるにあたり、東北支部の活動の歩みとして、この間取り組んできた業務等の実績を取りまとめました。

本冊子が今後の業務の一層の推進と業界の自主保安体制確立の一助としてお役に立つことができれば幸甚に存じます。

お祝いのことば

経済産業省 原子力安全・保安院
関東東北産業保安監督部東北支部

支部長　木 村　紀 雄

高圧ガス保安協会東北支部が設立され、２０周年を迎えられましたことに心よりお祝い申し上げます。

振り返りますと、高圧ガス保安協会は、昭和３０年代後半以降の日本経済の急成長に伴い、高圧ガスの製造・取り扱い環境などが多様化・高度化し、一方では高圧ガスの規制の増加に加え、災害の防止に対する保安意識の高まりをうけ、災害の防止と自主保安を担う機関として昭和３８年特殊法人として発足しました。

その後、昭和５０年代後半頃から国の財政悪化等により、国と民間の役割を見直しした第２次臨時行政調査会の答申を受け、昭和６１年民間法人化となりました。

民間法人への移行にともない、経営の自立化・業務の効率化を図るとともに、高圧ガス関係業界の付託に応えるため、地方組織の拡充・強化が求められ、「高圧ガス取締法」の改正を契機に東北地域における高圧ガス関係事業者の自主保安活動の中核機関として、また、国家試験事務等の受け皿として昭和６２年４月「東北支部」が設立されました。

それ以来、今日までの間、国家試験・講習事務をはじめとして、各種検査や高圧ガス保安東北大会等の開催、一方では東北の高圧ガス関係事業所が結集した協賛会の運営等々、諸事業活動を通じて東北地域の関係事業者の保安技術の向上、教育・保安意識の高揚に努められ、保安推進の中核機関としての役割と実績をあげてきています。

一方、最近の高圧ガスを巡る情勢をみますと、高圧ガス事故はこれまで下げ止まり傾向で推移していたものが、ここ数年、災害の発生などもあり上昇に転じており、関東東北産業保安監督部東北支部としましては、更にきめ細かな防止対策を講じるとともに、諸施策を適切に執行し、高圧ガスの「安全文化」を目指した取り組みを強化してまいります。

終わりになりましたが、高圧ガス保安協会東北支部及び高圧ガス関係者等が一体となり、東北地域での高圧ガスによる災害防止、自主保安の先達として、一層その役割を果たされますことをご期待申し上げますとともに、高圧ガス関係各業界のご発展をご祈念いたします。

東北支部設立２０周年に寄せて

高圧ガス保安協会
会 長　大 角　恒 生

高圧ガス保安協会東北支部は、今春、設立２０周年を迎えることができました。

当協会は、国家試験事務の東北地方における窓口として、昭和６２年、仙台の地に東北支部を開設いたしました。以来、東北支部は取り扱う事業を順次拡大し、現在では、講習、検査、ＩＳＯといった当協会の主要事業を担う重要な戦力として機能しております。

東北支部が２０年間の長きに亘り活動し、また、ここまで成長することができましたのも、ひとえに経済産業省、東北６県の行政庁の皆様、そして、この地にあって高圧ガス保安に関係する皆様の温かな御指導・御鞭撻があってのことであります。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、平成１８年の災害による高圧ガス事故件数は、全国で１９２件と、過去最多の件数を記録し、東北地方においても、３０件と高水準にありました。ＬＰガス一般消費者事故についても、東北地方では、平成１８年豪雪の影響により大幅な件数増加が見られました。また、昨年発覚しましたガス瞬間湯沸かし器による一酸化炭素中毒死亡事故は、大きな社会的関心を集め、改めて身近な安全問題を反省させられるものでありました。

事故のない安全な社会の実現に向けて、保安に携わる全ての者が今一段と努力すべき時にあると考えます。

当協会では、時代のニーズに適った高圧ガス保安規格・基準を策定するとともに、正確でありながらも効率的な機器検査の実施に全力をあげているところでありますので、皆様の御支援の程よろしくお願い申し上げます。

また、２００７年問題といわれ、熟練者から若手への技術の継承をいかに行うかが課題となっておりますが、皆様におかれましては、保安技術や保安に取り組む意識もしっかりと引き継いでいただきたいと思います。安全への信頼は、産業の発展に不可欠の条件であります。当協会も、各種講習会・資格試験を通じて、少しでも皆様の従業員教育のお役に立てますことを願っております。当協会を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願いいたします。

当協会東北支部は、ご当地の保安確保に向けて、これからも微力を尽くす所存であります。今後も引き続き御支援・御協力を賜りますようお願いしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

第一章 高圧ガス保安協会の設立と地方組織の拡充

Ⅰ 高圧ガス保安協会の設立

昭和３０年代に入り戦後の急激な技術革新と日本経済の急成長に伴い、高圧ガスの製造形態の多様化と生産・加工技術も急速に発達してきました。その中で、関連事業所の増加による検査体制の整備、技術基準の充実がますます重要となり、規模の大型化、生産技術の急速な進歩の新たな事態に的確に対応する体制整備が必要となりました。

一方、生産や加工技術の高度化に対して、高圧ガス産業に携わる者の高度な知識も要求され、加えて液化石油ガスの急速な普及による販売事業者・一般消費者への技術指導・保安啓発等、教育の面でも高圧ガス保安の在り方・自主保安の在り方が芽生えてきました。

このように、保安意識の高まりの中、通商産業省（現:経済産業省）と業界との検討が重ねられ、高圧ガス保安行政補完組織及び自主保安体制の推進機関として、**昭和３８年１２月２０日**高圧ガス取締法に基づく特殊法人「高圧ガス保安協会」が設立されました。

なお、前身である社団法人「高圧ガス協会」は、自主保安確立のため業界の中心的な役割を果たし「高圧ガス保安協会」に承継し発展的に解消しました。

その後、**昭和５０年５月**、高圧ガス取締法の一部改正により、政府から協会への出資が定められ、協会業務に国の補助が導入され、名実共に高圧ガス保安の中核として位置付けられました。

そして、昭和５８年３月の第二次臨時行政調査会（第２臨調）の最終答申による特殊法人の改革により、検査制度の適正な運営を維持しつつ、自立化の原則に従い民間法人化とする方向が示されました。これに基づき官民挙げての具体化作業が進められた結果、国等による出資がなく役員の選任が自主的に行われ、事業の運営が事業収入で賄われ補助金等に依存しないとする「民間法人化された特殊法人」として改組され、**昭和６１年１０月１日**に新たなスタートを切りました。

Ⅱ 各支部の設立

高圧ガス保安協会の業務については、経済成長による産業の発展に伴い、主要業務である容器検査では、その製造メーカーが全国の地域にわたっているため、検査を行う地域事務所の設置が必要となり、さらには、講習の実施などの業務拡大に伴う支部の設置も急務となりました。

支部の設置としては、協会設置の翌年の昭和３９年４月大阪市に関西容器検査所を設置、また、東京には関東容器検査所が設置されましたが、その後関東検査事務所、東京検査事務所を経て昭和５５年度に本部に統合されました。

各支部の設置状況は次のとおりです。

▼ **近畿支部**は、前述のとおり、昭和３９年関西容器検査所として設立され、その後、昭和４１年関西検査事務所、昭和４４年大阪検査事務所を経て、昭和５０年大阪支部を併設、昭和６０年には両者を統合して、平成元年近畿支部となりました。

▼ **中部支部**は、昭和４４年名古屋検査事務所として設立され、その後、昭和５０年名古屋支部を併設、昭和５６年には両者を統合して、平成元年中部支部となりました。

▼ **九州支部**は、昭和４６年九州保安事務所として設立され、その後、昭和４８年九州支部に改組し、昭和５０年には九州検査事務所を併設し、昭和５６年に両者を統合して、九州支部となりました。

▼ **中国支部**は、昭和４８年広島検査事務所及び広島支部として設立され、その後、昭和５６年には両者を統合して、平成元年中国支部となりました。

▼ **北海道支部、東北支部、四国支部**は、昭和５８年の第二次臨調答申により、民間法人化による地方活動強化・組織の拡大及び国家試験事務の委任を受けるために昭和６２年にそれぞれ、北海道支部、**東北支部**、四国支部が設置されました。

III　東北支部設立の経緯

高圧ガス保安協会は、前述のとおり、昭和６１年１０月１日に民間法人化し、併せて地域への展開が図られることとなり、東北での国家試験事務の委任、地方事業拡大が急務となりました。そのため、当時仙台通商産業局（現東北経済産業局）のご協力・ご指導のもと、これまで東北地域において、高圧ガス工業の振興を図る目的により活動していた任意団体である「東北高圧ガス協会」を母体とした組織化や、事業継続・拡大などの検討が重ねられた結果、昭和６２年４月仙台市に**「高圧ガス保安協会東北支部」**を設置しました。

また、東北各県及び関係団体の協力を得て、教育・試験事務所を東北六県に開設、試験事務を委託して地方業務の拡大、組織整備が行われました。

一方、既設の「東北高圧ガス協会」の趣旨・活動を継承する組織として、東北地域の高圧ガス関連事業所等を協賛者とした高圧ガスの保安に関する技術交流会及び情報交換等の諸事業を通じて保安意識の高揚、高圧ガス保安の推進を図ることを目的とした組織**「高圧ガス保安協会東北支部協賛会」**を東北支部に併設しました。

東北支部に併設されたことにより、東北高圧ガス協会は、発展的に解散となりました。

設立当時の東北支部組織は、支部長（日本酸素㈱東北支社長）、事務局長代理、事務補助員の体制でありましが、平成２年５月から支部検査員によるＣＥ設備の保安検査、その後特定設備検査、高圧ガス設備試験等が開始され、現在では、支部長、事務局長、検査員、事務職員、特別検査員、臨時事務補助員（支部長、特別検査員は非常勤）の体制となり、その事業も拡大し、一層充実されました。

また、東北支部協賛会の組織は、会長（支部長が兼務）、運営審議会、企画部会、監事から成り、事業は、運営審議会において審議・議決を経て決定されます。平成１９年３月末現在の協賛会の会員数は３２３事業所となっています。（前「東北高圧ガス協会」会員数は１０２事業所）

１．支部主要業務（詳細は第二章に記載します。）

（１）検査業務等

高圧ガス保安法等に基づく検査業務を実施。

・特定設備検査
・高圧ガス設備試験等
・ＣＥ保安検査
・ＣＥ移設性能検査
・簡易ガス事業にかる特定ガス工作物の使用前検査
・ＬＰガス警報器検定
・委託検査
・容器にかかるガス名変更
・容器所有者登録（官庁関係分）

（２）一般高圧ガス関係講習・技術検定業務

高圧ガス保安法に基づく一般高圧ガス関係講習・技術検定業務を実施。

平成１８年度の実施講習は、１１コース、１，０３９名。（対前年度比 115.6%）

また、法令に準じる講習、自主講習等を開催。

このうち冷凍空調施設工事事業所認定に係る保安管理者講習は、高圧ガス保安協会本支部の中でも東北支部のみが実施。

（３）国家試験業務

高圧ガス保安法に基づく東北地域の「大臣試験」及び「宮城県知事試験」を当支部にて仙台市で実施。平成１８年度の受験者数は、１１科目、８９３名。（対前年度比 101.1%）

（４）高圧ガス関係書籍販売業務

高圧ガス関係の書籍の販売業務。平成１８年度の販売実績は約 2,500 冊。講習開催時の販売のほか、近年ではインターネットからも販売。

（５）高圧ガス保安東北大会の開催

関東東北産業保安監督部東北支部のご支援及び東北地域高圧ガス関係団体との共催で、高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式及び記念行事（記念講演、懇親パーティー）等から成る「高圧ガス保安東北大会」を、毎年１１月に開催。それぞれの年の話題となった著名人等を特別講師に招き、関係者の情報交流を重ね、もって保安意識の醸成を図る。

なお、開催にあたり、２月、７月には大会運営会議を開催して運営要領を検討。

（６）ＩＳＯ取得に係る推進業務

当協会は、平成６年に(財)日本適合性認定協会（ＪＡＢ）から認定・登録された審査登録機関（品質マネジメントシステム）であり、平成８年には環境マネジメントシステム審査業務も開始し、その後、労働安全衛生（OHSMS）審査登録機関として全国の支部と連携して業務にあたり、東北支部でも東北地域の企業及び自治体のＩＳＯ取得支援のための営業活動を実施。

ＫＨＫ-ＩＳＯ審査センターによる東北地区の審査登録累計件数は、平成１９年１月現在「ＩＳＯ９０００シリーズ」２１件、「ＩＳＯ１４００１」８件。

（７）「高圧ガス保安協会東北支部協賛会」の運営審議会及び企画部会の開催

毎年４月から５月にかけて、会長（支部長）、各委員等の出席のもと、当支部協賛会における前年度の業務報告及び当該年度の事業計画等を審議するため、両会議を開催。

（８）技術交流会の開催、協賛会会長表彰の実施

当支部協賛会会員に対し、最新の技術情報等提供のための講演会、会員同士の情報交換の場として、また、会員企業における高圧ガス保安に顕著な功績をあげた優良事業所、保安功労者、優良製造保安責任者等、優良輸送事業所等表彰（協賛会会長表彰）の授与を行う「技術交流会」を毎年７月に開催。

（９）その他

東北地域行政機関、関係団体、会員事業所等への情報提供、情報交換等の諸会議への参加を通じて高圧ガスにかかる保安の推進、その支援のための活動を実施。

２．支部事務所の経過

東北支部は、昭和６２年４月の設立時において、仙台市本町三丁目１－１７の「やまふくビル」４階に事務所を置いて業務を開始しました。

ここは、仙台合同庁舎（当時の仙台通商産業局入居ビル）の南側向かいに位置します。

その後、支部事業の拡大に伴い業務量も増大し、事務所が狭隘となり、平成１１年３月末に現在の事務所（仙台市青葉区上杉）に移転しました。

◆ 昭和６２年４月１日～
平成１１年３月２６日

〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目
１番１７号　やまふくビル
４階１号室　11.0 坪(36.3 ㎡)

◆ 平成１１年３月２７日　～　現在

〒980-0011 仙台市青葉区上杉
三丁目３番２１号
上杉ＮＳビル４階
20．27 坪(66．9 ㎡)
TEL 022-268-7501
FAX 022-211-0154
E-Mail　tohoku@khk.or.jp

「支部２０年の歩み発行に寄せて（想い出）」（初代事務局長：佐藤 吉彦）

「榮える産業支える保安」あればこそ！

筆者（上右）伊東検査員とダニエル・カール氏

小職が本協会にお世話になりましたのは、平成 5 年 5 月から同 12 年 5 月までの 7 年間です。

毎年 11 月開催の平成 5 年の「第 7 回高圧ガス保安東北大会（表彰）」に、ダニエル・カール氏を記念講演者に招き、その後も大会毎の講演者として浅利香津代さん、中村敦夫氏、山田久志氏、樫山文枝さん、榎本勝起氏ら多彩な方々をお迎えするなど、小職在任中は、東北支部の委員の皆様と、このように大会開催に趣向を凝らし、“保安に心のよりどころ”として、それを結晶させつつ、高圧ガス種ごとの講習会・試験を始め、運営審議会、保安訓練、ＣＥなどの機器検査の推進に務め、平成 8 年東北支部設立 10 周年を迎え、そして、この度、20 周年を記念することとなりましたことは誠におめでたく、心よりお祝いを申し上げる次第です。

特に、民間法人化を進めつつありました本部の野口一郎会長とは、家族ぐるみのご交誼を賜わり、奥様と名所山寺の石段を登ったことなど、仙台への想いを深く寄せられることもエピソードとして記させて戴きました。

また、小生は、宮城県の田沼亮会長様をはじめ東北 6 県の高圧ガスご担当の多くの皆様と交流をすることに恵まれ、さらには本部及び全国各支部の事務局長の方々ともご親交できましたことは、ほんとうに充実した職場環境に恵まれ、高圧ガス保安という仕事の事務分野を通じて有意義な人生を過ごすことができました。本紙面をお借りして皆々様に心から感謝申し上げます。

さらに特筆すべきは、本部の機関誌である“ひろば”でありますが、そこには、保安に対する心と決意、そしてファミリーを大切にすることのかけがえのない情報交流の場として、拝見するたびに、これこそ KHK の精神的原点であるものと思っております。

翻って、平成 5 年当時の東北通産局長は、佐々木恭之助氏（現東北電力㈱常務取締役 東北通産局 OB 会会長）であり、また、初代支部長が故･久本武志氏で 5 期務められ、そして当時の東北支部長は、本記念誌にもありますように、富本昭雄氏（技術系）であり、両氏は共にとても明るく広い心をお持ちで、各位には、高圧ガス関係業界の方々に接し、業界を牽引されましたことが今更のように追想され、東北支部の伝統の重みがひたひたと迫って参ります。

最後に、“榮える産業！支える保安”のキーワードは、今も私の座右の言葉として、燦然としておりますことを申し上げ、この度の支部設立２０周年記念に当り、重ねてお祝いを申し上げ、KHK が今後共、地域の保安に、さらには国際的にもますますご貢献を果たされますことをお祈り申し上げます。

東北支部初代事務局長　佐藤　吉彦（平成 5 年 5 月～平成 12 年 5 月）

「支部２０年の歩み発行に寄せて（想い出）」（前事務局長：山川 雅美）

「東北に活力をいただきました！」

私が東北支部事務局長として在任したのは、平成１５年１１月から１８年５月までの２年７ヶ月という短い期間でした。

前任の嘉藤事務局長が長期入院を余儀なくされていたこともあり、事務引き継ぎもできないままＫＨＫ本部（液化石油ガス部）から赴任いたしました。

本部勤務が長く、最近まで本部から支部事務局長へ転任する制度がなかったこともあり、東北地区勤務は全く初めての経験でした。地元業界の中での東北支部の位置づけ、周辺環境等何も分からないままでしたが、支部の皆様の協力を得ながら手探りで動き始めました。

事務局長就任が１１月という時期であったことから、いきなり約９００人を対象に実施する国家試験の責任者となり緊張を強いられましたが、例年のように東北経済産業局の多大のご支援を得て、大きな問題もなく終えることができました。

次いで、高圧ガス保安東北大会が同じ１１月に控えていました。折からベガルタ仙台がＪ２へ降格になるかどうかの瀬戸際に立たされていて、Ｊ１での一試合一試合の結果に一喜一憂していた時期でした。この大会で特別講演講師をお願いしていた「東北ハンドレッド」(ベガルタ仙台の運営会社)の京極　昭社長に講演いただけるものかどうか、直前までハラハラして胃が痛くなる思いをしましたが、無事に講演をしていただき、初めての大会を乗り切ることができ胸を撫で下ろしたものです。

ところが、しばしの安堵も束の間、翌１２月には嘉藤前事務局長の葬儀を執り行わなければならなくなったことは、本当に痛恨の極みでした。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

私の仙台における１年目は、このようにあっという間に暮れたのでした。

本部に長く在職していたことから、東北経済産業局を初め、東北地区の高圧ガス、ＬＰガス関係の団体、業界の何人かの方に面識がありましたので、その方達を通じて少しずつ地域の環境になじんで行くことができたのは幸でした。

丸１年を経過して、支部の業務をひととおり経験したころから、支部協賛会の会員の皆様に講習会、技術交流会、保安大会の案内を単発的に出すだけでは申し訳ないと思うようになりました。

そこで、職員がネーミングに知恵をしぼり、杜の都仙台から発信するに相応しい「杜の栞」と名付けたささやかな会報を、１７年５月から発行することとしました。できれば毎月、少なくとも隔月に発行することを目指して、これは今も続いておりますが、千葉現事務局長が写真をふんだんに採り入れる等さらに充実させながら継続されていることを喜んでおります。

支部在任中の出来事で忘れられないのは、１６年１１月に、プロ野球球団「東北楽天ゴールデンイーグルス」が仙台に誕生し、１７年４月１日、対西武戦で新装なったホーム球場に颯爽と登場したことです。

（次頁に続く）

（前頁から）

ベガルタ仙台がＪ２に降格となり、少し元気をなくしていた地元に新たな活力を与えてくれたことは、仙台、宮城のみならず東北地区全体にとっても画期的なことでした。

支部は、高圧ガス保安共済会（レインボークラブ）事務局も担当していますから、同クラブ会員へのサービスとしてフルキャストスタジアムへの招待を提供することができました。全国的にみて不十分だった東北地区会員へのサービスが、いささかでも改善されたものと思っています。

大雨の中、満員に近い観客に混じって、私達支部職員一同真新しいスタジアムでお揃いのクレムゾンレッドの雨合羽を身にまとい、イーグルスの応援に興じたことも楽しい思い出です。

日本の景気が少しずつ回復しているとはいえ、なかなか実感として現れない東北地区ですが、支部独自の「技術セミナー」を企画したり、技術交流会、保安大会に著名な講師を迎え、沢山の会員の方にご参加いただきました。その機会にいろいろと情報交換させていただき、東北地区の業界にも活力が戻りつつあると少しずつ手応えを感じておりました。

講習会後、仙台榴ヶ岡公園の桜（H18.4）
筆者（右）、左から伊藤特別検査員、長谷川講師

仙台生活３年目に入り、仙台を我が街として愛着を感じつつあった１８年６月、小生は再び本部に戻ることとなりました。

長くも短くも感じる支部在任中に、村瀬、佐藤両支部長を初め、支部の皆様、地元の多くの方々から戴いたご厚誼は身にしみてありがたく、今でも大きな「活力源」となって一際光を放っております。

行政改革大綱に基づく政府機関、地方自治体、公益法人等の幅広い改革が進められている現在、ＫＨＫは高圧ガス自主保安を促進する公的機関として大きな節目を迎えておりますが、支部も同様にこれからの歩むべき道を探りつつ進んでいかなくてはならない、極めて重要な時期にきていると思います。

この度東北支部が満２０年の節目を迎えられましたが、これを契機に今後ますます地域に根差した保安の中核として発展されますようお祈りしております。

東北支部第３代事務局長　山川　雅美（平成１５年１１月～平成１８年５月）

第二章　高圧ガス保安協会東北支部２０年の歩み

Ⅳ　高圧ガス保安協会東北支部の変遷

（１）支部長の経過

東北支部の設立は、昭和６２年４月に高圧ガス保安協会の民間法人化による自主保安の地域の中核として、地域への拡大と国家試験の実施等が契機となり、既設任意団体の「東北高圧ガス協会」を母体として前述のとおり設立されました。一方、この東北高圧ガス協会の趣旨・目的は「高圧ガス保安協会東北支部協賛会」に引き継がれました。詳細は本章「**Ⅶ 高圧ガス保安協会東北支部協賛会**」及び**第三章資料編「11. 高圧ガス保安協会東北支部協賛会運営規程、入会案内」**を参照してください。

東北支部の支部長の選任については、民間法人化の趣旨を勘案し、民間起用が検討され、東北地域での高圧ガス関連企業として地域展開している当時の日本酸素株式会社東北支社の支社長をあてることとなり、初代支部長に久本武志が就任しました。その後、次表「**Ⅳ-1 東北支部長歴任の経過**」のとおり、現在の第８代支部長 佐藤敏男に引き継がれています。

なお、平成１６年１０月から日本酸素㈱と大陽酸素㈱との合併により大陽日酸株式会社に社名が変更されています。

【Ⅳ-1 東北支部長歴任の経過】

職　　名	氏　　名	期　　間
支　　部　　長 （日本酸素㈱東北支社長）	久本　　武志	S62．4．1 ～ H 3．11．30
	富本　　昭雄	H 3．12．1 ～ H 6．6．29
	御手洗　　潤	H 6．7．1 ～ H 8．3．31
	谷口　　彪	H 8．4．1 ～ H10．7．15
	原　　文雄	H10．7．15 ～ H12．2．29
	扇谷　　高志	H12．3．1 ～ H15．4．1
	村瀬　　直良	H15．4．1 ～ H16．4．1
平成 16 年 10 月１日～ （大陽日酸㈱常務執行役員東北支社長）	佐藤　　敏男	H16．4．1 ～ 現在

（歴代東北支部長）

初代支部長　**久本 武志**
（S62.4.1～H3.11.30）

第２代支部長　**富本 昭雄**
（H3.12.1～H6.6.29）

第３代支部長　**御手洗　潤**
（H6.7.1～H8.3.31）

第４代支部長　**谷口　彪**
（H8.4.1～H10.7.15）

第５代支部長　**原　文雄**
（H10.7.15～H12.2.29）

第６代支部長　**扇谷　高志**
（H12.3.1～H15.4.1）

第７代支部長　**村瀬　直良**
（H15.4.1～H16.4.1）

第８代支部長　**佐藤 敏男**
（H16.4.1 ～）

（２）事務局長・職員等の経過

支部設立時の事務局の体制は、支部長企業の日本酸素㈱から出向した事務局長代理と当時事務補助員の２名からスタートしました。

その翌年の昭和６３年には、当時の仙台通商産業局（現東北経済産業局）出向者から事務局員、平成元年には事務局長代理（同局出向者）として就任しました。その翌年平成２年には同社から検査員が配置され、その後、平成５年５月には同局退職者が初代事務局長として就任し、事業拡大・業務量の増加に伴い事務補助員も採用されました。

平成１２年には２代目の事務局長（同局退職者）を迎えましたが、病気等もあって、平成１５年には、本部部長から事務局長に就任し、平成１８年６月からは、東北経済産業局退職者が事務局長に就いています。

設立の昭和６２年からの事務局員の経過は次表「**Ⅳ-2 事務局職員等歴任の経過**」のとおりです。

【Ⅳ-2 事務局職員等歴任の経過】

職　　名	氏　　名	期　　間
事務局長（代理）	上野　昭夫	S62．4．1 ～ H元．7．31
	梁川　功	H元．6．1 ～ H 3．8．31
	竹田　廣一郎	H 3．9．1 ～ H 5．5．13
事務局長	佐藤　吉彦	H 5．5．13 ～ H12．5．10
	嘉藤　壽郎	H12．5．11 ～ H15．10．31
	山川　雅美	H15．11．1 ～ H18．6．1
	千葉　康典	H18．6．2 ～ 現在
事務局員	菅原　由香里	S62．4．1 ～ 現在
	森谷　甚栄	S63．4．1 ～ H 2．3．31
事務補助員	深山　朗子	H 6．5．9 ～ H 7．3．31
	檜山　ゆう子	H 7．4．1 ～ 現在

（３）検査員の経過

当支部での本格的な検査は、平成２年５月に日本酸素㈱から出向検査員が配置され、支部主体の検査として「ＣＥの保安検査、ＣＥ移設性能検査」が行われ、その後、「ＬＰガス警報器検定」、平成６年度からは「高圧ガス設備試験等」、さらに平成１０年度からは「委託検査」、平成１１年度からは「特定設備検査」、その翌年平成１２年度からは「特定ガス工作物使用前検査」と幅広く各種検査を実施し、現在に至っております。

支部の検査員の経過は、次表「**Ⅳ-3 検査員歴任の経過**」のとおり、当時から日本酸素㈱の出向検査員により検査が行われております。

他方、ＣＥ保安検査等については、平成３年度以降、南東北３県の検査委託に対応するため、東北地域の関連企業から検査経験・知見をもった「特別検査員」を委嘱して検査を実施し、現在も継続して行われております。

【Ⅳ-3 検査員歴任の経過】

職　　名	氏　　名	期　　間
検　　査　　員	白山　　吉克	H 2. 5. 1 ～ H 5. 3. 31
	伊東　冨二男	H 5. 3. 10 ～ H 9. 3. 9
	秋葉　　宜伸	H 9. 3. 10 ～ H14. 12. 31
	中島　　栄喜	H15. 1. 1 ～ 現在
特　別　検　査　員	小松　　昭治	H 3. 6. 1 ～ H 6. 5. 31
	沼沢　　慎治	H 6. 10. 1 ～ H12. 1. 31
	岡部　　武	H 7. 10. 1 ～ H 7. 11. 30
	鈴木　　重昭	H12. 2. 1 ～ H13. 7. 31
	渋谷　　満彦	H13. 8. 1 ～ H15. 3. 31
	小松　　昭治	H15. 7. 1 ～ H16. 12. 31
	伊藤　成次郎	H17. 1. 1 ～ 現在

Ⅴ　業務の実施状況

（１）検査、試験等

支部の検査体制は、設立当時からの「国家試験・講習事務」の他に「高圧ガス容器所有者登録・同登録更新等」事務、一方、検査関係では、「ＣＥ保安検査・移設性能検査」、「ＬＰガス漏れ警報器検定」、「ＦＲＰ複合容器検査」が検査対象でありましたが、支部設立当初においては、検査体制が整備されていないことから、本部の支援によるものでありました。これらの検査の内、ＣＥ保安検査等は南東北（宮城・山形・福島県）を対象に当支部が主に検査を実施し、残りの北東北（青森・岩手・秋田県）では、高

高圧ガス設備検査 実施風景

圧ガス保安協会の委嘱検査員による検査が実施されております。

当支部検査員による検査が主体的に行われたのは、平成２年度に支部専任の検査員が配備されたことにより実施されました。
平成２年当時の検査は、「ＣＥの保安検査、ＣＥ移設性能検査」が主な検査でありましたが、平成３年度からは「ＬＰガス警報器検定」も開始されました。
その後、検査経験が積み重なることにより、その検査資質も高められ、検査実績も上がり、平成６年度以降では「高圧ガス設備試験」の本格的実施に加え「委託検査」や「特定設備検査」もこの頃から実施されています。

さらに、平成１２年度からは、認定検査機関として「特定ガス工作物使用前検査」も新たに検査の対象となり、平成１７年度からは「ガス名変更」事務も新たに追加しました。

一方、「容器所有者登録・更新」については、容器表示に替わる登録制度として、支部設立当時の昭和６２年度から官公庁等の関連機関からの容器所有者登録を行っております。

なお、「ＦＲＰ複合容器検査」については、当支部では平成６年度から平成８年度頃に検査立会による検査を実施しておりましたが、その後の検査は、民間検査機関が検査を行っております。

他方、ＣＥ設備に関する保安検査の的確な実施・標準化に資することを目的とした「ＣＥ東北ブロック会議」を毎年３月に開催し、関東東北産業保安監督部東北支部保安課及び東北六県行政機関のご指導のもと、ＣＥ検査事務所間の連携強化を図るため、検査員相互の情報交換会議を開催しております。

支部設置の昭和６２年度から現在までの検査を実施した時期の経過については、次表「**Ⅴ-1 検査実施時期経過状況**」のとおりです。
また、平成１８年度の検査実施状況については、次頁の「**Ⅴ-2 平成１８年度の検査実施結果**」のとおりです。

さらに、昭和６２年度の支部設立から各年度ごとに実施した各種検査の実績状況は、次の「**Ⅴ-3 高圧ガス関係検査実績状況**」（Ｐ18）及び資料編「3. 検査等の実施状況」のとおりです。

【Ⅴ-1 検査実施時期経過状況 】

検　　査　　区　　分	実　施　時　期
①　容器所有者登録・更新等（行政機関等）	昭和６２年度～
②　ＣＥ保安検査	平成　２年度～
③　ＣＥ移設性能検査	平成　２年度～
④　ＬＰガス警報器検定	平成　３年度～
⑤　高圧ガス設備試験等	平成　６年度～
⑥　委託検査	平成１０年度～
⑦　特定設備検査	平成１１年度～
⑧　特定ガス工作物使用前検査	平成１２年度～
⑨　ガス名変更	平成１７年度～
⑩　ＣＥ東北ブロック会議（検査員会議）	平成１０年度～

● 平成１８年度の検査実績

平成１８年度における検査の実施結果状況は、次表「**Ⅴ-2 平成１８年度の検査実施結果**」のとおりです。検査件数の合計では、１，１３４件（前年度比 70.1%）となり、手数料金額の合計では１５，２４１千円（前年度比 91．8%）となっています。

特に、高圧ガス設備試験等、特定設備検査では、受注動向などにより検査件数が変動しますが、受検事業者が大臣認定を取得することなどによっても検査の件数が変化します。

【Ⅴ-2 平成１８年度の検査実施結果 】

検　査　区　分	１７年度実績（件数）	１８年度実績（件数）	１８年度手数料（千円）	前年度比（%）
ＣＥ保安検査	５５	５０	３，３２６	84.4%
ＣＥ移設性能検査	２１	１５	８３１	67.8%
高圧ガス設備試験等	９１２	２４１	１，４４５	39.1%
委　託　検　査	９	７	７４９	151.5%
特定設備検査	１７	４４	１，６４８	232.2%
特定ガス工作物検査	１３	２０	１，１５１	144.2%
ガス名変更	４３８	６００	６３０	-
ＬＰガス警報器検定	１５３	１５７	５，４６１	103.4%
合　計	１，６１８	１，１３４	１５，２４１	91.8%

● 検査実績の推移（昭和６２年度～現在）

支部設立から現在までの検査の実績状況は、次表「**Ⅴ-3 高圧ガス関係検査実績状況**」のとおりです。

【Ⅴ-3 高圧ガス関係検査実績状況】　　(単位:件数)

検査項目年次	ＣＥ保安検査	ＣＥ移設性能検査	高圧ガス設備試験等	委託検査	特定設備検査	特定ガス工作物検査	ガス名変更	ＬＰガス警報器検定	容器所有者登録件数
Ｓ６２	0	0	0	0	0	—	—	0	６４
Ｓ６３	0	0	0	0	0	—	—	0	8
Ｈ　元	0	0	0	0	0	—	—	0	６５
Ｈ　２	５５	5	0	0	0	—	—	0	8
Ｈ　３	４２	5	0	0	0	—	—	４８	3
Ｈ　４	８１	1	0	0	0	—	—	１４１	５６
Ｈ　５	５１	3	0	0	0	—	—	１４３	8
Ｈ　６	５９	9	３５	0	0	—	—	１３９	1
Ｈ　７	８９	5	２７２	0	0	—	—	１６７	５５
Ｈ　８	５８	8	２１９	0	0	—	—	１５６	7
Ｈ　９	３４	１３	１０９	0	0	—	—	１３３	1
Ｈ１０	４４	7	９３	1	0	—	—	１５３	５２
Ｈ１１	３６	１４	１０４	2	2	—	—	１３５	6
Ｈ１２	３６	１６	８３	6	1	3	—	１３７	1
Ｈ１３	４３	8	３１３	4	1	8	—	１１６	５１
Ｈ１４	５１	１０	７４	8	6	１６	—	１２０	6
Ｈ１５	３５	２４	３８５	7	4	１７	—	１２４	1
Ｈ１６	６７	１３	９５２	１４	２０	２７	—	１３２	４９
Ｈ１７	５５	２１	９１２	9	１７	１３	４３８	１５３	9
Ｈ１８	５０	１５	２４１	7	４４	２０	６００	１５７	2

＊：東北支部における検査の実績（本部実施分は含まない）
　　ＦＲＰ複合容器の検査は、Ｈ６～８年頃実施していたが、その後は民間機関にて実施
＊１：ＣＥ保安検査等は、Ｈ２以降支部が実施（ただし、数字は南東北３県分）
＊２：高圧ガス設備試験等は、Ｈ６から、特定設備検査は、Ｈ11 年から支部が実施
＊３：高圧ガス設備試験等は、その経済動向などから変動が大きい。また、一部企業の大臣認定取得等からも変動が生じる
＊４：特定ガス工作物検査は、認定検査機関が実施可能、当支部では平成１２年度から検査実施
＊５：ＬＰガス警報器検定は平成３年 12 月より東北支部で検定開始
＊６：容器所有者登録件数は、１回／３年毎の更新となるため、数字が変動する

（２）講習・技術検定

① 高圧ガス保安協会では、毎年、高圧ガス法に基づく保安講習として、高圧ガスの製造、販売、消費等の作業現場において、高圧ガス取扱に従事する者を対象に経済産業（前：通商産業）大臣及び都道府県知事が行う試験の科目免除保安講習及び検定試験を行ってきています。（協会本部では昭和３９年から実施）

昭和５０年５月の高圧ガス法改正により、高圧ガス製造事業所の保安管理体制の充実化により、「作業主任者」から現在の「製造保安責任者」制度に移行しました。これに伴い、協会が実施する保安講習も９種類（甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学（液化石油ガス・特別）、第一種冷凍・第二種冷凍・第三種冷凍機械に拡大してきました。また、このときの法改正では、保安係員、保安主任者、保安企画推進員は、当協会が行う保安講習を３年に１回受講（定期再講習）することが定められ、昭和５１年から実施しております。（平成９年４月１日より、第２回目以降は５年に１回に改正）

さらに、都道府県知事が行う、高圧ガスの販売業者関係の試験の科目免除講習及び技術検定についても実施しております。

他方、これ以外の高圧ガス法による講習として、a.移動監視者資格講習（平成１９年度からＬＰガスと全ガスの２区分化）、b.特定高圧ガス取扱主任者資格講習、c.液化石油ガス法による資格講習、また、d.自主講習として、自主保安基準の制定により資格者、責任者等の養成を目的に講習を実施しております。

なお、講習申込み方法については、平成１７年度からは、これまでの書面申込みに加えインターネットから申込みができることとなり、一層事務の合理化が図られております。（手数料もインターネット申込みによる場合は割引料金となりました。）

講習実施風景

当支部では、これらの講習及び技術検定のうち、製造保安責任者（甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学（特別））、販売主任者（第一種）講習及び技術検定、また、保安係員等の定期再講習を行ってきており、併せて準法定･自主講習として、a.移動監視者講習、b.特定高圧ガス取扱主任者講習、c.ＣＥ（コールドエバポレータ）受入側保安責任者講習、d.冷凍空調施設工事事業所保安

管理者講習、e.法令セミナー（国家試験法令受験対策）、f.液化炭酸ガス保安講習（炭酸ガス工業会と共催）などの講習及び技術検定を実施しております。これら当支部が現在まで実施している講習の実施期間の状況は、次表「**Ⅴ-4 講習等実施経過状況**」のとおりです。

特に、冷凍空調施設工事事業所における保安管理者講習は、冷凍空調施設の設置・修理の工事等を実施する事業所の認定に必要な「冷凍空調工事保安管理者」養成講習であり、当協会では東北支部のみが実施しております。

現在までの各年度毎の詳しい講習・検定実績は、資料編「4. 講習･検定実施状況（昭和62年度～）」のとおりです。

また、「冷凍空調工事保安管理者」講習実施状況は、資料編「6. 冷凍空調工事保安管理者講習･検定実施状況（平成元年～）」のとおりです。

【Ⅴ-4 講習等実施経過状況 】

講　習　名	実　施　期　間　（年 度）	区分等
・甲種化学	平２年～現在	A
・甲種機械	平元年～現在	A
・乙種化学	昭６２～現在	A
・乙種機械	昭６２～現在、年２回実施	A
・丙種化学（特別）	昭６２～現在、年２回実施	A
・第一種販売	昭６３～現在	A
・保安係員（一般）	昭６２～現在、年２回実施	A（検定無）
・移動監視者（甲・乙、Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ類）	昭６２～現在、（甲乙区分は平８まで）（平19からは２区分化）	B
・移動監視者資格切替 注）	平１９～２１（予定）	B
・特定取扱主任者（酸素･塩素・特殊高圧ガス）	平元～現在、（特殊高圧ガスは平３～現在）	B
・ＣＥ受入側保安責任者	平元～現在	C
･冷凍空調工事保安管理者	平６～現在	C
・法令セミナー	平６～現在	C

（区分）A 法定講習、技術検定
B 準法定講習
C 自主講習、セミナー

注）移動監視者切替講習は、平成１９年度よりⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ類統合による切替講習

② 法定講習以外に「自主講習」として当支部が自主的に開催している講習については、法令・基準の改正、保安関連セミナー、国家試験受験対策法令講習など高圧ガス保安に関連した幅広い分野の講習・セミナーを実施しております。

これまで実施しました自主講習・セミナーの具体的な内容については資料編「7. 技術講習会･セミナー等実施状況(昭和62年度～)」のとおりです。

③ 他方、支部設立以降、毎年３月には「講師懇談会」を開催し、講師間の意見交換を通じ、講習内容の充実や円滑な運営に努めております。

④ 平成１９年度実施する講習と講師の予定は、次表「**Ｖ-5 平成１９年度 講習講師一覧（計画）**」のとおりです。

【Ｖ-5　平成１９年度 講習講師一覧（計画）】　　**（敬称略）**

講習の種類		講師名 法令	学識	保安管理技術	備考
甲種化学		草野　哲也（草野司法労務総合事務所長）	横山　千昭（東北大学教授）	長谷川 英晴（ｼﾞｬﾊﾟﾝﾌｧｲﾝﾌﾟﾛﾀﾞｸﾂ㈱）	
甲種機械		草野　哲也	廣野　周一（宮城高専名誉教授）	伊藤 成次郎（東北支部特別検査員）	
乙種化学		草野　哲也	横山　千昭	長谷川 英晴	
乙種機械		草野　哲也	廣野　周一	久保田 裕士（大陽日酸㈱）	
丙種化学（特別）		草野　哲也	廣野　周一	原田　裕司（大陽日酸㈱）	
第一種販売		伊藤 成次郎		鈴木　重昭（宮城県保安管理員）	
保安係員（一般）		中島　栄喜（東北支部検査員）	鈴木　　明（産総研東北ｾﾝﾀｰ）	久保田 裕士	
移動監視者 同　切替 注)		伊藤 成次郎	伊藤 成次郎	伊藤 成次郎	
特定取扱主任者	酸素	伊藤 成次郎	藍場　幹雄（大陽日酸㈱）	伊藤 成次郎	
	塩素	伊藤 成次郎	藍場　幹雄	鈴木　重昭	
	特殊高圧ガス	伊藤 成次郎	鈴木　時治（大陽日酸㈱）	藍場　幹雄	
ＣＥ受入側保安責任者		押切　將美（秋田液酸工業㈱）		押切　將美	

講習の種類	講師名			備考
	法令	学識	保安管理技術	
冷凍空調施設工事事業所認定保安管理者	「基礎講習」 中山　史郎 （東北支部専任講師）	「付加講習」 中山　史郎	「保安確認講習」 中山　史郎	
法令セミナー	草野　哲也			

注）移動監視者講習は、平成１９年度より２区分され、Ⅱ(ＬＰｶﾞｽ)とⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ類を統合して一本化（全ｶﾞｽ対応）したため、既存資格者に対する全ｶﾞｽ適用の切り替え講習実施予定

⑤ 各講習の講師は、経済産業局、宮城県、福島県（H11 のみ）の行政機関を始め、東北大学教授、国立宮城高専名誉教授、日本酸素㈱東北支社（現:大陽日酸㈱）を始め、東邦アセチレン㈱、東北石油㈱、㈱カメイ、北日本酸素㈱、㈱仙台サンソセンター、ＮＳエンジニアリング㈱のほか多くの関係企業から講師を派遣していただき現在に至っております。
　なお、法令講習では、行政機関担当者等の講師派遣により実施してきましたが、平成１５年以降は、協会関係者及び関係企業が講師を務めております。

⑥ 当支部設置から現在に至る歴代の講師の方々については、次表「**Ⅴ-6 歴代講師一覧**」のとおり、多くの関係機関から講師として講義を行っていただいております。（年度途中に交代された講師の方については、一部記載を省かせていただきました。）

⑦ また、設立から各年度ごとに実施した講習講師についての詳細一覧は、資料編「5. 講習科目別の担当講師一覧（昭和６２年度～）」のとおりです。

【Ⅴ-6 歴代講師一覧 】

（法　令）　　**（敬称略）**

講習区分	講師名（所属）	実施年度	種類
法令	・経済産業局、宮城県（福島県）高圧ガス担当者	Ｓ６２～Ｈ１５	甲、乙、丙、一販、特定取扱、移動監視者、保安係員
	・伊藤 成次郎 （日本酸素、秋田液酸工業、KHK）	Ｓ６２～	甲、一販、移動監視者、保安係員
	・中村　正司 （福島共同ｶﾞｽ、KHK）	Ｈ１１～Ｈ１８	特定取扱
	・渋谷　満彦 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ㈱、宮城県）	Ｈ１１～Ｈ１６	移動監視者
	・草野　哲也 （司法労務総合事務所）	Ｈ１４～	甲、乙、丙、保安係員、法令セミナー(Ｈ８～)
	・中島　栄喜 （NS ｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ、KHK）	Ｈ１１～	甲、一販、保安係員
	・ＫＨＫ職員・検査員 （小川源治、秋葉宣伸、山川雅美）	Ｈ１２～	乙、丙、一販、特定取扱、移動監視者、保安係員

（学　識）

講習区分	講　師　名（所 属）	実　施　年　度	種　　類
学　　識	・廣野　周一 (宮城高専名誉教授)	Ｓ６２～	甲、乙、丙、保安係員
	・高橋　信次(東北大学非水研、 反応化研教授、名誉教授)	Ｓ６２～Ｈ６	甲、乙
	・横山　千昭(東北大学反応化研、 多元物質科学研教授)	Ｈ　７～	甲、乙
	・高野　一郎 (カメイ)	Ｓ６２～Ｈ４	丙、特定取扱、保安係員
	・伊藤 成次郎 (日本酸素、KHK)	Ｓ６２～	移動監視者
	・小松　昭治 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ）	Ｈ元～Ｈ４	移動監視者
	・中村　正司 (日本酸素、福島共同ｶﾞｽ、KHK)	Ｈ　３～Ｈ１８	特定取扱
	・中島　栄喜 (日本酸素、NSE、KHK)	Ｈ　４～Ｈ１４	移動監視者、特定取扱
	・松野　功次 （日本酸素）	Ｈ　４	移動監視者
	・渋谷　満彦 (東邦ｱｾﾁﾚﾝ、宮城県)	Ｈ　５～Ｈ１６	移動監視者
	・吉澤　俊一 (日本酸素、大陽日酸)	Ｈ１５～Ｈ１７	特定取扱、移動監視者
	・今野　仁康 (日本酸素)	Ｈ１５	特定取扱
	・鈴木時治 (大陽日酸)	Ｈ１８～	特定取扱
	・國安治隆 (大陽日酸)	Ｈ１８～	移動監視者

（保安管理技術）

講習区分	講　師　名（所 属）	実　施　年　度	種　　類
保安管理技　術	・高野　一郎 (カメイ)	Ｓ６２～Ｈ元	乙
	・金高　力 (日本酸素)	Ｓ６２	乙、丙、保安係員
	・橋本　郁郎 (日本酸素)	Ｓ６２～平元	甲、乙、丙、保安係員
	・伊藤 成次郎 (日本酸素、秋田液酸工業、KHK)	Ｓ６２～	甲、乙．丙、一販、特定取扱、移動監視者、保安係員
	・萩田　穣 (東北石油)	Ｈ２～Ｈ５	甲、乙
	・小松　昭治 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ、東邦仙台 GS）	Ｈ元～Ｈ５	一販、特定取扱、移動監視者
	・松野　功次 (日本酸素)	Ｈ　２～Ｈ８	丙、保安係員
	・中村　正司 (日本酸素、福島共同ｶﾞｽ、KHK)	Ｈ　２～Ｈ１８	特定取扱、移動監視者

（保安管理技術　前頁続き）

講習区分	講　師　名（所 属）	実　施　年　度	種　　類
保安管理技　術	・土田　稔 (北日本酸素)	Ｈ　３～Ｈ５	甲
	・中島　栄喜 (日本酸素、NSE、KHK)	Ｈ　４～	乙、丙、特定取扱、移動監視者、保安係員
	・石塚　信二 （仙台ｻﾝｿｾﾝﾀｰ）	Ｈ　５～Ｈ８	乙
	・渋谷　満彦 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ、宮城県）	Ｈ　５～Ｈ１６	移動監視者
	・芳賀　宏文 (東北石油)	Ｈ　６、Ｈ８	甲、乙
	・鈴木　重昭 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ、いわき水素、宮城県）	Ｈ　６～	一販、特定取扱、移動監視者
	・茄子川　協 （北日本酸素）	Ｈ　６	甲
	・小林　光好 （幸栄運輸、KHK）	Ｈ　６～Ｈ１６	特定取扱
	・猪俣　宏 （東北大学工学部）	Ｈ　７	甲、乙
	・鈴木　和夫 （北日本酸素）	Ｈ　７～Ｈ１６	甲
	・長谷川 英晴 (日本酸素、大陽日酸㈱、ＪＦＰ)	Ｈ　９～	甲、乙
	・佐々木　淳 (日本酸素、仙台日酸)	Ｈ　９～Ｈ１２	乙、保安係員
	・伊東 冨二男 (日本酸素)	Ｈ１０	乙
	・影山　幸雄 (日本ﾊﾟｰｵｷｻｲﾄﾞ)	Ｈ１１	保安係員
	・村田　良 (日本酸素)	Ｈ１２～Ｈ１３	乙、特定取扱、保安係員
	・押切　將美 （秋田液酸工業）	Ｈ１２～Ｈ１７	保安係員
	・西周　明 (日本酸素)	Ｈ１３～Ｈ１４	特定取扱
	・和田　敏 (日本酸素、大陽日酸㈱、JIGA)	Ｈ１４～Ｈ１７	乙、保安係員
	・鈴木　富雄 (日本酸素)	Ｈ１４	丙
	・久保田 裕士 (日本酸素、大陽日酸)	Ｈ１５～	乙、丙、保安係員
	・藍葉　幹雄 (日本酸素、大陽日酸)	Ｈ１５～	特定取扱
	・山下　勉 (大陽日酸)	Ｈ１８	丙
ＣＥ受入側保安責任者	・経済産業局、宮城県、福島県	Ｈ　元～Ｈ１０	法令
	・小松　昭治 （東邦ｱｾﾁﾚﾝ、東邦仙台 GS）	Ｈ　元～Ｈ　５	学識、保安管理技術
	・沼沢　慎治 （東邦仙台 GS、東邦岩手）	Ｈ　６～Ｈ１５	法令、学識、保安管理技術
	・伊藤 成次郎（KHK）	Ｈ１６～Ｈ１７	法令、学識、保安管理技術
冷凍空調関係	・松原　英雄 （東洋工機、KHK）	Ｈ　６～Ｈ１７	基礎講習 付加講習 保安確認講習
	・中山　史郎 （ﾔﾏﾀﾞ技研、KHK）	Ｈ　６～	

＊講習会講師のうち、平成１５年までは行政機関（経済産業局、宮城県、福島県(H11YF のみ)）から担当者派遣。

（３）国家試験（高圧ガス製造保安責任者、販売主任者）

国家試験については、昭和６１年５月「高圧ガス取締法」「液化石油ガス法」の一部改正に伴い、翌年の昭和６２年度から大臣及び都道府県知事の委託を受け高圧ガス保安協会が実施しております。

この試験業務は、北海道・東北・四国の３地方支部の設立の端緒となった事業でもありますが、前述の法律に基づく、１２種類（製造保安責任者（*9種類）、販売主任者（２種類）、液化石油ガス法（設備士）であり、東北支部（宮城会場）では、大臣試験のほか、宮城県知事の試験を実施しております。

なお、液化石油ガス法の設備士試験は、実地試験を行うことなどから、宮城県試験事務所（宮城県エルピーガス協会）が実施しています。

試験の実施日は、昭和６２年度はそれ以前と同じ１１月の最終日曜日に実施されましたが、平成元年度から筆記試験日を繰り上げ、１１月の第二日曜日実施となり、その試験に係る事務も電算処理などにより合理化が図られ、平成１７年度からはインターネット申込みも採用され、一層の事務の合理化を行っております。

＊ 丙種化学は、液化石油ガス・特別の２種類区分としている。

● 試験実施スケジュール（年 間）

- **５月末　（官報公示）**
- **７月中旬　（試験案内配布開始）**
- **８～９月 １０日間　（受験願書受付）**
- **１１月第二日曜日　（筆記試験実施）**
- **翌年１月１０日頃　（知事試験合格発表）**
- **翌年１月末頃　（大臣試験合格発表）**

● 試験実施状況

平成１８年度の当支部実施（宮城会場）の試験は、「次表**Ⅴ-7 平成１８年度 宮城会場での試験状況（大臣・知事）**」のとおり１１科目、申込者８９３名（対前年度比 101.1%）です。

昭和６２年度からの詳細な試験実施状況は資料編「8. 高圧ガス製造保安責任者試験･販売主任者試験結果の推移（昭和62年度～）」のとおりです。

【Ⅴ-7 平成１８年度 宮城会場での試験状況（大臣・知事）】

試験の種類	申込者数	受験者数	合格者(率(%))
甲種化学	２５	２０	９（45.0）
甲種機械	３３	２５	１４（56.0）
乙種化学	３７	３５	１３（37.1）
乙種機械	８５	７７	２６（33.8）
丙種化学（液石）	８６	７８	２４（30.8）
丙種化学（特別）	１３３	１２４	６１（49.2）
第一種冷凍	５４	４３	１８（41.9）
第二種冷凍	７１	６４	３３（51.6）
第三種冷凍	１４６	１３４	７５（56.0）
第一種販売	６６	６２	４４（71.0）
第二種販売	１５７	１４６	７３（50.0）
合　　計	８９３	８０８	３９０（48.3）

（４）高圧ガス保安東北大会

昭和６２年の支部設置を契機に高圧ガス保安に関する自主的な活動の促進と高圧ガスによる災害の防止に資するため、東北地域の高圧ガス関係機関及び関係企業等が一体となって「高圧ガス保安東北大会」を毎年１１月に開催しております。

この大会の記念講演では、高圧ガスの分野に拘らない著名人やその年の話題に関連した講師を迎え、大会を盛り上げていただくとともに、毎年、大勢の方々の参加と高い評価を得ております。

保安東北大会風景　（第２０回記念講演↓）

林家木久蔵 師匠

また、次項で記述しますが、経済産業省原子力安全・保安院長（関東東北産業保安監督部実施（平成１６年度以前は東北経済産業局長））表彰の「高圧ガス保安功労者表彰式」と併せて実施し、表彰受賞者の栄誉を讃えるとともに、高圧ガス関係参加者をはじめ、関係団体・企業の保安に対する意識の高揚を図っております。

なお、昨年の第２０回大会は、節目の大会として記念事業では、人気・話題の落語家をお迎えし、関係者のご支援、ご協力のもと盛会のうちに終了することができました。

本大会のこれまでの開催の経過、推移は「次表**Ｖ-8 高圧ガス保安東北大会実施の経過**」のとおりです。

【Ｖ-8 高圧ガス保安東北大会実施の経過 】

実施日	式辞・挨拶	省･局等祝辞 ＫＨＫ祝辞	表彰授与者	授与数	記念講演者	演題
第１回 S62.11.12	大会挨拶 久本　武志	工藤　尚武 野口　一郎	林　暉	19	野口　一郎 加藤　順	高圧ガスの保安と将来展望 新材料技術と高圧ガス
第２回 S63.11.10	久本　武志	山田　豊 野口　一郎	堀内　雅夫	19	戸川　昌子	充実して生きるために
第３回 H元.11.12	久本　武志	山田　豊 野口　一郎	堀内　雅夫	26	伊那 かっぺい	講演は爆発だ！
第４回 H2.11.27	久本　武志	松倉　浩司 野口　一郎	寺西大三郎	23	古今亭　寿輔	落語は完全燃焼だ！

実施日	式辞・挨拶	省･局等祝辞 ＫＨＫ祝辞	表彰授与者	授与数	記念講演者	演題
第５回 H3.11.28	久本　武志	松倉　浩司 徳重辰之助	角間　信義	24	木村 庄之助	土俵人生
第６回 H4.11.20	富本　昭雄	森田　光俊 野口　一郎	河面慶四郎	29	北野　　大	マー兄ちゃんの ちょっといい話し
第７回 H5.11.19	富本　昭雄	天野　正義 徳重辰之助	佐々木 恭之助	27	ダニエル・ カール	今！ふるさとと国際派
第８回 H6.11.22	御手洗　潤	天野　正義 野口　一郎	松倉　浩司	23	はら　たいら	人生落書き帳
第９回 H7.11.22	御手洗　潤	－ 原田　　稔	吹澤　正憲	22	浅利 香津代	笑いと涙の東北は美しい
第10回 H8.11.22	谷口　　彪	－ 徳重　辰之助	長島　英雄	22	中村　敦夫	旅は大学
第11回 H9.11.25	谷口　　彪	－ 岡田　　宏	佐々木宣彦	25	山田　久志	野球と人生
第12回 H10.11.20	原　　文雄	－ 原田　　稔	稲葉　健次	20	樫山　文枝	心を芝居に映して
第13回 H11.11.26	原　　文雄	相澤　　徹 原田　　稔	稲葉　健次	17	榎本　勝起	爆笑と感動の安全学
第14回 H12.11.24	扇谷　高志	向山　光幸 梅田　厚彦	角田　周一	18	舞の海 秀平	夢は必ずかなう
第15回 H13.11.22	扇谷　高志	間庭　典之 大角　恒生	小林 哲郎	20	大場　満郎	私の冒険人生
第16回 H14.11.22	式辞 本城薫 大会挨拶 扇谷 高志	木坂　慎一 鈴木　清二	本城　　薫	16	黒田　　勲	事故防止の戦略 －ﾋｭｰﾏﾝﾌｧｸﾀｰの視点から－
第17回 H15.11.21	本部　和彦 村瀬　直良	高橋　政司 大角　恒生	本部　和彦	8	京極　　昭	HOT！ﾍﾞｶﾞﾙﾀ生き生き東北
第18回 H16.11.25	本部　和彦 佐藤　敏男	高橋　政司 大角　恒生	本部 和彦	14	村田　兆治	人生先発完投
第19回 H17.11.25	武富　義和 佐藤　敏男	－ 大角　恒生	武富 義和	9	藤　　ジニー	ニッポン人には、日本が足りない
第２０回 H18.11.22	黒岩　　理 佐藤　敏男	木村　紀雄 佐々木一彦	黒岩　理	10	林家 木久蔵	笑いと健康

（注）「東北経済産業局長表彰」は第１８回大会（平成１６年度）まで。
その後の第１９回（平成１７年度）以降は「原子力安全・保安院長表彰」

（５）高圧ガス保安功労者表彰
（原子力安全・保安院長(前:経済産業局長)等）

高圧ガス保安に関し、高圧ガスによる災害防止のため不断の努力を重

ね、著しい成果を収めた優良事業所及び永年にわたり高圧ガスの保安に関し極めて顕著な功績をあげた保安功労者等を表彰することにより保安意識の高揚を図り、もって高圧ガス保安を推進させることを目的として、昭和５９年度から毎年表彰を行っております。表彰式は、前述した「高圧ガス保安東北大会」の場において執り行われています。

なお、昭和５９年度から昭和６３年度までは、**仙台通商産業局長表彰**、平成元年から平成１２年までは、**東北通商産業局長表彰**、平成１３年から平成１６年までは、**東北経済産業局長表彰**となり、平成１７年からは**原子力安全・保安院長表彰**となっています。

● 原子力安全・保安院長表彰のスケジュール（毎年）

① ６月上旬　表彰候補者の推薦依頼
② ８月下旬　表彰候補者の推薦締切
③ １１月上旬　受賞者の決定
④ １１月下旬　表彰式（「高圧ガス保安東北大会」の場にて授与）

原子力安全･保安院長表彰式（於：保安東北大会）

● 表彰の種類は

①優良製造所（製造の方法等の保安上の措置が特に優れ、保安管理等の職制が模範的かつ保安教育が徹底し他の模範となる事業所）
②優良販売業者等（販売、貯蔵又は消費の保安上の措置が特に優れ、保安管理等の職制が模範的かつ保安教育が徹底し他の模範となる事業所）
③保安功労者（保安に対して学識・経験が豊富であり、高圧ガスに関し功労があり、かつ、関係団体等における保安活動に尽力する等他の模範となる個人）
④優良製造保安責任者等（高圧ガスの製造、販売、業務、取扱の経験が深く保安の確保と安全指導に模範的かつ業績が顕著な責任者等）
⑤優良輸送事業所等（高圧ガスの輸送車両の管理・方法等の保安上の措置が特に優れ、他の模範となる輸送事業所、並びに高圧ガスに係る防災活動を行い積極的に地域防災活動に貢献し、又は災害の防止に的確に措置し公共の安全に多大な貢献をした事業所）

● 本院長表彰のほか、「経済産業大臣表彰」及び「高圧ガス保安協会会長表彰」についても、表彰にふさわしい事業所及び個人に対して、支部から積極的に推薦を行っております。

なお、経済産業大臣表彰式及び高圧ガス保安協会会長表彰式は、毎年１０月に実施している「高圧ガス保安協会全国大会」(東京)の場において授与式が行われています。

● これまでの表彰受賞者は、資料編「9. 高圧ガス保安原子力安全･保安院長表彰受賞者一覧（昭和59年度～）」のとおりです。

（６）高圧ガス防災訓練

① 「東北高圧ガス防災訓練」

高圧ガスの輸送途中における事故の発生及び災害の拡大防止を期することを目的に、昭和４９年８月に通商産業省保安課長通達によりその年度から毎年（平成１６年度からは隔年毎）防災訓練を実施しています。

東北地域では、東北経済産業局主導となり、各県、東北六県関係団体、県防災事業所等が協力し、東北６県を各県の持ち廻りで実施、当支部も実施要領作成メンバーとなり、積極的に参画し全面的な協力をしております。

その後、平成１０年には、移動中における災害の発生が沈静化されたこと、これまで２０数回の訓練実施実績で十分な実効が上げられたことなどから、当防災訓練実施通達が廃止され、平成１４年度の実施を最後に、それ以降については、各地域の防災協議会の自主的な活動に委ねられることとなりました。

他方、青森県高圧ガス地域防災協議会は、これまでも当該県が主体となって、県当局や関係団体、企業の関係者が協力し、並行して独自の防災訓練を行ってきました。当支部においても青森県の訓練実施に対して計画立案の参画・協力支援を行っております。

● *青森県高圧ガス地域防災協議会による高圧ガス防災訓練（H18.9.27：弘前市）*

① 移動中のＬＰガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練
② 移動中のアセチレンガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練
③ 移動中のＬＰガスタンクローリー車事故対策措置訓練（車内救出含）
④ ＬＰガスカートリッジボンベ燃焼・爆発実験

東北地域のこれまでの防災訓練実施状況は、次表「**Ⅴ-9 高圧ガス防災訓練実施状況**」のとおりです。

【Ⅴ-9 高圧ガス防災訓練実施状況】

実施日	実施機関	実施場所	訓練内容
S 62.10.23	岩手県高圧ガス地域防災協議会	岩手県紫波郡矢巾町(岩手県消防学校)	・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・アセチレンガス漏洩応急対策、消火訓練 ・移動中ＬＰガス容器損傷漏洩防止訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故対策訓練 ・ＬＰガス、アセチレン消火訓練
S 63.10.26	山形県高圧ガス地域防災協議会	山形市(桜田小学校)	・水素ガス、トレーラー応急措置、消火訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故対策訓練（バルク） ・ＬＰガス容器損傷漏洩防止訓練 ・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・特殊材料ガス、液体酸素燃焼実験
H 元.10.25	秋田県高圧ガス地域防災協議会	秋田市(旧秋田空港敷地)	・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故対策訓練 ・アセチレンガス漏洩事故防止除害訓練 ・ＬＰガス容器損傷漏洩防止訓練 ・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・特殊材料ガス、酸素富化中の燃焼実験
H ２．9.28	青森県高圧ガス地域防災協議会	青森市(青森県消防学校)	・ＬＰガス容器損傷漏洩応急措置訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故対策応急措置訓練 ・塩素ガス容器損傷漏洩応急措置訓練 ・アセチレンガス、ＬＰガス燃焼消火実験 ・ＬＰガスカートリッジボンベ爆発実験
H ３.10.24	福島県高圧ガス地域防災協議会	郡山市(陸上自衛隊郡山駐屯地)	・酸素、アセチレンガスによる漏洩応急措置訓練 ・ＬＰガスタンクローリー災害措置訓練 ・塩素ガス災害処置訓練
H ４.10.27	宮城県高圧ガス地域防災協議会	仙台市(宮城県総合衛生学院)	・ＬＰガス容器損傷漏洩防止訓練 ・アンモニアガス漏洩防止措置除害訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故防止訓練 ・アセチレンガス漏洩応急措置消火訓練 ・モノシランガスの燃焼実験
H ５.10.22	岩手県高圧ガス地域防災協議会	北上市(北上市立公園展勝地)	・移動中ＬＰガス容器損傷漏洩防止訓練 ・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・ＬＰガス、アセチレンガス漏洩応急措置、消火訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故防止訓練 ・酸素燃焼実験
H ６.10.21	山形県高圧ガス地域防災協議会	山形市(山形市総合スポーツセンター)	・水素ガス、トレーラー応急措置、消火訓練 ・ＬＰガス、タンクローリー事故対策訓練 ・アトラクション ・ＬＰガス容器損傷によるガス漏洩防止訓練 ・アンモニアガス漏洩防止、除害訓練 ・特殊材料ガスの消火訓練、高酸素濃度中の燃焼実験
H ７.10.12	秋田県高圧ガス地域防災協議会	秋田市(旧秋田空港跡地)	・ＬＰガスタンクローリー事故対策訓練 ・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・アトラクション（アセチレンガス逆火阻止実験） ・アセチレンガス漏洩防止、事故対策訓練 ・移動中のＬＰガス事故対策訓練 ・モノシランガスの燃焼実験
H ８．9.26	青森県高圧ガス地域防災協議会	青森市(青森県消防学校グラウンド	・ＬＰガス容器損傷漏洩対策訓練 ・ＬＰガスタンクローリー事故対策訓練 ・アセチレンガス容器損傷漏洩対策訓練 ・モノシランガスの燃焼実験、 ・ＬＰガスカートリッジボンベ爆発実験

実施日	実施機関	実施場所	訓　　練　　内　　容
H ９.10.17	福島県高圧ガス地域防災協議会	郡山市(陸上自衛隊郡山駐屯地)	・移動中における酸素、アセチレンガスによるガス漏洩応急処置訓練 ・移動中におけるＬＰガスタンクローリー災害処置訓練 ・移動中における塩素ガス災害処置訓練 ・モノシランガスの燃焼実験 ・ＬＰガスカートリッジボンベの爆発実験
H 10.10.28	宮城県高圧ガス地域防災協議会	仙台市(宮城県総合衛生学院グラウンド)	・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故措置訓練 ・移動中の酸素、アセチレンガス漏洩事故措置訓練、アセチレンガスの逆火実験 ・移動中のアンモニアガス漏洩事故措置、除害訓練 ・モノシランガスの燃焼、消火実験 ・ＬＰガスカセットボンベの爆発実験
H 11.10.12	岩手県高圧ガス地域防災協議会	岩手県紫波郡矢巾町(岩手県消防学校)	・移動中のＬＰガス容器損傷によるガス漏洩防止訓練 ・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故措置訓練 ・塩素ガス漏洩防止、除害訓練 ・ＬＰガス、アセチレンガス消火訓練 ・ＬＰガス爆発事故想定訓練
H 12.10.24	山形県高圧ガス地域防災協議会	山形市(山形市総合スポーツセンター南側駐車場)	・水素ローダーによる水素漏洩事故措置、水素の燃焼、消火訓練 ・民生用バルクによる充填中の漏洩措置訓練 ・スプレー缶爆発実験 ・ガス爆発事故想定訓練 ・ＬＰガス容器、簡易ガス導管破損によるガス漏洩応急措置訓練
H 13.10.18	秋田県高圧ガス地域防災協議会	秋田市(秋田県旧空港跡地)	・ＬＰガスタンクローリー漏洩事故措置訓練 ・カセットボンベの爆発実験 ・アンモニアガス漏洩事故措置、除害訓練 ・アセチレンガス逆火実験 ・ＬＰガス爆発事故想定訓練
H 14.　9.19	青森県高圧ガス地域防災協議会	青森市(青森県消防学校校庭)	・移動中におけるＬＰガス容器損傷によるガス漏洩事故措置訓練 ・移動中におけるＬＰガスタンクローリー車事故対策措置訓練 ・移動中におけるアンモニアガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練 ・ＬＰガスカートリッジボンベ爆発実験 ・ガス溶断作業における逆火実験、安全器の性能実験
H 16.　9.29 ＊	青森県高圧ガス地域防災協議会	八戸市(八戸港ポートアイランド・豊洲)	・移動中におけるＬＰガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練 ・移動中におけるＬＰガスタンクローリー車事故対策措置訓練 ・移動中におけるアセチレンガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練 ・ＬＰガスカートリッジボンベ爆発実験
H 18.　9.27 ＊	青森県高圧ガス地域防災協議会	弘前市(岩木川河川敷)	・移動中のＬＰガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練 ・移動中のアセチレンガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練 ・移動中のＬＰガスタンクローリー車事故対策措置訓練（車内救出含） ・ＬＰガスカートリッジボンベ燃焼・爆発実験

＊ 平成１６年度からは、青森県高圧ガス地域防災協議会主催（高圧ガス保安協会東北支部後援）

② 「宮城県石油コンビナート等防災訓練」

「宮城県石油コンビナート等防災計画」に基づく石油コンビナート地区における防災訓練については、毎年、本防災計画により仙台地区及び塩釜地区相互に訓練が実施されていますが、東北支部でもこの防災訓練を視察し災害対応の参考としています。

Ⅵ　ＩＳＯ審査関連

当協会のＩＳＯ審査センター（ＫＨＫ-ＩＳＯ Center）は、ＪＡＢ（財団法人 日本適合性認定協会）より認定を受けている審査機関として、ＩＳＯ９０００・１４０００シリーズ、ＯＨＳＡＳ１８０００シリーズの審査登録業務を行っています。

また、審査分野では、高圧ガス分野は勿論、電気･機械･金属産業をはじめ、エンジニアリング、化学、車輌製造、 建設、商業、卸売・小売業及びサービス産業まで、幅広い分野で審査登録実績と各支部を通じ広域性のある審査を実施しています。

東北支部では、ＫＨＫＩＳＯ審査センターと連携して、ＩＳＯ認証取得希望企業への営業活動の展開に努めています。

全国、東北での当協会の登録企業は、次表「**Ⅵ-1ＩＳＯ登録件数状況**」のとおりです。

なお、東北地域において平成１９年度認証取得予定企業はＩＳＯ14001が２事業所、ＩＳＯ9001では１事業所が準備中です。

他方、当ＩＳＯ審査センターで登録している東北地区企業の情報交流を行う「東北地区ＩＳＯ登録企業情報交流会」を開催して、事例発表やＩＳＯに関する意見交換を行っております。

東北地区
ＩＳＯ登録企業
情報交流会
(2007.2.21)

【 Ⅵ-1 ＩＳＯ登録件数状況 】　　（単位：事業所　Ｈ１９．４現在）

区　分	ＩＳＯ9001	ＩＳＯ14001	ＯＨＳＭＳ
全　国	１，１５０	５６６	２０
東　北	２１	８	０

Ⅶ　高圧ガス保安協会東北支部 協賛会

“ 栄える産業！支える保安 ”

（１）協賛会の概要

本支部協賛会は、高圧ガスの保安に関する技術交流及び情報交換により、保安意識の高揚を図り、もって高圧ガス保安を推進することを目的に、昭和６２年４月１日に設置されましたが、高圧ガス保安協会東北支部の発足に併せて前身の「東北高圧ガス協会」の趣旨を引き継ぎ併設しました。

会員は、東北地域において活動する事業所及び関係団体等から本協賛会の趣旨に賛同をいただいた機関等としております。

会長は、高圧ガス保安協会東北支部長が就任し、会長の任命した委員２０名以内から成る「運営審議会」により重要事項の審議を行います。

また、運営審議会の下部には「企画部会」を設置して協賛会の事業の運営・事務の企画立案を行い、事業の円滑な推進を行います。さらに、会長は、運営審議会の監査を行う監事２名を委嘱します。（「運営規程」「入会案内」は資料編を参照）

（２）運営審議会

会長及び審議会委員として高圧ガス保安に関し学識、経験を有する２０名以内から構成され、入会金・会費、事業計画・業務報告・予算・決算等の組織、運営に関する重要事項を審議します。現在の１９年度運営審議会メンバーは次表「**Ⅶ-1 運営審議会委員：H19.4.27 現在）**」のとおりです。

【 Ⅶ-1 運営審議会委員：H19.4.27 現在）】

委　員　氏　名	事　業　所　名 役　職
協賛会会長 佐藤　　敏男	大陽日酸株式会社東北支社 常務執行役員東北支社長
企画部会長 久保田 裕士	大陽日酸株式会社東北支社 技術部長
企画部会員・監事 田沼　　亮	株式会社田沼酸素商会 代表取締役会長
企画部会員・監事 斎藤　　紘次	東邦アセチレン株式会社仙台事業所 執行役員技術本部長
企画部会員 國井　　英一	株式会社クレハいわき工場 環境・安全部長
企画部会員 長田　　康男	日本パーオキサイド株式会社郡山工場 副工場長兼製造部長
委員 佐藤　　僚一	株式会社大平洋ガスセンター 常務取締役工場長
委員 葛西　　信二	株式会社東酸 取締役社長
委員 熊谷　　孝嘉	岩手工業株式会社 代表取締役社長
委員 渡辺　　勲	北日本酸素株式会社岩手工場 工場長
委員 米倉　　淳	ＮＥＣトーキン株式会社 支配人

委員 山内　博樹	気仙沼酸素株式会社 取締役副社長
委員 山田　典明	秋田製錬株式会社飯島製錬所 代表取締役社長
委員 渡辺　一矢	太平熔材株式会社 代表取締役会長
委員 池田　建夫	荘内ガス株式会社 専務取締役
委員 今　美紀夫	東芝セラミックス株式会社小国事業所 インフラ担当課長
委員 髙野　隆義	山形酸素株式会社 保安部部長
委員 鬼澤　恵寿	株式会社ニイクラ福島営業所 所長

（３）企画部会

本協賛会の運営審議会の下部に設置した企画部会は、具体的な会の運営の企画立案及びその計画の円滑な事業の推進を図ります。部会委員は、運営審議会委員の中から会長が委嘱、部会長が総括します。

（４）技術交流会

協賛会会員相互の高圧ガス保安技術等の情報交流を図るため、支部設立翌年の昭和６３年度以降、毎年「技術交流会」を開催し、特別講演及び交流会により研鑽を深めています。

技術交流会（協賛会長表彰式・講演）風景

技術交流会では、当該年に話題となった社会の出来事などを参考に特別講演を行っています。

また、平成１３年度からはこの「技術交流会」の場において、高圧ガスの保安に功績があった事業所等に対して「東北支部協賛会会長表彰」を行っております。

昭和６３年度からの「技術交流会」開催状況は次表「**Ⅶ-2 技術交流会の開催内容一覧**」のとおりです。

【 Ⅶ-2 技術交流会の開催内容一覧 】

回 数	実施日	挨拶		講演
		本 部	支部長	演 題 及 び 講 師
第１回	S63.11.11	理事 松井惇治	久本武志	東北の国際化と技術開発について 仙台通商産業局商工部長　瀬戸屋 英雄氏
				保安行政の動向について 通商産業省保安課高圧ガス班長　石川 哲之助氏
第２回	H元.11.20	会長 野口一郎	久本武志	米国人の価値観について 東北通商産業局商工部長　山崎 章氏
				工業用ガスの爆発防止について 化学技術研究所保安環境化学部第３課長
第３回	H2.11.26	会長 野口一郎	久本武志	地球環境問題とフロン 東北大学教授　高橋 信次氏
				呼吸不全と在宅酸素療法 東北大学　滝島 任氏
第４回	H3.11.27	理事 徳重辰之助	久本武志	超臨界流体の高度利用の現状と展望 東北大学教授　新井 邦夫氏
				今後の高圧ガス保安のあり方について 通商産業省保安課長　松倉 浩司氏
第５回	H4.6.29	会長 野口一郎	富本昭雄	保安の確保は良好な職場環境の形成で 宮城教育大学教授　宮腰 孝氏
				最先端産業に不可欠の安全な高圧ガス供給系 東北大学教授　大見 忠弘氏
第６回	H5.7.7	会長 野口一郎	富本昭雄	保安の確保は情報経営の確保から テクノマインド㈱常務取締役　早川 友衛氏
				有害物質の安全管理 新潟薬大助教授　及川 紀久雄氏
第７回	H6.8.2	会長 野口一郎	御手洗潤	東北地域における製造業の課題と展望 東北通商産業局商工部長　石黒 義久氏
				エネルギーから見た最近の環境問題について 淑徳短期大学教授　北野 大氏
第８回	H7.6.16	会長 野口一郎	御手洗潤	スロー地震と津波地震 富山大学地学部教授　川崎 一朗氏
				阪神淡路大震災と高圧ガス設備 近畿通産局環境保安課長補佐　川端 俊次氏
				プラント安全をいかに実現するか 東京工業大学資源化学研究所教授　中 勇治氏
第９回	H8.6.25	会長 原田 稔	谷口 彪	環境監査について ＫＨＫ環境管理審査ｾﾝﾀｰ所長代理　塩路 保夫氏
				安全について考える ＮＨＫ解説委員　吉村 秀實氏

回数	実施日	挨拶		講演
		本部	支部長	演題及び講師
第10回	H9.7.11	会長 原田　稔	谷口　彪	じっくり検証：最近の高圧ガス事故事例から KHK情報調査部審議役　柳田　省三氏
				超臨界流体の利用について 東北大学工学部教授　猪股　宏氏
第11回	H10.7.24	理事 梅田厚彦	谷口　彪	ロケット開発上における高圧ガス保安 宇宙開発事業団主任開発部員　青木　宏氏
				宇宙エンジン研究における高圧ガス保安 科学技術庁航空宇宙研究所 ﾗﾑｼﾞｪｯﾄ推進研究部長　八柳　信之氏
第12回	H11.7.22	会長 原田　稔	原　文雄	悪魔がささやく幻想の国の私 日本合成樹脂㈱取締役社長　浅見　芳男氏
				自動車レース競技における安全管理 日本ﾓｰﾀｰﾚｰｼﾝｸﾞｾﾝﾀｰ　東北支社長中村　靖比古氏
第13回	H12.7.7	会長 原田　稔	扇谷高志	メタンハイドレート深海ガスの利用 東北大学反応科学研究所教授　横山　千昭氏
				生活習慣病 東京都多摩小平保健所保険ｻｰﾋﾞｽ課長　窪山　泉氏
第14回	H13.7.6	理事 鈴木清二	扇谷高志	災害時における緊急対策と復旧 ｴｱ・ｳｫｰﾀ㈱総合ｴﾈﾙｷﾞｰ事業部 業務推進ｸﾞﾙｰﾌﾟ課長　吉本　正樹氏
				ゼロ災害とリスク管理 (財)東北電気保安協会専務理事　石田　寛氏
第15回	H14.7.5	会長 大角恒生	扇谷高志	本質安全技術を実行するために 危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術ｾﾝﾀｰ長　長谷川　和俊氏
第16回	H15.7.11	理事 鈴木清二	村瀬直良	従業員をいかに守るか ―最近の多重債務者事情を中心として― 草野司法労務総合事務所所長　草野　哲也氏
第17回	H16.7.9	理事 田邊利男	佐藤敏男	家庭用燃料電池システムの現状と課題 新日本石油ガス㈱　販売部部長　大塩　裕氏
第18回	H17.7.8	理事 田邊利男	佐藤敏男	スマトラ地震・津波と地域防災 東北大学大学院工学研究科附属災害制御 研究センター長　教授 今村　文彦氏
第19回	H18.7.7	理事 田邊利男	佐藤敏男	「ものづくりの現状と未来」 ものつくり大学　学長 野村　東太氏
第20回	H19.7.6 （予定）	会長 大角恒生 （予定）	佐藤敏男	**「超臨界流体を用いたコンパクトプロセスについて」** （独）産業技術総合研究所コンパクト化学プロセス研究センター コンパクトシステムエンジニアリング チーム長　鈴木　明氏

（５）東北支部協賛会会長表彰

本支部協賛会会長表彰は、平成１３年５月、高圧ガスによる災害防止に不断から努力を重ね、顕著な功績をあげた優良事業所及び保安功労者に対して表彰を行い、もって高圧ガス保安の意識の高揚、保安確保の推進を目的とした協賛会会長表彰制度を制定されました。毎年開催される「高圧ガス保安協会東北支部技術交流会」の場において、会長表彰を行っています。

第１９回(平成１８年度)東北支部協賛会会長表彰式

表彰にあたり、平成１３年度に「高圧ガス保安功労者等表彰実施要領」を定め、会員からの推薦に対し、選考委員会において「審査基準」に基づき厳選の上決定され、優良製造所、優良販売所、保安功労者、優良製造保安責任者、優良輸送事業所の各分野の顕著な功績に対して表彰状を授与します。

この表彰式は、前述した当協賛会が主催する「技術交流会」の場において、行政機関や関係団体等のご支援を得て毎年７月に開催し、この表彰を励みに、一層研鑽を重ねられ、保安意識の取り組みをさらに充実させるとともに、次のステップとして保安院長表彰、経済産業大臣表彰へ繋がることも期待されます。

これまでの協賛会会長表彰者は、次表「**Ⅶ-3 協賛会会長表彰受賞者一覧**」のとおりです。

【 Ⅶ-3 協賛会会長表彰受賞者一覧 】

年度	優良製造所	優良販売業者等	保安功労者	優良製造保安責任者等
１３	・三協化学株式会社広野工場（福島県）		・工藤　忠吉（山形酸素株式会社）（山形県） ・木島　幸三郎（東北ドック鉄工株式会社）（宮城県）	・佐藤　三男（秋田製錬株式会社飯島製錬所）（秋田県）
１４	・キリンビール株式会社仙台工場（宮城県） ・株式会社いわきサンソセンター（福島県）		・渋谷　満彦（東邦アセチレン株式会社仙台事業所）（宮城県） ・三沢　弘司（山形酸素株式会社）（山形県）	・佐藤　鉄美（有限会社東邦秋田ガスセンター）（秋田県） ・千葉　禮維（小名浜製錬株式会社小名浜製錬所）（福島県）

年度	優良製造所	優良販売業者等	保安功労者	優良製造保安責任者等
１５	・株式会社ユニシアいわき（福島県）		・工藤　良一（株式会社工藤酸素店）（青森県） 鈴木和夫（北日本酸素株式会社岩手工場）（岩手県） ・伊藤　成次郎 （秋田液酸工業株式会社） （秋田県） ・河内　憲一（東芝セラミックス株式会社小国事業所） （山形県） ・石原　孝夫（呉羽化学工業株式会社錦工場）（福島県）	・佐藤　吉広（日本酸素株式会社会津ガスセンター）（福島県）
１６	・アサヒビール株式会社福島工場（福島県）		・菅原　俊弘（荘内ガス株式会社）（山形県） ・長田　康男（日本パーオキサイド株式会社）（福島県） ・押切　將美（秋田液酸工業株式会社）（秋田県）	・黒田　義路 （ＮＥＣトーキン株式会社） （宮城県）
１７	・ジャパン・エア・ガシズ株式会社東北支店 （宮城県） ・宮城沖電気株式会社 （宮城県）		・大塚　茂（北都検査株式会社）（宮城県） ・武田　道之（株式会社東酸） （青森県）	・鎌田　善雄（ＴＤＫ株式会社） （秋田県） ・今野　麻五郎（株式会社アポロ月山）（山形県）
１８	・富士フイルムフォトニックス株式会社デバイス事業部（宮城県） ・山形イハラ（株）（山形県） ・大陽日酸㈱会津ガスセンター門田ガスセンター（福島県） ・東京電力㈱中央火力事業所広野火力発電所 （福島県）		・佐藤　昇（(株)東酸）（青森県）	・菅原　一夫（北日本酸素（株）） （岩手県） ・小野　光政（東邦アセチレン（株）仙台事業所）（宮城県） ・高橋　博（（株）秋田新電元） ・長岡　貫司（山形酸素（株）） （山形県） ・町野　孝司（東京電力㈱広野火力発電所）（福島県）

（６）情報誌「杜の栞」（支部便り）の発行

協賛会では、会員への情報提供の一環として、平成１７年５月から「支部便り」を発行しております。

この便りの愛称を「杜の栞」と名付け、１～２月に１回のペースを目標に発行し、支部から講習や講演会、図書紹介、大会イベントなどのお知らせをはじめ、当時の話題や会員からの寄稿など幅広い内容について、読者に親しんでいただける情報誌を会員の皆様にお届けしております。

これまでのバックナンバーは、次表「**Ⅶ-4 杜の栞のバックナンバー一覧**」のとおりです。

各号の内容については、資料編「10. 情報誌「杜の栞」(支部便り)」(第1号～第19号)をご覧ください。

【 Ⅶ-4 杜の栞のバックナンバー一覧 】

号　数	発行日	記　事　の　概　要
第１号	H17.5.1	創刊号、支部情報、検査基準・指針、行政機関一覧の案内等
第２号	H17.6.1	支部情報、保安院長・協賛会長表彰、自主セミナー、書籍の案内等
第３号	H17.7.1	支部情報、保安院長・協賛会長表彰内示、火災・爆発体験セミナー開催の案内等
第４号	H17.9.1	支部情報、国家試験、各種講習会の案内等
第５号	H17.10.1	支部情報、国家試験、保安東北大会、各種講習会の案内等
第６号	H17.11.1	支部情報、国家試験、保安東北大会、各種講習会、テキストの案内等
第７号	H18.1.1	新年号、支部情報、国家試験結果、各種講習会の案内等
第８号	H18.2.1	支部情報、酸素事故調査報告会開催、各種講習会の案内等
第９号	H18.4.1	支部情報、講習案内冊子、各種講習会の案内等
第１０号	H18.5.1	支部情報、技術交流会、協賛会長表彰、ＩＳＯ認証、各種講習会の案内等
第１１号	H18.6.1	支部情報、日本海溝・千島海溝地震防災措置、各種講習会の案内等
第１２号	H18.7.14	支部情報、技術交流会報告、国家試験案内、各種講習会の案内、新会員紹介等
第１３号	H18.9.4	支部情報、保安東北大会、各種講習会の案内、新会員紹介等
第１４号	H18.10.1	支部情報、全国大会、保安東北大会の案内、青森防災訓練、事業所１紹介等
第１５号	H18.12.1	支部情報、院長表彰・保安東北大会報告、全国大会・大臣・会長表彰紹介等
第１６号	H19.1.9	新年号、支部長挨拶、支部情報、国家試験結果、各種講習紹介等
第１７号	H19.3.1	支部情報、年間予定、各種講習紹介、ＩＳＯ、レインボー会員募集、事業所紹介（大陽日酸㈱東北支社）等
第１８号	H19.4.10	支部情報、年間各種講習計画、技術交流会案内、法定講習手数料改定等
第１９号	H19.5. 1	支部情報、支部設立 20 の歩み作成案内、協賛会運営審議会開催報告、協賛会会表彰募集、新会員紹介等

（７）協賛会会員の推移

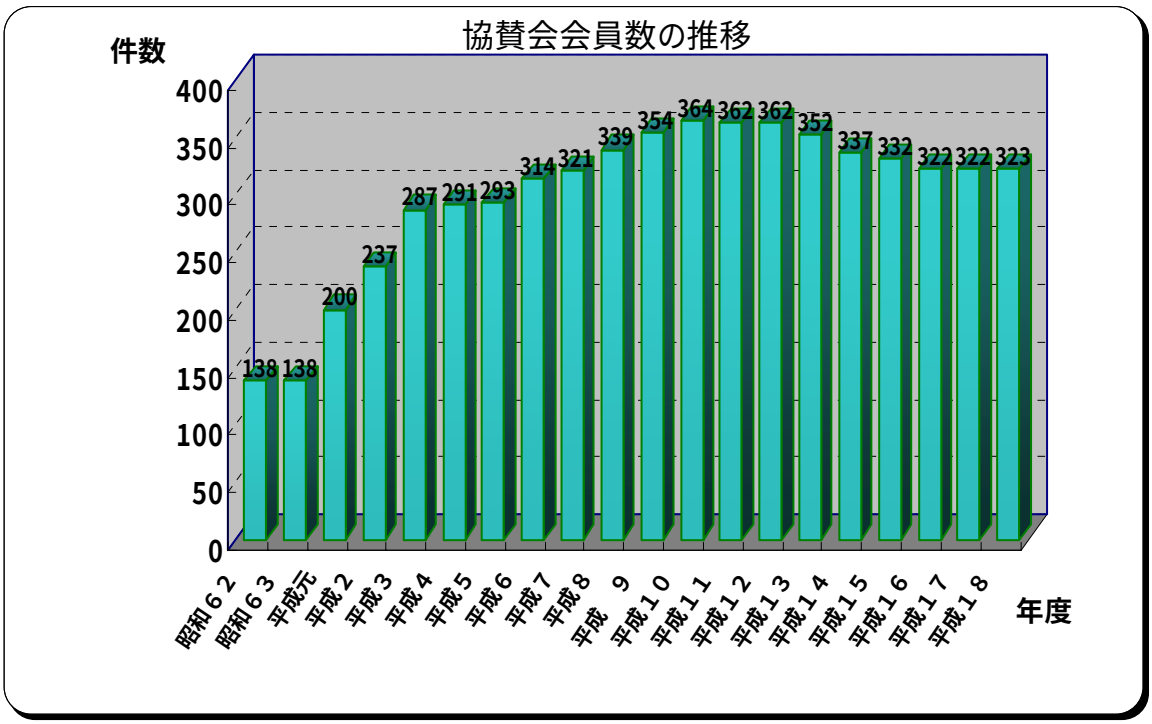
昭和６２年の支部設立時に併設された本協賛会は、前身の東北高圧ガス協会の会員約１０２事業所を引き継ぎ、その後、経済の拡大などにより、順調に会員が増加しましたが、経済情勢の変化等に伴い、平成１１年の３６３事業所をピークに減少に転じました。

その後は、微減傾向で推移し、近年においては、ほぼ横ばい状態となっており、現在に至っております。

会員の推移は、次表「**Ⅶ-5 協賛会会員の推移**」のとおりです。

【 Ⅶ-5 協賛会会員の推移 】　　（単位：件）

年　度	会 員 数	年　度	会 員 数
昭和６２	１３８	平成　９	３５４
昭和６３	１３８	平成１０	３６４
平成　元	２００	平成１１	３６２
平成　２	２３７	平成１２	３６２
平成　３	２８７	平成１３	３５２
平成　４	２９１	平成１４	３３７
平成　５	２９３	平成１５	３３２
平成　６	３１４	平成１６	３２２
平成　７	３２１	平成１７	３２２
平成　８	３３９	平成１８	３２３



第三章　「資　料　編」

《 目　　次 》

１．高圧ガス事故件数の推移（全国、東北）　・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．ＬＰガス事故件数の推移（全国、東北）　・・・・・・・・・・・・・・・・　４

３．検査等の実施状況（昭和６２年度～）　・・・・・・・・・・・・・・・・・　５

４．講習・検定実施状況（昭和６２年度～）　・・・・・・・・・・・・・・・・　６

５．講習科目別の担当講師一覧（昭和６２年度～）　・・・・・・・・・・・・　２６

６．冷凍空調工事保安管理者講習・検定実施状況（平成元年～）　・・・・・　３３

７．技術講習会・セミナー等実施状況（昭和６２年度～）　・・・・・・・・　３４

８．高圧ガス製造保安責任者試験・販売主任者試験結果の推移（昭和６２年度～）
（全国、東北支部実施分）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５

９．高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧（昭和５９年度～）
（東北経済産業局長表彰(前:東北通商産業局長・仙台通商産業局長））・・・　３９

１０．情報誌「杜の栞」（支部便り）（第１号～第１９号）　・・・・・・・・　４２

１１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会 運営規程、入会案内　・・・・・・　１３４

１２．高圧ガス関係 行政機関担当官名簿（参考）　・・・・・・・・・・・・　１３７

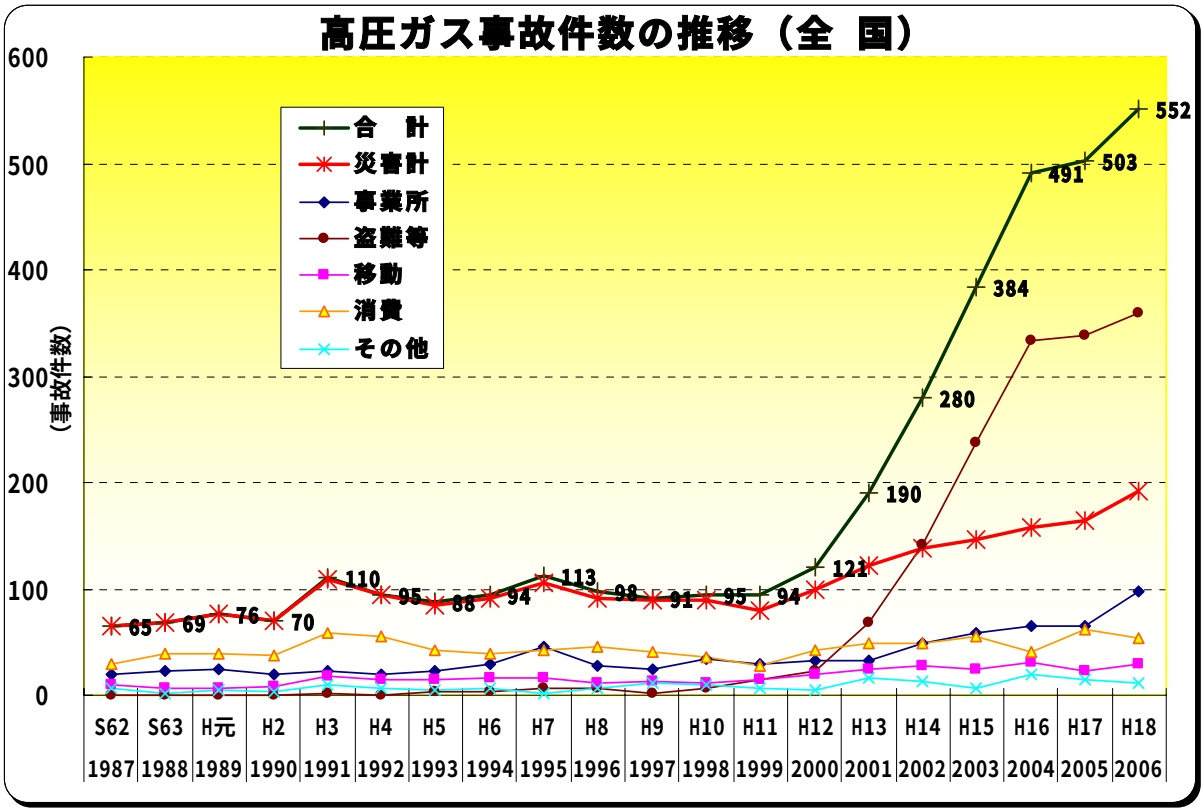
「編集後記」　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１３８

１．１ 高圧ガス事故件数の推移（全 国）

西暦		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
年(S･H)		S62	S63	H 元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
全国	事業所	19	22	25	20	22	20	23	29	46	27	25	34
	移動	9	6	7	8	18	14	14	16	16	12	13	11
	消費	30	39	39	38	59	55	42	39	42	46	40	35
	その他	7	2	5	4	10	6	5	7	2	6	11	9
	災害計	65	69	76	70	109	95	84	91	106	91	89	89
	盗難等	0	0	0	0	1	0	4	3	7	7	2	6
	合 計	65	69	76	70	110	95	88	94	113	98	91	95

西暦		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
年(S･H)		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
全国	事業所	30	33	32	48	59	65	65	97
	移動	14	19	25	28	25	31	22	29
	消費	28	42	49	49	55	41	62	54
	その他	7	5	16	13	7	20	15	12
	災害計	79	99	122	138	146	157	164	192
	盗難等	15	22	68	142	238	334	339	360
	合 計	94	121	190	280	384	491	503	552

＊ 速報値では変更等があり得ます。

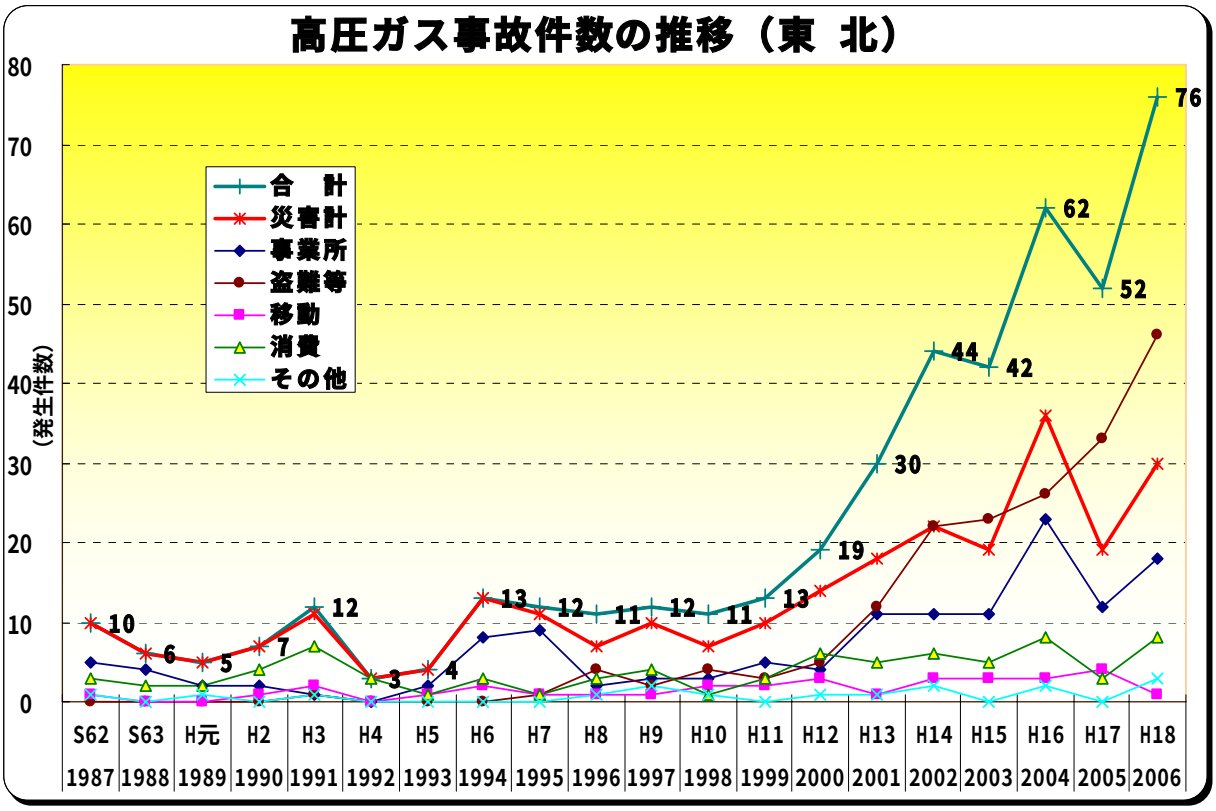


１．２ 高圧ガス事故件数の推移（東 北）

西暦		1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
年 (S･H)		S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
東北	事業所	5	4	2	2	1	0	2	8	9	2	3	3
	移動	1	0	0	1	2	0	1	2	1	1	1	2
	消費	3	2	2	4	7	3	1	3	1	3	4	1
	その他	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	2	1
	災害計	10	6	5	7	11	3	4	13	11	7	10	7
	盗難等	0	0	0	0	1	0	0	0	1	4	2	4
	合 計	10	6	5	7	12	3	4	13	12	11	12	11

西暦		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
年 (S･H)		H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
東北	事業所	5	4	11	11	11	23	12	18
	移動	2	3	1	3	3	3	4	1
	消費	3	6	5	6	5	8	3	8
	その他	0	1	1	2	0	2	0	3
	災害計	10	14	18	22	19	36	19	30
	盗難等	3	5	12	22	23	26	33	46
	合 計	13	19	30	44	42	62	52	76

＊ 速報値では変更等があり得ます。



▼「全国の高圧ガス事故の概要」

① 高圧ガスの事故発生件数は、昭和４０年代後半にピークに達した後、着実に減少してきたが、平成１１年までは下げ止まりの傾向にあった。しかし、その後１９９５年（平成７年：１１３件）からは昭和５０年後半代の発生件数と比較しても減少傾向にはなく、近年ではアセチレン等の消費先での事故、老朽設備の点検不良等による事故が依然として多く発生している。

②平成８年には、自主保安体制の推進、社会的規制の合理化を目指した「高圧ガス保安法」となり、政府の規制緩和計画が盛り込まれた。

③２０００年（平成１２年）には、一転して事故件数が増加に転じ、消費先、製造事業所、その他、移動中において、約１０～３０%増となっており、その中でも盗難、容器くず化に伴う事故の増加が突出している。

④その後も、容器の盗難による事故発生報告の大幅な増加の一方で、点検不良によるもの、設備の老朽化（劣化、腐食等）によるものや、作業環境の不適によるものなどの事故が増加している。

⑤事故区分から事故を分析すると

・製造事業所を業種別にみると、一般化学、冷凍事業所、充填所、石油精製、石油化学の順に増加がみられ、原因別にみると設備（ハード）によるもの、運転・操作上（ソフト）との順になっている。その詳細は、腐食・劣化、誤操作によるもの、点検不良によるもの、更に認知確認ミスによるものとなっている。
・移動中による事故では、交通事故が半数を占め、容器転落・転倒防止措置の不十分な認知確認ミスが事故の大半である。
・消費先では、アセチレンガスによるものと、ＬＰガスによるものが全体を占め、その原因は点検ミス、誤操作、認知確認ミス、劣化（腐食）によるものである。
・その他では、盗難によるものが突出しており、ゴミ処理中・容器くず化によるもの、放置容器の順となっている。特に盗難の届出が多く、２００１年（平成１３年）以降は特筆するものである。この盗難容器は１０㍑、２０㍑のＬＰガス容器が殆どである。

▼「東北の高圧ガス事故の概要」

①東北地域においては、全国と同様な状況を示しており、１９９３年（平成５年）以前は災害などの突発的な事象を除き、年間数件から１０件程度の事故が発生していたが、平成６年以降では、年間１０件以上発生している。

②その後、平成１２年以降は、喪失・盗難が急激に増加し、東北全体の発生件数の半数を超えて発生していることもあり、その後の事故発生は、大幅な上昇傾向が続いている。

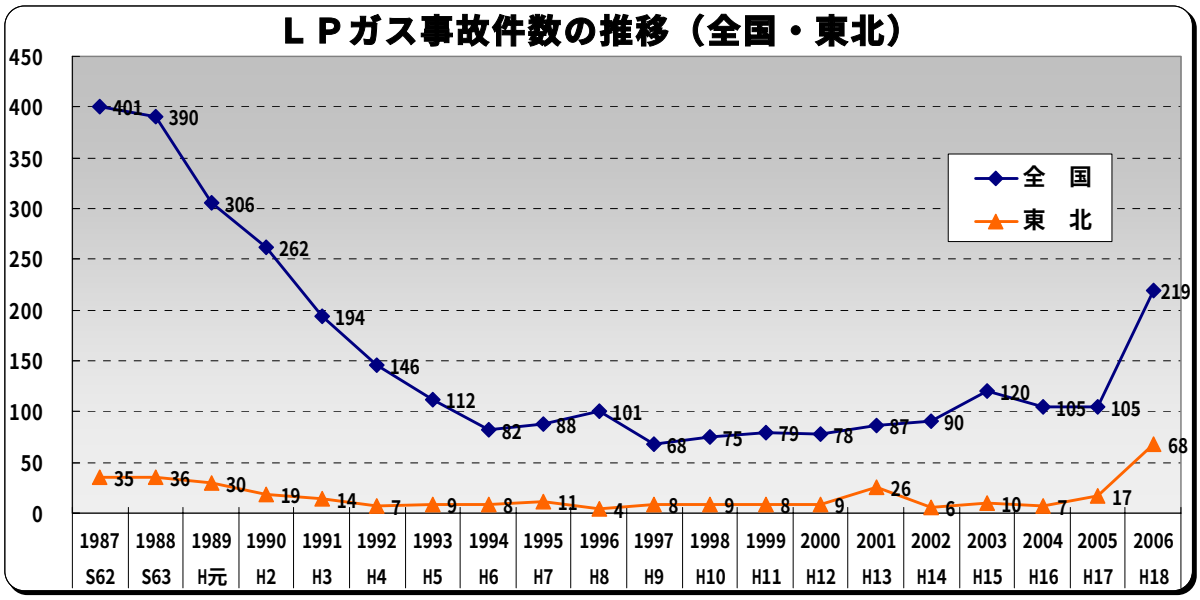
③近年の事故区分からの発生状況をみると、平成１６年は製造施設等において経年劣化等による微少漏洩が自主検査時や保安検査時に発見されたことと、容器盗難が増加し、１７年は、製造事業所や消費先の事故が減少したことにより全体では減少に転じたが、平成１８年には、消費先での設備の不備、取扱・操作上などによるＣＯ中毒事故が発生しており、全体では増加傾向がみられる。

２．　ＬＰガス事故件数の推移（全国・東北）

年（S･H）	S62	S63	H 元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9
西　　暦	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997
全　国	401	390	306	262	194	146	112	82	88	101	68
東　北	35	36	30	19	14	7	9	8	11	4	8

年（S･H）	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18
西　　暦	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006
全　国	75	79	78	87	90	120	105	105	219
東　北	9	8	9	26	6	10	7	17	68

＊ 速報値では変更等があり得ます。



▼ 「ＬＰガス事故の概要」（全国）

① 昭和２６～２８年頃にＬＰガスが家庭用燃料として使用されるようになった。
② 昭和３０年代には重化学工業が発展し石油化学工業、石油精製の拡大により燃焼器の開発が進み家庭用燃料としてＬＰガスが浸透してきた。（事故は年間２０～６０件発生）
③ 昭和４０年代に入ると家庭用ＬＰガス消費世帯数 1,000 万戸を超え、消費量の増大に伴い事故発生が急速に増加、高圧ガス法による保安規制からＬＰガス消費者保安を目的とした「ＬＰガス法」を分離・制定した。
④ 昭和５０年代では、ＬＰガス消費世帯数が著しく増加し、2.000 万世帯を超えると共に事故が大幅に増大した昭和５４年には過去最大の７９３件に達し、ＬＰガス法改正により、周知義務化、認定調査機関制度、機器・ガス漏れ警報器設置義務等の規制強化などが行われた。
⑤ 昭和５４年の事故発生件数７９３件をピークに減少傾向を示しＡ級事故は減少したが、Ｂ級事故が依然減少しないこと等からこの防止対策が行われ、安全機器・マイコンメーター等が開発され、昭和６１年からは官民挙げて事故減少活動を展開した。
⑥ 平成７年には、保安高度化目標により、ＣＯ中毒・埋設管事故防止運動を展開、その後「保安高度化プログラム」が提言された。
⑦ 平成１０年頃からバルク供給形態が普及し、これに伴い平成１５年以降バルク供給事故の発生がみられるようになった。
⑧ 平成１７年冬には大雪による災害の発生などもあり、ＬＰガス事故の増加がみられた。
⑨ 平成１８年度は、１７年度に引き続き複数の重大な法令違反事例がみられ、ＬＰガス関係事業者への社会的な信頼が損なわれる事態となっている。また、１８年度のＬＰガス事故は、雪害に加え、事業者側でのミスに起因する事故増などで、事故件数が大幅に増加している。
⑩ １９８６年～２００６年のガス消費機器による事故の報告では、２１年間でＬＰガス事故が２,４６７件発生しており、そのうちＣＯ中毒事故は２３９件となっている。

３． 検査等の実施状況（昭和６２年度 ～ ）

（単位：件数）　　高圧ガス保安協会東北支部

検査項目年次	ＣＥ保安検査	ＣＥ移設性能検査	高圧ガス設備試験等	委託検査	特定設備検査	特定ガス工作物検査	ガス名変更	ＬＰガス警報器検定	容器所有者登録件数
Ｓ６２	０	０	０	０	０	―	―	０	６４
Ｓ６３	０	０	０	０	０	―	―	０	８
Ｈ　元	０	０	０	０	０	―	―	０	６５
Ｈ　２	５５	５	０	０	０	―	―	０	８
Ｈ　３	４２	５	０	０	０	―	―	４８	３
Ｈ　４	８１	１	０	０	０	―	―	１４１	５６
Ｈ　５	５１	３	０	０	０	―	―	１４３	８
Ｈ　６	５９	９	３５	０	０	―	―	１３９	１
Ｈ　７	８９	５	２７２	０	０	―	―	１６７	５５
Ｈ　８	５８	８	２１９	０	０	―	―	１５６	７
Ｈ　９	３４	１３	１０９	０	０	―	―	１３３	１
Ｈ１０	４４	７	９３	１	０	―	―	１５３	５２
Ｈ１１	３６	１４	１０４	２	２	―	―	１３５	６
Ｈ１２	３６	１６	８３	６	１	３	―	１３７	１
Ｈ１３	４３	８	３１３	４	１	８	―	１１６	５１
Ｈ１４	５１	１０	７４	８	６	１６	―	１２０	６
Ｈ１５	３５	２４	３８５	７	４	１７	―	１２４	１
Ｈ１６	６７	１３	９５２	１４	２０	２７	―	１３２	４９
Ｈ１７	５５	２１	９１２	９	１７	１３	４３８	１５３	９
Ｈ１８	５０	１５	２４１	７	４４	２０	６００	１５７	２

＊：東北支部における検査の実績（本部実施分は含まない）
　　ＦＲＰ複合容器の検査は、Ｈ６・７年頃実施していたが、その後は民間機関にて実施
＊１：ＣＥ保安検査等は、Ｈ２以降支部が実施（ただし、数字は南東北３県分）
＊２：高圧ガス設備試験等は、Ｈ６から、特定設備検査は、H11 年から支部が実施
＊３：高圧ガス設備試験等は、その経済動向などから変動が大きい。また、一部企業の大臣認定取得等からも変動が生じる
＊４：特定ガス工作物検査は、認定検査機関が実施可能、当支部では平成１２年度から検査実施
＊５：ＬＰガス警報器検定は平成３年 12 月より東北支部で検定開始
＊６：容器所有者登録件数は、１回／３年毎の更新となるため、数字が変動する

４．講習・検定実施状況（昭和６２年度 ～）

昭和６２年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		－	－	－	－	－	－
甲種機械		－	－	－	－	－	－
乙種化学		5／25(月) ～ 5／27(水)	6／28(日)	３３	３３	２１	63.6
乙種機械		5／25(月) ～ 5／27(水)	7／ 5(日)	８５	８１	５１	63.0
丙種化学（特別）		7／ 1(水) ～ 7／ 3(金) 2／16(火) ～ 2／18(木)	7／19(日) 3／ 6(日)	５８ ７２	５８ ６９	３２ ４８	55.2 69.6
第一種販売		－	－	－	－	－	－
保安係員（一般）		7／27(月) ～ 7／28(火) 1／12(火) ～ 1／13(水)	－ －	１０７ １２０	１０６ １１７	－ －	－ －
移動監視者	甲Ⅰ類	9／10(木) ～ 9／11(金)	9／17(木)	１０	１０	１０	100.0
	甲Ⅱ類	－	－	－	－	－	－
	乙Ⅰ類	－	－	－	－	－	－
	乙Ⅱ類	－	－	－	－	－	－
特定取扱	酸素	－	－	－	－	－	－
	塩素	－	－	－	－	－	－
	特殊高圧ガス	－	－	－	－	－	－
ＣＥ受入側保安責任者		－	－	－	－	－	－
合計				４８５	４７４	１６２	－

昭和６３年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		－	－	－	－	－	－
甲種機械		－	－	－	－	－	－
乙種化学		5／25(水) ～ 5／27(金)	6／26(日)	２９	２８	２０	71.4
乙種機械		5／25(水) ～ 5／27(金)	7／ 3(日)	６６	６４	４０	62.5
丙種化学（特別）		7／ 6(水) ～ 7／ 8(金) 2／21(火) ～ 2／23(木)	7／17(日) 3／ 5(日)	９７ ７６	９５ ７４	６４ ３８	67.4 51.4
第一種販売		4／26(火) ～ 4／28(金)	5／10(火)	４６	４４	３３	75.0
保安係員（一般）		8／ 2(火) ～ 8／ 3(水) 1／11(水) ～ 1／12(木)	－ －	１４６ ９１	１４５ ９１	－ －	－ －
移動監視者	甲Ⅰ類	9／ 8(木) ～ 9／ 9(金)	9／16(金)	１８	１５	１５	100.0
	甲Ⅱ類	9／ 8(木) ～ 9／ 9(金)	9／16(金)	3	3	3	100.0
	乙Ⅰ類	10/18(火) ～ 10/19(水)	10／28(金)	１６	１５	１３	86.7
	乙Ⅱ類	10/18(火) ～ 10/19(水)	10／28(金)	１５	１５	１５	100.0
特定取扱	酸素	－	－	－	－	－	－
	塩素	－	－	－	－	－	－
	特殊高圧ガス	－	－	－	－	－	－
ＣＥ受入側保安責任者		－	－	－	－	－	－
合計				６０３	５８９	２４１	－

平成元年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		－	－	－	－	－	－
甲種機械		5／16(火) ～ 5／18(木)	6／ 4(日)	１３	１１	0	0.0
乙種化学		6／13(火) ～ 6／15(木)	6／25(日)	３８	３８	２２	57.9
乙種機械		6／13(火) ～ 6／15(木)	7／ 2(日)	８１	７９	４５	57.0
丙種化学（特別）		7／ 4(火) ～ 7／ 6(木) 2／20(火) ～ 2／22(木)	7／16(日) 3／ 4(日)	１４３ １０８	１４０ １０５	８６ ６１	61.4 58.1
第一種販売		4／24(月) ～ 4／26(水)	5／ 9(火)	２９	２４	１７	70.8
保安係員（一般）		8／ 2(水) ～ 8／ 3(木) 1／10(水) ～ 1／11(木)	－ －	１３７ １３５	１３５ １３４	－ －	－ －
移動監視者	甲Ⅰ類	9／ 5(火) ～ 9／ 6(水)	9／12(火)	２４	２４	２４	100.0
	甲Ⅱ類	－	－	－	－	－	－
	乙Ⅰ類	10/18(水) ～ 10/19(木)	10／27(金)	１２	１２	１０	83.3
	乙Ⅱ類	10/18(水) ～ 10/19(木)	10／27(金)	3	3	2	66.7
特定取扱	酸素	4／11(火) ～ 4／12(水) 9／26(火) ～ 9／27(水)	4／18(火) 10／12(木)	２３ １６	２２ １６	２０ １６	90.9 100.0
	塩素	9／26(火) ～ 9／27(水)	10／12(木)	6	6	6	100.0
	特殊高圧ガス	－	－	－	－	－	－
ＣＥ受入側保安責任者		10／ 3(火) ～ 10／ 4(水)	10／ 3(火)	１００	１００	１００	100.0
合計				８６８	８４９	４０９	－

平成 2年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／14(月) ～ 5／16(水)	5／27(日)	6	5	3	60.0
甲種機械		5／14(月) ～ 5／16(水)	5／27(日)	１５	１４	4	28.6
乙種化学		5／30(水) ～ 6／ 1(金)	6／10(日)	３４	３４	１４	41.2
乙種機械		5／30(水) ～ 6／ 1(金)	6／24(日)	７５	７１	３２	45.1
丙種化学（特別）		6／20(水) ～ 6／22(金) 2／18(月) ～ 2／20(水)	7／ 8(日) 3／ 3(日)	１５８ １０３	１５４ １０２	８６ ６８	55.8 66.7
第一種販売		4／23(月) ～ 4／25(水)	5／ 8(火)	６０	５７	３０	52.6
保安係員（一般）		7／25(水) ～ 7／26(木) 1／ 9(水) ～ 1／10(木)	－ －	１１６ １３７	１１５ １３５	－ －	－ －
移動監視者	甲Ⅰ類	9／ 5(水) ～ 9／ 6(木)	9／12(水)	３１	３０	３０	100.0
	甲Ⅱ類	9／ 5(水) ～ 9／ 6(木)	9／12(水)	6	6	5	83.3
	乙Ⅰ類	－	－	－	－	－	－
	乙Ⅱ類	－	－	－	－	－	－
特定取扱	酸素	9／26(水) ～ 9／27(木)	10／ 9(火)	１９	１９	１８	94.7
	塩素	9／26(水) ～ 9／27(木)	10／ 9(火)	4	4	3	75.0
	特殊高圧ガス	－	－	－	－	－	－
ＣＥ受入側保安責任者		10／11(木) ～ 10／12(金)	10／11(木)	１１５	１１３	１１２	99.1
合計				８７９	８５９	４０５	－

平成 3年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／13(月)～5／15(水)	5／26(日)	9	8	1	12.5
甲種機械		5／13(月)～5／15(水)	5／26(日)	１１	１０	0	0.0
乙種化学		5／28(火)～5／30(木)	6／ 9(日)	４６	４４	２４	54.5
乙種機械		5／28(火)～5／30(木)	6／23(日)	８１	７６	２１	27.6
丙種化学（特別）		6／18(火)～6／20(木) 2／18(火)～2／20(木)	7／ 7(日) 3／ 1(日)	１７９ １１０	１６９ １０６	１１２ ６２	66.3 58.5
第一種販売		4／16(火)～4／18(木)	5／ 7(火)	５０	４７	２６	55.3
保安係員（一般）		7／ 9(火)～7／10(水) 1／21(火)～1／22(水)	－ －	１５８ １２６	１５８ １２６	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	10／28(月)～10／29(火)	10／30(水)	２０	２０	２０	100.0
	Ⅱ類	10／28(月)～10／29(火)	10／30(水)	8	8	8	100.0
	Ⅳ類	－	－	－	－	－	－
特定取扱	酸素	9／24(火)～9／25(水)	10／ 8(火)	１９	１９	１８	94.7
	塩素	9／24(火)～9／25(水)	10／ 8(火)	１４	１４	１４	100.0
	特殊高圧ガス	3／11(水)～3／12(木) 3／18(水)特別	3／12(木) 3／18(水)	１４５ ７０	１４３ ６８	１１８ ５１	82.5 75.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／16(水)～10／17(木)	10／16(水)	６８	６８	６８	100.0
合計				1,114	1,084	543	－

平成 4年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／12(火)～5／14(木)	5／24(日)	9	8	2	25.0
甲種機械		5／12(火)～5／14(木)	5／24(日)	１２	１２	3	25.0
乙種化学		5／27(水)～5／29(金)	6／ 7(日)	４８	４５	２１	46.7
乙種機械		5／27(水)～5／29(金)	6／21(日)	１０７	１０５	４８	45.7
丙種化学（特別）		6／16(火)～6／18(木) 2／16(火)～2／18(木)	7／ 5(日) 3／ 7(日)	１４６ ７９	１４０ ７９	９３ ５２	66.4 65.8
第一種販売		4／21(火)～4／23(木)	5／ 6(水)	４７	４４	２８	63.6
保安係員（一般）		7／13(月)～7／14(火) 1／19(火)～1／20(水)	－ －	１５７ １３２	１５４ １３０	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	9／ 7(月)～9／8(火)	9／ 9(水)	２０	１９	１９	100.0
	Ⅱ類	9／ 7(月)～9／8(火)	9／ 9(水)	２３	２３	２３	100.0
	Ⅳ類	12／ 3(木)～12／ 4(金) 11／25(水)	12／ 4(金) 11／25(水)	６０ ６７	６０ ６６	４７ ５８	78.3 87.9
特定取扱	酸素	9／24(木)～9／25(金)	10／ 6(火)	8	8	8	100.0
	塩素	9／24(木)～9／25(金)	10／ 6(火)	5	5	4	80.0
	特殊高圧ガス	9／24(木)～9／25(金)	10／ 6(火)	５４	５３	４９	92.5
ＣＥ受入側保安責任者		10／13(火)～10／14(水)	10／13(火)	５８	５５	５５	100.0
合計				1,032	1,006	510	－

平成 5年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／12(水)～5／14(金)	5／23(日)	１０	8	0	0.0
甲種機械		5／12(水)～5／14(金)	5／23(日)	２１	２０	8	40.0
乙種化学		5／26(水)～5／28(金)	6／ 6(日)	４３	４１	２５	61.0
乙種機械		5／26(水)～5／28(金)	6／20(日)	１１１	１０８	３９	36.1
丙種化学（特別）		6／22(火)～6／24(木) 2／ 8(火)～2／10(木)	7／ 4(日) 3／ 6(日)	１３４ ７５	１２８ ７２	６３ ３３	49.2 45.8
第一種販売		4／26(月)～4／28(水)	5／11(火)	５４	５４	２５	46.3
保安係員（一般）		7／13(火)～7／14（水) 1／25(火)～1／26(水)	－ －	１５５ １６２	１５２ １６１	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	8／26(木)～8／27(金)	9／ 1(水)	２２	２２	２０	90.9
	Ⅱ類	8／26(木)～8／27(金)	9／ 1(水)	7	7	7	100.0
	Ⅳ類	8／26(木)～8／27(金)	9／ 1(水)	２３	２３	２２	95.7
特定取扱	酸素	9／28(火)～9／29(水)	10／ 6(水)	１２	１２	１２	100.0
	塩素	9／28(火)～9／29(水)	10／ 6(水)	3	3	3	100.0
	特殊高圧ガス	9／28(火)～9／29(水)	10／ 6(水)	２５	２５	２５	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／13(水)～10／14(木)	10／13(水)	８３	８３	８３	100.0
合計				940	919	365	－

平成 6年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／11(水)～5／13(金)	5／22(日)	7	7	0	0.0
甲種機械		5／11(水)～5／13(金)	5／22(日)	２４	２４	3	12.5
乙種化学		5／23(月)～5／25(水)	6／ 5(日)	４９	４８	２２	45.8
乙種機械		5／23(月)～5／25(水)	6／19(日)	９８	９６	３７	38.5
丙種化学（特別）		6／22(水)～6／24(金) 2／21(火)～2／23(木)	7／ 3(日) 3／ 5日)	１２５ ５１	１１８ ４８	５５ ２８	46.6 58.3
第一種販売		4／26(火)～4／28(木)	5／10(火)	５０	４９	２３	46.9
保安係員（一般）		7／21(木)～7／22(金) 1／24(火)～1／25(水)	－ －	１５０ １３３	１５０ １３２	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	8／25(木)～8／26(金)	9／ 1(木)	２０	１８	１０	55.6
	Ⅱ類	8／25(木)～8／26(金)	9／ 1(木)	6	6	5	83.3
	Ⅳ類	8／25(木)～8／26(金)	9／ 1(木)	9	9	8	88.9
特定取扱	酸素	9／28(水)～9／29(木)	10／ 6(木)	8	8	8	100.0
	塩素	9／28(水)～9／29(木)	10／ 6(木)	１６	１５	１４	93.3
	特殊高圧ガス	9／28(水)～9／29(木)	10／ 6(木)	６０	６０	５９	98.3
ＣＥ受入側保安責任者		10／13(木)～10／14(金)	10／13(木)	８０	８０	８０	100.0
冷凍空調工事保安管理者		12／ 1(木)～12／ 2(金)	12／ 2(金)	５５	５２	－	－
法令セミナー		10／ 7(金)	－	４７	４７	－	－
合計				987	966	352	－

平成 7年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／ 9(火) ～ 5／11(木)	5／21(日)	１２	１２	7	58.3
甲種機械		5／ 9(火) ～ 5／11(木)	5／21(日)	２０	１９	3	15.8
乙種化学		5／15(月) ～ 5／17(水)	6／ 4(日)	５９	５５	２６	47.3
乙種機械		5／15(月) ～ 5／17(水)	6／18(日)	９０	８４	２６	31.0
丙種化学（特別）		6／19(月) ～ 6／21(水) 2／20(火) ～ 2／22(木)	7／ 2(日) 3／ 3(日)	１１１ ４５	１０７ ４５	５７ ２３	53.3 51.1
第一種販売		4／26(水) ～ 4／28(金)	5／12(金)	４０	３９	２５	64.1
保安係員（一般）		7／18(火) ～ 7／19(水) 1／29(月) ～ 1／30(火)	－ －	１９０ １４４	１８６ １４２	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	8／29(火) ～ 8／30(水)	8／31(木)	１６	１６	１５	93.8
	Ⅱ類	8／29(火) ～ 8／30(水)	8／31(木)	5	5	4	80.0
	Ⅳ類	8／29(火) ～ 8／30(水)	8／31(木)	２２	２２	２１	95.5
特定取扱	酸素	10／ 3(火) ～ 10／ 4(水)	10／ 5(木)	１３	１２	１２	100.0
	塩素	10／ 3(火) ～ 10／ 4(水)	10／ 5(木)	２３	２３	１９	82.6
	特殊高圧ガス	10／ 3(火) ～ 10／ 4(水)	10／ 5(木)	４６	４６	４６	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／18(水) ～ 10／19(木)	10／18(水)	７９	７９	７９	100.0
冷凍空調工事保安管理者		11／30(木)～ 12／ 1(金)	12／ 1(金)	４５	４４	－	－
法令セミナー		10／ 6(金)	－	５３	５１	－	－
合計				1,014	９８７	３６３	－

平成 8年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／ 7(火) ～ 5／ 9(木)	5／19(日)	１２	１０	3	30.0
甲種機械		5／ 7(火) ～ 5／ 9(木)	5／19(日)	9	9	4	44.4
乙種化学		5／22(水) ～ 5／24(金)	6／ 2(日)	５４	５３	２４	45.3
乙種機械		5／22(水) ～ 5／24(金)	6／16(日)	１０８	１０６	５０	47.2
丙種化学（特別）		6／17(月) ～ 6／19(水) 2／18(火) ～ 2／20(木)	6／30(日) 3／ 2(日)	１１４ ５５	１１２ ５５	６９ ３９	61.6 70.9
第一種販売		4／22(月) ～ 4／24(水)	5／10(金)	４８	４７	２７	57.4
保安係員（一般）		7／17(水) ～ 7／18(木) 1／20(月) ～ 1／21(火)	－ －	１８６ １６９	１７９ １６９	－ －	－ －
甲種移動監視者	Ⅰ類	8／19(月) ～ 8／20(火)	8／29(木)	１８	１６	１６	100.0
	Ⅱ類	8／19(月) ～ 8／20(火)	8／29(木)	4	4	4	100.0
	Ⅳ類	8／19(月) ～ 8／20(火)	8／29(木)	１４	１４	１３	92.9
特定取扱	酸素	9／19(木) ～ 9／20(金)	10／ 3(木)	１８	１８	１８	100.0
	塩素	9／19(木) ～ 9／20(金)	10／ 3(木)	１７	１７	１７	100.0
	特殊高圧ガス	9／19(木) ～ 9／20(金)	10／ 3(木)	４２	４２	４１	97.6
ＣＥ受入側保安責任者		10／15(火) ～ 10／16(水)	10／15(火)	７６	７５	６３	84.0
冷凍空調工事保安管理者		11／28(木)～ 11／29 (金)	11／29(金)	５４	５２	－	－
法令セミナー		10／ 7(月)	－	９９	８７	－	－
合計				８７３	７６４	２７３	－

平成 9年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／ 6(火) ～ 5／ 8(木)	5／18(日)	１３	１２	5	41.7
甲種機械		5／ 6(火) ～ 5／ 8(木)	5／18(日)	１３	１３	6	46.2
乙種化学		5／20(火) ～ 5／22(木)	6／ 1(日)	５４	５３	２８	52.8
乙種機械		5／20(火) ～ 5／22(木)	6／15(日)	９０	８９	３３	37.1
丙種化学（特別）		6／10(火) ～ 6／12(木) 2／17(火) ～ 2／19(木)	6／29(日) 3／ 1(日)	１３６ ６４	１２７ ６２	６５ ３９	51.2 62.9
第一種販売		4／22(火) ～ 4／24(木)	5／ 9(金)	２８	２７	１９	70.4
保安係員（一般）		7／15(火) ～ 7／16(水) 1／22(木) ～ 1／23(金)	－ －	１８４ １２５	１８４ １２５	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／20(水) ～ 8／21(木)	8／28(木)	２７	２６	２６	100.0
	Ⅱ類	8／20(水) ～ 8／21(木)	8／28(木)	6	6	6	100.0
	Ⅳ類	8／20(水) ～ 8／21(木)	8／28(木)	１０	１０	１０	100.0
特定取扱	酸素	9／25(木) ～ 9／26(金)	10／ 2(木)	9	9	9	100.0
	塩素	9／25(木) ～ 9／26(金)	10／ 2(木)	１１	１１	１１	100.0
	特殊高圧ガス	9／25(木) ～ 9／26(金)	10／ 2(木)	５３	５３	５０	94.3
ＣＥ受入側保安責任者		10／15(水) ～ 10／16(木)	10／15(水)	４３	４１	３８	92.7
冷凍空調工事保安管理者		11／27(木)～ 11／28 (金)	11／28(金)	２９	２８	－	－
法令セミナー		10／ 3(金)	－	１００	９６	－	－
合計				９９５	６０１	３０６	－

平成10年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／22(水) ～ 4／24(金)	5／24(日)	１０	１０	5	50.0
甲種機械		4／22(水) ～ 4／24(金)	5／24(日)	１４	１１	4	36.4
乙種化学		5／19(火) ～ 5／21(木)	5／31(日)	６８	６７	３２	47.8
乙種機械		5／19(火) ～ 5／21(木)	6／14(日)	８５	８０	３２	40.0
丙種化学（特別）		6／ 9(火) ～ 6／11(木) 2／16(火) ～ 2／18(木)	6／28(日) 2／28(日)	１３３ ８０	１２８ ７７	８０ ６１	62.5 79.2
第一種販売		6／16(火) ～ 6／18(木)	6／26(金)	３９	３９	３５	89.7
保安係員（一般）		7／14(火) ～ 7／15(水) 1／27(水) ～ 1／28(木)	－ －	１７８ １４０	１７４ １３７	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／18(火) ～ 8／19(水)	8／27(木)	２３	２３	２３	100.0
	Ⅱ類	8／18(火) ～ 8／19(水)	8／27(木)	2	2	2	100.0
	Ⅳ類	8／18(火) ～ 8／19(水)	8／27(木)	１０	１０	9	90.0
特定取扱	酸素	9／21(月) ～ 9／22(火)	9／30(水)	２５	２５	２５	100.0
	塩素	9／21(月) ～ 9／22(火)	9／30(水)	２２	２１	１６	76.2
	特殊高圧ガス	9／21(月) ～ 9／22(火)	9／30(水)	４４	４４	４１	93.2
ＣＥ受入側保安責任者		10／15(木) ～ 10／16(金)	10／15(木)	５１	５１	４６	90.2
冷凍空調工事保安管理者		11／26(木)～ 11／27(金)	11／27(金)	２９	２９	－	－
法令セミナー		10／ 2(金)	－	１０８	１０２	－	－
合計				1,061	６４２	３５０	－

平成11年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／21(水)～4／23(金)	5／30(日)	9	8	3	37.5
甲種機械		4／21(水)～4／23(金)	5／30(日)	１５	１２	6	50.0
乙種化学		5／25(火)～5／27(木)	6／13(日)	６７	６５	３５	53.8
乙種機械		5／25(火)～5／27(木)	6／27(日)	１２６	１２１	５４	44.6
丙種化学（特別）		6／23(水)～6／25(金) 2／15(火)～2／17(木)	7／11(日) 3／12(日)	１３５ ７０	１３２ ７０	８５ ３９	64.4 55.7
第一種販売		6／ 9(水)～6／11(金)	7／ 2(金)	４７	４６	３５	76.1
保安係員（一般）		7／12(月)～7／13(火) 1／24(月)～1／25(火)	－ －	１６３ １４５	１６１ １４５	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／19(木)～8／20(金)	9／ 2(木)	１９	１７	１７	100.0
	Ⅱ類	8／19(木)～8／20(金)	9／ 2(木)	8	8	7	87.5
	Ⅳ類	8／19(木)～8／20(金)	9／ 2(木)	１０	１０	8	80.0
特定取扱	酸素	9／21(火)～9／22(水)	10／ 7(木)	１２	１２	１２	100.0
	塩素	9／21(火)～9／22(水)	10／ 7(木)	２２	２２	２１	95.5
	特殊高圧ガス	9／21(火)～9／22(水)	10／ 7(木)	５４	５４	５４	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／14(木)～10／15(金)	10／14(木)	３１	３１	３１	100.0
冷凍空調工事保安管理者		12／ 2(木)～12／ 3(金)	12／ 3(金)	３０	２８	－	－
法令セミナー		10／25(月)	－	１３２	１３２	－	－
合計				1,095	７６８	４０７	－

平成12年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／26(水)～4／28(金)	5／28(日)	１４	１３	3	23.1
甲種機械		4／26(水)～4／28(金)	5／28(日)	１２	１２	2	16.7
乙種化学		5／24(水)～5／26(金)	6／25(日)	５９	５８	３４	58.6
乙種機械		5／24(水)～5／26(金)	6／18(日)	１２０	１１６	３５	30.2
丙種化学（特別）		6／27(火)～6／29(木) 2／ 7(水)～2／ 9(金)	7／ 9(日) 3／11(日)	１４３ ８７	１３９ ８５	９４ ５９	67.6 69.4
第一種販売		6／ 7(水)～6／ 9(金)	6／30(金)	３５	３４	２８	82.4
保安係員（一般）		7／13(木)～7／14(金) 1／16(火)～1／17(水)	－ －	１１０ ９２	１１０ ９０	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／24(木)～8／25(金)	8／31(木)	１７	１６	１５	93.8
	Ⅱ類	8／24(木)～8／25(金)	8／31(木)	9	9	9	100.0
	Ⅳ類	8／24(木)～8／25(金)	8／31(木)	9	8	8	100.0
特定取扱	酸素	9／20(水)～9／21(木)	9／29(金)	１７	１７	１７	100.0
	塩素	9／20(水)～9／21(木)	9／29(金)	１９	１９	１８	94.7
	特殊高圧ガス	9／20(水)～9／21(木)	9／29(金)	５１	５１	５１	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／12(木)～10／13(金)	10／12(木)	３６	３６	３４	94.4
冷凍空調工事保安管理者		11／30(木)～12／ 1(金)	12／ 1(金)	３１	３１	－	－
法令セミナー		10／16(月)	－	６８	６８	－	－
合計				９２９	８２２	４０７	－

平成13年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／25(水)～4／27(金)	5／27(日)	１０	9	0	0.0
甲種機械		4／25(水)～4／27(金)	5／27(日)	１６	１５	8	53.3
乙種化学		5／23(水)～5／25(金)	6／24(日)	４９	４８	１６	33.3
乙種機械		5／23(水)～5／25(金)	6／17(日)	１１６	１１２	３８	33.9
丙種化学（特別）		6／27(水)～6／29(金) 2／13(水)～2／15(金)	7／ 8(日) 3／10(日)	１４３ ４７	１３９ ４７	１００ ３２	71.9 68.1
第一種販売		6／ 6(水)～6／ 8(金)	6／29(金)	３１	３０	２６	86.7
保安係員（一般）		7／ 2(月)～7／ 3(火) 1／17(木)～1／18(金)	－ －	８６ ９１	８５ ９０	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／23(木)～8／24(金)	8／30(木)	３３	３２	３２	100.0
	Ⅱ類	8／23(木)～8／24(金)	8／30(木)	4	3	3	100.0
	Ⅳ類	8／23(木)～8／24(金)	8／30(木)	8	8	8	100.0
特定取扱	酸素	9／20(木)～9／21(金)	9／28(金)	２６	２６	２６	100.0
	塩素	9／20(木)～9／21(金)	9／28(金)	２０	２０	２０	100.0
	特殊高圧ガス	9／20(木)～9／21(金)	9／28(金)	２０	２０	２０	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／11(木)～10／12(金)	10／11(木)	３８	３８	３３	86.8
冷凍空調工事保安管理者		11／29(木)～11／30(金)	11／30(金)	４１	３９	－	－
法令セミナー		10／19(金)	－	８０	７６	－	－
合計				８５９	８３７	３６２	－

平成14年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／24(水)～4／26(金)	5／26(日)	１７	１５	6	40.0
甲種機械		4／24(水)～4／26(金)	5／26(日)	7	7	3	42.9
乙種化学		5／27(月)～5／29(水)	6／23(日)	５５	５５	３２	58.2
乙種機械		5／27(月)～5／29(水) 2／17(月)～2／19(水)	6／16(日) 2／23(日)	９３ ３８	９２ ３８	３７ １８	40.2 47.4
丙種化学（特別）		6／18(火)～6／20(木) 2／25(火)～2／27(木)	7／ 7(日) 3／ 9(日)	１２１ ３９	１１５ ３９	８１ ２５	70.4 64.1
第一種販売		6／ 5(水)～6／ 7(金)	6／28(金)	３５	３２	２６	81.3
保安係員（一般）		7／ 8(月)～7／ 9(火) 1／23(木)～1／24(金)	－ －	１２３ １１６	１２２ １１５	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／22(木)～8／23(金)	8／29(木)	２６	２６	２６	100.0
	Ⅱ類	8／22(木)～8／23(金)	8／29(木)	2	2	2	100.0
	Ⅳ類	8／22(木)～8／23(金)	8／29(木)	4	4	4	100.0
特定取扱	酸素	9／19(木)～9／20(金)	9／27(金)	２１	２１	２１	100.0
	塩素	9／19(木)～9／20(金)	9／27(金)	5	5	4	80.0
	特殊高圧ガス	9／19(木)～9／20(金)	9／27(金)	５２	５２	５１	98.1
ＣＥ受入側保安責任者		10／10(木)～10／11(金)	10／10(木)	３６	３５	２９	82.9
冷凍空調工事保安管理者		11／28(木)～11／29(金)	11／29(金)	３７	３４	－	－
法令セミナー		10／18(金)	－	６１	６０	－	－
合計				８８８	８６９	３６５	－

平成15年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／23(水)～4／25(金)	5／25(日)	8	8	5	62.5
甲種機械		4／23(水)～4／25(金)	5／25(日)	１３	１２	3	25.0
乙種化学		5／28(水)～5／30(金)	6／22(日)	４８	４７	１９	40.4
乙種機械		5／28(水)～5／30(金) 2／ 3(火)～2／ 5(木)	6／15(日) 2／22(日)	１０３ ３０	１００ ３０	５８ 7	58.0 23.3
丙種化学（特別）		6／18(水)～6／20(金) 2／25(水)～2／27(金)	7／ 6(日) 3／ 7(日)	９７ ４２	９５ ４１	６９ ３１	72.6 75.6
第一種販売		6／ 4(水)～6／ 6(金)	6／27(金)	４３	４３	３７	86.0
保安係員（一般）		7／24(木)～7／25(金) 1／22(木)～1／23(金)	－ －	１２７ １２８	１２７ １２８	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／19(火)～8／20(水)	8／28(木)	２３	２２	１５	68.2
	Ⅱ類	8／19(火)～8／20(水)	8／28(木)	１３	１３	１２	92.3
	Ⅳ類	8／19(火)～8／20(水)	8／28(木)	4	4	3	75.0
特定取扱	酸素	9／18(木)～9／19(金)	9／26(金)	１３	１３	１２	92.3
	塩素	9／18(木)～9／19(金)	9／26(金)	8	8	7	87.5
	特殊高圧ガス	9／18(木)～9／19(金)	9／26(金)	３９	３８	３８	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／ 9(木)～10／10(金)	10／ 9(木)	５０	５０	５０	100.0
冷凍空調工事保安管理者		11／27(木)～11／28(金)	11／28(金)	２６	２６	－	－
法令セミナー		10／20(月)	－	６１	６１	－	－
合計				876	866	335	－

平成16年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／21(水)～4／23(金)	5／23(日)	9	9	6	66.7
甲種機械		4／21(水)～4／23(金)	5／23(日)	１７	１４	7	50.0
乙種化学		5／18(火)～5／20(木)	6／20(日)	５２	４９	２２	44.9
乙種機械		5／18(火)～5／20(木) 2／ 2(水)～2／ 4(金)	6／13(日) 2／20(日)	１１５ ３９	１０９ ３８	４８ ２３	44.0 60.5
丙種化学（特別）		6／22(火)～6／24(木) 2／16(水)～2／18(金)	7／ 4(日) 3／ 6(日)	１５０ ５５	１４４ ５１	９９ ３２	68.8 62.7
第一種販売		6／ 2(水)～6／ 4(金)	6／25(金)	３３	３３	３１	93.9
保安係員（一般）		7／15(木)～7／16(金) 1／20(木)～1／21(金)	－ －	１６１ １３３	１６０ １３３	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／16(月)～8／17(火)	8／26(木)	３６	３５	３０	85.7
	Ⅱ類	8／16(月)～8／17(火)	8／26(木)	１４	１４	１３	92.9
	Ⅳ類	8／16(月)～8／17(火)	8／26(木)	１５	１４	１３	92.9
特定取扱	酸素	9／ 7(火)～9／ 8(水)	9／17(金)	7	7	7	100.0
	塩素	9／ 7(火)～9／ 8(水)	9／17(金)	１０	１０	１０	100.0
	特殊高圧ガス	9／ 7(火)～9／ 8(水)	9／17(金)	５５	５４	５４	100.0
ＣＥ受入側保安責任者		10／14(木)～10／15(金)	10／14(木)	３９	３９	３９	100.0
冷凍空調工事保安管理者		11／30(火)	－	３３	３３	－	－
法令セミナー		10／20(水)	－	８０	８０	－	－
合計				1,053	1,026	434	－

平成17年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		5／11(水)～5／13(金)	5／29(日)	１１	１１	8	72.7
甲種機械		5／11(水)～5／13(金)	5／29(日)	１２	１０	3	30.0
乙種化学		5／18(水)～5／20(金)	6／12(日)	５２	４９	２０	40.8
乙種機械		5／18(水)～5／20(金) 2／ 8(水)～2／10(金)	6／12(日) 2／26(日)	９４ ３７	９４ ３６	３５ １７	37.2 47.2
丙種化学（特別）		6／21(火)～6／23(木) 2／15(水)～2／17(金)	7／ 3(日) 3／ 6(日)	１２２ ５７	１１７ ５４	７８ ３７	66.7 68.5
第一種販売		6／ 8(水)～6／10(金)	6／24(金)	４０	３９	３１	79.5
保安係員（一般）		7／25(月)～7／26(火) 1／17(火)～1／18(水)	－ －	１１５ １１５	１１３ １０８	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	4／18(月)～4／19(火)	4／22(金)	１５	１３	9	69.2
	Ⅱ類	4／18(月)～4／19(火)	4／22(金)	１１	１０	8	80.0
	Ⅳ類	4／18(月)～4／19(火)	4／22(金)	9	9	9	100.0
特定取扱	酸素	4／13(水)～4／14(木)	4／21(木)	3	3	3	100.0
	塩素	4／13(水)～4／14(木)	4／21(木)	3	3	3	100.0
	特殊高圧ガス	4／13(水)～4／14(木) 9／ 6(火)～9／ 7(水)	4／21(木) 9／16(金)	２２ ３３	２１ ３２	２１ ３０	100.0 93.8
ＣＥ受入側保安責任者		10／13(木)～10／14(金)	10／13(木)	４５	４５	４５	100.0
冷凍空調工事保安管理者		12／ 2(金) 1／26(木)～1／27(金)	－ 1／27(金)	２１ １７	２１ １７	－ －	－ －
法令セミナー		10／21(金)	－	６７	６４	－	－
合計				901	869	357	－

平成18年度 講習･検定実施状況

講習の種類		講習期間	検定日	申込者数	受検者数	合格者数	合格率%
甲種化学		4／19(水)～4／21(金)	5／28(日)	１０	１０	5	50.0
甲種機械		4／19(水)～4／21(金)	5／28(日)	２０	１７	5	29.4
乙種化学		5／17(水)～5／19(金)	6／11(日)	５５	５５	２７	49.1
乙種機械		5／17(水)～5／19(金) 2／ 7(水)～2／ 9(金)	6／11(日) 2／25(日)	１００ ６３	９７ ６０	３１ ２２	32.0 36.7
丙種化学（特別）		6／14(水)～6／16(金) 2／13(火)～2／15(木)	7／ 2(日) 3／ 4(日)	１５８ ８９	１５２ ８７	１１９ ５２	78.3 59.8
第一種販売		6／ 6(火)～6／ 8(木)	6／23(金)	４３	４２	３６	85.7
保安係員（一般）		7／20(木)～7／21(金) 1／16(火)～1／17(木)	－ －	１１９ ７９	１１９ ７８	－ －	－ －
移動監視者	Ⅰ類	8／22(火)～8／23(水)	9／ 3(日)	４５	４５	４１	91.1
	Ⅱ類	8／22(火)～8／23(水)	9／ 3(日)	7	7	6	85.7
	Ⅳ類	8／22(火)～8／23(水)	9／ 3(日)	１５	１４	１２	85.7
特定取扱	酸素	9／ 5(火)～9／ 6(水)	9／15(金)	7	7	6	85.7
	塩素	9／ 5(火)～9／ 6(水)	9／15(金)	3	3	2	66.7
	特殊高圧ガス	9／ 5(火)～9／ 6(水)	9／15(金)	４４	３７	３５	94.6
ＣＥ受入側保安責任者		10／12(木)～10／13(金)	10／12(木)	４６	４６	４６	100.0
冷凍空調工事保安管理者		11／16(木)～11／17(金)	11／17(金)	１９	１９	－	－
法令セミナー		10／17(火)	－	４２	４１	－	－
合計				964	936	445	－

５．講習科目別の担当講師一覧（昭和６２年度 ～平成１８年度）
（甲種化学、甲種機械）

（敬称略）　　高圧ガス保安協会東北支部

甲種化学			法　令		学　識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所　属	講師名	所　属	講師名	所　属
H2	①	9-17	鈴木　重夫	東北通商産業局公害保安課	高橋　信次	東北大学非水溶液化学研究所	萩田　穣	東北石油㈱仙台製油所
H3			南　紀夫					
H4			北村　悦朗	宮城県総務部消防防災課		東北大学反応化学研究所		
H5			梁川　健一	東北通商産業局公害保安課				
H6			村田　久明	東北通商産業局環境保安課		東北大学名誉教授	芳賀　宏文	
H7					横山　千昭	東北大学反応化学研究所	猪俣　宏	東北大学工学部
H8			尾形　大				芳賀　宏文	東北石油㈱仙台製油所
H9							長谷川英晴	日本酸素㈱ファインガスラボラトリー
H10								
H11		9-12	早坂　敏博					日本酸素㈱つくば研究所
		13-17	成田　浩					
H12		9-17						
H13		9-12	幸坂　雅憲	東北経済産業局環境保安課				
		13-15	大泉　健次					
		15-17	齋藤　裕					
H14		9-12	齋藤　俊郎			東北大学多元物質科学研究所		
		13-17	秋葉　宣伸	高圧ガス保安協会東北支部				
H15		9-12	佐々木幸一	東北経済産業局保安課				
		13-17	中島　栄喜	高圧ガス保安協会東北支部				
H16		9-12	草野　哲也	草野司法労務総合事務所				
		13-17	伊藤成次郎	秋田液酸工業㈱				
H17		9-17	草野　哲也	草野司法労務総合事務所				大陽日酸㈱つくば研究所
H18								

甲種機械			法　令		学　識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所　属	講師名	所　属	講師名	所　属
H元	①	9-17	八木　純	宮城県商工労働部工業振興課	廣野　周一	国立宮城工業高等専門学校名誉教授	橋本　郁朗	日本酸素㈱東北支社
H2			鈴木　重夫	東北通商産業局公害保安課			土田　稔	北日本酸素㈱岩手工場
H3			南　紀夫					
H4			梁川　健一					
H5								
H6			村田　久明	東北通商産業局環境保安課			茄子川　協	
H7							鈴木　和夫	
H8			尾形　大					
H9								
H10								
H11		9-12	早坂　敏博					
		13-17	成田　浩					
H12		9-17						
H13		9-12	幸坂　雅憲	東北経済産業局環境保安課				
		13-15	大泉　健次					
		15-17	齋藤　裕					
H14		9-12	齋藤　俊郎					
		13-17	秋葉　宣伸	高圧ガス保安協会東北支部				
H15		9-12	佐々木幸一	東北経済産業局保安課				
		13-17	中島　栄喜	高圧ガス保安協会東北支部				
H16		9-12	草野　哲也	草野司法労務総合事務所				
		13-17	伊藤成次郎	秋田液酸工業㈱				
H17		9-17	草野　哲也	草野司法労務総合事務所			伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
H18								

（乙種化学、乙種機械）

（敬称略）

高圧ガス保安協会東北支部

乙種化学			法令		学識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所属	講師名	所属	講師名	所属
S62	①	9-17	八木 純	宮城県商工労働部工業振興課	高橋 信次	東北大学非水溶液化学研究所	高野 一郎	カメイ㈱
S63								
H元								
H2			峰峰 京時				萩田 穣	東北石油㈱仙台製油所
H3			北村 悦朗	宮城県総務部消防防災課		東北大学反応化学研究所		
H4		9-12	千葉 秀輝					
H5		13-17	伊藤 節夫				芳賀 宏文	
H6								
H7		9-12	菊地 隆		横山 千昭		猪俣 宏	東北大学工学部
		13-17	石垣 直人					
H8		9-12					芳賀 宏文	東北石油㈱仙台製油所
		13-17	阿部 勝彦					
H9		9-17					長谷川英晴	日本酸素㈱ファインガスラボラトリー
H10		9-12	二瓶 幸浩					
		13-17	藤原 成明					
H11		9-12	大泉 貞二					日本酸素㈱つくば研究所
		13-17	藤原 成明					
H12		9-17	小川 憲治	高圧ガス保安協会教育事業部				
H13								
H14			草野 哲也	草野司法労務総合事務所		東北大学多元物質科学研究所		
H15								
H16								
H17								大陽日酸㈱つくば研究所
H18								

乙種機械			法令		学識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所属	講師名	所属	講師名	所属
S62	①	9-17	八木 純	宮城県商工労働部工業振興課	廣野 周一	国立宮城工業高等専門学校名誉教授	金高 力	日本酸素㈱東北支社
S63							橋本 郁郎	
H元								
H2			峰峰 京時				伊藤成次郎	
H3			北村 悦朗	宮城県総務部消防防災課				
H4		9-12	千葉 秀輝					
H5		13-17	伊藤 節夫				石塚 信二	㈱仙台サンソセンター
H6								
H7		9-12	菊地 隆					
		13-17	石垣 直人					
H8		9-12						
		13-17	阿部 勝彦					
H9		9-17					佐々木 淳	日本酸素㈱東北支社
H10		9-12	二瓶 幸浩				伊東冨二男	
		13-17	藤原 成明					
H11		9-12	大泉 貞二				中島 栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱東北支社
		13-17	藤原 成明					
H12		9-17	小川 憲治	高圧ガス保安協会教育事業部				
H13							村田 良	日本酸素㈱東北支社
H14	①②	9-17	草野 哲也	草野司法労務総合事務所			和田 敏	
H15	①②							
H16	①②							大陽日酸㈱東北支社
H17	①②							日本産業ガス協会東北地域本部
H18	①②						久保田裕士	大陽日酸㈱東北支社

（丙種化学(特別)）

（敬称略）

高圧ガス保安協会東北支部

丙化特別			法令		学識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所属	講師名	所属	講師名	所属
S62	①	9-17	八木　純	宮城県商工労働部工業振興課	高野　一郎	カメイ㈱	金高　力	日本酸素㈱東北支社
	②							
S63	①						橋本　郁郎	
	②							
H元	①		鹿野　洋一					
	②							
H2	①		嵯峨　京時				伊藤成次郎	
	②							
H3	①		北村　悦朗				松野　功次	日本酸素㈱岩手ガスセンター
	②							
H4	①			宮城県総務部消防防災課				
	②	9-12	渡部　俊文					
		13-17	伊藤　節夫					
H5	①	9-12	千葉　弘行		廣野　間一	国立宮城工業高等専門学校名誉教授	中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社
		9-17						
	②	13-17	伊藤　節夫				松野　功次	日本酸素㈱岩手ガスセンター
		9-17						
H6	①	9-12	千葉　秀輝					
		9-17						
	②	13-17	伊藤　節夫					
		9-17						
H7	①	9-12	石垣　直人					
		9-17						
	②	13-17	伊藤　節夫					
		9-17						
H8	①	9-12	石垣　直人					
		9-17						
	②	13-17	阿部　勝彦					
		9-17						
H9	①	9-17	尾形　大	東北通商産業局環境保安課			中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱東北支社
	②	9-12	吉田　徳行	宮城県総務部消防防災課				
		13-17	阿部　勝彦					
H10	①	9-12	大泉　貞二					
		13-17	阿部　勝彦					
	②	9-12	大泉　貞二					
		13-17	藤原　成明					
H11	①	9-17	吉俣　勝也	福島県生活環境部消防課				
	②							
H12	①	9-17	秋葉　宣伸	高圧ガス保安協会東北支部				
	②							
H13	①							
	②							
H14	①							
	②		草野　哲也	草野司法労務総合事務所			鈴木　富雄	日本酸素㈱東北支社
H15	①						久保田裕士	
	②							
H16	①							
	②							大陽日酸㈱東北支社
H17	①						伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
	②							
H18	①						山下　勉	大陽日酸㈱東北支社
	②							

（第一種販売主任者）

（敬称略）

高圧ガス保安協会東北支部

一種販売			法　令		学　識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所　属	講師名	所　属	講師名	所　属
S63	①	9-17	八木　純	宮城県商工労働部工業振興課	―	―	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社
H元								
H2			峨峨　京時	宮城県総務部消防防災課	―	―	小松　昭治	東邦アセチレン㈱東北事業所
H3							伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社
H4		9-12	千葉　弘行				小松　昭治	東邦アセチレン㈱東北事業所
		13-17	渡部　俊文					
H5		9-12	千葉　弘行					
		13-17	伊藤　節男					
H6		9-12	千葉　秀輝				鈴木　重昭	
		13-17	菊地　隆					
H7		9-12						
		13-17	石垣　直人					
H8		9-12	吉田　徳行					
		13-17	石垣　直人					
H9		9-12	吉田　徳行					
		13-17	阿部　勝彦					
H10		9-12	大泉　貞二					
		13-17	阿部　勝彦					
H11		9-17	中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱東北支社	―	―		
H12								
H13								㈱いわき水素
H14			伊藤成次郎	秋田液酸工業㈱	―	―		
H15								
H16								
H17				高圧ガス保安協会東北支部	―	―		宮城県総務部消防課
H18								

（保安係員）

（敬称略）

高圧ガス保安協会東北支部

保安係員			法　令		学　識		保安管理技術	
年度	回数	時間	講師名	所　属	講師名	所　属	講師名	所　属
S62	①	9-17	八木　純	宮城県商工労働部工業振興課	高野　一郎	カメイ㈱	金高　力	日本酸素㈱東北支社
	②							
S63	①						橋本　郁郎	
	②							
H元	①		鹿野　洋一					
	②							
H2	①		峰峠　京時				伊藤成次郎	
	②							
H3	①		北村　悦朗					
	②							
H4	①			宮城県総務部消防防災課				
	②							
H5	①		伊藤　節夫				中島　栄喜	
	②							
H6	①		丹野　正行				松野　功次	日本酸素㈱岩手ガスセンター
	②							
H7	①		伊藤　節夫					
	②							
H8	①		阿部　勝彦				佐々木　淳	日本酸素㈱東北支社
	②							
H9	①							
	②							
H10	①							仙台日酸㈱
	②						影山　幸雄	日本パーオキサイド㈱都山工場
H11	①	9-14	古俣　勝也	福島県生活環境部消防課			佐々木　淳	仙台日酸㈱
		14-17					影山　幸雄	日本パーオキサイド㈱都山工場
	②	9-14					佐々木　淳	仙台日酸㈱
		14-17					押切　綉美	秋田液酸工業㈱
H12	①	9-14	秋葉　宣伸	高圧ガス保安協会東北支部	廣野　周一	国立宮城工業高等専門学校名誉教授	村田　良	日本酸素㈱東北支社
		14-17					押切　綉美	秋田液酸工業㈱
	②	9-14					和田　敏	日本酸素㈱東北支社
		14-17						
H13	①	9-14						
		14-17						
	②	9-14						
		14-17						
H14	①	9-14						
		14-17						
	②	9-14	草野　哲也	草野司法労務総合事務所				
		14-17						
H15	①	9-14	伊藤成次郎	秋田液酸工業㈱				
		14-17						
	②	9-14	中島　栄喜	高圧ガス保安協会東北支部			押切　綉美	秋田液酸工業㈱
		14-17						
H16	①	9-14						
		14-17						
	②	9-14						
		14-17						
H17	①	9-14					和田　敏	日本産業ガス協会東北地域本部
		14-17					中島　栄喜	高圧ガス保安協会東北支部
	②	9-14					久保田裕士	大陽日酸㈱東北支社
		14-17					押切　綉美	秋田液酸工業㈱
H18	①	9-14					久保田裕士	大陽日酸㈱東北支社
		14-17						
	②	9-14					中島　栄喜	高圧ガス保安協会東北支部
		14-17						

（高圧ガス移動監視者）

（敬称略）

高圧ガス保安協会東北支部

移動監視者			法　令		学　識		保安管理技術	
年度	種類	時間	講師名	所　属	講師名	所　属	講師名	所　属
S62	Ⅰ	9-17	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社
S63	Ⅰ							
H元	Ⅰ		八木　純	宮城県商工労働部工業振興課				
	Ⅱ				小松　昭治	東邦アセチレン㈱仙台工場	小松　昭治	東邦アセチレン㈱仙台工場
H2	Ⅰ		嵯峨　京時	宮城県総務部消防防災課	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
	Ⅱ				小松　昭治	東邦アセチレン㈱仙台工場	小松　昭治	東邦アセチレン㈱東北事業所
H3	Ⅰ		北村　悦朗		中村　正司	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
	Ⅱ				小松　昭治	東邦アセチレン㈱仙台事業所	小松　昭次	東邦アセチレン㈱仙台事業所
H4	Ⅰ				中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社	中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社
	Ⅱ				小松　昭治	東邦仙台ガスセンター㈱	小松　昭治	東邦仙台ガスセンター㈱
	Ⅳ		遠部　俊文		松野　功次	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
H5	Ⅰ		梁川　健一	東北通商産業局公害保安課	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所
	Ⅱ						小松　昭治	東邦仙台ガスセンター㈱
	Ⅳ				中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
H6	Ⅰ		村田　久明	東北通商産業局環境保安課	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所
	Ⅱ						鈴木　重昭	東邦仙台ガスセンター㈱
	Ⅳ				中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
H7	Ⅰ				渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
	Ⅱ						鈴木　重昭	
	Ⅳ				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
H8	Ⅰ		尾形　大		渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
H9	Ⅱ						鈴木　重昭	
							中村　正司	㈱福島共同ガスセンター
H10	Ⅳ				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
							鈴木　重昭	
							中村　正司	㈱福島共同ガスセンター
H11	Ⅰ		渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
H12	Ⅱ						鈴木　重昭	
							中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H13	Ⅳ				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
							鈴木　重昭	
							中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H14	Ⅰ				渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱東北事業所
	Ⅱ						鈴木　重昭	㈱いわき水素
	Ⅳ				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H15	Ⅰ			宮城県総務部消防防災課	渋谷　満彦	東邦アセチレン㈱仙台事業所	渋谷　満彦	宮城県総務部消防課
	Ⅱ						鈴木　重昭	㈱いわき水素
H16	Ⅳ				吉澤　俊一	日本酸素㈱会津ガスセンター	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H17	Ⅰ		山川　雅美	高圧ガス保安協会東北支部	伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部	伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
	Ⅱ						鈴木　重昭	宮城県総務部消防課
	Ⅳ				吉澤　俊一	大陽日酸㈱会津ガスセンター	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H18	Ⅰ		伊藤成次郎		伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部	伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
	Ⅱ						鈴木　重昭	宮城県総務部消防課
	Ⅳ				國安　治雄	大陽日酸㈱会津ガスセンター	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師

（特定高圧ガス取扱主任者）

（敬称略）　　高圧ガス保安協会東北支部

特定取扱			法令		学識		保安管理技術	
年度	種類	回数	講師名	所属	講師名	所属	講師名	所属
H元	酸素	①	八木　純	宮城県商工労働部工業振興課	高野　一郎	カメイ㈱	伊藤成次郎	日本酸素㈱東北支社
		②						
	塩素						小松　昭治	東邦アセテレン㈱仙台工場
H2	酸素		蜷峨　京時				中村　正司	日本酸素㈱東北支社
	塩素						小松　昭治	東邦アセテレン㈱東北事業所
H3	酸素		北村　悦朗		中村　正司	日本酸素㈱東北支社	中村　正司	日本酸素㈱東北支社
	塩素						小松　昭治	東邦アセテレン㈱東北事業所
H4	酸素		渡部　俊文				中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社
	塩素						小松　昭治	東邦仙台ガスセンター㈱
	特ガス						中村　正司	日本酸素㈱東北支社
H5	酸素		伊藤　節男	宮城県総務部消防防災課				
	塩素						小松　昭治	東邦仙台ガスセンター㈱
	特ガス				中島　栄喜		中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社
H6	酸素				中村　正司		小林　光好	幸栄運輸㈱
	塩素						鈴木　重昭	東邦アセテレン㈱仙台事業所
H7	特ガス				中島　栄喜		中島　栄喜	日本酸素㈱東北支社
H8	酸素		阿部　勝彦		中村　正司	㈱福島共同ガスセンター	小林　光好	幸栄運輸㈱
	塩素						鈴木　重昭	東邦アセテレン㈱仙台事業所
	特ガス				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱
H9	酸素				中村　正司	㈱福島共同ガスセンター	小林　光好	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
H10	塩素	①	藤原　成明				鈴木　重昭	東邦アセテレン㈱仙台事業所
H11	特ガス		中村　正司	㈱福島共同ガスセンター	中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱
H12	酸素			高圧ガス保安協会東北支部専任講師	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	小林　光好	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
	塩素						鈴木　重昭	東邦アセテレン㈱仙台事業所
	特ガス				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	村田　良	日本酸素㈱東北支社
H13	酸素				中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	小林　光好	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
	塩素						鈴木　重昭	㈱いわき水素
H14	特ガス				中島　栄喜	ＮＳエンジニアリング㈱	西岡　明	日本酸素㈱会津ガスセンター
H15	酸素				中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	小林　光好	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
	塩素						鈴木　重昭	㈱いわき水素
	特ガス				今野　仁康	日本酸素㈱会津ガスセンター	藍葉　幹雄	日本酸素㈱会津ガスセンター
H16	酸素				中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	小林　光好	高圧ガス保安協会東北支部専任講師
	塩素						鈴木　重昭	㈱いわき水素
	特ガス				吉澤　俊一	日本酸素㈱会津ガスセンター	藍葉　幹雄	日本酸素㈱会津ガスセンター
H17	酸素				中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
	塩素						鈴木　重昭	宮城県総務部消防課
	特ガス				吉澤　俊一	大陽日酸㈱会津ガスセンター	藍葉　幹雄	大陽日酸㈱会津ガスセンター
	特ガス	②	山川　雅美	高圧ガス保安協会東北支部				
H18	酸素				中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師	伊藤成次郎	高圧ガス保安協会東北支部
	塩素	①	中村　正司	高圧ガス保安協会東北支部専任講師			鈴木　重昭	宮城県総務部消防課
	特ガス				鈴木　時治	大陽日酸㈱会津ガスセンター	藍葉　幹雄	日本酸素㈱会津ガスセンター

６．冷凍空調工事保安管理者講習・検定実施状況（平成元年 ～）

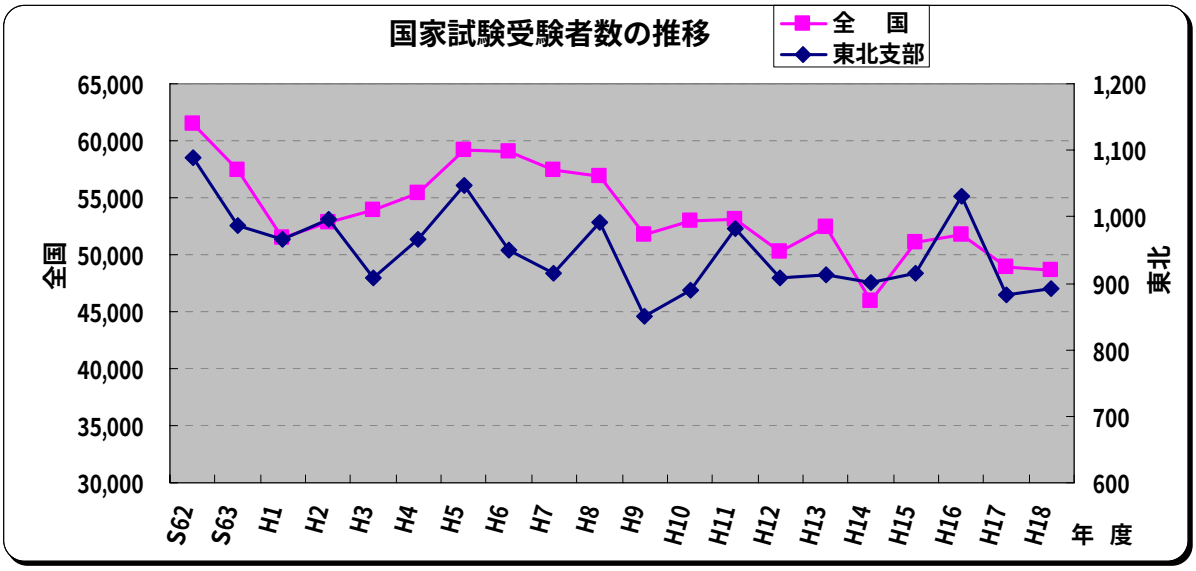
実施年月日	区　分	述べ人数	合格率%	場　所
平 元．３．７ ３．１４ ３．２８	講習 検定 付加・保安確認講習	２９	７１	宮城県水産会館
平 元．１１．１５ １１．２８ １２．６	講習 検定 付加・保安確認講習	７	１００	宮城県労働福祉会館
平 ６．１２．１ １２．２	講習 検定 付加・保安確認講習	５６	８７	宮城県婦人会館
平 ７．１１．３０ １２．１	講習 検定 付加・保安確認講習	５７	９５	宮城県婦人会館
平 ８．１１．２８ １１．２９	講習 検定 付加・保安確認講習	５４	８６	宮城県婦人会館
平 ９．１１．２７ １１．２８	講習 検定 付加・保安確認講習	２９	８９	宮城県民会館
平１０．１１．２６ １１．２７	講習 検定 付加・保安確認講習	３０	７３	かんぽヘルスプラザ仙台
平１１．１２．２ １２．３	講習 検定 付加・保安確認講習	３０	７９	かんぽヘルスプラザ仙台
平１２．１１．３０ １２．１	講習 検定 付加・保安確認講習	３２	５３	かんぽヘルスプラザ仙台
平１３．１１．２９ １１．３０	講習 検定 付加・保安確認講習	４２	５３	ハーネル仙台
平１４．１１．２８ １１．２９	講習 検定 付加・保安確認講習	４１	４５	ハーネル仙台
平１５．１１．２７ １１．２８	講習 検定 付加・保安確認講習	２７	８０	ハーネル仙台
平１６．１１．３０	付加・保安確認講習	３４	－	宮城県婦人会館
平１７．１２．２	付加・保安確認講習	２１	－	宮城県婦人会館
平１８．１．２６ １．２７	講習 検定 付加・保安確認講習	１７	１００	宮城県婦人会館
平１８．１１．１６ １１．１７	講習 検定 付加・保安確認講習	２１	１００	宮城県婦人会館

７．技術講習会・セミナー等実施状況（昭和６２年度～）

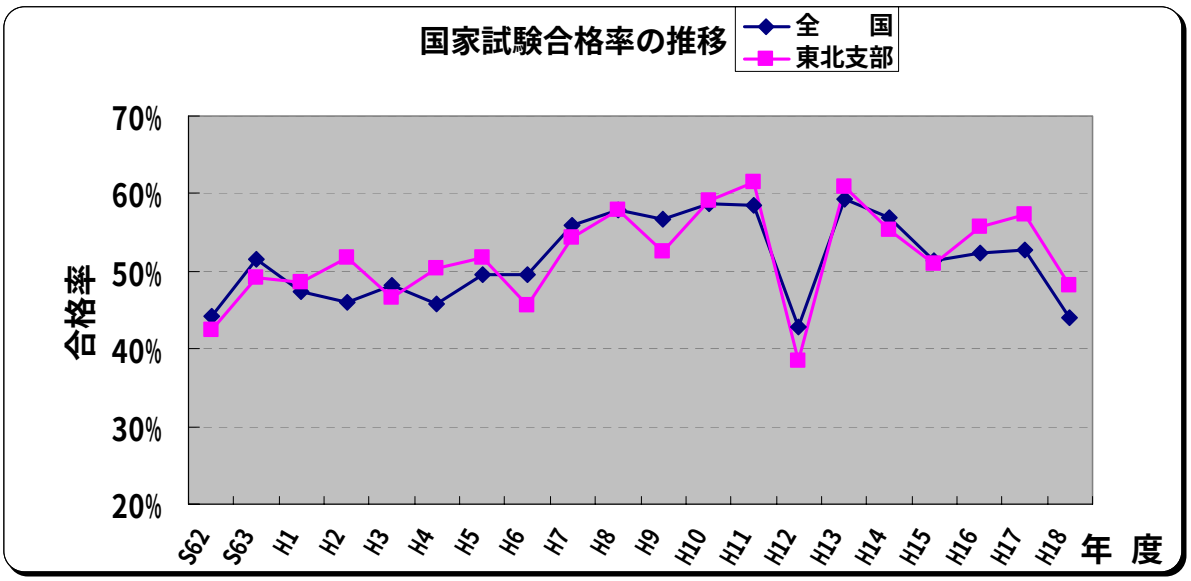
開催年月日	名称	開催場所	申込者数
昭６２．８．７	改正液化石油ガス保安規則関係基準新ＬＰガス充填所用危害予防規程の規範･保安教育計画の基準・充填作業基準等 説明会	仙台共済会館	１９２
昭６３．６．１０	ＬＰガス埋設管事故防止対策検討委員会報告書説明会	伯養軒会館(仙台市)	１４１
昭６３．８．５	ＣＥ保安監督者向け保安講習会	宮城県婦人会館	７３
昭６３．１０．２０	ＬＰガス充填所保安講習会	ホテル白萩	２００
平　元．５．１９	「千葉県東方沖地震に学ぶ」セミナー	宮城県婦人会館	３１
平　元．１０．１３	高圧ガス保安管理懇話会研究成果報告会	宮城県労働福祉会館	３７
平　２．１．１９	医療用高圧ガス保安セミナー「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」	宮城県水産会館	１０５
平　３．２．１２	第一回フロンガス回収装置取扱者保安講習会	宮城県水産会館	１０５
平　３．５．１６	第二回フロンガス回収装置取扱者保安講習会	岩手県高圧ガス保安協会	１２１
平　４．５．２１	高圧ガス取締法の政省令改正に関する講習会	岩手県高圧ガス保安協会	７５
平　４．５．２２	高圧ガス取締法の政省令改正に関する講習会	エルパーク仙台ｾﾐﾅｰﾎｰﾙ	１４０
平　６．１０．７	高圧ガス取締法受験特別セミナー	宮城県民会館	４７
平　７．２．１５	ＰＬ法のポイントと企業の実務対応講演会	勾当台会館	１１７
平　７．９．２９	特殊材料ガス保安講習会	宮城県民会館	４１
平　７．１０．６	高圧ガス取締法受験特別セミナー	宮城県民会館	５３
平　７．１０．２４	東北高圧ガスセミナー「ヒーマンエラー防止の考え方」「ＩＳＯ9000ｼﾘｰｽﾞ管理システムの現状と将来」	パレス宮城野	４６
平　８．７．３０	高圧ガス取締法改正説明会「高圧ガス保安法」	宮城県民会館	２１４
平　８．１０．７	高圧ガス取締法受験特別セミナー	宮城県民会館	９９
平１０．１０．３	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県民会館	１００
平１０．５．２６	ＩＳＯ１４０００取得事業所説明会（自治体向け）	仙台市他	９自治体
平１０．１０．２	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県労働福祉会館	１０２
平１１．１０．２５	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県民会館	
平１２．１０．１６	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県労働福祉会館	６８
平１３．１０．１９	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	ハーネル仙台	８０
平１４．１０．１８	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	ハーネル仙台	６２
平１５．１０．２０	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	かんぽヘルスプラザ仙台	６１
平１６．１０．２０	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県婦人会館	７８
平１７．７．２７ ７．２８ ８．４ ９．１	特殊高圧ガス保安講習	東京エレクトロンＡＴ㈱	１４５
平１７．８．２３	爆発体感セミナー	宮城県婦人会館	７０
平１７．１０．２１	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県婦人会館	６７
平１８．１０．１７	高圧ガス製造保安責任者法令受験特別セミナー	宮城県婦人会館	４２

８．　高圧ガス製造保安責任者試験・販売主任者試験結果の推移
（全国・東北支部実施分　昭和６２～平成１８年度）

【国家試験　受験者の推移（Ｓ６２～Ｈ１８）】



【国家試験　合格率の推移（Ｓ６２～Ｈ１８）】



① 高圧ガス試験実施状況一覧（全国／東北支部）　Ｓ６２～Ｈ８

高圧ガス試験実施状況一覧表（全国・東北支部実施分）P-1

試験種類	年度	昭和62年 全国	昭和62年 東北支部	昭和63年 全国	昭和63年 東北支部	平成元年 全国	平成元年 東北支部	平成2年 全国	平成2年 東北支部	平成3年 全国	平成3年 東北支部	平成4年 全国	平成4年 東北支部	平成5年 全国	平成5年 東北支部	平成6年 全国	平成6年 東北支部	平成7年 全国	平成7年 東北支部	平成8年 全国	平成8年 東北支部
大臣試験 甲種化学	出願者数	831	5	975	6	981	13	1,100	9	1,222	13	1,430	16	1,309	22	1,477	24	1,375	18	1,297	21
	受験者数	735	3	730	5	724	8	804	8	932	11	1,139	13	1,023	16	1,175	13	1,107	14	1,020	14
	合格者数	360	1	416	2	411	3	327	2	376	1	726	6	488	4	586	4	535	4	637	4
	合格率	51.7%	33.3%	57.0%	40.0%	56.8%	37.5%	40.7%	25.0%	40.3%	9.1%	63.7%	61.5%	47.7%	25.0%	49.8%	30.8%	48.3%	28.6%	62.5%	28.6%
甲種機械	出願者数	1,164	15	1,241	11	1,219	14	1,148	17	1,285	15	1,387	18	1,418	29	1,508	31	1,486	29	1,394	24
	受験者数	921	9	933	6	873	9	874	15	940	10	1,053	11	1,097	21	1,159	24	1,146	24	1,060	20
	合格者数	368	2	386	4	483	2	267	4	356	2	519	4	411	11	511	4	441	10	540	6
	合格率	40.0%	22.2%	41.4%	66.7%	55.5%	22.2%	30.5%	26.7%	37.9%	20.0%	49.3%	36.4%	37.5%	52.4%	44.1%	16.7%	38.5%	41.7%	50.9%	30.0%
第一種冷凍機械	出願者数	674	22	685	19	688	11	714	26	776	42	829	42	787	26	866	38	1,137	22	1,247	46
	受験者数	483	12	506	13	506	6	608	22	589	39	618	28	569	15	741	29	838	14	960	42
	合格者数	215	2	177	3	146	2	188	6	211	11	267	7	214	10	252	14	307	3	323	9
	合格率	44.5%	16.7%	35.0%	23.1%	28.7%	33.3%	37.0%	27.3%	35.8%	28.2%	43.2%	25.0%	37.6%	66.7%	34.0%	48.3%	36.6%	21.4%	33.6%	21.4%
大臣試験 合計	出願者数	2,669	42	2,901	36	2,888	38	2,962	52	3,283	70	3,645	76	3,514	77	3,991	93	3,998	69	3,938	91
	受験者数	2,139	24	2,169	24	2,105	23	2,186	45	2,461	60	2,810	52	2,689	52	3,075	66	3,091	52	3,040	76
	合格者数	963	5	979	9	1,050	7	782	12	943	14	1,512	19	1,113	25	1,349	22	1,283	17	1,500	19
	合格率	45.0%	20.8%	45.2%	37.5%	49.9%	30.4%	35.8%	26.7%	38.3%	23.3%	53.8%	36.5%	41.4%	46.1%	43.9%	33.3%	41.5%	32.7%	49.3%	25.0%
乙種化学	出願者数	3,842	26	3,916	20	3,210	41	3,538	26	3,670	25	4,185	26	4,185	38	3,477	26	3,652	34	3,485	43
	受験者数	3,512	22	3,582	17	2,755	36	3,078	25	3,186	24	3,920	20	3,730	52	3,063	26	3,240	31	3,090	38
	合格者数	1,261	6	2,158	9	1,029	14	1,273	7	1,045	3	541	5	1,877	19	1,172	8	1,599	17	1,593	20
	合格率	35.9%	27.3%	60.2%	52.9%	37.4%	38.9%	41.4%	28.0%	32.8%	12.5%	16.3%	25.0%	50.3%	36.5%	38.4%	30.8%	49.4%	54.8%	51.6%	52.6%
乙種機械	出願者数	6,737	55	6,805	66	6,048	51	6,018	50	6,243	65	6,771	75	6,873	72	5,975	75	5,820	75	5,820	75
	受験者数	6,642	52	6,613	61	5,230	47	5,304	43	5,470	55	5,947	66	5,196	70	5,216	68	5,032	67	5,032	67
	合格者数	2,399	40	1,981	31	1,818	24	1,816	13	1,065	18	2,810	30	1,899	21	2,166	27	2,682	35	2,682	35
	合格率	36.1%	76.9%	30.5%	50.8%	34.5%	51.1%	34.2%	30.2%	19.5%	32.7%	47.3%	45.5%	37.0%	30.0%	41.5%	39.7%	53.3%	52.2%	53.3%	52.2%
丙種化学（液石）	出願者数	6,823	124	7,014	124	6,382	136	6,324	136	6,279	131	6,609	137	6,845	164	6,827	157	6,525	170	6,339	150
	受験者数	5,880	108	6,034	98	5,315	123	5,274	95	5,218	92	5,572	116	5,878	128	5,926	118	5,746	132	5,469	121
	合格者数	1,155	17	2,069	24	1,702	33	1,982	43	1,435	15	2,003	33	2,173	43	2,584	54	2,638	59	2,705	59
	合格率	19.6%	15.7%	34.3%	24.5%	32.0%	26.8%	37.2%	45.2%	27.5%	16.3%	35.9%	28.4%	37.0%	33.5%	45.7%	45.8%	45.9%	44.7%	49.5%	48.8%
丙種化学（特別）	出願者数	7,249	83	7,847	79	7,071	63	7,974	72	8,768	83	8,214	113	8,263	78	8,253	81	7,416	68	7,282	60
	受験者数	6,602	79	7,203	72	6,421	62	7,219	65	8,008	84	7,401	103	7,503	73	7,467	53	6,757	61	6,698	53
	合格者数	1,992	19	4,102	44	2,822	31	2,036	23	4,123	50	3,357	38	3,089	30	4,329	30	3,812	26	4,035	27
	合格率	30.2%	24.0%	56.8%	61.1%	43.9%	50.0%	28.2%	35.4%	51.5%	59.5%	45.4%	36.8%	41.2%	41.1%	57.6%	56.6%	56.4%	42.6%	60.2%	50.9%
第二種冷凍機械	出願者数	3,235	45	3,020	50	2,615	43	2,960	36	3,015	48	3,102	39	3,384	50	3,515	34	3,538	44	4,026	57
	受験者数	2,734	39	2,565	43	2,164	35	2,416	34	2,523	43	2,578	33	2,886	45	2,985	39	3,045	40	3,439	47
	合格者数	672	15	1,180	20	816	15	815	15	1,174	21	1,000	15	1,624	28	1,319	13	1,625	20	1,555	27
	合格率	35.6%	38.5%	47.4%	46.5%	37.8%	42.9%	33.7%	44.1%	46.5%	48.8%	42.3%	45.5%	58.3%	62.2%	44.2%	43.3%	53.4%	50.0%	45.2%	47.4%
第三種冷凍機械	出願者数	11,852	259	10,774	261	9,316	193	8,723	252	10,135	215	10,303	189	11,270	182	11,352	186	11,460	145	11,253	179
	受験者数	10,249	216	9,351	236	8,028	170	8,307	209	8,663	176	8,983	162	9,719	129	9,885	167	10,103	122	9,922	102
	合格者数	5,107	87	4,530	89	3,434	60	4,004	77	4,458	79	4,839	86	4,993	66	4,107	57	5,609	64	5,648	82
	合格率	49.8%	40.3%	48.3%	37.7%	42.8%	35.3%	48.2%	36.8%	51.4%	44.8%	53.9%	53.1%	51.4%	51.2%	41.5%	34.1%	55.5%	52.5%	56.8%	53.9%
第一種販売	出願者数	2,260	48	1,972	58	1,989	38	2,126	48	2,245	50	2,662	48	3,001	67	2,846	47	2,707	63	2,843	69
	受験者数	2,049	45	1,797	55	1,794	32	1,867	42	2,004	45	2,381	41	2,707	42	2,600	39	2,474	57	2,666	63
	合格者数	1,406	32	1,159	37	1,164	23	1,085	23	1,087	27	1,394	31	1,191	42	1,537	17	1,623	34	1,652	43
	合格率	71.5%	71.1%	64.5%	67.3%	64.9%	71.9%	58.1%	54.8%	54.2%	60.0%	58.5%	75.6%	66.2%	67.7%	59.1%	43.6%	65.6%	59.6%	63.4%	68.3%
第二種販売	出願者数	15,662	375	13,163	304	12,232	325	11,172	322	10,486	326	10,787	352	11,662	315	12,836	270	12,224	288	11,324	268
	受験者数	14,313	329	12,088	266	11,071	291	10,046	291	9,521	299	9,737	219	11,003	237	11,901	251	11,311	231	11,048	233
	合格者数	8,580	180	6,632	153	7,182	190	7,192	217	6,547	135	6,282	159	6,365	179	7,519	152	8,166	168	7,756	181
	合格率	59.9%	54.7%	54.8%	57.5%	64.9%	65.3%	71.6%	74.6%	68.8%	67.8%	64.5%	72.6%	57.8%	60.6%	63.2%	60.6%	72.2%	72.7%	70.2%	77.0%
知事合計	出願者数	58,838	1,047	54,533	951	48,826	927	48,885	943	50,597	838	51,751	889	55,114	989	55,059	858	53,477	847	52,972	901
	受験者数	51,840	897	48,469	839	42,561	810	43,477	808	44,427	706	45,442	749	49,373	842	48,873	754	47,884	742	47,313	776
	合格者数	22,932	385	25,084	416	20,132	397	20,185	429	21,678	343	20,571	385	24,727	437	24,466	332	27,238	415	27,626	474
	合格率	44.1%	42.9%	51.8%	49.6%	47.3%	49.0%	46.4%	53.1%	48.8%	48.6%	45.3%	51.4%	50.1%	51.9%	50.0%	46.7%	56.8%	55.9%	58.4%	61.1%
合計（大臣＋知事）	出願者数	61,425	1,089	57,434	987	51,316	965	52,877	995	53,875	908	55,396	967	59,228	1,046	59,050	949	57,475	916	56,910	992
	受験者数	54,129	921	50,637	863	44,666	833	45,663	853	46,888	766	48,252	851	52,062	894	52,048	820	50,985	794	50,353	852
	合格者数	23,895	390	26,063	425	21,182	404	20,967	441	22,621	357	22,083	404	25,640	462	25,815	374	28,521	432	29,126	493
	合格率	44.1%	42.3%	51.5%	49.2%	47.4%	48.5%	45.9%	51.7%	48.2%	46.6%	46.8%	50.4%	48.6%	51.7%	49.6%	45.6%	55.9%	54.4%	57.8%	57.9%

② 高圧ガス試験実施状況一覧（全国／東北支部）　Ｈ９～Ｈ１８

高圧ガス試験実施状況一覧表（全国・東北支部実施分）P-2

試験種類	年度		平成９年			平成１０年			平成１１年			平成１２年			平成１３年			平成１４年			平成１５年			平成１６年			平成１７年			平成１８年		
			全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部		全国	東北支部	
大臼試験	甲種化学	出願者数	1,071	19		1166	20		1062	13		991	21		1062	22		909	18		856	14		792	18		798	13		897	25	
		受験者数	818	17		939	15		888	10		787	16		847	14		729	11		694	11		631	13		646	12		743	20	
		合格者数	443	5		472	4		367	4		146	3		544	4		464	7		378	4		347	5		286	0		372	9	
		合格率	54.2%	29.4%	40.0%	71.6%	41.3%		40.0%	18.6%		18.8%	64.2%		28.6%	63.6%		63.6%	54.5%		54.5%	55.0%		38.5%	44.3%		65.7%	50.1%		45.0%		
	甲種機械	出願者数	1,401	24		1417	22		1146	20		1412	29		1578	32		1271	22		1,233	19		1,264	21		1,276	22		1,308	33	
		受験者数	1,042	19		1100	20		1188	19		1121	27		1318	30		980	19		934	13		994	18		1,031	20		1,126	25	
		合格者数	547	8		560	10		487	8		215	5		802	15		670	12		435	8		371	8		431	8		365	14	
		合格率	52.5%	42.1%	50.0%	50.7%	50.0%		41.0%	31.6%		19.2%	16.5%		60.8%	50.0%		68.4%	63.2%		46.6%	46.2%		37.3%	44.4%		41.8%	40.0%		32.4%	56.0%	
	第一種冷凍機械	出願者数	1,349	28		1393	32		1388	30		1517	48		1473	35		1376	40		1,474	20		1,656	63		1,714	48		1,682	54	
		受験者数	999	21		1036	27		1020	24		1125	33		1144	29		1068	33		1,139	55		1,351	56		1,380	39		1,376	43	
		合格者数	512	6		491	8		290	0		263	1		536	13		492	12		397	26		717	27		633	23		633	18	
		合格率	51.3%	28.6%		47.4%	29.6%		24.5%	0.0%		23.4%	3.0%		46.9%	44.8%		45.2%	36.4%		34.9%	47.3%		53.1%	48.2%		54.4%	59.0%		46.0%	41.9%	
	大臼 合計	出願者数	3,821	71		3,976	74		3,976	63		3,920	98		4,113	89		3,606	78		3,563	103		3,712	102		3,790	83		3,977	112	
		受験者数	2,858	57		3,060	62		3,096	53		3,033	78		3,309	73		2,797	63		2,767	79		2,976	87		3,057	71		3,245	88	
		合格者数	1,502	19		1,723	24		1,104	10		624	9		1,882	32		1,626	31		1,210	38		1,485	40		1,466	39		1,370	41	
		合格率	52.6%	33.3%		56.3%	38.7%		35.7%	18.9%		20.6%	11.8%		56.9%	43.8%		58.1%	49.2%		43.7%	48.1%		49.8%	46.0%		48.0%	54.9%		42.2%	46.6%	
丙種試験	乙種化学	出願者数	2,842	33		3,166	37		2,978	50		3,143	52		2,869	28		2,722	27		2,608	28		2,810	29		2,738	35		2,657	37	
		受験者数	2,659	33		2,827	34		2,634	48		2,784	49		2,574	24		2,462	27		2,365	25		2,562	26		2,496	31		2,384	35	
		合格者数	1,204	16		1,506	16		690	20		1,623	22		1,216	11		1,402	14		783	11		1,207	12		1,010	13		879	15	
		合格率	45.8%	48.5%	47.1%	53.3%	47.1%		26.2%	41.7%		58.3%	44.9%		47.2%	45.8%		56.9%	51.9%		33.1%	44.0%		46.7%	46.2%		40.5%	41.9%		36.9%	37.1%	
	乙種機械	出願者数	5,397	74		5,652	67		5,549	103		6,031	101		5,369	79		5,116	84		5,311	108		5,719	99		5,548	97		5,379	85	
		受験者数	4,709	73		4,976	62		4,923	91		5,334	82		4,796	75		4,610	80		4,732	93		5,166	79		5,005	89		4,803	77	
		合格者数	2,336	31		2,405	27		1,381	32		3,217	49		2,490	41		2,362	32		1,352	32		1,885	37		1,897	38		1,295	26	
		合格率	49.6%	42.5%	43.0%	48.3%	43.0%		28.1%	39.2%		60.3%	59.8%		51.9%	54.7%		51.2%	40.0%		28.5%	34.4%		36.8%	46.8%		38.0%	42.7%		26.9%	33.8%	
	丙種化学（液石）	出願者数	5,601	121		5,488	141		5,521	95		5,120	110		5,398	114		5,134	92		5,110	112		4,939	152		4,935	118		4,424	86	
		受験者数	4,661	108		4,915	127		4,902	87		4,575	101		4,408	86		4,000	81		4,656	94		4,465	135		4,452	100		3,956	76	
		合格者数	1,962	45		2,598	72		2,572	43		1,299	29		2,317	53		1,907	30		1,938	30		1,516	47		2,177	51		1,314	24	
		合格率	40.2%	41.7%	52.9%	56.7%	51.6%		49.4%	28.7%		28.4%	29.7%		47.2%	55.3%		41.5%	37.0%		41.2%	31.9%		34.0%	34.8%		48.9%	47.2%		33.3%	30.8%	
	丙種化学（特別）	出願者数	6,539	78		6,987	76		6,209	110		5,810	83		6,250	93		5,440	91		5,404	88		6,048	85		5,888	77		6,231	133	
		受験者数	6,007	70		6,494	72		5,798	102		5,361	78		5,851	86		5,054	84		5,032	81		5,630	77		5,186	72		5,845	124	
		合格者数	3,564	44		4,037	40		3,466	69		2,667	35		4,063	59		3,521	60		2,108	24		3,228	51		2,529	42		2,022	61	
		合格率	59.1%	62.9%	62.2%	62.2%	55.6%		55.5%	67.6%		49.7%	44.9%		69.4%	68.6%		69.7%	71.4%		41.7%	39.3%		57.3%	66.2%		48.8%	58.3%		49.2%	49.2%	
	第二種冷凍機械	出願者数	4,160	71		4,067	59		4,545	74		4,566	86		5,042	82		5,412	104		5,395	88		5,418	84		5,121	69		5,395	71	
		受験者数	3,591	62		3,545	43		3,966	65		4,005	79		4,451	83		4,788	100		4,783	82		4,770	80		4,507	62		4,707	64	
		合格者数	2,091	38		1,385	19		2,201	36		1,057	19		1,940	42		3,067	68		2,887	54		2,832	42		2,380	33		2,034	33	
		合格率	58.2%	61.3%	59.1%	39.1%	44.2%		55.5%	55.4%		26.3%	24.1%		43.6%	50.6%		64.3%	66.0%		60.4%	65.9%		55.2%	52.5%		52.8%	53.2%		43.2%	51.6%	
	第三種冷凍機械	出願者数	11,366	188		11,058	163		12,065	192		11,333	173		11,182	179		11,223	178		11,654	165		11,321	183		10,899	155		10,292	146	
		受験者数	10,161	171		9,865	141		10,838	167		10,202	152		10,121	157		10,278	161		10,686	146		10,355	167		9,674	136		9,226	134	
		合格者数	6,411	100		5,678	81		6,754	114		5,946	83		5,690	97		6,181	108		6,279	88		4,749	82		4,845	75		4,539	75	
		合格率	63.0%	58.5%	57.4%	57.4%	67.3%		68.3%	54.4%		58.3%	54.6%		55.8%	61.8%		60.1%	67.1%		58.8%	60.3%		46.0%	49.1%		50.1%	55.1%		49.4%	56.0%	
	第一種販売	出願者数	2,270	50		2,319	51		2,221	65		2,064	61		2,268	54		2,221	66		2,316	51		2,524	78		2,350	69		2,403	66	
		受験者数	2,075	45		2,131	46		2,053	57		1,933	57		2,113	51		2,076	60		2,157	60		2,374	71		2,192	64		2,256	62	
		合格者数	1,361	25		1,364	28		1,478	44		1,359	32		1,632	35		1,616	41		1,455	29		1,877	53		1,716	54		1,543	44	
		合格率	65.6%	55.6%	64.5%	64.5%	60.9%		72.0%	77.2%		70.3%	56.1%		77.2%	68.6%		77.8%	68.3%		67.5%	72.5%		79.1%	74.6%		78.3%	84.4%		68.6%	71.0%	
	第二種販売	出願者数	9,106	165		10,118	231		10,064	230		8,268	147		8,648	184		8,705	182		8,769	201		9,262	228		8,107	160		7,914	151	
		受験者数	8,913	155		9,553	216		9,500	210		7,140	142		8,328	172		8,194	170		8,234	186		8,756	217		7,614	166		7,357	146	
		合格者数	5,618	88		7,151	167		7,820	173		1,832	38		6,776	127		3,854	75		5,773	105		6,120	159		5,351	113		3,467	73	
		合格率	63.0%	56.8%	74.8%	77.3%	87.3%		92.4%	82.4%		25.7%	26.8%		81.4%	72.6%		47.0%	44.1%		62.5%	56.5%		69.9%	73.3%		70.3%	68.1%		47.1%	50.0%	
	丙種 合計	出願者数	47,981	780		48,945	816		49,152	919		46,407	813		48,324	823		45,973	824		47,582	811		48,061	929		45,986	800		44,665	781	
		受験者数	43,006	717		44,326	741		44,692	827		41,955	740		44,145	744		42,040	763		43,659	727		44,078	852		41,126	728		40,622	720	
		合格者数	24,477	387		26,146	450		26,892	531		18,600	305		26,284	465		23,910	426		22,587	373		23,214	483		21,815	419		17,908	349	
		合格率	56.9%	54.0%	59.0%	60.7%	60.1%		64.2%	64.2%		44.3%	41.2%		59.5%	62.5%		56.9%	55.8%		51.7%	51.3%		52.7%	56.7%		53.0%	57.6%		44.2%	48.5%	
合計（大臼＋丙種）		出願者数	51,802	851		52,921	890		53,128	982		50,327	909		52,437	912		49,579	902		51,145	914		51,773	1,031		48,876	883		48,642	893	
		受験者数	45,864	774		47,406	803		47,788	880		44,888	822		47,454	817		44,837	826		46,426	808		47,054	939		44,182	799		43,767	808	
		合格者数	25,979	406		27,869	474		27,996	541		19,224	314		28,166	497		25,536	457		23,797	411		24,649	523		23,283	458		19,278	380	
		合格率	56.6%	52.5%	58.8%	58.0%	61.5%		42.7%	38.5%		42.7%	38.5%		58.4%	60.8%		57.0%	55.3%		51.3%	51.0%		52.4%	55.7%		52.7%	57.3%		44.0%	48.3%	

③ 平成１８年度 高圧ガス試験受験者及び結果一覧

高圧ガス保安協会東北支部（宮城:仙台会場）　　H19．1．29現在

試験地名	宮　城　県	試験申込状況（人、%）			試験結果（人、%）			
試験の種類	科目免除の申請の区分	合　計	前年比%	前年度(17FY)	受験者数	受験率%	合格者数	合格率%
甲種化学	免除無	16	320.0%	5	11	68.8%	2	18.2%
	法令免除	2		0	2	100.0%	0	
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	7	87.5%	8	7	100.0%	7	100.0%
	小計	**25**	**192.3%**	**13**	**20**	80.0%	**9**	45.0%
乙種化学	免除無	23	104.5%	22	21	91.3%	3	14.3%
	法令免除	0		0	0		0	
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	14	107.7%	13	14	100.0%	10	71.4%
	小計	**37**	**105.7%**	**35**	**35**	94.6%	**13**	37.1%
丙種化学（液石）	免除無	70	87.5%	80	62	88.6%	9	14.5%
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	16	42.1%	38	16	100.0%	15	93.8%
	小計	**86**	**72.9%**	**118**	**78**	90.7%	**24**	30.8%
丙種化学（特別）	免除無	84	171.4%	49	75	89.3%	16	21.3%
	保安管理技術及び学識免除	49	175.0%	28	49	100.0%	45	91.8%
	小計	**133**	**172.7%**	**77**	**124**	93.2%	**61**	49.2%
甲種機械	免除無	23	127.8%	18	15	65.2%	5	33.3%
	法令免除	0		0	0		0	
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	10	250.0%	4	10	100.0%	9	90.0%
	小計	**33**	**150.0%**	**22**	**25**	75.8%	**14**	56.0%
乙種機械	免除無	60	101.7%	59	52	86.7%	4	7.7%
	法令免除	0		0	0		0	
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	25	65.8%	38	25	100.0%	22	88.0%
	小計	**85**	**87.6%**	**97**	**77**	90.6%	**26**	33.8%
第一種冷凍機械	免除無	43	122.9%	35	32	74.4%	10	31.3%
	保安管理技術免除	0		0	0		0	0.0%
	保安管理技術及び学識免除	11	78.6%	14	11	100.0%	8	72.7%
	小計	**54**	**110.2%**	**49**	**43**	79.6%	**18**	41.9%
第二種冷凍機械	免除無	50	89.3%	56	43	86.0%	18	41.9%
	保安管理技術免除	0		0	0		0	
	保安管理技術及び学識免除	21	161.5%	13	21	100.0%	15	71.4%
	小計	**71**	**102.9%**	**69**	**64**	90.1%	**33**	51.6%
第三種冷凍機械	免除無	110	99.1%	111	99	90.0%	48	48.5%
	保安管理技術免除	36	81.8%	44	35	97.2%	27	77.1%
	小計	**146**	**94.2%**	**155**	**134**	91.8%	**75**	56.0%
第一種販売	免除無	45	91.8%	49	42	93.3%	25	59.5%
	法令免除	0		0	0		0	
	保安管理技術免除	19	100.0%	19	18	94.7%	17	94.4%
	全科目免除	2		1	2	100.0%	2	100.0%
	小計	**66**	**95.7%**	**69**	**62**	93.9%	**44**	71.0%
第二種販売	免除無	76	77.6%	98	67	88.2%	15	22.4%
	高圧法免除	0		0	0		0	
	液石法免除	5		6	5	100.0%	3	60.0%
	高圧法・液石法免除	0		0	0		0	
	保安管理技術免除	53	100.0%	53	51	96.2%	35	68.6%
	高圧法及び保安管理技術免除	7	70.0%	10	7	100.0%	4	57.1%
	液石法及び保安管理技術免除	4	80.0%	5	4	100.0%	4	100.0%
	全科目免除	12		8	12	100.0%	12	100.0%
	小計	**157**	**87.2%**	**180**	**146**	93.0%	**73**	50.0%
＊全科目	合計	**893**	**101.0%**	**884**	**808**	**90.5%**	**390**	**48.3%**

＊全科目	全国合計（大臣）	**3,977**	104.9%	3,790	**3,245**	81.6%	**1,370**	42.2%
	全国合計（知事）	**44,665**	99.1%	45,086	**40,522**	90.7%	**17,908**	44.2%

＊「全科目」は液化石油ｶﾞｽ設備士試験を除く。

９．高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧

（東北経済産業局長表彰（前.東北通商産業局長・仙台通商産業局長））（昭和５９年度 ～）

高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧

年度	事業所	住所	代表者	保安功労者	優良製造保安責任者	優良販売主任者	優良輸送事業所	優良防災事業所
59	日通都事業所LPG供給所	宮城県石巻市	笹原 幸雄	笹原 幸雄	阿部 信彦（液石）			
	南山石石川給油	福島県石川郡	南山 力雄	南山 力雄	南山 力雄（液石）			
			佐久間 清隆	佐久間 清隆	佐久間 清隆（液石）			
60	日通都事業所仙台支店青森事業所酒田	青森県青森市	東村アセチレン株式会社	北山 幸次郎	阿部 信彦（液石）	中川 幸（協同組合センター）（液石）		
	秋田三井金属株式会社	秋田県秋田市	そうだ商店	金澤 勇一	工藤 勇治（液石）			
	東北合成工業株式会社	宮城県仙台市		武川 七郎	伊藤 吉彰（液石）			
	東北自動車整備工場	秋田県秋田市		鈴木 正彦	小林 一郎（液石）			
	会津ﾋﾀｽﾁﾌﾟﾛﾊﾟﾛ	福島県会津若松市		大槻 正巳	齋藤 光治（液石）			
61	高畑合名	青森県青森市	おのや燃料器具専門店	佐田 吉蔵	武井 英雄（液石）	工藤 幸造（品川燃料㈱）		
	酒仙台サンセンター	宮城県仙台市	斉藤プロパン工業㈱	斉藤 勇蔵	斉藤 勇蔵（液石）	小野 光明（大平プロパン㈱）		
	TDK秋田センター	秋田県秋田市	いしづか米店	石谷 清男	佐々木 一郎（液石）	鳥屋 勲（大平プロパン㈱）		
	那山共同設備㈱	福島県郡山市	有泉石油機器店	伊丹 光太郎	伊丹 光太郎（液石）			
	鈴木産業㈱	宮城県石巻市		森中 長治郎	寺崎 一良（液石）	杉浦 一郎（マルサ産業）		
				加藤 廣	加藤 廣（液石）	小野 重三郎（小野水産㈱）		
				鈴木 孝	鈴木 孝（液石）	武田 竹志（大平燃料㈱）		
				中村 和幸	中村 和幸（液石）	斉藤 弘（福島液化石油㈱）		
62	東北石油石油青森支店所	青森県青森市	共栄運送倉庫	富田 栄一	工藤 勇治（液石）	日尾 十二（東北石油㈱）		
	岩手三菱㈱	岩手県盛岡市	株式会社会小松倉業所	鈴木 国治	鈴木 国治（液石）			
	東邦アセチレン株那山事業所	福島県郡山市	鈴木石油店	佐谷 江太郎	鎌田 善治（液石）			
	白河酒事務	福島県白河市	東京石油化学㈱	東木 和夫	鈴木 和夫（液石）			
				松木 竹石	松村 文夫（液石）			
				鎌田 幸吉	鎌田 幸吉（液石）	万友 正司（液石）		
63	古川燃料共組合支店	宮城県古川市	東下久保燃料	斉藤 浩平	武村 和夫（液石）			
	山形経済連LPG入庫供給所	山形県山形市	前工藤商事㈱	前田 栄一	小八プロパン			
	日本化成株小名浜工場	福島県いわき市	今野七郎商店	佐藤 新之助	佐藤 勇			
			有田井商店	鎌田 実利	鎌田 実利（液石）			
			鈴やまお住舎	遠藤 喜代次	小野 義正（液石）			
				小野 義正	東プロパン			
				佐藤 正幸	佐藤 正幸（液石）			
元	青森つばめプロパン販売株八戸工場	青森県八戸市	中武燃料	月館 良太郎	佐藤 勇雄（液石）	高橋 勇雄（十和田石油㈱）	東北石油輸送㈱ 青森運輸㈱	第一開発㈱
	日本水産㈱青森冷凍工場	青森県青森市	日井米穀店	笠井 良	笠井 良（東北石油㈱）			
	東邦プロパン㈱	岩手県盛岡市	東陽日通プロパン販売所	斉藤 博之	斉藤 博之（液石）	福 幸一（液石）		
	石巻化学㈱	宮城県石巻市	中金燃料店	中山 安郎	中山 安郎（液石）			
	日通都事業所仙台LPG入庫事業所	宮城県仙台市	東北三東石油㈱	渡辺 雄二郎	渡辺 雄二郎（液石）			
	函館LPガス卸売業組	北海道函館市		伊藤 勇蔵	伊藤 勇蔵（液石）			
	秋田興産㈱青森LPG入供給センター	秋田県秋田市		長谷川 幸一	長谷川 幸一（液石）			
				佐藤 日幸	佐藤 日幸（液石）			
2	東北ガスト㈱青森販売所	青森県青森市	奥金物屋株式会社営業所	佐田 善四郎	佐田 善四郎（液石）	菊池 勝男（日東アセチレン）		
	カメイ東北ガスステーション	岩手県盛岡市	佐々木商事㈱	増村 比一	増村 比一（液石）	千田 幸男（大平プロパン㈱那須販売センター）		
	昭和シェル石油㈱仙台LPG充填所	宮城県仙台市	大平プロパン㈱仙台販売センター	佐藤 栄	佐藤 栄（液石）			
	東工機災害防災LPガス充填所	秋田県秋田市	佐内石油販売㈱	渡辺 善三郎	渡辺 善三郎（液石）	渡辺 善三郎（液石販売㈱）		
	森永乳業㈱福島工場	福島県福島市	鳥井プロパン工業所	春田 正彦	春田 正彦（液石）	加藤 正男（大平燃料㈱）		
			奥金物屋株式会社営業所	今田 智之	今田 智之（液石）			
				井上 勇	井上 勇（液石）			
				前田 誠一	前田 誠一（液石）			
				加藤 前村	加藤 前村（液石）			
3	佐東開	青森県青森市	共栄運送倉庫	横山 正吾	横山 正吾（液石）	佐藤 安次（東邦アセチレン㈱）		
	東邦岩手㈱	岩手県盛岡市	東邦スワン㈱	石川 良	石川 良（液石）	伊藤 金一（東北石油販売㈱）		
	東邦アセチレン㈱	宮城県仙台市	佐藤商店	佐藤 庄七	佐藤 庄七（液石）			
	仙台アイセイプロパン㈱	宮城県仙台市	仙台アイセイプロパン㈱	野崎 栄之助	野崎 栄之助（液石）			
	日東食品製造㈱	宮城県仙台市	東北食糧協同組合	東木 印	東木 印（液石）			
	山形酸素㈱立谷川事業所	山形県山形市	平田代燃料店	菅原 清衛	菅原 清衛（液石）			
		〒990－0041	特別産業㈱	大沼 義幸	大沼 義幸（液石）			

高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧

年度	優良製造所	優良販売業者	保安功労者	優良製造保安責任者	優良販売主任者	優良輸送事業所	優良防災事業所
4	株セントラル青森営業所（青森：LP） カメイ株仙南ビスターミナル（青森：LP） 旭化学㈱（秋田：一般） マルハ産業㈱秋田営業所（秋田：LP） 倉島商事㈱（福島：LP） 東北東ヨー㈱酒田工場（山形：一般）	山王商興㈱（青森：一般） 村山商店（青森：一般） ㈱森泰（岩手：LP） 仙南富和石油㈱（宮城：LP） ㈱山田設一（秋田：LP） 金子物産㈱（山形：LP） マルハ産業㈱秋田営業所（通関連：LP）	阪垣 三千男（青森：LP） 森下 一生（青森：冷凍） 堀 万七郎（宮城：LP） 三浦 新一（宮城：冷凍） 児玉 義雄（秋田：LP） 鈴木 清治郎（山形：LP） 鈴木 清司（山形：冷凍） 安藤 重男（福島：冷凍） 斉藤 義男（一般） 阿部 勲（通関連：LP）	遠山 眞史（秋田：LP） 高田 清光（一般）	吉泰 勝弥（青森：LP） 佐々木 巧（通関連：LP）	株藤善運送（岩手：LP）	北日興（岩手：一般）
5	出光興産㈱東京支店支店営業所（青森：LP） ㈱丸石運送店（青森：冷凍） ㈱ミツウロコ盛岡販売支店（岩手：LP） マルハ産業㈱関越営業所（宮城：LP） ㈱山二横手充填所（秋田：LP） 日東紡績㈱福島工場（福島：一般）	㈱中央医科器（青森：冷凍） ムラタ㈱（岩手：LP） ㈱建井商店（宮城：LP） 八丸燃料㈱（秋田：LP） 東北石油㈱（通関連：LP）	荒谷 栄一（青森：冷凍） 畑谷 地 勝吉（岩手：LP） 佐藤 信次（宮城：一般） 高橋 忠太郎（宮城：冷凍） 中村 透（秋田：一般） 星野 十成（秋田：LP） 金塚 五夫（福島：LP） 中村 正司（一般） 平塚 昭（通関連：LP）	末松 覚（㈱シンドウ） 梅谷 宏（岩手工業㈱） 小林 一雄（北秋倉庫㈱） 沼沢 隆治（東邦アセチレン㈱） 大橋 保（伊藤テクノス㈱）	茅野 尚吾（東北東京瓦）（福島：LP）	東邦運送㈱秋田営業所（秋田：一般）	
6	株工藤板五郎商店（青森：LP） 水沢ガス㈱（岩手：LP） 常盤商事㈱仙台支店中田営業所（宮城：LP） 秋田プロパン販売㈱（秋田：LP） 東邦アセチレン㈱いわき事業所（福島：一般）	石黒商工（青森：一般） ㈱盛岡エルピーガスセンター（岩手：LP） ㈱松ガス㈱（宮城：LP） 小笠原商事㈱北光支店（山形：LP） ㈱アポロガス（福島：LP） 倉島商事㈱（福島：LP）	加藤 雄治（青森：冷凍） 田中 健蔵通（岩手：LP） 岡口 信雄（宮城：LP） 伊東 茂郎（宮城：冷凍） 児玉 稔（秋田：一般） 本間 士郎（秋田：LP） 富樫 保治（山形：LP） 笠島 一雄（山形：冷凍） 清野 弘（福島：LP） 伊藤 盛平（福島：一般）	柳谷 幸昭（青森：冷凍）		東邦運送㈱山形営業所（一般）	
7	三光石油瓦斯㈱（青森：LP） ㈱大倉商店（青森：冷凍） タプロス㈱秋田充填所（秋田：LP） 塩野義製薬㈱金ヶ崎工場（一般）	福井燃料店（青森：LP） ㈱富士山燃料委会（宮城：LP） 小西商店（秋田：LP） ㈱西方倉庫（山形：LP） 東北アポロ㈱（通関連：LP）	福崎 繁（青森：LP） 野呂 治美（青森：冷凍） 菅原 重士（岩手：LP） 伊藤 平治（宮城：冷凍） 須藤 明輔（宮城：冷凍） 佐々木 貞三（秋田：LP） 三澤 禮次郎（山形：LP） 池野 久雄（山形：冷凍） 矢崎 一郎（福島：冷凍） 船山 敬三郎（一般）	岡崎 士郎（青森：冷凍） 工藤 稔（岩手：LP） 高橋 豊治（一般）			
8	株穂光商店（青森：冷凍） 大和産業ガス㈱（宮城：LP） 出光興産㈱東京支店秋田販営業所（秋田：LP） 小笠原商事㈱米沢支店（山形：LP）	矢内商店（青森：LP） ㈱丸井ガス（岩手：LP） 角小友農業協同組合（秋田：LP）	平藤 功（青森：LP） 芦崎 勝正（青森：冷凍） 島山 忠弘（岩手：冷凍） 白澤 雄一（岩手：LP） 佐藤 留二郎（宮城：LP） 佐藤 富二夫（宮城：冷凍） 坂垣 勇一（山形：LP） 近野 一雄（山形：LP） 渡辺 三男（福島：一般） 田代 功	遠藤 祐一（青森：LP） 佐々木 幸雄（岩手：LP） 関原 武（福島：一般） 西方 正美（福島：LP） 長谷川 正幸			
9	太平畑材㈱秋田営業所（秋田：LP） ㈱本産業㈱山形営業所（山形：LP） 東日商事㈱（福島：LP） 三菱製紙㈱八戸工場（一般）	㈲佐藤石油店（青森：LP） ㈲八戸重電舎（青森：一般） 経済連農業協同組合（岩手：LP） ㈱カネダイ（宮城：LP） ㈲マルニ商事（秋田：LP） 関東燃料㈱（福島：LP） ㈱リフレタンダ（福島：LP）	吉田 清治（青森：LP） 遠谷 雪（青森：LP） 島内 喜男（岩手：LP） 熊谷 孝三（宮城：LP） 近藤 実（宮城：一般） 飯塚 敏夫（秋田：LP） 石黒 茂郎（山形：LP） 本間 稔（山形：LP） 佐藤 正一（福島：一般） 前谷 義弘（一般）	遠藤勝雄（青森：LP） 熊倉 慎明（青森：LP） 山内 五郎（岩手：LP） 大山 敬関（一般）			
10	八戸燃料㈱（青森：LP） 倉石瓦斯㈱（岩手：LP） 日通商事㈱本潟LPG充填所（福島：LP） 日本パーオキサイド㈱郡山工場（一般）	㈲アカヒラ商店（青森：LP） ㈲佐利商店（宮城：LP） 秋田マルキプロパン組合（秋田：LP） 合川町農業協同組合（秋田：LP） 第一物産㈱（山形：一般） ㈱協立ガス機器（福島：LP） 第一関東㈱仙台営業所（一般）	赤平 昭一郎（青森：LP） 村田 政吉（岩手：LP） 佐藤 晋一（宮城：LP） 浅野 忠雄（宮城：一般） 佐藤 国雄（山形：LP） 鈴木 博（山形：LP） 塚本 一弥（福島：一般） 荻野 隆（一般）	橋本 修（福島：LP）			

高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰受賞者一覧

年度	優良製造所	優良販売業者	保安功労者	優良製造保安責任者	優良販売主任者	優良輸送事業所	優良防災事業所
11	月金㈱八戸ＬＡＰビーガス工場（青森：ＬＰ） 岩手県経済農業協同組合連合会（岩手：ＬＰ） 月金㈱盛岡ＬＡＰビーガス工場（岩手：ＬＰ） 仙台日酸㈱（宮城：一般） 福島日石㈱本社支店所（福島：ＬＰ）	二又燃料店（青森：ＬＰ） ㈱丸光商事（岩手：ＬＰ） ㈱丸和（宮城：ＬＰ） 山形蔵王㈱上山営業所（山形：ＬＰ） 伊東石油㈱（福島：ＬＰ）	三浦 勝正（青森：ＬＰ） 石川 茂男（宮城：冷凍） 武田 孝郎（宮城：一般） 山田 政一（秋田：ＬＰ） 大類 喜久男（山形：ＬＰ） 石井 光雄（山形：冷凍） 新田 敏一（ＪＯＧＭＥＣ：一般）				
12	マルヰ産業㈱弘前営業所（青森：ＬＰ） マルヰ産業㈱（岩手：ＬＰ） ㈱ウエコーポレーション鬼春事所（宮城：一般） 日米商事㈱酒化石油ガス充填所（山形：ＬＰ） 北日本酸素㈱岩手工場（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	十和田市農業協同組合ＬＰガス供給センター（青森：ＬＰ） ㈱菅原治商店（秋田：ＬＰ） ㈲佐々木商店（秋田：ＬＰ）	大河原 洋（宮城：冷凍） 川村 正雄（宮城：一般） 江口 好彦（山形：ＬＰ） 富樫 幸雄（山形：ＬＰ） 国安 忠久（福島：ＬＰ） 高橋 克之（福島：一般）	浅野 清（宮城：ＬＰ） 谷平 乙彦（ＪＯＧＭＥＣ：一般） 竹村 時男（青森：ＬＰ） 金成 正文（福島：ＬＰ）			
13	秋東酸大潟営業所（青森：ＬＰ） 第一酸素㈱北上給合ガスセンター（岩手：一般） 秋田酸素工業㈱（秋田：一般） 北秋商事㈱（秋田：ＬＰ） 山形ガス燃料㈱白山事業所（山形：ＬＰ） 東北実業㈱郡山工場（福島：ＬＰ） 三協化学㈱広野工場（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	㈲マルボウ木村燃商（青森：ＬＰ） ㈱鈴木商館東北支店（宮城：一般） 高圧ガス工業㈱仙台営業所（宮城：一般） 大同プロパン㈱（秋田：ＬＰ） ㈱小林（福島：ＬＰ）	澤田 進（岩手：ＬＰ） 菊地 實（山形：冷凍） 中村 好太郎（山形：冷凍） 磯田 弘（福島：ＬＰ） 佐藤 健一（福島：一般） 工藤 忠吉（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	長野 義典（岩手：ＬＰ） （東邦スワン㈱） 小向 昭夫（ＪＯＧＭＥＣ：一般） （岩手工業㈱）			
14		㈱今野商店（岩手：ＬＰ） 日本瓦斯㈱東北支店（宮城：一般） ㈱都前谷商店（秋田：ＬＰ） ㈱菅屋商店（福島：ＬＰ）	星澤 吉典（青森：ＬＰ） 浦田 秀夫（岩手：ＬＰ） 吉田 秀春（宮城：一般） 鈴木 文夫（宮城：冷凍） 三浦 茂盛（秋田：冷凍） 中川 勝彦（山形：ＬＰ） 遠藤 満（山形：一般） 伊藤 貞玄（福島：一般） 伊東 喜之進（福島：ＬＰ） 吉谷 満彦（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	佐藤 勝美（ＪＯＧＭＥＣ：一般）			開いわきサンシャイン（福島：一般）
15	朝日本石油ガス㈱ 秋田ターミナル（秋田：ＬＰ） ㈱前田商店 ＬＰガス充填所（福島：ＬＰ） ㈱ホームエネルギー東北 盛岡ＬＰＧセンター（岩手：ＬＰ）	㈱菅洋商店（福島：ＬＰ）	須田 育志（山形：ＬＰ） （須田商店） 三沢 弘司（ＪＯＧＭＥＣ：一般） （山形酸素㈱） 佐藤 俊明（宮城：一般） （栄晃酸素㈱）	志島 幸雄（福島：ＬＰ） （関動衛事㈱）			
16	東北石油ガス㈱ 須岡充填所（青森：ＬＰ） 東部液化石油㈱ 秋田支店（秋田：ＬＰ） 山形陸上運送㈱ くみあいプロパンセンター（山形：ＬＰ）	二戸ガス㈱（岩手：ＬＰ） 青森ミウラ㈱（青森：ＬＰ） 光ガスサービス㈱（岩手：ＬＰ） ㈲田村燃料設備工業（秋田：ＬＰ） 福陽ガス㈱（福島：ＬＰ）	黒山 吉雄（山形：ＬＰ） （㈱奥山商店） 阿保 政雄（青森：一般） （㈱富士商会） 川守田 光男（青森：ＬＰ） （三井石油瓦斯㈱） 千葉 茂（宮城：一般） （アサヒ冷熱㈱）	越後 豊一（青森：一般） （㈱北日本ケミテレン） 河内 恵一（ＪＯＧＭＥＣ：一般） （東京ゼラニウム㈱）			
17	十和田ガス㈱（青森：ＬＰ） アサヒビール㈱福島工場（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	㈲須股住設（青森：ＬＰ） ㈱木村プロパン（秋田：ＬＰ） ㈱岡商店（福島：ＬＰ） 岩手共同ガス㈱（岩手：ＬＰ）	金山 宏一郎（山形：ＬＰ） （山形酸素㈱） 星野 良人（宮城：一般） （共栄冷機工業㈱） 鈴木 俊宏（秋田：ＬＰ） （鈴木商事㈱）				
18	若春ガス㈱（岩手：ＬＰ） 秋酸工業㈱ 秋田工場（ＪＯＧＭＥＣ：一般） 宮城沖電気㈱（ＪＯＧＭＥＣ：一般）	㈱工藤米治商店（秋田：ＬＰ）	戸野 和夫（宮城：冷凍） （有）タンノ冷機工業） 筒木 信義（宮城：一般） （有）荒木商店） 三田地 昇（宮城：冷凍） （㈱冷凍設備工業所） 平佐奥 信吉（山形：ＬＰ） （酒屋商事㈱）	鎌田 善雄（秋田：一般） （TDK㈱）		北部運送株式会社 仙台支店（宮城：）	

注）表彰名は、年度により異なっており
S59～63：高圧ガス保安仙台通商産業局長表彰
H元～12：高圧ガス保安東北通商産業局長表彰
H13～16：高圧ガス保安東北経済産業局長表彰
H17～：高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰　となっている。

１０．情報誌「杜の栞」（支部便り）（第１号～第１９号）

支 部 便 り　Ｎｏ．１
平成１７年　５月　１日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞
～ 支 部 便 り ～

記録的な大雪に見舞われた長～い冬があけ、待ちかねた桜前線がゆっくりと東北地方を北上しつつあります。

昨年から今年にかけ、日本はもとより世界各地で洪水、地震、津波等の自然災害が繰り返し起きております。

地球温暖化の流れも加速しているようで、我々個々人、個別の事業所が地球環境保護という大きな目標に向かってどう取り組んで行けばよいのか、難しい課題です。

さて、高圧ガス保安協会東北支部は、昭和６２年４月に発足して今年満１８年になりました。

この間、協賛会会員の皆様の多大なご支援をいただきながら、各種保安対策事業を展開して参りました。会員各位に心より感謝申し上げます。

人間でいえば「大人」に近づきつつありますが、大人に相応しい支部を目指して新年度を契機として「支部便り」を発行し、皆様により一層親しまれるＫＨＫ東北支部にしていきたいと思います。

今まで事務局からお送りしていた各種御案内とともに、月１回ペースとは行かないかも知れませんが随時お届けさせていただきます。皆様の東北支部を今後ともよろしくお願い申し上げます。

（高圧ガス保安協会東北支部長　佐藤敏男）

皆様すでにご承知のように、１７年度開始とともに「個人情報保護法」が施行され、各事業所でもその対応に追われているのではないでしょうか。

折しもＫＨＫは今年度から講習、試験に電子申請を採り入れました。当然個人情報保護法に添った対応をしておりますが、皆様のご協力により、電子申請利用率が全国平均８割以上と、予想よりかなり高く始まりました。

時代の流れでしょうか。ＫＨＫ東北支部事務局もその流れに乗り遅れないように、より機能的に業務を進めて参りたいと思います。ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、愛称を**「杜の栞（もりのしおり）」**と名付けた最初の支部便りをお届け致します。

１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員名簿の整備について

平成の大合併により、東北地区でも市町村の合併が進んでおります。

そこで、会員名簿を整備し、**市町村名の変更**のあった事業所については新しい住所を登録していただきますよう、また、代表者、担当者のお名前等も見直しをしていただき、**再登録**をお願いします。

勿論、ご登録いただいた皆様の個人情報は支部から皆様への各種ご連絡、会員同士の連絡の便宜のために冊子として作成し、会員の皆様に配布する以外には使用致しません。→**資料１「東北支部協賛会届出事項確認票」**

２．会費納入のお願い

毎年お願いしております協賛会会費の納入について、今年も別紙により納入していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

この支部便りも会員サービスのひとつとして始めるものですが、今後とも会員の皆様へのサービスに努めて参りますのでよろしくお願いします。

→**資料２　請求書等**

３．技術交流会の開催について（予告）

会員相互の情報交換、懇親の場として、毎年７月上旬に「技術交流会」を開催しております。

今年度は、津波の専門家としてテレビ等でお馴染みの**東北大学の今村文彦教授**に、スマトラ地震・津波の被害状況をご報告いただき、今後の各事業所における防災対策等に役立てて戴こうと思い、講演をお願いしております。

（７月８日（金）１３：３０～於「ホテル仙台プラザ」）

会員は無料参加していただけますので、沢山の方のご参加をお待ちしております。

正式には、改めて御案内をさせて頂きますので、どうぞご予定下さい。

４．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者の推薦依頼について

上記技術交流会の席において、毎年標記表彰をしております。この表彰を受けた方は、いずれ毎年１１月に行われる「原子力安全・保安院長表彰」の候補者になり得ますので、どうぞ関係の方の沢山の推薦をお待ちしております。なお、被推薦者は、当協賛会会員事業所及びその従業者に限りますのでご了承下さい。→**資料３**

５．技術セミナーの開催について（予告）

今年度から支部独自に８月下旬を目途に、「技術セミナー」（有料）を計画したいと思います。

高圧ガスに関する基本的な技術はもとより、新エネルギー動向、最先端技術等幅広くテーマを採り上げたいと思います。

セミナーの詳細が決まりましたら改めて御案内させて戴きますので、どうぞ多数の方のご参加をお待ちしております。

６．保安検査基準・定期自主検査指針２００５年版を発行

今年１月２７日に仙台市、ハーネル仙台において開催した「保安検査方法見直し説明会」で説明させていただき、去る３月３１日から経済産業省告示に採用された「ＫＨＫＳ－保安検査基準」が発行になりました。ご購入はパンフレットをご覧頂き、ご希望の方は当支部にお申し込み下さい。

現場の意見も採り入れ、関係業界の皆さんの多大のご協力を得て作り上げられた基準です。　ご活用下さいますように。→**パンフレット**

７．支部の年間行事予定及び講習予定について

年度初めの支部便りですので、支部の１７年度の行事予定と講習会予定をお届けします。

特に資格取得講習については、今年度から本部一括受付方式となっており、また、**電子申請方式が採用**されておりますのでご留意下さい。

従来どおり書面で申し込みされる場合も本部一括受付です。

なお、受付期間終了後であっても、席に余裕があるときは支部にお申し出いただければ追加受付できますので、ご連絡下さい。

→　**１７年度東北支部行事予定**
　　１７年度講習・検定計画

８．東北管内監督部、県担当課及び担当官名簿

平成１７年度から高圧ガス保安監督官庁に組織変更等がありました。
すでにご承知のとおり、国の組織については保安担当部署の東北経済産業局から**産業保安監督部への移管**がありました。

監督部、各県のご協力をいただき、新しく担当官名簿を作成しましたので、お届けします。

→　**高圧ガス担当官名簿（１７．４．２０現在）**

９．支部事務局の体制等について（ご紹介）

高圧ガス保安協会東北支部事務局は、山川雅美（事務局長）、中島栄喜（検査員）、菅原由香里（事務）、檜山ゆう子（事務）の４名が常勤者です。
お気軽にお電話なりお出かけ下さり、何なりとご用命下さい。
今後とも、よろしくお願い致します。

以　上

支 部 便 り　Ｎｏ．２
平成１７年　６月　１日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞
～ 支 部 便 り ～

今年の東北の桜は、いつもの年より長く楽しめたようです。何故なら４月以降暑さ寒さの明確な境界線がなく、殊に５月になって、冬かと思うくらい寒い日があって、一度開通した蔵王エコーラインが閉鎖されたりしたからでしょうか。おかげで、事務局で風邪をこじらせたメンバーもおりました。

寒いのは、今回の尼崎で起こった脱線転覆事故の悲惨さ、事故を知りつつ遊技や宴会を続ける関係者の無責任さ、司令部門への虚偽の報告等考えられないような対応の実態を知らされたからか。航空機が無許可離陸滑走を始めたり、非常扉のモード切替を忘れていたり、整備部門が無認可整備を何年間にもわたり行っていたということを聞いたからかも知れません。

このような社会情勢のなか、東北地区では５月１１日、いわき市の化学工場で、化学反応の暴走を制御出来なくなったためと思われる原因で爆発火災事故が発生し、従業員２名が負傷しました。

保安をおろそかにすれば、多数の貴重な人命にかかわることは勿論、企業イメージが損なわれ、大企業といえどその存立さえ危うくなることは、これまでの事故災害例が如実に物語っております。

高圧ガスを取り扱う我々関係者は、これらの事例を貴重な警鐘・教訓と真摯に受け止め、保安の基本理念にたちかえり、正に初心者になったつもりで日々の作業に当たりましょう。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第２号**をお届け致します。

１．技術交流会へご参加下さい（再掲・会員２名まで無料）！

第１号でお知らせしたとおり、**会員相互の情報交換、懇親の場**として、「**技術交流会**」を開催いたします。（この場で、**協賛会長表彰**も行います。）

今年度は、津波の専門家である**東北大学の今村文彦教授**に、**「スマトラ地震・津波と地域防災」**と題する講演をお願いしております。

（７月８日（金）１３：３０～於「ホテル仙台プラザ」）

すでに皆様のお手元に正式な御案内をお送りしておりますので、まだ申込みされていない方は、急ぎＦＡＸにてお申込み下さい。(６月１０日まで)

２．「火災・爆発体感セミナー」の開催について（内容予告）

今年度から支部独自に技術セミナーを開催します。

第１回の今年は、高圧ガス保安の現場作業者、保安担当者に、**粉体爆発、静電気着火等爆発の原体験**をしていただくことにより、保安の重要性をしっかりと身につけ、今後の保安対策に役立てていただこうと思います。

沢山の方のご参加をお待ちしております。よろしくお願いします。

→　**８月２３日（火）１４：３０～１６：４０　於：宮城県婦人会館**
参加費６，０００円／１名

正式なご案内、申込書は７月になってご送付申し上げます。

３．保安係員講習受講の申し込みをお急ぎ下さい！

１７年度第１回の**標記講習会の申し込みが、５月３０日から６月１０日まで**の予定で始まっております。ＫＨＫホームページからの**電子申請は、６月１２日まで申し込み**できますが、全国統一受付となり、講習日まで間がありますので、うっかりして申し込み忘れのないよう早めの申し込みをお願いします。

なお、会員各位にはすでにご案内をお送りしておりますので内容はご存じと思いますが、**仙台会場においては講習２日目の１４：００～１６：００の２時間を、「緊急時の停止等の措置訓練の工夫」と題する受講者相互の情報交換会**としておりますので、皆様の積極的な情報提供、交換をよろしくお願いします。

４．平成１７年事故事例データベース改訂のご案内！

従来より高圧ガス保安協会で頒布しております標記**事故事例データベースのＣＤ－ＲＯＭ改訂版**が出来ました。

高圧ガス保安法関係事故事例（昭和４０年１月～平成１６年１２月、4,588件）、国内参考事故事例（他法令関係、平成元年１月～１５年１２月、750件）、海外参考事故事例（平成元年１月～１５年１２月、964 件）、液化石油ガス法関係事故事例（平成６年１月～１５年１２月、869 件）が収録されており、**データベース毎の検索機能が充実**しております。

別紙パンフレットをご覧いただき、裏表紙の注文書により郵送又はＦＡＸにてご注文いただきますよう、よろしくお願いします。

新規購入　取扱説明書を含む１セット 20,000 円（税込み）送料実費
継続購入　１セット割引 10,000 円（税込み）送料実費

→　平成１７年事故事例データベース改訂のご案内（パンフレット）

５．原子力安全・保安院長表彰候補者をご推薦下さい！

産業保安行政の一元化に伴い、今年度から従来の「高圧ガス保安東北経済産業局長表彰」が**「高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰」に変わりました。**

その第１回の表彰実施について、関東東北産業保安監督部東北支部から別紙のとおり**表彰実施要領案**が示されました。

この表彰は、高圧ガス保安に関し、**県知事表彰又は高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰を受けた実績のある高圧ガス関係事業所、保安担当者等を対象に、各区分ごとに推薦**をしていただくものです。

別紙の推薦書の様式に従い、**高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員のうちからご推薦**いただきますよう、よろしくお願いします。**（ＫＨＫ東北支部事務局へ７月１５日必着のこと）**

なお、受賞が決まった場合は、来る**１１月２５日（金）仙台国際ホテル**において行われる**「第１９回高圧ガス保安東北大会」の場において、大会に先立ち表彰式**が行われます。

→　**資料１**　原子力安全・保安院長表彰実施要領案

６．高圧ガス保安活動促進週間キャッチコピーにご応募を！

本年１０月２３日から２９日にかけて標記週間が設定されています。

ＫＨＫではこの活動で使用されるキャッチコピーを広く募集しております。採用されたキャッチコピーはポスターに掲載されるほか、**ＫＨＫ全国大会（１０月２８日・東京）において表彰（賞状授与、賞金１０万円）**されます。

→　詳しくは、お送りしている**「高圧ガス」誌５月号の４７・４８ページ**をご覧下さい。（締め切り６月１５日）
ＫＨＫのホームページ（http://www.khk.or.jp/）でもご覧いただけます。

７．東北経済産業局からの協力依頼の件（企業活動基本調査）

標記について、東北経済産業局長（担当部署・調査課）から調査協力依頼がありました。企業行動等の分析や中小企業施策等経済産業政策を策定する上での基礎資料として有効に活用されることとなっております。

すでに、対象事業所個々には調査票が発送されているとのことですので、該当会員事業所におかれては、ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。なお、調査票はオンライン提出も可能とのことです。

→　**資料２**　東北経済産業局からの別添協力依頼文書参照

８．その他

（１）　支部便りＮｏ１においてお願いいたしました会員各位の住所、担当者名等の確認について、まだ、お送りいただいていない事業所は、どうぞ急ぎご確認の上ご回答いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

（２）　この支部便りで採り上げて欲しい話題、ご意見等がありましたら、ご遠慮なく事務局へお申し出下さいますようよろしくお願い申し上げます。

以上

好評発売中！

対象分野ごとに、保安検査基準と定期自主検査指針を合本して販売致します。

技術基準名	番　　号	サブタイトル	価格（税込み）
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－１（２００５）	一般高圧ガス保安規則関係	１，８００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－１（２００５）	（スタンド関係を除く）	
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－２（２００５）	液化石油ガス保安規則関係	１，８００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－２（２００５）	（スタンド関係を除く）	
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－３（２００５）	コンビナート等保安規則関係	２，０００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－３（２００５）	（スタンド関係を除く）	
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－４（２００５）	冷凍保安規則関係	１，０００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－４（２００５）		
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－５（２００５）	天然ガススタンド関係	１，５００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－５（２００５）		
保安検査基準	ＫＨＫＳ０８５０－６（２００５）	液化石油ガススタンド関係	１，５００円
定期自主検査指針	ＫＨＫＳ１８５０－６（２００５）		

◎ **期間限定特価（本年６月３０日のお申し込みまで）**
１冊～４冊購入の場合　　１０％ｏｆｆ
５～１０冊購入の場合　　１５％ｏｆｆ
１１冊以上購入の場合　　２０％ｏｆｆ

お申し込みは、ＦＡＸＮｏ・０２２－２１１－０１５４　高圧ガス保安協会東北支部へ

支 部 便 り　Ｎｏ．３
平成１７年　７月　１日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

政府主導の「クール・ビズ」作戦が６月１日から始まりました。

高圧ガス保安協会東北支部も、本部と共にこの方針に従いノーネクタイ、クーラー入れず若しくは室温高め設定で執務する等地球環境保護にいささかでも寄与したいと頑張っております。

今年の６月前半の仙台は涼しくて、札幌より最高気温の低い日が続いておりましたが、後半になってようやく夏の暑さがやってきました。

ただし、梅雨入りしてからしばらく雨が降らず、空梅雨かなと思っていたら月末になって新潟県を中心に集中豪雨があり、不安定なこの時期です。

しかしながら、西日本地区は記録的小雨でこれからの水不足が心配されています。

昨年の台風の連続襲来による大雨、洪水がうそのようですね。

それにしても、このところのガソリンを初めとする石油製品の高騰は産業活動に大きなダメージを与えているようで、宮城県内漁業関係者は漁船燃料費が嵩む等深刻な危機感を抱いているとの報道もありました。折角景気が回復基調にあるのに、水を差さないでほしいと思います。

さて、**来る７月８日の技術交流会において「優良製造所」、「保安功労者」、「優良製造保安責任者」、「優良輸送事業所」として高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰を受賞される方が内定しました。**

保安活動は本当に地道な努力なくしては効果が発揮されないものだと思います。日々のきめ細かい保安教育活動、様々な工夫、配慮、注意等の積み重ねが長い間に保安の礎を築いて行くのではないでしょうか。

受賞の栄誉に浴する方、事業所に心より敬意を表します。

会員各位、事業所代表の方は、自社の従業員の中で、**長い間こつこつと保安努力を積み重ねておられる保安担当者の方を労い、また今後の励みとするためひいては職場全体の保安意識向上のためにも、表彰候補者として推薦して下さい。また、自らの事業所を自薦して下さい。**

この賞は、次に原子力安全・保安院長表彰にもつながるものです。

協賛会は皆様の保安活動をこのような形でもご支援させていただいております。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第３号**をお届け致します。

１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰受賞者決まる！

来る７月８日、ホテル仙台プラザにおいて「**技術交流会**」を開催し、この場で、**協賛会会長表彰**を行います。

今年度の受賞者がこのほど内定しました。**おめでとうございます！**
今後ますますのご活躍、保安向上に邁進されることをお祈り致します。
受賞者名は、技術交流会のパンフレットにおいて発表させていただきます。
また、技術交流会にご参加されなかった会員には、後日パンフレットをお送り申し上げます。**（受賞者数　計７者）**

２．「火災・爆発体感セミナー」の開催について（正式ご案内）

これまでも予告させていただいた、支部主催の技術セミナーをご案内致します。第１回の今年は、高圧ガス保安の現場作業者、保安担当者に、**人体帯電、粉体爆発、静電気着火等爆発の原体験**をしていただくことにより、保安の重要性をしっかりと身につけ、今後の保安対策に役立てていただこうと思います。
沢山の方のご参加をお待ちしております。よろしくお願いします。
なお、できるだけ多くの方に受講して頂きたいので、**８月２３日午後と翌２４日午前の２グループに分けて講習を行うこととします。場合によって、受講日の変更を個別にお願いすることも有りますので、ご協力下さい。**
→　（資料１）火災・爆発体感セミナーの開催ご案内

３．原子力安全・保安院長表彰候補者推薦をお急ぎ下さい！

前号ですでにお願いしております標記については、**７月１５日までに事務局に推薦書をお出し下さい。**お待ちしております。当支部協賛会会員であって、　過去の県知事表彰又は当支部協賛会会長表彰受賞者のうちからご推薦下さい。

４．国家試験受験願書等配布予定について

本年度の高圧ガス製造保安責任者等試験は、**１１月１３日（日）に実施**されますが、その**受験申込書等を７月１９日から配布開始**致します。
年に１度の受験機会ですので、受験漏れのないようによろしくお願いします。
なお、会員各位にはとりあえず後日１部づつ送付しますが、希望部数が多い場合はどうぞ支部までお申し出下さい。追加でお送り致します。追加申し込み方法の詳細は、受験願書と併せ案内書をお送りします。
受験申し込み期間は、**書面による場合は各県試験事務所（宮城県で受験する場合は当支部（液化石油ガス設備士試験は宮城県エルピーガス協会））へ**

８月２９日～９月９日、ＫＨＫホームページから電子申請する場合は８月２９日～９月１１日となっておりますのでご承知おき下さい。

→　　国家試験ポスター、同リーフレット参照

５．高圧ガス保安法規集「追補」について

本年度発行の「高圧ガス保安法規集」（第５次改訂版）の追補版ができました。
今回は、改正内容が多く、同封のように１６０ページを超えるものになりました。
法規集をお求め頂いた方で、追補ご希望の方は、希望部数を事務局までご連絡下さい。お送りいたします。

６．最新事故事例のご紹介

本年６月１０日、三重県津市の青果物市場内に長年放置されていた酸素容器が破裂する事故が発生しました。
幸い人的被害は有りませんでしたが、人が出入りする施設における事故だけに、同様の事故の発生を防止するための対策が急がれます。
東北地区においてもこの種の事故は、発生のおそれが十分にありますので、この事故例を参考にされ、各事業所におかれては、対策を立てられますよう、よろしくお願いします。
なお、添付の事故の概要はＫＨＫホームページに掲載しており、事故容器がカラーで見られますので、参考にして下さい。
→　（資料２）酸素容器事故概要

以　上

支 部 便 り　Ｎｏ．４
平成１７年　９月　１日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞
～支部便り～

８月１６日午前１１時４６分！ビル４階にある支部事務所が突如下からドンドンと突き上げられ、続いて大きく長い横揺れが来ました。今まで経験したことのないような不気味な揺れのように感じました。
スワ！宮城県沖地震か！と身構えましたが、事務机の重い引き出しが飛び出し、テレビの上の紙箱が落ちたくらいで１分程度で揺れがおさまりました。
窓から外を見ると、街灯や街路樹が大きく揺れ、車が何台か道の端に寄って止まりました。すぐにテレビのスイッチを入れると、高校野球中継が中断され、地震報道が始まりました。
宮城県川崎町で震度６弱、仙台市泉区で震度５強との報道にやはり宮城県沖地震だったかと思いましたが、あとでそうではなく、本物はまた来るとの結論でした。
被害状況については、多数のけが人が出た泉区の新設プールの天井落下が大きく報道されましたが、これは屋根部分から吊り下げた天井の揺れ止め工事がなされていなかったためで、人的ミスが招いた事故と考えられます。
高圧ガス関係は、コンビナート事業所、高圧ガス製造事業所、家庭用ガス設備等に至るまで幸い大きな事故がなかったようでひとまず胸をなで下ろしたところです。
宮城県沖地震のときとほぼ同等のガル数（加速度）だったものの振幅が小さかったため建物の倒壊等に至らなかったとの学者の解説があり、自身の体感からも納得できました。
それにしても、本物の宮城県沖地震が近々やって来るとの報道に、その時は一体どうなるのだろうと不安が一杯です。
日頃の物理的、精神的備えをしっかりしておくしかないのかも知れません。
自然災害への備えは、得てして後回しになりがちで、実際に被災したあと後悔の臍をかむというパターンが多いと思います。
今回の地震は我々人間に対する自然からの警鐘と捉え、今一度工場施設・設備の耐震性のチェック、身の回りの地震対策の見直し等をすることが重要です。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第４号**をお届け致します。

１．国家試験のお申し込み受付中！お急ぎ下さい。！

平成１７年度の国家試験（１１月１３日実施）の申し込みは、**８月２９日から９月９日（インターネットによる電子申請受付は９月１１日）まで**、当支部及び各試験事務所で受付中です。受験願書を未だ入手されていない方は、当支部にお電話下さい。**申し込み期限を過ぎた場合の受付は出来ません**ので、予めご了承の上、早めにお申し込み下さい！

２．１７年度後半の一般高圧ガス関係講習・検定実施計画のご案内！

平成１７年度後半の講習実施計画が決まりましたので、お届けします。
講習内容と実施日を確認の上、間違いのないよう、またお申し込みの時期を逃さずお申し込み下さい。
なお、事務の都合上日程等が変更になる場合があり得ますが、その時は支部便り又は個々の講習案内でお知らせ致しますのでご了承下さい。
→　**資料１　平成１７年度高圧ガス保安法に基づく一般高圧ガス関係講習・技術検定実施計画**

３．　ＣＥ受け入れ側保安責任者講習のご案内！

ＣＥ（コールドエバポレータ）から液化酸素等を受け入れる事業所は、高圧ガスの製造又は消費に関する１年以上の経験を有する者又は**高圧ガス保安協会が行う高圧ガスの取扱いに関する講習の課程を修了した者**を選任すべきことが定められています。
このたび、この講習を１０月１３、１４日に実施することといたしましたのでご案内します。ＣＥからの受け入れ現場の見学実習もありますので、多数の方のご参加をお待ちしております。
（申し込み期間９月２０日～３０日）
→　**資料２　ＣＥ受け入れ側保安責任者講習のご案内**

４．　製造保安責任者試験対策法令セミナーのご案内

１１月１３日の国家試験に備え、毎年実施しております標記セミナーを、１０月２１日（金）１３：００～１７：００宮城県婦人会館において実施致します。
すでに、会員の皆様にはご案内をお送りしておりますので、内容はご存じかと思いますが申し込み期間は９月２０日～３０日となっておりますので、申し込み遅れのないようよろしくお願いします。

５．　高圧ガス保安協会研究報告会のご案内！

高圧ガス保安協会液化石油ガス研究所は、毎年研究成果の報告会を開催しております。

今年度は、９月２７日（火）１３：３０～１６：３０東京都千代田区の中央大学駿河台記念館において行うこととしております。

（参加費　お一人様７，０００円。資料代、消費税込）

今回注目すべきテーマとして、**「無石綿スレートの容器庫屋根材への適用に関する調査研究」**があります。

石綿（アスベスト）による健康被害が大きな社会問題となっておりますが、**無石綿スレートが強度等の面からＬＰガス容器庫の屋根材に適用できることを実験で確認しました**。これを受けて液化石油ガス法例示基準でも本年４月から無石綿スレートの使用が可能になりました。

勿論それ以外の用途にも当然応用できますので、この際報告会にご参加いただき、今後の設備改善に役立てていただきますようご案内いたします。

詳しくは、高圧ガス保安協会ホームページ（http://www.khk.or.jp/）で詳細をご覧いただき、その資料に基づきお申し込み下さい。

６．　高圧ガス保安東北大会のご案内（予告）！

来る１１月２５日（金）仙台国際ホテルにおいて「第１９回高圧ガス保安東北大会」を開催致します。

この場においては、**高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式及び記念講演**が行われます。原子力安全・保安院長表彰は、昨年度までの東北経済産業局長表彰に替わるものですが、経済産業省の保安担当部署の再編により、表彰者が変更になり、いわば格上げされた形での第１回目の表彰式です。

また、**今年度の記念講演講師は、山形銀山温泉の外国人若女将としてテレビ等でお馴染みの藤ジニーさん**です。

昨年の大会は村田兆治氏を講師に迎えることが出来、沢山の方のご参加をいただきましたが、今年の大会も、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

正式なご案内は１０月になりますが、今からご予定下さい。よろしくお願いします。

７．　技術交流会の開催報告について

去る７月８日、高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員のための技術交流会をホテル仙台プラザにおいて開催し、盛会のうちに終えることができました。

今回は、優良製造所２者、保安功労者２者、優良製造保安責任者２者及び優良輸送事業所１者の計７者について高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰が行われました。

また、記念講演は「スマトラ地震・津波と地域防災」と題して、東北大学大学院工学研究科附属災害制御研究センター長の今村文彦教授の講演があり、巨大地震とそれに伴い襲ってくる津波への対応策等示唆に富んだ内容であり、三陸のリアス式海岸を抱える東北地区の地震・津波防災対策の参考になるものでした。

例年の参加者を超える１３０名余のご参加をいただきました。ありがとうございました。

８．　火災・爆発体感セミナーの開催報告について

去る８月２３日（火）標記セミナーを宮城県婦人会館で開催いたしました。

日頃目にすることのない爆発の再現、静電気体感等皆さんにも実際に機器に触れ、操作していただき、爆発の起こる瞬間の視認、静電気の人体帯電による着火体験、静電靴の効果確認等をして戴きました。

日頃の不用意な行動、仕草が思わぬ人体帯電を招き、静電気による爆発を引き起こすこと、過充てんしたガスを液体で放出すると静電気が発生し、放出ガスに着火してしまうこと等身近なところで危険な状態を作り出していることを実感し、安全を常に意識しつつ行動すべきことを学びました。

支部として初めての技術セミナーでしたが、７０名近い参加を得て無事開催できたことを感謝申し上げます。

この技術セミナーにつきましては、毎年新しい視点から皆様の業務に役立つテーマを選びこの時期に開催したいと考えておりますので、今後ともご参加いただきますよう、また、テーマのご提案をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

９．　高圧ガス容器の取扱について

標記について、経済産業省原子力安全・保安院保安課から別添のとおり、注意喚起の通知が出されましたのでご留意下さい。

→　**資料３　高圧ガス容器の取扱について**

以　上

回　　覧

支 部 便 り　Ｎｏ．５
平成１７年　１０月　１日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

９月１８日の“中秋の名月”辺りを境に、全国的にようやく秋の気配を実感するようになりました。

今年は夏が何時までも居座っているように、各地で残暑がことのほか厳しかったように思います。また、台風１４号の被災地ではその爪痕が現在もまだ深く残っていると聞きます。

このときの集中豪雨は、これまでの想定範囲を大きく超える時間当たりの降雨量百ミリを超えるものとなっています。

同時期に東京都内でも神田川の排水が間に合わず、住宅街が浸水する事態となりました。

海外に目を転ずれば、アメリカのハリケーン被害は、ニューオーリンズを中心に２度の浸水を引き起こし、街の復興が危ぶまれるほどの被害をもたらしました。このときの、連邦政府の対応が批判されたところですが、日頃の災害対策、危機管理の重要性が改めてクローズアップされました。

台風にしても、ハリケーンにしても近年特に大型化し強力化しているとの指摘もあり、地球温暖化の影響ではないかとの報道もされています。

このような中で、愛・地球博が当初予想の１，５００万人を大幅に上回る２，２００万人の入場者を数え、１８５日間の幕を閉じました。

「自然の叡智」をメインテーマに地球環境保護を強くアピールしたこの万博は、世界各国に大きな影響を与えたのではないでしょうか。

我々高圧ガス関係者は、高圧ガス事故の防止に日々努めることは勿論のこと、子孫のため、快適な地球環境を残していくよう最前の努力をしなければならないと思います。そのためにも、環境汚染防止、省資源、省エネ等の対策にきめ細かく対応していくことが求められています。

小さなことからでも始めようと、当支部もクールビズを実施し、６月から９月まで軽装で執務し、冷房の温度を高めに設定しました。ご来訪いただいた方にはご理解ご協力有難うございました。

政府、経済界は、冬場においてもクールビズの成功を背景に「ウォームビズ」なる施策を打ち出し、厚着をして暖房の温度を下げるよう呼びかける構え。

地球環境保護と経済の活性化が成ればいいのですが・・・。

それでは、**「杜の栞（もりのしおり）」第５号**をお届け致します。

１．　高圧ガス保安東北大会のご案内！！

先月号で予告しましたが、来る１１月２５日（金）仙台国際ホテルにおいて「第１９回高圧ガス保安東北大会」を開催致します。

この場においては、**高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式及び記念講演、懇親パーティー**が行われます。原子力安全・保安院長表彰は、昨年度までの東北経済産業局長表彰に替わるものですが、経済産業省の保安担当部署の再編により、表彰者が中央の産業保安行政庁である原子力安全・保安院に移管され、いわば格上げされた形での第１回目の表彰式です。

また、**今年度の記念講演講師は、山形県銀山温泉の外国人若女将としてテレビ等でお馴染みの藤屋旅館の藤ジニーさん**です。

正式なご案内を１０月上旬に会員の皆様宛に発送致します。

会員各位の協賛（協賛費３万円で３名まで参加可能。４名以上の場合はお一人６千円追加）ご支援と沢山の方のご参加をお願い申し上げます。

なお、会員以外の方で参加希望の方は、お一人６千円会費でご参加頂けますので、皆様からもＰＲしていただければ幸いです。

２．　冷凍空調工事保安管理者講習のご案内！

冷凍空調施設は、高圧ガス保安法の技術基準に適合する必要があります。高圧ガス保安協会では、冷凍、冷蔵ショーケースを初め、ビルや店舗・工場などの冷凍空調施設の設置、修理の工事等を実施する事業所のうち、一定の条件を満たした保安レベルの高い事業所を対象とした「冷凍空調施設工事事業所認定」を実施しております。

この認定制度における冷凍空調施設工事事業所となるには、まず、「冷凍空調工事保安管理者」を養成する必要があります。この保安管理者となるには、一定の資格を有し、かつ、今回ご案内するこの講習を修了することが条件となります。

関係事業所には、各県冷凍空調設備工業会のご協力をいただき、別途ご案内いたします。沢山の方のご参加をお待ちしております。

また、会員各位におかれましては、冷凍空調工事事業所で、認定取得を希望している社をご存じの場合はどうぞこの講習をご紹介下さるようお願い申し上げます。

（付加講習）　平成１７年１２月２日（金）　９：００～１２：００
（保安確認講習）平成１７年１２月２日（金）１３：００～１６：００

（講習会場）　宮城県婦人会館

３．１８年度移動監視者講習、特定高圧ガス取扱主任者講習の開催時期について（予告）！

標記講習については、１７年度は諸般の事情から４月に実施いたしましたが、事業所側の新規採用、人事異動等の関係から、この時期の講習には参加しにくいとのご意見等がありました。
現に参加者が例年よりかなり減少したところです。
そこで、来年度は１６年度までの開催時期に戻し、移動監視者講習、特定高圧ガス取扱主任者講習とも８月下旬に開催することと致します。
各位の講習担当部署にこの旨周知していただき、受講もれのないようご配慮いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

４．一般高圧ガス保安係員講習について（予告）！

標記の本年度第２回目の講習を、１８年１月１７日～１８日宮城県建設産業会館において開催致します。
去る７月に開催した第１回目の同講習におきましては、２日目の情報交換会に沢山の事業所の方に情報提供、体験発表等をしていただき、２時間枠ギリギリまで意見交換等をしていただきました。
ある事業所では、防災訓練において塩素体験として空気マスクを装着して塩素を充満させたボックスに入る等迫真の訓練を行っているとか。
空気マスクの装着が不十分であった場合のことを考えると・・。
いろいろな業種の方が一堂に会するこの講習における情報交換会は、アンケートの結果も概ね好評を頂いております。
今後とも継続していく考えですので、参加の方、事業主の方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
→　保安係員講習案内は、後日送付致します。

５．平成１７年度調査票提出促進運動の協力依頼について（東北経済産業局より）

経済産業省が実施している各種統計調査について、統計の日（１０月１８日）を中心として９月から１１月までの３ヶ月間を「調査票提出促進運動」の期間と定め、全国的に実施されています。
これに関連して、調査票提出促進の協力依頼が東北経済産業局長からありましたので、別紙趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
→　（別紙）「調査票提出促進運動」ご協力のお願い（東北経済産業局）

以　上

回　覧

支部便り　Ｎｏ．６
平成１７年　１１月　１日

協賛会会員各位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞
～支部便り～

東北各地から、紅葉や初冠雪、初霜、初氷の便りが届く時期となりました。しかし、地球温暖化の影響か、今年の紅葉は各地ともいつもより数日遅いペースのようです。また、蔵王や岩手山の初冠雪も平年より数日遅かったようです。
さて、１０月２３日は、昨年中越地震が起こった日です。その後、スマトラ沖地震・津波、福岡県西方沖地震、宮城県沖を震源とする地震、東京を含む関東での震度４以上の数度の地震、そして、パキスタンの大地震と続きました。特にパキスタンでは、５万人以上といわれる犠牲者の実態すら分かっておらず、３００万人が住宅を失った被災地への救援もままならない状況のようです。
日本の大型台風、アメリカ、メキシコを襲った強大なハリケーンも含め、地球規模での異変が一度に起こっているような気がします。
今や、地球環境保護の重要性に世界中の人が気付いているのではないでしょうか。国際的な環境保護対策が必須となっているように思います。
最近、河北新報の記事として、「白血球の一種で、がん細胞を攻撃する血液中のＮＫ（ナチュラルキラー）細胞の働きが森林浴で高まることが、林野庁と日本医科大などの実験で分かった」との報道がありました。
森林浴がストレスを解消し、がん抑制につながることがデータから立証された訳です。
人間の健康と自然の働きが、密接に関連していることの証明だと思います。
産業界全般で見れば、増え続ける産業廃棄物の処理問題や、二酸化炭素排出抑制策等環境に関する課題は山積しています。
このような時代であっても、いや、あればこそ我々高圧ガス関係者はこれまでどおり法・基準を守り、日々安全な操業に努めることを本分としましょう。
ひいては、それが地球環境保護につながることになると信じて！

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第６号**をお届けします。

３．高圧ガス保安東北大会の開催迫る！！

先月号でご案内しましたが、来る１１月２５日（金）仙台国際ホテルにおいて「第１９回高圧ガス保安東北大会」を開催致します。
この場においては、**高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式及び記念講演、懇親パーティー**が行われます。
また、**今年度の記念講演講師は、山形県銀山温泉の外国人若女将としてテレビ等でお馴染みの、藤屋旅館の藤ジニーさん**です。
まだ参加申し込みをされていない方は、事務局まで急ぎご連絡下さい。
→　申し込み先　高圧ガス保安協会東北支部（TEL 022-268-7501）

４．冷凍空調工事保安管理者講習（無資格者向け）のご案内！

有資格者対象の「冷凍空調工事保安管理者講習」については、先月号で１２月２日開催（於、宮城県婦人会館）とのご案内をしましたが、**今回ご案内するのは、無資格者向けの講習**です。
冷凍空調施設の設置、修理の工事等を実施する事業所のうち、所要の資格者を有していない事業所、又は技術者の交代等のため新たに資格者を養成したい事業所は、自社の従業員にこの無資格者向け講習を受けさせ、所要の資格を取得させる必要が有ります。
関係事業所には、各県冷凍空調設備工業会のご協力をいただき、別途ご案内致します。沢山の方のご参加をお待ちしております。
また、会員各位におかれましては、冷凍空調工事事業所で、認定取得を希望している社をご存じの場合は、どうぞこの講習をご紹介下さるようお願い申し上げます。
日時：平成１８年１月２６日（木）９時～５時
１月２７日（金）９時～５時（１～２時検定）
講習会場　未定

３．一般高圧ガス保安係員講習について（ご案内）！

先月号で予告致しましたが、標記の本年度第２回目の講習を、１８年１月１７日（火）～１８日（水）宮城県建設産業会館において開催致します。
保安係員は、初回は選任されてから３年後、その後５年ごとにこの講習を受ける必要が有ります。
法定の義務講習であり、東北支部管内においては年２回しか開催されませんので、受講洩れのないようにお申し込み下さい。
→　別添受講案内参照のこと。

４．乙種機械及び丙種化学（特別）責任者講習について（ご案内）！

本年度第２回目の標記講習を、２月８～１０日（乙機・ハーネル仙台）、２月１５～１７日（丙化特別・婦人会館）において開催致します。主として高圧ガス保安の現場の要である保安係員或いは保安主任者になるための資格となります。
時代は、即戦力としての資格者を求めていますので、この機会にどうぞ受講し、資格を取得されますよう、多数の方の受講をお待ちしております。
→　別添受講案内参照のこと。

５．高圧ガス保安経済産業大臣表彰者、高圧ガス保安協会会長表彰者のご紹介！

本年度の標記表彰式（平成１７年１０月２８日、高圧ガス保安協会全国大会（於　東京全日空ホテル））において、栄えある表彰を受けられた**東北管内の事業所、個人の方は下記のとおり**です。おめでとうございます。
なお、受賞された下記事業所又は個人の方については、***１．*に記した「高圧ガス保安東北大会」の懇親パーティーの場で、会場の皆様にご紹介**させていただきます。

（経済産業大臣表彰）

優良製造所	カガク異薗株式会社	（宮城）	一般
優良販売業者	株式会社今野商店	（岩手）	ＬＰ
保安功労者	田代　功　㈲田代燃料店	（福島）	ＬＰ
同	渡辺三男　岩代酸素㈱常務取締役	（東北支部）	一般
優良製造保安責任者	佐藤鉄美　㈱東邦秋田ガスセンター	（東北支部）	一般

（高圧ガス保安協会会長表彰）

保安功労者	丹野和夫　㈲タンノ冷機工業	（宮城）	
保安功績者Ｂ	三上文弘　高圧ガス保安協会秋田県冷凍教育検査事務所	（秋田）	
同	伊藤　洋　(社)秋田県エルピーガス協会	（秋田）	
同	鈴木重昭　宮城県総務部消防課	（宮城）	

以上

（注）（東北支部）とあるのは、高圧ガス保安協会東北支部が推薦し、関東東北産業保安監督部東北支部を通じて大臣表彰を受けた方です。

回　覧

支部便り　No．７
平成１８年　１月　１日

協賛会会員各位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～支部便り～

会員の皆様　新年明けましておめでとうございます！

２００６年、平成１８年（戌年）の幕開けです。皆様におかれましては、お正月をいかが過ごされたでしょうか。

昨年末、時ならぬ豪雪に何度も見舞われ、東北各地（特に日本海側）、信越、北陸はもとより、広島、名古屋など、何十年ぶりという積雪。１２月の積雪として過去最高を記録したのは、全国で７０以上の地点に上りました。

特に、日頃雪に縁のない地域では、いきなりどかっと積もった雪への対応に四苦八苦されたのではないでしょうか。

地球温暖化により、当初この冬も暖冬気味ではないかとの気象予報がありましたが、思わぬ大寒波の襲来で、ここに来て今冬は寒い冬になると修正されました。地球温暖化傾向に歯止めがかかったのであれば良いのですが！

昨年は、世界的に地震、風水害事故、一般住民を巻き込んだテロ等が相次ぎ、国内では、４月の尼崎に続く年末の山形県庄内町における鉄道脱線転覆事故、マンションの耐震構造偽造事件、各地での殺人事件等耳を覆いたくなるような出来事が次々と起こった受難の年でしたが、１年を振り返っての漢字は**「愛！」**という、少しほっとする選択がなされました。

今年はいよいよサッカーのW杯ドイツ大会！日本代表に少なくとも決勝トーナメントに進んで欲しいと思うのは、国民皆さんの願いではないでしょうか。また、フィギュアスケートが期待されるトリノ冬季五輪も開催されます。

明るい話題は、スポーツ関係に多いようですが、これを全ての分野に広げて欲しいものです。

本年は、秋の**「高圧ガス保安東北大会」が第２０回の節目**を迎えます。
東北地区の景気回復も少しずつ進んでいるようですし、将来とも明るい展望が開けるような、楽しい記念大会にすべく準備を進めたいと思っております。

本年も事務局一同、会員の皆様のご期待に添えるよう、各種事業に真摯に取り組む所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第７号**をお届けします。

冷凍空調工事保安管理者講習（無資格者向け）のご案内！（再掲）

すでに関係の方にはご案内をお送りしておりますが、標記講習を次のとおり開催いたしますので、ご希望される方で未だ申し込みされていない場合は、早急に事務局までお申し込み下さい。

また、会員各位におかれましては、冷凍空調工事事業所で、認定取得を希望している社をご存知の場合は、どうぞこの講習をご紹介下さるよう再度お願い申し上げます。

日時：平成１８年１月２６日（木）９時～５時
　　１月２７日（金）９時～５時（１～２時検定）
講習会場　宮城県婦人会館

１．平成１７年度後期　乙種機械及び丙種化学（特別）責任者講習について（再掲）！

本年度第２回目の標記講習を、２月８～１０日（乙機・ハーネル仙台）、２月１５～１７日（丙化特別・婦人会館）において開催致します。主として高圧ガス保安の現場の要である保安係員或いは保安主任者になるための資格となります。

受講案内はすでに会員の皆様にお送りしておりますが、申し込みはすべて東京本部へ、インターネット又は郵送にて一括行うこととなっておりますので、申し込み洩れのないようによろしくお願いします。

統一申込期間　１月１０日～１月２２日

3.　国家試験の合否発表について

去る１１月１３日に行われた高圧ガス関係資格試験（国家試験）の合否発表は、**知事試験**（乙種化学・機械、丙種化学液石・特別、第二種・第三種冷凍、第一種・第二種販売、液化石油ガス設備士）については、**１月６日１０時に合格者の番号をＫＨＫホームページに掲載**するとともに、合否結果通知書を各受験者あてに発送します。

また**大臣試験**（甲種化学・機械、第一種冷凍）については、**１月３０日１０時に合格者の番号をＫＨＫホームページに掲載**するとともに、合否結果通知書を各受験者あてに発送します。

どうぞホームページをご覧下さい。

４．１８年度（前期）の講習会予定について！

平成１８年度（前期）の資格取得等講習会開催予定は、**１月中旬にＫＨＫホームページに掲載**する予定です。

昨年度から始まりましたホームページを利用してのインターネット申込みは、皆様のご協力により当初予想を上回る利用率となりました。引き続き、１８年度もインターネット申込みをご利用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

→　**東北支部実施分で、現在確定している計画を同封しました。他の講習についても確定次第「杜の栞」等でお知らせ致します。**

（ニュース　ＨＯＴ！ＨＯＴ！）

５．　『京都府医療用超低温酸素容器の爆発事故調査報告書』の発行！！　及び超低温容器の取扱に関する注意事項について！

１．超低温容器の取り扱いに関する注意事項

ａ．事故概要

平成 16 年 1 月 13 日、京都府山科区「総合病院」において、超低温酸素容器の爆発・火災事故が発生しました。

本事故の概要は、次の通りです。

配送作業者が病院の倉庫内に入り、酸素供給設備に設置されている 2 本の超低温酸素容器（LGC）のうち使用済みの酸素容器を取り外して、　代わりに充てん済みの酸素容器を接続しました。作業が完了し、作業者が倉庫の外に出た直後、たった今接続した容器が突然爆発し倉庫内が火災となりました。この爆発により、病院の窓ガラスが破損し、10 名が軽傷を負ったものです。

ｂ．事故調査

当該容器は、超低温用に製作された 2 重殻構造（内槽と外槽の間を真空断熱して、内槽への入熱を極力少なくする構造）を有する容器であり、現在、国産・輸入合わせ約 15 万本程度が流通しているといわれています。そのうちの多くは、病院などの医療現場や溶接工場で使われており、ＫＨＫでは、日常行われる作業において突然爆発したことを重要視し、「京都府医療用超低温酸素容器爆発事故調査委員会」を設置して、事故原因究明のための様々な調査、解析を行いました。

ｃ．再発防止のための注意事項

このたび、それらの解析結果を整理し、超低温容器の取り扱いに対する注意事項を、以下の通り取り纏めましたので御確認下さい。

なお、当該事故調査結果の詳細については、***『京都府医療用超低温酸素容器の爆発事故調査報告書』（発行：2005 年 12 月）***を御参照下さい。

(1) 超低温酸素容器（酸素に限らずアルゴン、窒素等の超低温容器も同様）は、外槽と内槽を接続しているネックチューブに座屈変形を発生させないよう取り扱いには充分注意すること。特に、容器を落下させたり、転倒させるような粗暴な取り扱いをしないで下さい。使用者はメーカーの取扱説明書に従って、適正に取り扱ってください（事故調査報告書より）。

(2) 容器の外面（下面についても）に損傷のあるものは使用を差し控え（落下転倒した可能性あり）、メーカーに連絡し、使用の可否を判断して下さい。

「外槽周溶接部のへこみ」

ネックチューブの変形（外槽切除）」

(3) 特に、容器外観のうち、外槽周溶接部のへこみ、外槽下鏡の中央部の変形（出っ張りやへこみ）、液面計取り付け部付近の陥没、液面計の取り外しの支障、上部ハンドルリングの変形、下部スカートのつぶれ等があるものは、ネックチューブが大きな変形を受けている可能性があります（事故調査報告書より）。

(4) 外観確認では、容器と作業者の安全確保を最優先で確認して下さい。満液の状態で倒したり、吊り荷の下に入ったりしないでください。

(5) 超低温酸素容器を取り扱う際には、各容器メーカーの取り扱い説明書を再度お読み頂き、説明書の記載通りに慎重かつ丁寧に取り扱って下さい。

(6) 超低温酸素容器の接続部等から、高圧ガスの漏えいの有無があるかどうか確認して下さい。万が一、漏れが発見されましたら、漏えいを防止する措置を適切に講じて下さい。

(7) 一般論ですが、高圧ガスを製造、貯蔵、販売、移動、消費等する場合には、高圧ガス保安法の定めに従って下さい。

(8) その他、不明な点がございましたら、各容器メーカー等にご相談下さい。

２．お問い合わせ先

高圧ガス保安協会　情報調査部　事故調査課

TEL　03-3436-6101　　FAX　03-3438-4163

回　覧

支 部 便 り　Ｎｏ．８

平成１８年　２月１５日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

今年の冬の寒さと大雪には、本当に苦しめられた人が多いと思います。特に、過疎地の高齢者ばかりの集落を襲った大雪は、毎日雪下ろしをしても間に合わず、自衛隊に出動を要請せざるを得なかったり、集落ごと一時避難を勧められたりする事態となったところもあったようです。

また、大雪によるＬＰガス消費者宅での雪害被害も発生しています。

（事故例１） 積雪による雪の重みでガスメータの入口付近のガス供給管に亀裂が入りガスが漏えい、居間に流入し、居間の練炭コタツ（堀コタツ）の火に引火、爆発した。この事故で、コタツに当たっていた家人が足指に火傷（軽傷）を負い、さらに居間の窓ガラス１枚破損。ガスの漏えいは民家の主人が容器バルブを閉めて収まった。（同様のガス漏れが起こり、土間で使おうとしたカセットコンロの火に引火した事故例もある。）

（事故例２） ホテルにおいて、ボンベ庫（５０kg×３３本）の屋根が大雪により押しつぶされ、ガスが漏えいした。人的被害なし。

これらの事故に対しては、雪に慣れている地区ではガスメータを雪に触れない軒下に設置したり、容器収納庫に容器を入れ、その屋根の雪下ろしを頻繁に行う等の対策はとられているかと思いますが、予想を超える寒さと積雪量は今後とも続くかも知れませんので、販売店、消費者とも十分注意して日常管理を徹底することが肝要であると思います。（４ページ参照）

記録ずくめのこの冬ですが、暖房器具、冬物衣料等の売れ行きが好調なこと、薄型テレビの購入等個人消費に動きが出始めたことも一因でしょうか、東北地区の景気回復はようやく本格的な動きとなって現れ始めたようです。

折しも全国統計では、求人倍率が１．０を超えたということで、この明るい兆しがどんどん東北にも及んでくることを期待したいと思います。

マンションの耐震偽装事件からホテルの違法改装事件に及んできた「公的機関による検査」のあり方に対する問題提起は、我々高圧ガス関係者にとっても心して取り組まなければならない重要課題ではないでしょうか。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第８号**をお届けします。

２．平成１８年度上期高圧ガス製造保安責任者講習会開催のご案内について！

すでに前号で東北支部主催の標記講習日程等をご連絡しておりますが、正式に全体の講習案内ができましたので、別添のとおりご案内します。

なお**インターネットによるお申し込みについては、平成１８年度から受講料がお一人５００円～６００円割引されます**ので、どなたでもＫＨＫのホームページからの電子申し込みをご利用下さい。

→　別添の「平成１８年度上期高圧ガス製造保安責任者講習会開催のご案内」参照

２．「京都府医療用超低温酸素容器の爆発事故調査報告書」の説明会について！（予告）

標記報告書については、すでに多数の関係の方にご購入頂いております。有難うございます。

この報告書に関して来る２月１７日にＫＨＫ本部において開催する無料説明会は、好評のうちに定員に達しました。会員の皆様のなかには、東京までわざわざお出掛けいただく方もあろうかと思います。

つきましては、**東北支部においても遅ればせながら本部と同じ無料説明会を４月に計画したいと考えております。**

正式な日程等が決まり次第会員の皆様、同報告書をご購入頂いた方にはご案内いたしますので是非お申し込み下さい。

なお、**説明会には同報告書をお持ち下さい。未だ購入いただいていない方には、説明会会場で販売**致しますのでお求め下さい。

３．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員普及について（お願い）

この支部便りは、高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員の皆様にできるだけ定期的にお届けし、最新の基準等改正情報、新刊書のご案内、講習会、セミナー、国家試験の案内等をタイムリーにご連絡するよう努力しております。

しかしながら、会員以外の事業所の方でこれらの情報が届かないとの声を寄せられることがあります。

つきましては、皆様の関係会社で未入会の事業所又はそのようなお話しのあった事業所等をご存知の場合は、当支部にご連絡いただければ、すぐに入会のご案内を当該事業所等にお届けいたします。

管内全体の高圧ガス事業者の保安向上のため、会員普及に努めて参りたいと思っておりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

（ニュース　ＨＯＴ！ＨＯＴ！）

４．ＫＨＫ研究所がＤＭＥデータ集を発行！予約をお早めに！

このたび、**ＫＨＫ液化石油ガス研究所**が、ＤＭＥの研究成果をデータ集として発行します。**限定市販１５０部、予定価格４９，０００円（税込み）**です。すでに、**海外からの引き合いも来ておりますので、お早めにご予約下さい。！**

ＤＭＥデータ集

本年２月末に出版予定
（液化石油ガス研究所）

－　体系的に整理された世界初のＤＭＥ燃料に関するデータ集－

新しいクリーンエネルギー源の一つとしてＤＭＥ（ジメチルエーテル）の普及実用化が期待されています。ＤＭＥは、国内ではエアゾール噴射剤（年間約１万トン使用）などの用途で既に実際に使用されていますが、燃料として大量にＤＭＥを使用するに当たっては、基礎物性を調査し、様々な条件下での安全性を確認することが必要不可欠です。

このため、ＫＨＫは、ＤＭＥを燃料として普及させる場合の安全性の確保に必要な基礎データの収集を行い、このたびＤＭＥデータ集としてとりまとめました。

主な内容

ＤＭＥの基本物性・特性調査としては、ＤＭＥ及びＤＭＥとＬＰガス混合物の物性・化学物性に係るデータ（ＤＭＥの　PVT 関係、ＤＭＥとＬＰガス混合物の２成分系、３成分系の気液平衡関係、飽和気相密度等）を掲載しています。

また、ＤＭＥを燃料として使用する場合に重要となる燃焼・爆発物性調査としては、ＤＭＥ及びＤＭＥとＬＰガス混合物燃料についての大規模な実験を行い、火炎伝播速度、放射熱、爆風圧等の貴重なデータを数多く収集しました。さらにシール材や現在使用されているＬＰガス用供給機器及び消費機器に対するＤＭＥおよびＤＭＥとＬＰガス混合物の影響についてのデータを収集しましたのでその結果についても掲載しています。

ＫＨＫでは、これらの収集データを体系的に整理しているところであり、２００６年２月末に「ＤＭＥデータ集」として出版する予定です。

ＤＭＥを「燃料」として活用することを前提として、その安全確保に不可欠な技術データを体系的に整理したのは世界でも初めてであり、ＤＭＥ燃料の普及に携わる技術者の必携の書として役立つものと考えます。

※　本件についての問合せ（電話 042（793）1033）
高圧ガス保安協会　液化石油ガス研究所　研究業務課

５．ＬＰガス供給設備の雪害対策について（参考）

今冬の各地における大雪に伴い、家庭用ＬＰガス供給設備の雪害事故が多数発生しております。（１ページの事故例参照）

そこで、ＫＨＫでは「ＬＰガス供給設備の雪害対策について」を、２月２日付けでホームページ（http://www.khk.or.jp）に“お知らせ”として掲載しておりますので、ご参照下さい。

Ｑ１．雪下ろしの際にＬＰガス供給設備に対してどのようなことに注意すればよいのですか？

Ｑ２．積雪によるＬＰガス供給設備の雪害対策としては、どのような措置をしておけばよいのですか？

Ｑ３．豪雪時に、屋外でＬＰガスが漏えいした場合、どのように対処すればよいのですか？

Ｑ４．屋根からの落雪・落水に対する対策としては、どのような措置をしておけばよいのですか？

（１） 容器まわりの対策

（２） 配管まわりの対策

（３） 給湯器、暖房機などの給排気筒まわりの対策

これらの質問に対して、ＫＨＫ液化石油ガス研究所がこれまで研究開発を行ってきた対策等を写真、図面、データ等を用いて丁寧に説明しております。

また、５６豪雪によるＬＰガス設備の被害状況も載せております。

家庭用のＬＰガスのみならず、事業所における高圧ガス容器、小形タンク等の雪害対策にも役立つ部分があるかと思いますので、是非ホームページをご覧下さい。

なお、このサイトは、通常ＫＨＫホームページ－事業活動－研究開発業務－液化石油ガス研究所－液化石油ガス研究所の業務案内－ＬＰガスに関するよくある質問と回答－の中に収められておりますので、念のため。

回　覧

支部便り　No．９
平成１８年　４月　１日

協賛会会員各位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～支部便り～

今年は、東北地区のみならず、日本各地で春の訪れが遅い割に、桜前線の北上が昨年より早いとの予想がなされ、どちらが本当の姿なのかとまどいます。

特に、仙台の梅開花宣言が３月２７日、昨年より５９日遅かったとは！

前号でも触れましたが、日本の景気回復の動きがいよいよ本物になったとの判断から、日本銀行が「量的規制緩和解除」という何やら分かりにくい政策を打ち出し、今後は「常識」に基づく金利政策ができるとの説明がなされました。

我々庶民の生活にどのような影響があるのか、預金金利はなかなか上がらず、住宅ローン金利が先に上がっていくのではないかなどど、余り嬉しくない観測もなされていますが、生活実感としての豊かさを感じることができないまま、春を迎えたような気がします。

マンションの耐震偽装問題に端を発した設計、確認検査の課題は、ホテルの不法改造問題を引き出し、さらには国際問題であるＢＳＥ対策としての特定危険部位除去確認検査の不備にまで広がって来たようです。

規制緩和に伴う、検査機関の民間化は各分野で大きな潮流として止めることのできない方向であり、これからも一層進んでいくものと見られますが、その基本には設計段階での自社内チェック、検査段階でのクロスチェック、さらには内部監査制度等、何重にも関門を設けて問題のある「製品」が流通しないようなシステム作りが重要ではないでしょうか。

当然ながら、これらの過程で関与する人達の意識改革、技術力向上等に関する繰り返しの教育が欠かせないと思います。

ＫＨＫも検査機関の一員として襟を正し、心して課題に取り組んで行きたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第９号**をお届けします。

１．「京都府医療用超低温酸素容器の爆発事故調査報告書」の無料説明会について！（受付中）

標記報告書無料説明会については、すでに会員の皆様にご案内をお送りし、多数の関係の方にご参加希望をいただいております。有難うございます。

なお、**説明会には同報告書をお持ち下さい。未だ購入いただいていない方には、説明会会場でも販売**致しますのでお求め下さい。

まだ、説明会会場の席に余裕がありますので、これからでもどうぞ事務局あてお申し込み下さい。

説明会日時：１８年４月２６日（水）１４：００～
説明会会場：宮城県婦人会館

２．一般高圧ガス保安係員講習について（ご案内）

高圧ガス保安法に基づく、５年ごとの保安係員講習（義務講習）は、年間２回各地で開催しております。

東北地区においては、当支部主催で実施しておりますが、１８年度上期のご案内ができましたのでお届けいたします。

講習会日時：平成１８年７月２０日～２１日
講習会場　：宮城県建設産業会館（仙台市内）
申込期間　：平成１８年５月２９日～６月１１日（インターネット）
　　平成１８年５月２９日～６月９日（郵便振替、書面）

なお、すでに何度か実施しておりますが、２日目の保安管理技術科目の中で、受講者同士及び講師を交えての情報交換会を行いますので、予めご了承下さい。

また、この講習は、法定義務講習ですので、受講洩れのないようご注意下さい。

→　**（参照）企画推進員・保安主任者・保安係員講習会開催のご案内**

３．資格・講習のご案内（平成１８年度版）の発行について！

標記案内冊子ができましたので、お届けします。この冊子は、高圧ガス関係者向けに、法定資格を取得するため、資格と受講すべき講習の種類との関係、講習実施時期、国家試験の受験方法等を詳しく記述したものです。

どうぞ、ご利用下さい。

→　**（参照）資格・講習のご案内（平成１８年度版）**

３．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者推薦のお願い（予告）

高圧ガス保安協会東北支部協賛会では、本年も**７月７日の「技術交流会」の席上、会員事業者の中から選ばれた優良製造所、優良販売業者、保安功労者、優良製造保安責任者等の表彰**を行います。

これらの候補者には、日頃地道に高圧ガスの保安確保、保安技術向上等に努力されている製造所、販売店、保安担当者等に光を当てていただくよう、皆様からの積極的な推薦をお願い申し上げます。

また、この表彰を受けた後は、**いずれ原子力安全・保安院長表彰につながる**こととなりますので、ご理解の上推薦（自薦も含む）のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、推薦の詳細につきましては、次号でお知らせ致します。

５．容器に充てんするガス名変更手続きについて（支部業務紹介（１））

高圧ガス保安法第５４条の規定による容器に充てんしようとする高圧ガスの種類又は圧力を変更するときの刻印の実施等については、従来ＫＨＫ本部に申請いただいておりましたが、昨年７月から当支部でも受け付けておりますので、必要あるときは、どうぞ当支部へ申請して下さるよう、よろしくお願いします。

６．ＫＨＫ委託検査の実施について（支部業務紹介（２））

高圧ガス設備の保安確認等のため、法定検査に該当しない部分又は場合について自主的な検査等を希望されるときは、ＫＨＫの自主業務として「委託検査」制度があります。

都道府県からのご指導等により、この委託検査を受け、これに合格したものについて、安心して設置し、稼働させているものが多数あります。

資源の有効利用の観点から、設備の再配置等のためこの検査を受ける例もあります。

そのような事例がありましたら、どうぞ当支部にご相談下さい。

（ニュース　HOT！HOT！）

７．宮城県の免状交付事務が１８年度からＫＨＫに委託されました！！

宮城会場で国家試験（県知事試験にかかる科目）を受験し、合格された方の免状交付は従来宮城県が行っていましたが、平成１８年度からこの免状交付事務がＫＨＫに委託されました。

このことに関するお知らせは、ＫＨＫのホームページに４月３日アップされ、続いて「高圧ガス誌」、チラシ等で周知いたします。
これまで宮城会場で受験し合格された方で、これから免状交付を申請される方は、高圧ガス保安協会試験センターへ申請して下さい。

お問い合わせ等は当支部にしていただいても対応させて頂きます。

（ＫＨＫが免状を交付する宮城県知事にかかる試験の科目）
乙種化学責任者免状
乙種機械責任者免状
丙種化学（液化石油ガス）責任者免状
丙種化学（特別試験科目）責任者免状
第２種冷凍機械責任者免状
第３種冷凍機械責任者免状
第１種販売主任者免状
第２種販売主任者免状
液化石油ガス設備士免状

免状交付申請書提出先、問い合わせ先
〒１０５－８４４７
東京都港区虎ノ門４－３－９　住友新虎ノ門ビル６階
高圧ガス保安協会試験センター
（ＴＥＬ）０３－３４３６－６１０６　（ＦＡＸ）０３－３４３６－５７４６
（フリーダイヤル）０１２０－６６－７９６６

回　覧

支部便り　No．１０
平成１８年　５月　１日

協賛会会員各位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～支部便り～

２００２年２月に始まった景気拡大が今年１１月まで続けば、１９６５年～７０年のいざなぎ景気（４年９ヶ月）を超え、戦後最長となるそうです。
今回の景気拡大は、すでにバブル期である１９８６年１２月～９１年２月の景気拡大（４年３ヶ月）を超えたそうですが、東北地区においては、好景気という実感がはっきりないまま、今日まで来たかも知れません。
自動車、デジタル家電、鉄鋼産業、これらに関連するＩＴ産業等に引っ張られる形での好景気が、金融機関の不良債権問題の克服、地価の下げ止まり（一部地域では上昇）、株価上昇等と相俟って、今後、デフレ脱却宣言、ゼロ金利政策見直し等新たな方向へ展開して行くことになるのでしょうか。
一方、２００７年問題と言われる団塊の世代の大量定年退職をにらみ、各社が大幅に求人を増やし、今年の新卒採用、中途採用はこれまでにない好調さを見せました。
その影響があったのかどうか、ＫＨＫの高圧ガス資格者講習の申込み人数が４月受付分について、昨年度に比べかなり多くなっております。
しかしながら、産業全般から見ると、日本の技術者が得意としていた現場の「物作り」の技術が空洞化し、中国を初めとする東南アジア諸国に技術が流出しているのではないか、と警鐘を鳴らす専門家も多くいます。
このような時代であればこそ、物作りの原点をもう一度技術者に再認識していただくべく、今年７月７日に開催される**技術交流会**において、**「ものつくり大学学長」に講演**をお願いしたところです。
会員の皆様多数のご参加をお待ちしております。
それでは、**２年目を迎えた「杜の栞（もりのしほり）」第１０号**をお届けします。

１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員名簿の整備について！

平成の大合併がひとまず終了しました。
そこで、改めて会員名簿を整備したいと思いますので、**市町村名の変更**のあっ

た事業所については新しい住所を登録していただきますよう、また、代表者、担当者のお名前等も見直しをしていただき、**再登録をお願い**します。
なお、ご登録いただいた皆様の個人情報は、支部から皆様への各種ご連絡、会員同士の連絡の便宜のために冊子として名簿を作成し、会員の皆様に配布する以外には使用いたしませんので、ご了承下さい。
→　**資料　「東北支部協賛会届出事項確認票」**

２．会費納入のお願い！

毎年お願いしております協賛会会費の納入について、今年も別紙により納入していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。
皆様に協賛会の会員になってよかったと思って頂けるよう、この「杜の栞」の一層の充実を初め、各種サービスに努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。
→　**会費請求書等**

３．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者推薦のお願い

高圧ガス保安協会東北支部協賛会では、本年も**７月７日の「技術交流会」の席上、会員事業者の中から選ばれた優良製造所、優良販売業者、保安功労者、優良製造保安責任者等の表彰**を行います。
これらの候補者には、日頃地道に高圧ガスの保安確保、保安技術向上等に努力されている製造所、販売店、保安担当者等に光を当てていただくよう、皆様からの積極的な推薦をお願い申し上げます。
また、この表彰を受けた後は、**いずれ原子力安全・保安院長表彰につながる**こととなりますので、ご理解の上推薦（自薦も含む）のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。
なお、被推薦者は、当協賛会会員事業所及びその従業者に限りますので、ご了承ください。
→　**平成１８年度高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者の推薦について（お願い）**

４．技術交流会の開催についてご案内（会員２名まで参加無料）！

高圧ガス保安協会東北支部協賛会では、会員相互の情報交換、懇親の場として、毎年７月上旬に「技術交流会」を開催しております。
今年度は、埼玉県行田市に平成１３年に開学した「ものつくり大学」（総長　梅

原　猛、学長　野村　東太）の**野村学長に「ものづくりの現状と未来」（仮題）**と題して、ものづくりについての講演をお願いしております。
日本における製造技術の空洞化、海外流出に警鐘をならし、日本本来の技術立国に立ち返ることを目指し、ものづくりの原点に帰るべきことを説いていただけるものと思います。
７月７日（金）１３：３０～於「ホテル仙台プラザ」
会員は２名まで無料（３人以上は１名につき６，０００円）参加していただけますので、沢山の方のご参加をお待ちしております。
案内状をご覧の上、お早めにお申し込み下さい。
→　**第１９回技術交流会のご案内**

５．ＪＩＳＫ１１０１「酸素」が改正されました！

皆様、すでにご承知かと思いますが、標記ＪＩＳが本年２月２０日付けで改正されております。
改正の趣旨は、前回の改正（昭和５７年）から長年経過しており、品質及び試験方法などが現状と必ずしも整合していないため改正されたものです。
今回の改正では、水分を工業用酸素の品質管理項目として一般に採用されている露点に変更し、併せて純度及び露点の試験方法の追加などを行っております。
詳細については、同ＪＩＳをご覧いただき、また、日本規格協会（ＪＳＡ）にお尋ね下さい。

（ニュース　HOT！HOT！）

６．東北管内監督部、県担当課及び担当官名簿をお届けします！

平成１８年度から青森県の高圧ガス担当課が変わりました。また、各県の高圧ガス担当官に異動がありました。
今年度も監督部東北支部、各県のご協力をいただき、新しく担当官名簿を作成しましたのでお届けします。
→　**高圧ガス関係担当官名簿（１８．４．１０現在）**

７．支部の年間行事予定及び講習予定について

１８年度の東北支部の年間行事予定と講習予定をお知らせ致します。
このうち、資格取得講習については、昨年度同様本部一括受付（電子申請又は書類申請）となっておりますので、よろしくお願いします。

【支部行事 年間予定及び講習予定】

月　日	内　容
平成18年5月8日～19又は21日	第一種販売主任者講習申込み受付（本部一括受付） 丙種化学特別講習申込み受付（本部一括受付）
5月17日～19日	乙種化学・機械講習（於:宮城県建設産業会館）【検定6/11】
5月29日～6月9又は11日	一般高圧ガス保安係員講習申込み受付（本部一括受付）
6月6日～8日	第一種販売主任者講習(於:宮城県婦人会館)【検定6/23】
6月13日（予定）	企画部会・協賛会会長表彰選考委員会
6月14日～16日	丙種化学特別講習（於:宮城県建設産業会館）【検定7/2】
7月7日	第19回　技術交流会（於:ホテル仙台プラザ）
7月18日～	受験願書・ポスター配布
7月20･21日	一般高圧ガス保安係員講習（於:宮城県建設産業会館）
7月24日～31日	移動監視者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ)講習申込み受付(支部受付)
8月1日～8日	特定取扱主任者(酸素・塩素・特殊高圧ガス)講習申込み受付
8月22･23日	移動監視者(Ⅰ・Ⅱ・Ⅳ)講習(於:宮城県婦人会館)【検定9/3】
8月28日～9月8又は10日	国家試験申込み受付（書面申請は支部・電子申請は本部一括）
9月5･6日	特定取扱主任者(酸素・塩素・特殊高圧ガス)講習【検定9/15】
9月10日～15日	ＣＥ受入側保安責任者講習申込み受付（支部受付）
9月中旬	保安活動促進週間ポスター発送
10月12･13日	ＣＥ受入側保安責任者講習 (於:座学・検定-宮城県婦人会館/工場見学-大陽日酸㈱多賀城)
10月16～20日	冷凍空調工事保安管理者講習申込み受付（支部受付-無資格者･有資格者）
10月23～29日	高圧ガス保安活動促進週間
11月12日	国家試験（各県にて実施）（於:仙台育英学園高等学校(宮城県)）
11月16･17日	冷凍空調工事保安管理者講習(会場未定)
11月22日	第20回高圧ガス保安東北大会（於:仙台国際ホテル）
12月4日～15又は17日	第2回一般高圧ガス保安係員講習申込受付（本部一括受付）
平成19年1月9日～19又は21日	第2回乙種機械講習申込受付（本部一括受付） 第2回丙種化学特別講習申込受付（本部一括受付）
1月16･17日	第2回一般高圧ガス保安係員講習（於:宮城県建設産業会館）
2月7～9日（予定）	第2回乙種機械講習（会場未定）【検定2/25】
2月14～16日（予定）	第2回丙種化学特別講習（会場未定）【検定3/4】

回　覧

支部便り　No．１１
平成１８年　６月　１日

協賛会会員各位

高圧ガス保安協会東北支部

杜の栞

～支部便り～

今年の大型連休は、９日間のながーい休みをとり、家族で海外へ出かけた人が多かったようです。これも、景気回復の現れでしょうか。

和やかな家族の団欒、旅行風景は心安まるものですが、一方で自分の子供を養育せず、ひどい場合は虐待したり、見ず知らずの子供を理由もなく殺めたりする身勝手な赦しがたい事件も多発しています。

種々のデータをもとに、日本の景気全体は力強く回復しつつあると政府、金融関係者等から説明され、現に求人倍率が１．０を大きく超えている数値を示されると、取り敢えずはふーんそうなんだと分かったような気持ちになります。

しかし、経済的には豊かになっても、人への思いやり、いたわり等人間性の基本的部分が欠けていては幸せであるとは言い難いのではないでしょうか。

日本を代表する航空会社が、今や危険な運航をしていたり、多数の人命を預かる鉄道会社が経営の効率化を図ることばかり追求していたり、消費者の味方であるかのように振る舞いつつ、悪質な取り立てをするローン会社があったり。

一方、地球環境保護の目で世界の情勢を見ると、相変わらず各国勝手な理論で、二酸化炭素を排出し続けており、地球温暖化はストップするどころか、ますます進行し、南太平洋の珊瑚礁からなる小さな島国ツバルでは、これまでにない大潮に見舞われ、今まで浸水してなかった高さの家々まで被害に遭うようになり、他国への移住を余儀なくされているとのリポートを先日見ました。

我々高圧ガス関係者がどこまでこの危急事態に対処できるか分かりませんが、日常において、このような情勢を理解しつつ経済活動を展開していくことが重要ではないでしょうか。

それでは、**「杜の栞（もりのしほり）」第１１号**をお届けします。

１．技術交流会へご参加下さい（再掲・会員２名まで無料）！！

先月号でお知らせしたとおり、**会員相互の情報交換、懇親の場として、「技術交流会」**を開催いたします。（この場で**協賛会会長表彰**も行います。）

今年度は、**ものつくり大学の野村東太学長に、「ものづくりの現状と未来」と題する講演**をお願いしております。

（７月７日（金）１３：３０～於「ホテル仙台プラザ」）

すでに皆様のお手元に正式なご案内をお送りしておりますので、未だ申込みされていない方は、急ぎＦＡＸにてお申し込み下さい。**（６月９日まで）**

２．保安係員講習受講の申込みをお急ぎ下さい！

１８年度第１回の標記講習会（７月２０日、２１日開催。於、宮城県建設産業会館）の申込みが、５月２９日から６月１１日までの予定で始まっております。ＫＨＫホームページからの電子申請は１１日まで、書面申請は９日までとなっております。

なお、会員各位にはすでにご案内をお送りしておりますので、内容はご存知と思いますが、**仙台会場においては、講習２日目の１４：００から１６：００の２時間を、「緊急時の停止等の措置訓練の工夫」と題する受講者相互の情報交換会**としておりますので、皆様の積極的な情報提供、交換をよろしくお願いします。

本講習は保安係員が**５年ごとに法令上受けなければならないとされている義務講習**ですので、受講洩れのないようにご注意下さい。

３．日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法により、地震防災対策推進地域として指定された地域内の事業所は地震防災規程の制定が必要です！

標記については、既にご承知のことと思いますが、本年８月１９日までに地震防災規程を制定し、所管の県に届け出る必要があります。

ＫＨＫでは、現在当該部分の地震防災規程の規範（ＫＨＫ指針）を作成中ですが、ＫＨＫホームページ、「パブリックコメント」欄に内容を掲載中です。この規範を参考に、或いは所管県のご指導を得て、該当地域に所在する第一種製造者は地震防災規程を作成し、届出されるようご案内致します。

なお、指定地域の詳細については、各県からすでに事業所あて連絡があったことと思いますが、**指定された市町村名と詳細な地番は平成１８年４月１４日付け官報号外第８７号（Ｐ３３～４６）に掲載**されていますので、参照して下さい。

４．東北経済産業局からの協力依頼の件（企業活動基本調査）

標記について、東北経済産業局長（担当部署・調査課）から調査協力依頼がありました。企業行動等の分析や中小企業施策等経済産業政策を策定する上での基礎資料として有効に活用されることになっております。

すでに、対象事業所個々には調査票が発送されているとのことですので、該当会員事業所におかれては、ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。なお、調査票はオンライン提出も可能とのことです。

→ **資料　東北経済産業局からの別添協力依頼文書参照**

５．「ＬＰガス保安最新情報説明会」のご案内

ＫＨＫでは、ＬＰガス、高圧ガス関係業界の活動の一助となるように各種事業を展開しておりますが、この度昨年度実施した事業成果の説明会を開催いたします。

この説明会は、保安に必要な情報が豊富に盛り込まれておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、会場は、東北地区ではありませんが、東京会場のご案内をさせていただきますので、**参加ご希望の方は、下記申込先へお問い合わせ下さい。**

日時：平成１８年８月２９日（火）１３：００～１７：００
会場：中央大学駿河台記念館　２階２８１号室
　　東京都中央区神田駿河台３－１１－５
参加費：１０，０００円
申込み期限：平成１８年８月１８日（金）

申込み先（お問い合わせ先）：
高圧ガス保安協会　液化石油ガス部　説明会係　（担当）及川、篠原
ＴＥＬ０３－３４３６－６１０８、ＦＡＸ０３－３４３８－４１６３
（説明会専用メールアドレス）lpg-seni@khk.or.jp

プログラム
１３：００～　開会、協会挨拶
１３：１０～１４：００　平成１７年に発生したＬＰガス事故分析と地震時の容器の挙動について
１４：１０～１５：４０　ＬＰガス設備の不適合事例と業務用消費者の実態について
１５：５０～１７：００　バルク供給基準の性能規定化に向けた実証実験と基準案について

６．原子力安全・保安院長表彰候補者の推薦について（予告）

来る１１月２２日に、仙台国際ホテルにおいて開催予定の「第２０回高圧ガス保安東北大会」の席上表彰式を行う標記表彰の候補者につきましては、６月中に正式な推薦依頼をお届けいたしますが、会員各位におかれましては、これまで高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰を受けた者、又は県知事表彰等を受けた者の中から候補者を選考し、ご推薦いただくようお願い申し上げます。

今年の選考基準はこれまでより厳しくなるとの情報を得ておりますが、具体的な選考基準が未だ示されておりませんので、関東東北産業保安監督部東北支部から連絡があり次第、会員各位に推薦依頼をお送りいたしますので、日頃地道に高圧ガスの保安確保、保安技術向上等に努力されている製造所、販売店、保安担当者等に光を当てていただくよう、皆様からの積極的な推薦をお願い申し上げます。

なお、被推薦者は、当協賛会会員事業所及びその従業者に限りますので、ご了承ください。

７．１８年度版事故事例データベースをご利用下さい！

ご利用いただいております標記データベースの１８年版が、収録事故事例を更に充実して完成しました。お早めにお求め下さい。

→ **資料　平成１８年事故事例データベースのご案内**

（事務局からのご挨拶）

８．高圧ガス保安協会東北支部事務局長交替のお知らせ！

これまで、２年８ヶ月余ＫＨＫ東北支部の事務局長を務めて参りました山川雅美が、６月９日付けでＫＨＫ本部（液化石油ガス部）に転任することとなりました。これまで、会員各位には大変お世話になり、無事にその任を務めることが出来ましたことを、この紙面をお借りし心より感謝申し上げます。

後任の事務局長は、東北経済産業局出身の千葉康典（ちばやすのり）が６月２日付けで着任致します。かつて同局で高圧ガスの担当官を務めた経験をもっておりますので、会員各位に速やかに馴染みつつ業務を進めて行くことができると思います。前任者同様、皆様のご支援ご指導をよろしくお願い申し上げます。

技術交流会を目前にした慌ただしいこの時期の交替でご不便をお掛けすることがあるかも知れませんが、ご理解いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

以　上

支 部 便 り　No. 12
平成１８年　７月１４日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

梅雨の晴れ間も覗き、東北にももう直ぐ暑い夏がやってきそうな、今日この頃、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

「あれ！杜の栞が来ない！」と思っていた会員の皆様大変申し訳ございませんでした。

実は、６月２日付けにて、当協会東北支部の事務局長が交替し、なかなか「杜の栞」を発行できずにおりましたが、新メンバーの下、雰囲気も一新、更にグレードアップしたホットな情報を伝えて参りたいと考えておりますので、引き続きご愛顧とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

さて、東北の夏は、暑い夏がやって来ると同時に台風のシーズンでもありますが、本格的夏の襲来前に、今年の夏の気候を気になされている方々も多いと存じます。

近年では、地球温暖化の影響で世界的な異常気象が起きておりますが、暑い夏をいかにして乗り切るか、エネルギーの無駄遣いをいかにして抑えるか、巷では昨年に続き「クール・ビズ」の運動が６月１日から展開されているところではありますが、いづれにしても、暑い夏がすぐそこまでやってきている以上、当協会東北支部はじめ貴事業所におかれましても、まずはエアコンの温度を 28 度に設定したり、ノーネクタイで出勤したりと身近なところから地球環境保護に取り組み、上手に暑い夏を乗りきってまいりましょう。

ところで、全国的に景気回復の兆しが報道される中、東北地域の景気回復は全国に比べてやや回復の実感が伴っていないのではと、良く耳にします。しかし、発表されている各指標などからみますと、鉱工業生産、設備投資、雇用、消費、家計所得等々には回復の動きもみられ、広がりが出ているようで、僅かながらも回復を感じられるところがあるのも事実のようです。現実は、原油高騰が続くなか、地域間の状況ではまだ回復感に開きがあるようで、誰もが同じように東北地域全体の景気回復を実感するのは少し先のようです。

では、ぱっとしない東北の景気とぱっとしない梅雨空の下、ほんのひと時さわやかな？ **「杜の栞」第 12 号**をお贈り致します。

まずは、去る７月７日の当協賛会主催の「技術交流会」の場において「優良製造所」、「保安功労者」、「優良製造保安責任者」として高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰式が行われました。

保安活動は本当に「縁の下の力持ち」で不断の地道な努力なくしては効果が発揮されないものだと思います。日々のきめ細かい保安教育活動、様々な工夫、配慮、注意等の積み重ねが長い間に保安の礎を築いて行くのではないでしょうか。

今回、受賞の栄誉に浴した方々、製造事業所に対しまして、その功績を讃え、心より敬意を表します。

会員各位におかれましては、来年に向けて、事業所としてまた、自社の従業員の中で、**長い間、保安管理に取り組み、努力を積み重ねておられる方々を労い、また今後の励みとなることや職場全体の保安意識向上のためにも、表彰候補者として積極的に推薦をして下さい。また、自らの事業所を自薦してください。**

この賞は、次に原子力安全・保安院長表彰にもつながるものです。

当協賛会は、皆様の保安活動をこのような形でもご支援させていただいております。

なお、経済産業大臣表彰式は、10 月 27 日の「高圧ガス保安協会全国大会」（東京）にて挙行されます。また、原子力安全・保安院長表彰式は、11 月 22 日の「高圧ガス保安東北大会」（仙台：国際ホテル）にて行います。

１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会技術交流会開催！

去る７月７日（金）、ホテル仙台プラザにおいて「**技術交流会**」が開催され、この場で、当**協賛会会長表彰**が行われました。

（受賞者）

優良製造所

富士フイルムフォトニックス株式会社デバイス事業部		(宮城県)
山形イハラ株式会社		(山形県)
大陽日酸株式会社会津ガスセンター門田ガスセンター		(福島県)
東京電力株式会社中央火力事業所広野火力発電所		(福島県)

保安功労者

佐藤　　昇	〔株式会社東酸〕	(青森県)

優良製造保安責任者

菅原　一夫	〔北日本酸素株式会社岩手工場〕	(岩手県)
小野　光政	〔東邦アセチレン株式会社仙台事業所〕	(宮城県)
高橋　　博	〔株式会社秋田新電元〕	(秋田県)
長岡　貢司	〔山形酸素株式会社〕	(山形県)
町野　孝司	〔東京電力株式会社中央火力事業所広野火力発電所〕	(福島県)

（受賞者数１０件）

＜平成 18 年度 高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰＞ H18.7.7

今年度の受賞されました方々、事業者におかれましては誠に

おめでとうございます！

今後ますますのご活躍、保安向上に邁進されますことをお祈り致します。

また、この交流会では、「ものつくり大学」学長の野村東太氏から“ものづくりの現状と未来”と題した基調講演があり、ものづくりの課題、価値観などの変化からこれからのものづくりの理念や発想、環境への配慮も考える中で、魅力あるものづくりと人づくりを目指した明日へのものづくりを訴えていたように感じましたが、ご聴講された皆様はいかがでしたでしょうか。

＜ 基調講演「ものづくりの現状と未来」ものつくり大学学長 野村 東太氏＞

技術交流会にご参加の皆様、大変お疲れ様でした。技術交流会が盛会のうちに無事終了できたことに感謝申し上げます。

また、このたび業務の都合でご参加いただけなかった会員の皆様にはパンフレットを同封致しました。是非次回の技術交流会への参加をお待ち申し上げております。

２．原子力安全・保安院長表彰候補者推薦をお急ぎ下さい！

前述の原子力安全・保安院長表彰の推薦については、**７月 14 日までに東北支部に推薦書を提出して頂くことでご案内申し上げておりますが、提出期限を８月 10 まで延長し受け付け致しますので、自薦、他薦を問わず沢山の推薦を**お待ちしております。なお、当支部協賛会員であって、前年度までに県知事表彰又は当支部協賛会長表彰を受賞者された方々、事業所からご推薦ください。

３．国家試験受験願書等配布予定について

本年度の「高圧ガス製造保安責任者等試験」は、来る**１１月１２日（日）に実施**されますが、その**受験申込書等を７月１８日から当協会東北支部にて配布を開始**致します。

また、国家試験は各県でも受験可能です。東北の受験事務所は各県エルピーガス協会が窓口となっておりますので受験願書の(P９～12)または同封のプリントをご覧の上お問い合わせください。

なお、高圧ガスの国家試験は全国一斉年に一度の受験機会ですので、申込遅れのないように宜しくお願いします。（ポスターも配布します。）

なお、会員各位にはとりあえず１部送付しますが、多数ご希望の場合は受験願書に同封のプリントの指示にしたがってお取り寄せください。

(受験申し込み期間)

▼ 書面による場合：各県試験事務所
（宮城県で受験する場合は当東北支部）
（液化石油ガス設備士試験は宮城県エルピーガス協会）
・平成１８年8月２８日（月）～9月８日（金）まで

▼ ＫＨＫホームページから電子申請する場合
・平成１８年8月２８日～9月１０日（日）まで

となっておりますのでご案内致します。
(国家試験ポスター、同リーフレットなどを参照してください。)

４．高圧ガス保安法規集「追補」について

本年度発行の「高圧ガス保安法規集」(第６次改訂版)の追補版ができました。

法規集をお求め頂いた方で、追補ご希望の方は、希望部数を事務局までご連絡下さい。また、ＫＨＫのホームページ(http://www.khk.or.jp/)からもご覧いただけるようになっております。

５．１８年度ＬＰガスタンクローリー保安対策事業

全国の石油精製工場等のＬＰガス積込事業所に入構する全てのＬＰガスタンクローリーについては、保安関係機材等の整備状態に関して自主点検の実施により、タンクローリー所有者及び運転手（移動監視者）の保安啓蒙を推進し、もってＬＰガスローリーの運行中の事故の未然防止と公共の安全確保を目的とした事業が以下のとおり実施されます。

◆ 実施期間　平成１８年８月１日　～　９月１５日まで
（ただし、整備不良のＬＰガスローリーは H18.10.15 までに整備を行い基地においてその整備の確認を受ける）

◆全国で稼働中のＬＰガスローリー（バルクローリー含む）が対象となります。ＬＰガスタンクローリー事故防止委員会が今年も組織され、事業を推進します。

６．「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震特別措置法」とは！

（危害予防規程に地震等に係る対応記載の追加が必要になります）

この法律は、平成１６年４月２日に公布され、平成１７年９月１日に施行されましたが、この法律により当該地震に伴い発生する津波からの円滑な避難の確保に関して、対策計画を立てることを義務づけたものです。

この対策計画を策定する地域として「推進地域」が定められており、推進地域内の全ての高圧ガス保安法にかかる第一種製造者が対象となるものです。

ただし、不活性ガスのみの製造に係る事業者は除かれます。

この推進地域には、北海道、青森、岩手、宮城、福島県内の１３０市町村が指定されております。（4 月 14 日官報掲載）また、「対策計画として重要な事項」としてコンビナート等保安規則、一般高圧ガス保安規則、液化石油ガス保安規則、冷凍保安規則が平成１７年９月１日に改正され、これらの省令に当該地震に係る防災訓練、地震防災上必要な措置、教育・広報について細目で定められています。

一方、高圧ガス保安協会では、「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災規程の規範」を協会規格の指針として制定（１８年７月予定）し、この規範により高圧ガス危害予防規程に津波からの避難や地震防災の教育訓練などの必要な事項を追加し、県知事に届出・当該市町村長に写しを送付することとが必要となっています。（8 月１９日まで）

この「地震防災対策計画の作成」（「危害予防規程の規範・保安教育計画の基準」への必要事項の追加）の具体的な内容については、ＫＨＫ本部（高圧ガス部）にお問い合わせてください。

７．新会員のご紹介

この６月、新たに会員となりました企業をご紹介します。

・ **新コスモス電機株式会社 仙台営業所　所長 山本　育郎 様**
「ご家庭からコンビナートまで 安全・快適な環境創りに貢献します。」
〒938-0852 仙台市宮城野区榴岡 4-4-7 （ｽﾃｰｼﾞ 21 ﾋﾞﾙ２F）
電話 022-295-6060・FAX 022-295-610

８.協賛会名簿を更新しています。代表者・担当者・連絡先等の変更がありましたら 至急お知らせください。

『事務局から』

６月２日付けにて、当支部の事務局長として千葉康典が就任しました。新事務局長の前職は、東北経済産業局の地域経済部情報・製造産業課長でありましたが、20 年前は当時の公害保安課に在職し高圧ガス関連の行政事務を経験しておりました。当時とは情勢が相当相違している様子ですが、早く皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。
一方、前山川事務局長は、液化石油ガス部の審議役として KHK 本部に戻りました。上京の際には、是非お立ち寄り、お声を掛けてください。

※事務局では「杜の栞」を高圧ガス業界の情報発信紙として会員皆様の集いの場を提供していきたいと考えておりますので、載せてほしい情報や地域のニュース等ホットな情報をメール（tohoku@khk.or.jp）にてお送りください。
第一弾として、会員の皆様を少しずつ紹介していきたいと考えておりますのでご協力宜しくお願い申し上げます。

（事務局より）

以　上

支 部 便 り　*No. 13*
平成１８年　９月　４日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

夏休みはいかがお過ごしでしたか？仙台の夏は遅い梅雨明けとともにほんの数日暑い日が続きましたが、その後はどんよりとした曇り空に蒸し暑い寝苦しい毎日で、最近はぐっすり眠れるな～とぼんやりしていたら、窓の外では虫の声・・えっ！？もう秋！？といった感じの夏でした。

そんな不快な夏を過ごしている間、連日世間を賑わせていたのが、憂慮すべきニュースの数々、「瞬間ガス湯沸かし器事故」「シュレッダー事故」「ガス漏洩事故」等、いずれの事故も初期の報告を怠り、対応の甘さを指摘された残念な事故でした。

そこで、それぞれ夏の疲れもあろうかと存じますが、10 月 23 日～29 日は「平成 18 年度高圧ガス保安活動促進週間」も始まります。

今年の秋はいつもの秋より身を引き締め、心を入れ替え、保安に万全を期する願いを込め、保安活動促進週間の目標を皮切りに「杜の栞」第１３号をお贈り致します。

「平成 18 年度高圧ガス保安活動促進週間」の今年度の目標

高圧ガス法関係

① 高圧ガス販売先における充填容器等の盗難防止対策の徹底
② 高圧ガス製造事業所等における設備の管理方法の見直し
③ タンクローリー、バラ積みトラックにおける高圧ガス移動時の保安対策の推進
④ 残ガス容器のくず化に係る取扱いの周知の徹底
⑤ 高圧ガス消費先における安全対策の徹底
⑥ コンビナート地区等における防災対策の推進及び大規模災害に対する防災意識の高揚
⑦ 各事業所における自主保安意識の高揚、保安対策に係る教育・訓練の徹底及び見直し

LP 法関係

① 法令遵守の徹底　**②リスクマネジメントの導入**
③ 具体的な事故防止対策の実施　**④自然災害対策の推進**

２． 国家試験の申し込み受付が迫っています！お急ぎ下さい！

平成１８年度の国家試験（１１月１２日実施）の申し込みは、次のとおりです。当支部及び各試験事務所で受付中ですがインターネットからの申込みが手数料もお安くなり、ご利用を推奨します。なお、受験願書を未だ入手されていない方は、当支部にお電話下さい。**申し込み期限を過ぎた場合の受付は出来ません**ので、予めご了承の上、早めにお申し込み下さい！

（受験申し込み期間）

▼ 書面による場合：各県試験事務所
（宮城県で受験する場合は当東北支部）
（液化石油ガス設備士試験は宮城県エルピーガス協会）
・平成１８年８月２８日（月）～９月８日（金）まで

▼ ＫＨＫホームページから電子申請する場合
・平成１８年８月２８日～９月１０日（日）まで

２．１８年度後半の一般高圧ガス関係講習・検定実施計画のご案内！

平成１８年度後半の講習実施計画が決まりましたので、お届けします。講習内容と実施日を確認の上、間違いのないよう、またお申し込みの時期を逃さずお申し込み下さい。

なお、事務の都合上日程等が変更になる場合があり得ますが、その時は支部便り又は個々の講習案内でお知らせ致しますのでご了承下さい。

〔資料１〕 「平成１８年度高圧ガス保安法に基づく一般高圧ガス関係講習・技術検定実施計画」

３． ＣＥ受け入れ側保安責任者講習のご案内！

ＣＥ（コールドエバポレータ）から液化酸素等を受け入れる事業所は、高圧ガスの製造又は消費に関する１年以上の経験を有する者又は**高圧ガス保安協会が行う高圧ガスの取扱いに関する講習の課程を修了した者**を選任することが定められています。

今年度は、この講習を１０月１２、１３日に実施することといたしましたのでご案内します。ＣＥからの受け入れ現場の見学実習もありますので、多数の方のご参加をお待ちしております。

（申し込み期間９月１９日～２９日）

４．技術交流会の開催報告について

去る７月７日、高圧ガス保安協会東北支部協賛会会員のための技術交流会をホテル仙台プラザにおいて開催し、多くの参加者のご協力により盛会のうちに終えることができました。ありがとうございました。

新聞記事を参考まで掲載します。

５．製造保安責任者試験対策法令セミナーのご案内

１１月１２日（日）の国家試験に備え、毎年実施しております「法令セミナー」を、**１０月１７日（火）１３：００～１７：００宮城県婦人会館**において実施いたします。

すでに、会員の皆様にはご案内をお送りしておりますが、申し込み遅れのないよう宜しくお願いします。*（申し込み期間９月１９日～２９日）*

６．平成１８年度 ＫＨＫ「自主保安セミナー」のご案内！

「事故の教訓と保安対策」 ～今、勇気をもって伝えたい！～

高圧ガスの保安は、平成９年の法改正を機にいわゆる「取締規制型」から「自主保安型」へと転換し、益々事業者責任が増大しておりますが、この背景には高圧ガス業界全体の保安レベル向上が反映したものと考えられます。

このような中、実際に事故を経験された事業所の方々に事故原因や対策等について、直接ご講演をしていただくセミナーが次のとおり開催されます。

貴重な機会でありますので、多くの方々のご参加をお願いいたします。

▼開催日程・場所等

開催地	開　催　日	会　　場	定　員
東　京	平成１８年　９月２８日（木）	ホテル JALCITY 町田 東京	200 名
大　阪	平成１８年１０月　５日（木）	大阪ﾘﾊﾞｰｻｲﾄﾞﾎﾃﾙ	200 名
広　島	平成１８年１０月　６日（金）	ﾎﾃﾙ JALCITY 広島	150 名

▼開催時間（各会場共通）
１０：００　開会　～１７：００　閉会（予定）
（参加費・消費税込（会員）12,000 円　（一般）15,000 円 ）

▼講演と講師（企業名等）

演　　題（仮　題）	講　　師
・高経年設備の劣化対策	東京工業大学名誉教授 大島榮次氏
・室蘭製油所　水素化分解装置(HDC)火災調査概要	新日本石油精製㈱室蘭製油所 副所長　倉持　純氏
・酸素配管ガスストレーナーの焼損事故	三井化学㈱市原工場 環境安全部長　高木彰信氏
・減圧残渣油タンク火災事故に関する原因究明と対策	東亜石油㈱京浜製油所 環境安全部長　古松義孝氏
・最近の事故例について	高圧ガス保安協会情報調査部 審議役　赤塚広隆氏

▼申込み方法　（FAX にて申込み）
・東京会場　高圧ガス保安協会教育事業部　FAX 03-3436-5746
・大阪会場　高圧ガス保安協会近畿支部　FAX 06-6312-1437
・広島会場　高圧ガス保安協会中国支部　FAX 082-243-8034

詳しくは、高圧ガス保安協会ホームページ（http://www.khk.or.jp/）で詳細をご覧いただき、その資料に基づきお申し込み下さい。

７． 高圧ガス保安協会研究報告会のご案内！

高圧ガス保安協会液化石油ガス研究所は、毎年研究成果の報告会を開催しておりますが、今年度の開催が通算１９回目になります。

今年度は、**９月２９日（金）１３：００～１６：３０東京都千代田区の中央大学駿河台記念館**において行うこととしております。
（参加費　７，０００円。資料代、消費税込）

【今回発表テーマ】
・**「マイコンメータの迷惑遮断等の防止のための判断ロジックの見直しについて」**（１３：４５～１４：１５）
・**「調整器の経年劣化等異常検知技術の調査研究」**
（１４：１５～１４：４０）
・**「非硫黄系新着臭剤候補物質の調査研究」**（１４：４０～１５：０５）
・**「プロパイダーフリーなＬＰガス集中監視システム実用化可能性調査」**
（１５：０５～１５：３０）
・**「パネルディスカッション」**（１５：４０～１６：３０）
～超音波メータを利用した次世代学習機能の可能性と将来展望について～

以上の大変興味深い内容となっておりますので、この機会に報告会にご参加いただき、今後の設備改善に役立てていただきますようご案内いたします。

詳しくは、高圧ガス保安協会ホームページ（http://www.khk.or.jp/）で詳細をご覧いただき、その資料に基づきお申し込み下さい。

８．高圧ガス保安東北大会のご案内（予告）！

来る１１月２２日（水）仙台国際ホテルにおいて「第２０回高圧ガス保安東北大会」を開催致します。

この大会においては、長年高圧ガス保安に関し顕著な功績をあげられました優良事業所及び保安功労者等を表彰する「**高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式」及び「記念講演」**が行われます。表彰は、東北経済産業局長表彰から同保安院長表彰に替わり第２回目の表彰式となります。

また、**今年度の記念講演講師は、第２０回目の節目の大会として落語界で大活躍され、とてもユニークなキャラクターとしてもテレビ等でお馴染みの「林家 木久蔵」師匠**を記念講演会にお迎えします。

是非、沢山の方々のご参加をいただき、記念すべき第２０回大会を成功させたいと思っていますので、皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

（正式なご案内は１０月になりますが、今からご予定下さい。よろしくお願いします。）

９．日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災規定の規範（指針）の発刊のご案内

平成１８年７月２４日制定の標記規範（指針）をまとめた冊子が発刊されましたので、ご案内します。

第一種製造者（特定、一般、冷凍関係事業者）　５００円（税込み）

１０．「KHKサービス株式会社」の社名変更のお知らせ！

KHKサービス㈱は、この１０月から**「セーフティ・マネージメント・サービス株式会社」（略称：ＳＭＳ）**に社名を変更します。新たな発想のもとでこれまでの事業を継続・拡大を図るものです。（詳しくは別途ご案内があります。）

１１．新会員のご紹介

この８月、新たに会員となりました企業をご紹介します。

・ **東北大江工業株式会社　代表取締役社長 大沼 英一　様**

「当会社は、永年の技術蓄積と実績に基づき、特殊鋼製装置・機器を提供することにより、顧客各位にご満足を頂き広く社会に貢献する企業を目指します。」

〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字大森１-１
電話 0224-54-1360・FAX 0224-55-1897
http://www.tohokuoye.co.jp/

『事務局から』

◆◆　お願い！！　◆◆

前号１２号にてご案内をいたしましたが、会員の皆様を本栞でご紹介したいと考えております。
つきましては、事業所の概要や製品・商品のＰＲ、我が社の自慢、社員紹介などなど写真・画像等、をまじえ何でも結構ですので、事務局までお送り下さい。
（別紙様式を参考に）
宜しくお願い申し上げます。お待ちしています。
（事務局より）

支 部 便 り　*No. 14*
平成１８年１０月　１日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

このところの朝晩にはすっかり秋の気配が感じられる今日この頃ですが皆様如何お過ごしですか。

秋は、スポーツの秋、読書の秋、食欲の秋、色々な秋がございますが、残念なことに台風のシーズンでもあります。先日は台風 13 号が九州地方に甚大な被害をもたらしたのは、皆様の記憶に新しいことと存じます。特に９月の台風は被害の大きな台風が多く、皆様が良くご存知の、室戸台風や伊勢湾台風などもこの同じ時期だそうです。　９月の台風は秋雨前線との関係が被害を更に大きくしているそうですよ。

そんな中、東北地方はこれから収穫の秋に入ります。おいしいお米や、果物、きのこなど、まさに食欲の秋本番前に、台風などの自然災害が無く、豊作の秋を迎えられることを願い、杜の栞 14 号をお届けします。

はじめに、先月１２日、経済産業省の総合資源エネルギー調査会高圧ガス及び火薬類保安分科会高圧ガス部会（第６回）が開催され、最近の高圧ガス保安法関係の事故・コンプライアンス問題、高圧ガス保安法関係の制度改正、同法関係の今後の検討課題等について意見が交わされました。その中で、ガス瞬間湯沸器の事故問題など最近の身近な分野での社会的問題となった事例が多いことを背景に、安全確保のために規制を強化すべきとする意見も示されました。以下その一部の概要をご参考までご紹介します。

▼最近の高圧ガス保安法関係の事故の状況
- 高圧ガス事故件数は微増（災害事故は増加、盗難はほぼ横ばい）
- 消費中の事故が増加（製造事業者は横ばい、移動中の事故は減少）
- 製造事業所では冷凍事業所の事故が増加
- 死者は３名

▼最近の高圧ガス保安制度を巡る課題
① 下げ止まり傾向にある事故（ここ数年はむしろ件数増加している）
② 設備の高経年化　③ 熟練者の大量退職　④ 保安技術・手法の進歩
⑤ コンプライアンス問題　⑥ 事業所間の保安巧拙差（特に認定事業所）
⑦ 高圧ガス利用の拡大・多様化（水素エネルギー等）

など様々な要素が複雑に入り交じっている。

▼最近の高圧ガス保安の目指す方向
- 究極の方向としては「高圧ガスの利用形態に応じた効果的・効率的な保安の実現」であり、これを実現するためには「事業所による自律的・持続的な安全への取り組み」が不可欠であり、そのためには「事業所の安全文化の向上」が求められる。
- 「安全文化の向上」には、「事業所による安全の確保の取り組み（保安規制の遵守、組織の安全文化を高める取り組み、保安技術の高度化など）」が前提となる。そしてそれを支援するツールとして「企業の安全文化向上の基礎となる技術的基盤の強化の支援」「インセンティブによる誘導的措置」「事後チェックによる取り組み懈怠抑止効果」などが考えられる。

また、１０月は、前回お知らせしておりますが「高圧ガス保安活動促進週間」がスタートします。ポスターはすでに会員の皆様に配布しておりますがキャッチコピーの入選作が発表されましたのでご報告いたします。

平成18年度「高圧ガス保安活動促進週間」ポスター

・ 会長賞　「手を抜かず 基本に戻って 安全確認」
・ 入　選　「高めよう，安全意識と，プロ意識」
「危険を摘み取る確かな点検 基本が支える自主保安」
「プロ意識 みんなで支える 高圧ガス」
・ 佳　作　「摘み取ろう 事故につながる危険の芽 自ら推薦率先 自主保安」
「ガス設備 日々の無事故へ トップギア！」
「『念のため』安全作業の合い言葉」
「慣れた作業に落とし穴 基本に忠実 再認識」
「重ねる保安，膨らむ安心」

他方、「ＬＰガス消費者保安月間」（ＬＰガス安全委員会）です。「ＬＰガスを安心して使えるエネルギー」であることを一般消費者に訴えかけていく「消費者キャンペーン」をこの保安月間を中心に展開していくものです。

特に、家庭用ＬＰガス保安ガイド「安全・安心ガイド」を無償配布(問合せ℡03-3436-6108 大熊)するとともに、「ＣＯ事故再発防止」の啓発活動などを行っていきます。

ＬＰガス消費者保安月間ポスター》

以上１０月は、高圧ガス保安全国大会などをはじめ、各地域でも諸行事が展開されます。東北支部では、１１月２２日（水）に「第２０回高圧ガス保安東北大会」を開催しますが、この時期は、国家試験や講習など多忙な時期になりますが、大会の準備も本格化してまいりますので、会員の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

１．ＣＥ受け入れ側保安責任者講習の募集のご案内！！（至急）

ＣＥ（コールドエバポレータ）から液化酸素等を受け入れる事業所の責任者としての資格講習を来る**１０月１２、１３日**の両日、**宮城県婦人会館及び現地実習（多賀城市）を実施**いたしますので、参加希望がありましたらお急ぎください。

なお、ＣＥからの受け入れ現場の見学実習は、１３日を予定しております。申込書がお手元に見つからないときは、当支部 022-268-7501 にご照会ください。

２．製造保安責任者試験対策法令セミナー参加の募集！！（至急）

今年度（１１月１２日(日)実施）の国家試験に備え、毎年実施しております「法令セミナー」を、**１０月１７日（火）１３：００～１７：００宮城県婦人会館**において実施いたします。

会員の皆様には既にご案内をお送りしておりますが、申し込みがまだお済みでない方は、お急ぎください。

なお、申込書がお手元に見つからないときは、当東北支部 022-268-7501 にご照会ください。

参加費は、会員 4,000 円　一般は、5,000 円

※　国家試験等の受験対策の各種テキスト、参考書籍などのご希望がありましたら、お気軽に当協会東北支部あてご照会ください。

３．平成１８年度 冷凍空調工事保安管理者講習のご案内！

冷凍空調施設は、高圧ガス保安法の技術基準に適合する必要があります。高圧ガス保安協会では、冷凍、冷蔵ショーケースを初め、ビルや店舗・工場などの冷凍空調施設の設置、修理の工事等を実施する事業所のうち、一定の条件を満たした保安レベルの高い事業所を対象とした「冷凍空調施設工事事業所認定」を実施しております。

この認定制度における冷凍空調施設工事事業所となるには、まず、「冷凍空調工事保安管理者」を養成する必要があります。この保安管理者となるには、一定の資格を有し、かつ、今回ご案内するこの講習を修了することが条件となります。

関係事業所には、各県冷凍空調設備工業会のご協力をいただき、別途ご案内いたします。
なお、会員各位におかれましては、冷凍空調工事事業所で、認定取得を希望している企業に対しまして本講習制度・ご案内をよろしくお願いいたします。

（資格無　A区分）
　基礎講習　　平成１８年１１月１６日（木）　９：００～１７：００
　検　　定　　平成１８年１１月１７日（金）１３：００～１４：００
（資格無　B、C区分）
　基礎講習　　平成１８年１１月１７日（木）　９：００～１２：００
　検　　定　　平成１８年１１月１７日（金）１３：００～１４：００

（付加講習）　　平成１８年１１月１７日（金）　９：００～１２：００
（保安確認講習）平成１８年１１月１７日（金）１４：００～１７：００
（講習会場）　　宮城県婦人会館（仙台市）

４．「第２０回 高圧ガス保安東北大会」のご案内

本年度、第２０回目となる「高圧ガス保安東北大会」がいよいよ来る１１月２２日（水）仙台国際ホテルにおいて開催されます。

《林家 木久蔵 師匠》

前回の「杜の栞」にて、予告いたしましたが、この大会において、長年高圧ガス保安に関し顕著な功績をあげられました優良事業所及び保安功労者等を表彰する「**高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式**」及び「**記念講演**」が行われます。表彰は、東北経済産業局長表彰から原子力安全・保安院長表彰に替わり第２回目の表彰式となります。

また、**今年度は第２０回目の節目の大会となることから、記念講演講師に皆様の良くご存知の、ユニークなキャラクターとしてテレビ等で大活躍の落語家であり、一方、「全国ラーメン党」の会長として世界を股にかけている実業家でもある「林家 木久蔵」師匠をお迎えします。**

つきましては、20 回目の記念すべき大会が盛会に開催できるよう、会員各位の多くのご協賛と、沢山の方々のご参加をお願い申し上げます。
詳しいご案内に関しましては、10 月中旬頃お送りする予定です。

５．第４３回 高圧ガス保安協会全国大会のお知らせ！

第４３回高圧ガス保安協会全国大会を来たる１０月２７日（金）東京（全日空ホテル）において開催されます。
当日は、技術講演、経済産業大臣・高圧ガス保安協会長表彰式、特別講演、懇親パーティーなどを行う予定です。詳細は以下のとおりです。会員等の皆様の多数参加くださいますようおご案内申し上げます。

日　　程	行　　事
平成１８年１０月２７日(金) 東京全日空ホテル Ｂ１　プロミネンス	◆ **技術講演　１０：３０～１１：４５** 「百万分の一の歯車はこうしてできた ～ 私は何を学び、育て、創造したか」 松浦　元男氏（㈱樹研工業 社長） ◆ **表 彰 式　１３：００～１４：４５** ◆ **特別講演　１５：１５～１６：４５** 「今後の日本の生き筋」 渡辺　昇一氏（上智大学名誉教授） ◆ **懇親パーティー　１６：５０～１８：１０**
同　上 Ｂ１　ギャラクシー	ビデオ上映　図書の展示　販売　喫茶コーナー

・ 大会参加申込み　１０月１０日まで申込み下さい。
・ 技術講演、特別講演とも聴講は無料です。
・ 懇親パーティーの参加費は、１人 3,000 円を添えて申込み下さい。
　（折返し、パーティー券を返送しますので、受付に渡して下さい。）
・ 申込み先　高圧ガス保安協会総務部（03-3436-6100）

４．平成１８年度調査票提出促進運動の協力依頼について

（東北経済産業局より）

経済産業省が実施している各種統計調査について、統計の日（１０月１８日）を中心として９月から１１月までの３ヶ月間を「調査票提出促進運動」の期間と定め、全国的に実施されています。
これに関連して、調査票提出促進の協力依頼が東北経済産業局長からありましたので、趣旨をご理解いただき、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

７．平成１９年度以降の「移動監視者講習」制度の変更について

東北支部　紹介

特集 事業所紹介

「高圧ガス保安協会 東北支部」

◆ 仙台市青葉区上杉 3-3-21 上杉ＮＳビル４Ｆ
◆ 電話 022-268-7501・Fax 022-211-0154
◆ mail tohoku@khk.or.jp

【支部の概要】
東北支部は、昭和６２年４月にこれまで任意団体の「東北高圧ガス協会」を母体に高圧ガス取締法（現在、高圧ガス保安法）に基づく高圧ガス保安協会の東北支部として発足、現在に至っています。

【主要な業務】
① 検査等（CE 保安検査・高圧ガス設備検査・ガス工作物検査等・ガス漏れ警報機検定）
② 一般高圧ガス関係講習・技術検定（同法に基づく講習・検定、自主セミナー）
③ 国家試験（宮城県知事試験委託）国及び宮城県知事委託試験を実施（毎年１１月実施）
④ 高圧ガス関係書籍販売（高圧ガス関係書籍として講習・国家試験関連書等）
⑤ 高圧ガス保安東北大会実施（原子力・安全保安院関東東北産業保安監督部東北支部と共催で高圧ガス保安表彰・記念行事等を開催）
⑥ 高圧ガス保安に関する情報提供（北海道・東北ブロック会議等）
⑦ ＩＳＯ取得推進（ISO 審査登録機関）
⑧ 支部協賛会運営（会員間の高圧ガス保安に関する技術交流・情報交換を目的に「技術交流会」（協賛会長表彰式・記念行事等）を開催

（左上から千葉事務局長、中島検査員、左下から菅原さん、檜山さん）

当支部は、62 当初仙台合同庁舎（東北経済局）のすぐ裏の「やまふくビル」に入居しておりましたが、平成１１年３月に現在の上杉ＮＳビルに移転しました。支部の体制は、佐藤支部長（大陽日酸㈱東北支社長）千葉事務局長、中島検査員、菅原事務員、檜山臨時事務職員、伊藤特別検査員の６名体制となっていますが、常勤は、支部長と特別検査員を除く４名です。当支部協賛会の会員の皆様をはじめ東北の高圧ガス関係の方々にすこしでも私たちがお役にたてるよう努力をして参りたいと思っています。どうぞご気軽に声をかけてください。お待ちしております。　高圧ガス保安協会東北支部（事務局）

青森県高圧ガス地域防災訓練実施

● 青森県高圧ガス地域防災協議会では、９月２７日(水)弘前市において雨の中でしたが、高圧ガス防災訓練が行われました。！

① 移動中のＬＰガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練
② 移動中のアセチレンガス容器損傷によるガス漏洩対策措置訓練
③ 移動中のＬＰガスタンクローリー車事故対策措置訓練（車内救出含）
④ ＬＰガスカートリッジボンベ燃焼・爆発実験

（訓練状況です。関係事業所の協力により、悪天候の中、終始整然に適切かつ迅速に行われました。）

『事務局から』

◆◆ 会員事業所の皆さんからの投稿をお待ちしております ◆◆

前号１３号にて、会員の皆様を本栞でご紹介する企画をご提案しておりましたが、「特集」として、先ず当協会東北支部のご紹介を掲載しました。

次回以降会員各企業の皆様のご紹介を特集して参りますので、我が社の自慢などなど、ドシドシ、事務局までお寄せください。宜しくお願い申し上げます。お待ちしています。

（事務局より）

支 部 便 り　No. 15
平成１８年１２月　１日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞
～ 支 部 便 り ～

雪のたよりが足早に聞こえてくる頃となりました。冬の準備に忙しい今日この頃ですが皆様如何お過ごしですか。

１０月・１１月は、高圧ガスによる災害や事故防止事業が目白押しでした。１０月２７日の全国大会をはじめ、各地域でも保安大会が開催されました。

東北地域では、去る１１月２２日（水）に高圧ガス保安東北大会を開催し、記念事業では落語家「林家 木久蔵」師匠をお迎えして大勢の皆様の参加をいただき盛会のうちに幕を閉じることができました。ご支援･ご協力に厚く御礼申し上げます。

なお、詳細は、後述します。

さて、早いもので、今年のカレンダーも最後の１枚となり、残すところ僅かになりました。１２月は師走で、何かと忙しいと感じる月ですが、当支部でも、来年度の予算要求の計画作業や保安大会の残務整理、年明けの講習会準備等に追われております。

一年間の締めくくりでもある今月が「終わり良ければ全て良し」となるように体調にご留意され、もう一踏ん張りして、楽しい正月を迎えられるように致しましょう。

来年は、イノシシ年で「猪突猛進」と良く聞きますが、やみくもに突進では困りますが、皆様にとって果敢に挑戦し、自ら切り拓く良い年になればと思います。

では、２年目の「杜の栞」も今年最後となる１５号をお届けします。

今回は「第２０回 高圧ガス保安東北大会」が中心となりましたが、今後とも皆様の温かいご支援を心よりお願いいたします。

１． 高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰式開催！！
「第２０回 高圧ガス保安東北大会」開催！！

去る１１月２２日（水）平成 18 年度の原子力安全・保安院長表彰の表彰式、「高圧ガス保安東北大会」が仙台国際ホテルにおいて開催されました。

院長表彰の栄誉に浴された方々は、次のとおりです。誠におめでとうございます。これまでの高圧ガス保安へのご貢献に対しまして、改めまして深く敬意を表する次第です。

平成１８年度　高圧ガス保安原子力安全・保安院長表彰者一覧

（敬称略・順不同）

優良製造所　　**推薦者**

（ＬＰ）**花巻ガス株式会社**　（岩手県）
（一般）**秋酸工業株式会社　秋田工場**　（ＫＨＫ）
（一般）**宮城沖電気株式会社**　（ＫＨＫ）

優良販売業者

（ＬＰ）**株式会社工藤米治商店**　（秋田県）

保安功労者　〔所　属〕

（冷凍）**丹野　和夫**　〔有限会社タンノ冷機工業〕　（宮城県）
（一般）**荒木　信義**　〔有限会社荒木商店〕　（宮城県）
（冷凍）**三田地　昇**　〔株式会社冷凍技術工業所〕　（山形県）
（ＬＰ）**宇佐美　信吉**　〔港屋商事株式会社〕　（山形県）

優良製造保安責任者　〔所　属〕

（一般）**鎌田　善雄**　〔ＴＤＫ株式会社〕　（ＫＨＫ）

優良輸送事業所

（ＬＰ）**北部運送株式会社　仙台支店**　（ＫＨＫ）

注：（ＫＨＫ）とは高圧ガス保安協会東北支部の略
注：（ＬＰ）とは液化石油ガスの製造・販売等、（一般）とは一般高圧ガスの製造・販売等のことである
注：(冷凍)とは冷凍設備及び冷凍空調設備の製造・販売等のことである

【第２０回 高圧ガス保安東北大会（Ｈ１８．１１．２２（水））】

式辞：原子力安全・保安院長表彰
／黒岩保安課長

祝辞：高圧ガス保安協会／佐々木理事

（当協賛会受賞者）

優良製造所 秋酸工業㈱

優良製造所 宮城沖電気㈱

優良製造保安責任者 鎌田 善雄 氏

優良輸送事業所 北部運送㈱

原子力安全・保安院長表彰　受賞者の方々

《副賞の九谷焼の陶板》

【第二部の保安大会　記念事業】

林家木久蔵師匠はトレードカラーの黄色の和服姿で「笑点」のお囃子とともに会場に現れ、お馴染みの笑いネタを交えながら「笑いと健康」についてご講演を頂きました。
この日は偶然にも、初孫がご誕生とのことで、非常にお喜びのご様子で取材の電話が楽屋にも鳴り響いているなか打合せや写真撮影に気軽に応じていただく姿はテレビで拝見しているままのとても気さくな方でした。

また、来年９月にはご長男の落語家林家きくおさんに「木久蔵」の名前を譲り、ご自分も改名するとのことで新しい名前を募集しているそうです。ちなみに応募先は〒105-8714 **東京都東新橋** 1-6-1 **日本テレビ「笑点」木久蔵の新しい名前係**です。「どんどん応募していただきたい。」と言っておりましたので、是非会員の皆様も応募してみて下さい。
　ご講演終了後は本や CD をご自分で販売しパーティー会場では乾杯や写真撮影にも応じていただきました。
　これは事務局としてもかなりのサプライズで記念すべき第 20 回の保安大会に華を添えていただき、スタッフ一同木久蔵師匠の心の温かさに感謝申し上げた次第です。

・ 第２０回大会として落語家「林家 木久蔵」師匠の講演
・ 演題：「笑いと健康」

２．　高圧ガス保安経済産業大臣表彰者、高圧ガス保安協会会長表彰者ご紹介！

本年度の大臣表彰の表彰式（平成１８年１０月２７日、高圧ガス保安協会全国大会（於：東京全日空ホテル））において、栄えある表彰を受けられた**東北管内の事業所、個人の方は次のとおり**です。誠におめでとうございます。

なお、受賞された下記事業所又は個人の方については、前述の**「高圧ガス保安東北大会」の場におきましても、ご紹介を**させていただきました。

【関東東北産業保安監督部東北支部管内】
(敬称略・順不同)

平成１８年度　高圧ガス保安経済産業大臣表彰者一覧

優良製造所　　**推薦者**
- **シナネン株式会社　東北支社弘前営業所**　（青森県）
- **東北実業株式会社　郡山充填工場**　（福島県）
- **株式会社ホームエネルギー東北　盛岡ＬＰＧセンター**　（岩手県）

優良販売業者
- **有限会社下久保燃料**　（青森県）
- **第一開明株式会社　盛岡営業所**　（ＫＨＫ）

保安功労者　　〔所　属〕
- **飯塚　征夫**　〔株式会社いいつか〕　（秋田県）
- **石川　茂男**　〔株式会社宮城プラントサービス〕　（宮城県）
- **伊東　善之進**〔伊東石油株式会社〕　（福島県）
- **浦田　秀夫**　〔株式会社浦田燃料〕　（岩手県）
- **富樫　幸彌**　〔株式会社トガシス〕　（山形県）

平成１８年度　高圧ガス保安協会会長表彰者一覧

優良販売業者
- **株式会社小野寺商店**　（宮城県）

保安功労者　　〔所　属〕
- **金山　宏一郎**〔ヤマリョー株式会社〕　（山形県）
- **北　　福男**　〔川崎ガス株式会社〕　（宮城県）

大臣表彰式（挨拶：渡辺副大臣）

大臣表彰　優良製造所

KHK 会長表彰／大角会長

ご案内です

３．一般高圧ガス保安係員講習について（ご案内）！

　本年度第２回目の講習を、１９年１月１６日（火）～１７日（火）宮城県建設産業会館において開催いたします。
　保安係員は、初回、選任されてから３年後、その後５年ごとにこの講習を受けることが義務づけられておりますので、必ず受講してください。
　法定の義務講習であり、東北支部管内においては年２回しか開催されませんので、受講洩れのないようにお申し込みください。
　（別添の受講案内を参照してください。）

４．乙種機械及び丙種化学（特別）製造責任者講習について（ご案内）！

◆ 乙種機械製造責任者講習
　本年度第２回目の講習は、２月７日（水）～９日（金）宮城県管工事会館（仙台市）にて開催いたします。

◆ 丙種化学製造責任者講習
　本年第２回目の講習は、２月１３日（火）～１５日（木）宮城県管工事会館（仙台市）にて開催いたします。

　両講習は、主として高圧ガス保安製造等の現場において、その保安責任者である保安係員或いは保安主任者になるための資格となります。

　時代は、即戦力としての資格者を求めていますので、この機会にどうぞ受講し、資格を取得されますよう、多数の方の受講をお待ちしております。

***仙台市内はこの時期、色々な場所で光の祭典が行われます。
そのなかでも、仙台名物の「光のページェント」は１２／１２から始まります。
左の写真はその準備の様子を写したものです。
是非、この時期の出張またはプライベート旅行は泊りがけでお越しいただき、美しい光の祭典をご覧ください。***

『事務局から』

**今回は、先日開催しました「第２０回 高圧ガス保安東北大会」の様子を中心に掲載しました。
事務局では早速、来年度の講演をどなたにするか頭を痛めているところですが、あの人の講演が良かったとか誰の講演を聞いてみたいなど情報がございましたら是非ご連絡をお待ちしております。**

◆◆　*引き続き、会員事業所の皆さんからの投稿をお待ちしております*　◆◆

ご意見もよろしく！！　　**（事務局より）**

高圧ガス保安協会東北支部
☎022-268-7501　FAX　022-211-0154

支 部 便 り　No. 16
平成１９年　１月　９日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

謹賀新年

２００７年、平成１９年（亥年）の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。
皆様におかれましては、健やかに新しい年を迎えられたことと存じます。
天候にも恵まれた穏やかな今年のお正月は、いかがお過ごしになりましたか。

さて、昨年の東北地域の経済は、改善の実感がいま一つ感じられない面を残しつつも、関係指標によりますと全体として緩やかな改善傾向で推移しているとの報告がありました。
そのような経済状況の中迎えた新年は、エネルギー環境の不安定な状態も続いており、業界全体としては、さらに製品の安全に関する問題など課題への対応が一層求められる厳しい幕開けとなっているようです。
しかし、東北地域の明るい話題として、昨年のトリノ冬季オリンピックで金メダルを獲得した荒川静香選手や、カーリング女子の「チーム青森」の活躍、また、東北楽天イーグルスに入団した、昨年夏の甲子園を沸かせた、あの、駒大苫小牧高校「田中選手」などは、今後東北の地域経済に力強い影響を与えてくれる希望の星となりそうです。
当支部としても、「独立した第三者機関として高圧ガス保安の安全向上と企業のマネジメントシステムの高度化の支援」を目指し、支部事業の円滑な実施に取り組み、一歩一歩ではございますが、会員の皆様のご要望に沿えるよう事務局一同さらに努力して参る所存です。どうか皆様の暖かいご支援とご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。
それでは、平成１９年度の新年号**「杜の栞」第１６号**をお届けします。

年 頭 の 御 挨 拶

高圧ガス保安協会東北支部
支 部 長　佐 藤　敏 男

平成１９年の新春を迎え、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
旧年中は、当支部の運営及び諸事業に対しまして、ご理解とご支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

東北の景気は、全国に比べやや遅れているものの、全体としては緩やかな改善が続いておりますが、昨年は、ガス湯沸かし器による一酸化炭素中毒事故など、安全を揺るがすような事故・事件が発生し、安全とコンプライアンスに対する問題が社会の大きな関心を呼び、事故による企業の持つイメージダウンと、その代償がいかに大きいものかを改めて再認識させられたこととなりました。

一方、高圧ガス事故の発生では、移動中や製造事業者が横ばい傾向で推移していますが、冷凍事業所、消費中の事故が増加しており、全体では下げ止まり傾向にあったものが、雪害等の災害事故の増加などにより、ここ数年の事故件数では増加に転じております。

さて、このような状況の中、当支部としましても、これまで経験してきたことやノウハウを活かし民間のサードパーティ機関として諸事業に取り組んでいるところであります。また、東北地域の高圧ガス関係企業および関係機関との自主保安推進のための活動を通じて、さらなる連携を強めて参りたいと考えております。皆様のご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

特に、当協会では、事業の合理化推進と、その成果の皆様への還元として、本年は、講習・試験の手数料について、各都道府県協会とチェーンを組んで値下げを実施したいと考えています。また、これを第一歩に、他の業務につきましても、手数料の見直しを順次実施していきたいと考えております。
なお、移動監視者講習では、これまでの４区分を２区分に合理化、切り替え講習会を新たに実施することとしております。

また、高圧ガス保安協会東北支部として、今後とも地域の産業界とともに保安の一翼を担う機関として、諸事業・活動に全力を傾注して参る所存です。皆様におかれましては、これまで以上の御指導・御鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

終わりにあたり、平成１９年が皆様にとって、良い年となりますようご祈念し、新年の御挨拶とさせていただきます。

１．国家試験の合否発表について

▼ **昨年**１１月１２日（日）に実施されました高圧ガス関係資格試験（国家試験）の合否発表は、**知事試験**（乙種化学・機械、丙種化学液石・特別、第二種・第三種冷凍、第一種・第二種販売、液化石油ガス設備士）について、**１月５日に合格者の番号をＫＨＫホームページに掲載**するとともに、合否結果通知書を各受験者あてに発送します。
また**大臣試験**（甲種化学・機械、第一種冷凍）については、**１月２９日に合格者の番号をＫＨＫホームページに掲載**するとともに、合否結果通知書を各受験者あてに発送します。

● **どうぞホームページをご覧下さい。なお、支部事務所前にも掲示しております。**
http://www.khk.or.jp/activities/regalexamination_course/regal_examination/ans_success_regal.html
● 免状の交付申請については以下のアドレスへ
http://www.khk.or.jp/activities/regalexamination_course/regal_examination/proce_centif_issue.html

２．平成１７年度後期　乙種機械及び丙種化学（特別）責任者講習について（申し込み締め切り間近です！）

前回も掲載いたしましたが、**申し込み締め切りが１月 21 日まで**となっておりますので再度ご案内いたします。

◆ 乙種機械製造責任者講習
本年度第２回目の講習は、２月７日（水）～９日（金）宮城県管工事会館（仙台市）にて開催いたします。
◆ 丙種化学製造責任者講習
本年第２回目の講習は、２月１３日（火）～１５日（木）宮城県管工事会館（仙台市）にて開催いたします。

両講習は、主として高圧ガス保安製造等の現場において、その保安責任者である保安係員或いは保安主任者になるための資格となります。

受講案内はすでに会員の皆様にお送りしておりますが、申し込みはすべて東京本部へ、インターネット又は郵便振替により一括行うこととなっておりますので、申し込み洩れのないようによろしくお願いします。

統一申込期間　１月９日（月）～１月２１日（日）

３．１９年度（前期）の講習会予定について！

平成１９年度（前期）の資格取得等講習会開催予定は、**１月中旬にＫＨＫホームページに掲載**する予定です。
昨年度から始まりましたホームページを利用してのインターネット申込みは、皆様のご協力により高い利用率になっています。引き続き、１９年度もお得なインターネット申込みをご利用いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

▼ 東北支部実施分で、現在確定している計画を同封しました。他の講習についても確定次第「杜の栞」等でお知らせ致します。

４．１９年度技術交流会・保安東北大会について！

以下のとおりとなっておりますので、日程の調整をお願いいたします。
昨年同様多くの方の参加をお待ちしております。

第 20 回　技術交流会　　平成 19 年 7 月 6 日（金）
第 21 回　高圧ガス保安東北大会　　平成 19 年 11 月 22 日（金）

５．高圧ガス保安法規集「第７次改訂版」が出版されました！

高圧ガス保安法規集等新版が出ましたので別紙注文書にてご注文ください。

『事務局から』

今年のお正月は、穏やかな日が続き、初詣や初売りには最適ではなかったでしょうか。

昨年のお正月は、大雪で、雪かきに汗を流していたことを思い出されますが、一転して、東北でも殆ど雪のないお正月となり、スキー場は雪補足に反してゴルフ場が活況となっているようです。
今年の当支部で開催する講習において、移動監視者講習がこれまでの４区分（Ⅰ～Ⅳ）からＬＰガスのみと全てのガスに対する移動監視者資格と２区分となります。
また、これまで資格をお持ちの方が全てのガスに対応する資格への切り替え講習をこの夏頃に実施を予定しております。講習の詳細等は、今後決まり次第お知らせをします。

◆◆ 引き続き，会員事業所の皆さんからの投稿をお待ちしております ◆◆

本年も「杜の栞」にご支援をよろしくお願いいたします。　（事務局より）

高圧ガス保安協会東北支部　☎022-268-7501　Ｆａｘ 022-211-0154

（「お知らせ」　再掲）

移動監視者講習制度が変わります

＜平成１９年度より講習区分を変更します＞

ＫＨＫでは移動中の高圧ガスを監視する資格者となるための講習「移動監視者講習」をガスの種類により４つの講習区分に分けて実施しています。平成１９年度以降は講習区分を見直し、講習修了者はすべての高圧ガスの移動監視が可能となります。

講習受講者はすべての高圧ガスの移動監視が可能となります

平成１９年４月以降の移動監視者講習を受講された方は、一般高圧ガス保安規則及び液化石油ガス保安規則に基づく移動監視者として、これらの規則により必要とされているすべての高圧ガスの移動中の監視が可能となります。

講習内容が変更になります

移動中の監視対象ガスの拡大に伴い、平成１９年度以降の講習では受講者の学習範囲も拡大することになりますが、ＫＨＫでは講習時間の延長や検定問題の出題数を増やすなどして受講しやすの低下を防ぐ様心がけます。

ＬＰガス専用の移動監視者は廃止します

移動中の監視を必要とする高圧ガスはＬＰガスが圧倒的に多いことに配慮し、ＬＰガスの移動監視のみに限定した資格（資格の名称は現在検討中）は廃止することといたします。（液化石油ガス保安規則改正に基づく措置となります。）

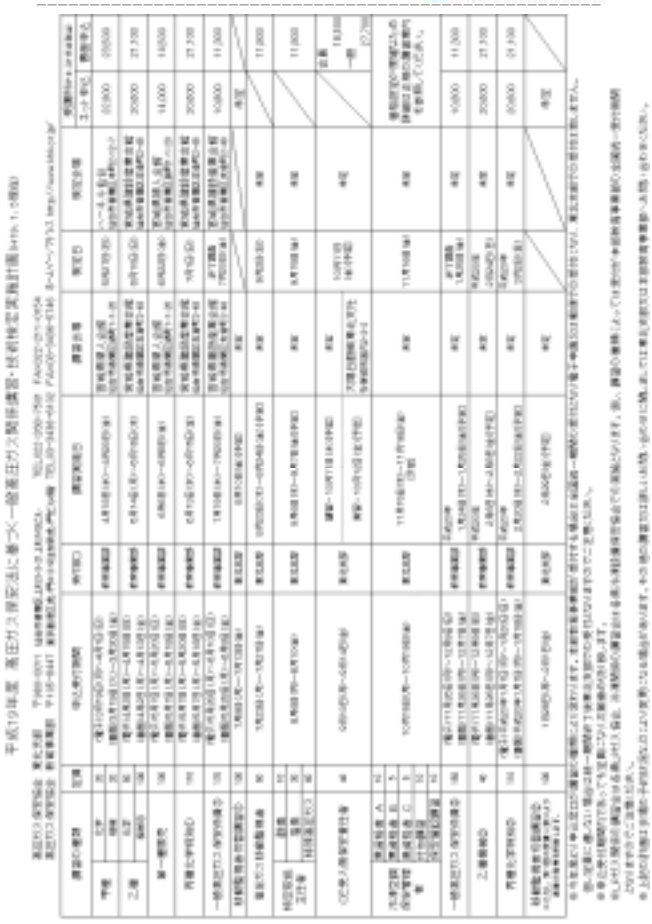
すでに移動監視者となられている方への対応

すでに移動監視者講習により資格を取得されている方は、引き続き移動監視員者として従事できます。ただし、すべての高圧ガスの移動監視が可能な新しい資格に切り替えたい方を対象にした「資格切替講習」を平成１９年度より実施いたします。

★ 詳細は本年１２月末迄に決定し、ＫＨＫのホームページ又は講習案内等を通じてお知らせいたします。

◆お問い合わせ先：ＫＨＫ教育事業部 03-3436-6102
メール：edu@khk.or.jp

＜現行の講習区分＞	＜平成19年度以降の講習区分＞
○Ⅰ類　可燃性ガス・酸素 ○Ⅱ類　毒性ガス ○Ⅲ類　液化石油ガス ○Ⅳ類　特殊高圧ガス	→ ◇すべての高圧ガスの移動監視が可能 （一般高圧ガス保安規則）に基づく講習 （液化石油ガス保安規則）に基づく講習 ◇液化石油ガスの移動監視のみ可能 （液化石油ガス保安規則）に基づく講習



支 部 便 り　No. 17
平成１９年　３月　１日

協　賛　会　会　員　各　位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

平成１９年を迎えたのがつい先日のようで、暦ではもう３月になってしまいましたが、会員の皆様如何お過ごしでしょうか。

ところで、昨年のこの時期の「杜の栞」の冒頭挨拶をご存知ですか？ 私だって覚えていませんから、皆さんはもちろん覚えていませんよね。

実は、「今年の冬の寒さと大雪には、本当に苦しめられた人が多いと思います。」なんて挨拶で始まっていました。

一年前のこの時期と、こんなにも極端に違うものかと異口同音に感じておられると思いますが、昨年の大雪も異常ですが、今年の暖冬もかなり異常ですね。

例年だと多少なりとも雪が積もり、冬の終盤戦を迎え、春の来るのを心待ちしている時期ですが、今年は正月明けから春のような穏やかな日が続き、雪が積もった記憶がほとんどないまま、南のほうからは桜前線が足早にやってきそうな連日の陽気に、地球の温暖化が私たちの想像以上のスピードで進んでいることを実感せざるを得ませんね。

そんな中、一部の企業では、世の中の景気も徐々に温暖化を迎えているところもあるようで、バブル期以上のボーナス支給があるとか？こちらの温暖化はうれしい温暖化なので猛スピードでやってきてもらいたいのですが、私の周りにはその気配もあまり感じられません。

いずれにしても、何事もほどほどが一番良いのですが、うまくはいかないようです。

さて、話は変わりますが、ＫＨＫ東北支部は、この程仕事の効率化とお客様のサービス向上を目指し、事務所のレイアウトを一新いたしました。

新しいレイアウトは、明るくお気軽に立ち寄れるよう配慮いたしましたので、是非多くの方々にお越しいただき情報交換の場として、ご利用いただければ幸いです。

新しい事務所の様子は写真を掲載いたしましたのでご覧ください。

また、**今号より協賛会員紹介のコーナーを設けました。第一回目は「大陽日酸㈱東北支社」様です。毎回、会員の皆様をご紹介してまいりますのでお楽しみに！**

では、「杜の栞」第１７号をお届けいたします。

１．　平成１９年度上期高圧ガス製造保安責任者講習会開催のご案内について！
（ 法定講習、国家試験等の手数料が値下がりします！）

すでに前号で東北支部主催の標記講習日程等をご連絡しておりますが、移動監視者の切り替え講習の日程が決まりました。また、**法定講習の受講料が１９年度から値下がりし前回ご案内した金額より千円前後安くなっています**ので再度ご案内いたします。

平成１９年度の講習申し込みの際には、新価格でのお申し込みとなりますので、お間違えの無いようご注意ください。

また、**インターネットによるお申し込みについても同じように値下がり**しておりますのでご注意ください。

なお、以前からご案内しているとおり、**インターネットによるお申し込みは、郵便振替によるお申し込みより５００円～６００円の割引**となっておりますので、ＫＨＫのホームページからの電子申し込みのご利用をお勧めいたします。

→　別添の「平成１９年度　高圧ガス保安法に基づく一般高圧ガス関係講習・技術検定実施計画」参照

２．　ＩＳＯ登録企業交流会（東北地区）が開催されました！

去る、２月２１日、仙台ホテルにおきまして**「東北地区ＩＳＯ登録企業交流会」**が開催されました。

交流会は本部ＩＳＯ審査センターが主催し、地区ごとに開催しておりましたが、今回初めて東北地区での開催となりました。

この交流会はＫＨＫでご登録いただいた東北地区の２８社の企業の方々にご案内いたしましたが、今回はお忙しい中１１社２０名の方々にお集まりいただきました。

事例発表では当協賛会会員であり、企画部会員の**「東邦アセチレン株式会社執行役員技術本部長　斉藤紘次 氏」**より発表をいただき、ＩＳＯに関する意見交換を行いました。

東北の企業ではＩＳＯに関する関心がまだまだ低く登録企業も少ない中、参加いただいた企業の方々は熱心に意見交換を交わされ、品質・環境問題への対応や活動などに積極的に取り組まれている姿勢が感じられ、有意義な交流会となりました。

まだ、登録していない企業の方でこれからＩＳＯ取得をお考えの事業所様は、是非ＫＨＫ東北支部へお問い合わせください。
（「ＩＳＯ認定取得のアンケート」を同封しましたのでお返事をお待ちしております。）

（事例発表と情報交換の様子 2/21 仙台ホテル）

「高圧ガス保安東北大会」運営会議が開催されました！

田部井 淳子さん

去る、２月２３日**「高圧ガス保安東北大会運営会議」**が開催され、第２０回大会の報告と２１回大会について話し合いました。

会議の結果、21回大会の日程につきましては**11月22日(木)13:00～(会場：国際ホテルの予定)**記念講演につきましては昨年の「林家木久蔵師匠」が大変好評だったため人選に難航を極めましたが、とてもお話が面白いという意見を頂戴し**女性登山家「田部井 淳子氏」**に決定いたしました。

会員の皆様には、お早めに予定を入れていただき、是非、昨年同様多くの方にご参加いただけますようお願い申し上げます。

３．　平成１９年度上期 甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学(特別)、第一種販売主任者および保安係員(一般ガス)講習開催のご案内！

甲種は３月１９日(月)、乙種は４月２日(月)、丙種化学特別、第一種販売主任者は５月７日(月)また保安係員(一般ガス)が５月２８日(月)より申し込み受付が開始します。

いづれにしても、定員になり次第締め切りとなりますので、お早めにお申し込みいただくようご案内申し上げます。

なお、**詳細につきましては別添の講習案内**をご覧ください。

４．　「レインボークラブ」に入会しませんか？

高圧ガス保安共済会(レインボークラブ)は高圧ガス保安協会が中心となって、高圧ガス関連産業等で働く人々のために設立された共済組織です。

スケールメリットを生かし、少ない会費で万一に備える有利な保険とリゾートを始め生活を豊かにする多彩なサービスをセットで提供しています。

レインボークラブは昭和６３年の設立以来、サービス内容も充実を図り、現在、約７，０００名となっております。

レインボークラブは**ご登録者お一人月額７００円**の会費で、病気、ケガ等に対して給付金及び見舞金のお支払い、交通事故や災害の場合は最高５００万円を給付。

また、５つのリゾートクラブに法人加入しており、会員の皆様には本格的リゾートホテルが低価格でご利用をいただけます。

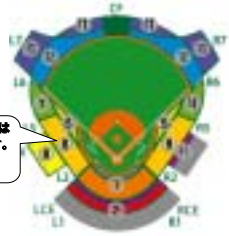
また、この時期各地区でローカルサービスを実施しており、東北地区ではフルキャストスタジアムへ６９組様のご招待などのサービスを提供しております。

是非、この機会に、皆様のご加入をおすすめいたします。

(詳しい案内又は入会申込書をご希望の方は末の最後をご覧ください)

- **募集専用フリーダイアル：０１２０－３９６１２０**
- **E-mail rainbow@stms.co.jp からもお申し込みいただけます。**

★★ 特別入会キャンペーンにより、新規入会の方には、楽天イーグルス試合のチケット（２枚１組：日程選定不可）を抽選により差し上げますので、この時期に是非入会をお待ちしています。



フルキャストスタジアム

高圧ガス保安協会 東北支部　紹介　ＰＡＲＴ－Ⅱ
「支部オフィスをリニューアル」

当支部は、この度、オフィスをリニューアルしました。

平成11年3月に現在の上杉NSビルに移転しましたが、より皆様に愛される支部として、明るく快適なオフィスとしてリニューアルしました。これまでは、おいでいただいた皆様のお顔をみるまでは一時間がかかりましたが、新しい配置では、即拝見できます。応接室も用途に合わせて2ヶ所を自由に選ぶことができ、さらにゆっくりと打ち合わせができるようになりました。

(お茶だけ飲みに来ても大歓迎だよ！) 皆様どうぞ機会をみてお越しください。

支部一同こころよりお待ちしております。　高圧ガス保安協会東北支部（事務局）

① 入口からの配置

② 入口、カウンター、応接

③ デスクから入口方

④ 応接室２，倉庫

会員事業 ご紹介

第１回目の会員事業所紹介は「大陽日酸株式会社 東北支社」をご紹介します。投稿ありがとうございます。

第一号

大陽日酸株式会社　東北支社

■ 会社概要

誕　生：平成１６年１０月に日本酸素と大陽東洋酸素との合併により誕生

企業理念：「進取と共創。ガスで未来を拓く。」

営業分野：鉄鋼、化学、エレクトロニクス、自動車、建設、造船、食品、医療など幅広い産業分野

■ 所在地　〒985-0844　宮城県多賀城市宮内 2-3-2

☎ 022-365-0911　FAX 022-365-0659

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.tn-sanso.co.jp

▼ 東北支社の保安方針

当支社では下記の保安方針を掲げて、日頃より支社一丸となった高圧ガス保安活動を推進しております。

1）関係法令の遵守状況を、実施記録で確認する。
2）ガスのプロフェッショナルとして保安に関する技術、技量、知識を高め、業務に実践する。
3）人為的ミス回避のため、継続的に安全確認を行う。
4）各部署全員参加で、自主保安を定着させる。

さらには、製造、販売、運送、エンジニアリング分野での関係会社、および特約店組織である大陽日酸メジャークラブ東北パートナー会各社殿との協力により、東北６県において製造からユーザー殿の消費に至るまでの一貫した保安体制を構築しております。

▼ 東北支社の紹介

当支社のある宮城県多賀城市は、西に東北最大の街「仙台」、東に港町「塩釜」および日本三景の「松島」の間に位置しており、奈良・平安の時代には陸奥国府「多賀城」が置かれていた東北の政治的中心地で「遠の朝廷（とおのみかど）」と呼ばれていた歴史の街です。

年始は塩釜神社の初詣に始まり、春にはお花見や仙台青葉まつりで賑わい、夏は塩釜みなと祭りに仙台七夕祭り、松島灯篭流し花火大会に心躍らせ、秋には定禅寺ストリートジャズフェスティバルに耳を傾け、松島ハーフマラソン大会で汗を流し、冬はＳＥＮＤＡＩ光のページェントで１年を締めくくります。

支社の組織はガス営業部、電子機材営業部、技術部、業務部の４部で構成された４０名体制となっており、東北にふさわしい酒豪を揃えた宴会好きの集団です。　史都多賀城にお越しの際はぜひ一度支社へお立ち寄り下さい。飲み仲間には不自由させません！

高圧ガス保安共済会（レインボークラブ）ご　案　内

高圧ガス保安共済会（通称レインボークラブ）は、高圧ガス保安協会が中心となって、高圧ガス関連産業で働く人々のために設立された共済組織です。会員約７０００名というスケールメリットを生かし、少ない会費で、万一に備える有利な保険と、リゾートをはじめ生活を豊かにする多彩なサービスをセットでご提供しております。有能な人材を確保するためにも、働く人々が魅力を感じ、生き生きとして仕事に打ち込む環境の整備がますます重要になってきております。
昭和６３年の設立以来、レインボークラブは、そのために役に立ちたいと願い、サービス内容も格段の充実を図ってまいりました。ぜひ、皆さまのご加入を心よりお待ちしております。

特　典　● **レインボークラブに入会すれば、次の特典が受けられます！！**

２４時間保障	病気、ケガ、交通事故・火災への給付・お見舞金が出ます、就業中でもそれ以外でも２４時間 OK
メンバーズリゾー	全国１５００ヶ所の宿泊施設＆５つのリゾートクラブを割引利用
カード割引	「レインボーカード」で宿泊施設やレンタカー、人間ドック、KHK図書等割引購入
プレゼント・会報	野球観戦・映画チケット等抽選でプレゼント、会報「レインボー」４回／年

会　費　● **会費は登録者１名あたり、月額７００円、入会金は無料**

＊ ご入会は年に2回、4月1日及び10月1日から開始です。

なお、リゾートクラブなどの一部サービスは入会申込時より先行利用できます。

お申し込みは　ＦＡＸ ０３－３４５９－１７１０　高圧ガス保安共済会　行き

平成　　年　　月　　日

- **レインボークラブに入会を 希望します。**
- **レインボークラブの詳しいパンフレットを 希望します。**

▼ 貴社名
▼ 事業所名・部課名
▼ ご担当者名
▼ ご住所（〒）
▼ 電話番号　（　　）　　-　　FAX 番号　（　　）

（本用紙に必要事項をお書きの上、FAX にてお送り下さい）

お問い合せは

レインボークラブ募集専用フリーダイヤル　０１２０－３９６１２０

セーフティ・マネージメント・サービス株式会社　（高圧ガス保安共済会業務運営会社）
〒　105-0001 東京都港区虎ノ門４－３－９　住友新虎ノ門ビル６F
Eﾒｰﾙ　rainbow@stms.co.jp　FAX03-3459-1710　TEL03-3436-5354

支 部 便 り　No. 18
平成１９年　４月　１０日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

今年の冬は、単なる暖冬と言って済ませられないような異常な気象となり、地球温暖化が相当進んできている実感を超えて不安さえ感じ取れるものとなりましたが、会員の皆様はどうお感じになりましたでしょうか。

さて、４月に入り、平成１９年度新年度を迎え、職場の異動や新天地での勤務など、また、各社の事業戦略へ向けた戦いの新たなスタートの月でもあります。一方、暖かくなると「花粉症」に苦しめられる方々も多くいらっしゃると思いますが、やはり例年この時期の桜前線の北上も気になる頃ではないでしょうか。

今年度当協賛会では、７月６日に予定しております「技術交流会」が第２０回目を迎えます。また今年は、東北支部が設立され、満２０年となり、人生で言えば、二十歳の成人となることから、この節目にあたり、記念となる大会とすることを検討しており、来る４月２７日の協賛会運営審議会の場においてご検討をいただくこととしております。

一方、各スポーツもシーズンを迎え、前回の便りでもご案内いたしました当協会の「高圧ガス保安共済会」レインボークラブでは、会員サービスの一つとして、東北楽天ゴールデンイーグルスの試合チケットを抽選でペアー１組様にプレゼントしており、この機会にクラブ会員になられ、「フルキャストスタジアム」で応援をされてみてはいかがでしょうか。

前回の特集「事業所紹介」では、大陽日酸㈱東北支社様のご紹介をいたしましたが、今後、協賛会事業所様をドンドン紹介してまいりますので、原稿投稿をお待ちしております。

それでは、**『杜の栞』第１８号**をお届けします。

１．法定手数料・国家試験（大臣）手数料が値下げされます！

▼ この４月から、法定講習手数料及び国家試験（大臣試験のみ）手数料が１０％値下がりします。前回の便りでもご案内しておりますが、各区分の手数料は、末尾の「法定講習手数料」一覧をご参照ください。

また、インターネットからの申込みについても同じように値下がりし、郵便振込申込より５００～６００円の割引となりますので、**ＫＨＫホームページからの電子申込をお勧めいたします。**

● **ＫＨＫホームページ　→**　http://www.khk.or.jp/

なお、知事試験については、来年度平成２０年度から１０%の値下げを予定しています。

２．平成 19 年度 第一種販売主任者 講習(申込間近！)
３．平成 19 年度 丙種化学(特別)製造責任者 講習(申込間近！)

◆ 第一種販売主任者講習

本年の講習は、６月６日（水）～６月８日（金）宮城県婦人会館（仙台市）にて開催いたします。（第一販講習は、年１回の実施となります。）

申込期間　：　５月７日（月）～５月１８日（金）電子申込は 5/20 まで

◆ 丙種化学製造責任者講習

本年第１回目の講習は、６月１３日（水）～６月１５日（金）宮城県建設産業会館（仙台市）にて開催いたします。

申込期間　：　５月７日（月）～５月１８日（金）電子申込は 5/20 まで

第一種販売主任者講習は、一般ガスの販売において、また丙種化学製造責任者講習は、高圧ガス保安製造等の現場において、その保安責任者である販売主任者、保安係員或いは保安主任者になるための資格となります。

◆ 申込方法は

①インターネットから申込される方は、ＫＨＫホームページから、次の申込サイトから画面の指示に従って進めてください。
http://www.khk.or.jp/denshi/goannai.htm

② 郵便振込による申込は、専用郵便振替用紙を使用して郵便局窓口から申込んでください。（案内書は当支部にお申し出ください。）

♪♪ 受講講料＆テキスト等料金（消費税込み） ♪♪

講習の種類	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ申込	郵便振替申込	テキスト等(円)
第一種販売講習	１２，５００円	１３，０００円	ﾃｷｽﾄ　2,900 法規集　4,700 *1 問題集　2,300 *2
丙種化学特別講習	１８，４００円	１８，９００円	ﾃｷｽﾄ　2,600 法規集　4,700 *1 問題集　3,000 *2

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりません。
*1：会員は、4,230 円となります。
*2：問題集は、参考図書です。

４．一般高圧ガス保安係員講習のご案内

高圧ガス保安法に基づく５年ごとの保安係員等講習（義務講習）については、前回上期の開催のご案内いたしましたが、当支部では毎年７月と翌年１月の２回実施しております。この講習は、法定義務講習ですので、受講漏れのないようご注意ください。　１９年度上期のスケジュールは次のとおりです。

講習日時	Ｈ１９．７．１９(木)～７．２０(金) ９～１７：００
講習会場	宮城県建設産業会館（仙台市青葉区支倉）
申込期間	Ｈ１９．５．２８(月)～６．８(金)、ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ申込は６．１０(日)まで
受 講 料	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ申込：9,600 円、郵便振替申込：10,100 円
テキスト	高圧ガス保安法（第７次改訂版）4,700 円（会員:4,230 円） 高圧ガス製造保安係員講習テキスト（一般ガス）（第３次改訂版）2,000 円

※ 受講料には講習に使用するテキストは含まれておりません。

なお、講習の「保安管理技術」の中において、講師、受講者との情報交換の場として、受講者からのプレゼンティーションお願いしますので、予めご了承ください。

◆ 申込方法は

① インターネットはこちらから。
http://www.khk.or.jp/denshi/goannai.htm

② 郵便振込による申込は、専用郵便振替用紙を使用して郵便局窓口から申込んでください。（案内書は当支部にお申し出ください。）

５．平成１９年度版　「資格・講習のご案内」の発行！

平成１９年度版の講習案内冊子が発行されましたので、お届けします。

この冊子「資格・講習のご案内」は、高圧ガスの関係者の資格講習の１年間の予定の詳細や国家試験の受験方法など詳しく記載されております。

保安教育、参考資料発行などの情報が掲載されていますので、どうぞご利用ください。

６．平成１９年度 第２０回 技術交流会の開催！

冒頭にご案内しました１９年度の第２０回 協賛会主催による「技術交流会」は、今回が第２０回となり、協賛会長表彰式及び記念事業を検討しているところです。

なお、記念講演としては、東北経済産業局の局長 長谷川英一様の講演を予定しておりますが、ご多忙のこともあり、ご都合が付かない場合は、変更があり得ます。

▼ **第２０回　技術交流会　　平成１９年７月６日（金） 於：仙台ホテル**
プログラム　　東北支部協賛会会長表彰式
記念講演　（東北経済産業局長）「長谷川 英一」（予定）

７．平成 19 年度 第 21 回「高圧ガス保安東北大会」の開催！

秋に例年開催しております「高圧ガス保安東北大会」については、前回ご紹介しましたとおり、原子力安全・保安院長表彰と併せて、今回の記念講演は、東北福島ご出身で世界的に有名な“女性登山家”「田部井 淳子」様に講演をお願いいたします。講演では、写真などをご準備されており、とても貴重経験をもとに楽しいお話が聞けるとのことですので、今から期待しております。

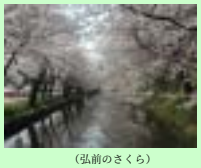
▼ **第２１回　高圧ガス保安東北大会　　平成１９年１１月２２日（金）**
於：仙台国際ホテル
プログラム　　経済産業省原子力安全・保安院長表彰式
記念講演　（女性登山家）「田部井 淳子」氏

※ この両大会では、昨年と同様に多くの方のご参加をお待ちしております。

『事務局から』

先月号で当支部事務所のリニューアルのご紹介をさせていただきましたが、お陰様にてとても明るい環境と機能性の良い事務所となりました。来所される方々から、「変わったね！明るくなったね」と評判が良く、事務局一同喜んでいます。

特にこれまで相当老朽化していた机・椅子を一新し、書類収納と使い易さを考えた配置にしました。狭いながらも大変満足のいくものです。まだリニューアルされた事務所を見てない方々は是非お立ち寄りください。お待ちしています。


（弘前のさくら）

平成１９年度に入り、杜の栞も３年目になります。会員事業所紹介の第１号掲載に続き、次の会員事業所からの投稿をお待ちしています。

また、この便りについてのご意見やご要望等、お気づきのことがございましたらお寄せください。

（事務局より）

高圧ガス保安協会東北支部　☎022-268-7501　fax 022-211-0154
E-mail：tohoku@khk.or.jp

お知らせ　**「法定講習手数料の改定のお知らせ」**

区分			改定・改定手数料	旧行手数料
高圧ガス製造保安責任者		書面申込みの場合	13,100 円	11,500 円
		インターネット申込みの場合	9,600 円	10,000 円
高圧ガス製造保安主任者		書面申込みの場合	12,400 円	13,800 円
		インターネット申込みの場合	11,900 円	13,300 円
高圧ガス製造保安協会員事業所		書面申込みの場合	12,400 円	13,800 円
		インターネット申込みの場合	11,900 円	13,300 円
試験科目免除講習				
製造保安	甲種化学	書面申込みの場合	31,100 円	32,500 円
		インターネット申込みの場合	30,500 円	31,900 円
	乙種化学	書面申込みの場合	30,800 円	31,100 円
		インターネット申込みの場合	30,400 円	30,800 円
	丙種化学(機械)	書面申込みの場合	30,800 円	31,100 円
		インターネット申込みの場合	30,400 円	30,800 円
	丙種化学(特別)	書面申込みの場合	30,800 円	31,100 円
		インターネット申込みの場合	30,400 円	30,800 円
	甲種機械	書面申込みの場合	31,100 円	32,500 円
		インターネット申込みの場合	30,800 円	31,900 円
	乙種機械	書面申込みの場合	30,800 円	31,100 円
		インターネット申込みの場合	30,400 円	30,800 円
	第一種冷凍機械	書面申込みの場合	31,100 円	32,500 円
		インターネット申込みの場合	30,500 円	31,900 円
	第二種冷凍機械	書面申込みの場合	30,800 円	31,100 円
		インターネット申込みの場合	30,400 円	30,800 円
	第三種冷凍機械	書面申込みの場合	30,300 円	30,600 円
		インターネット申込みの場合	29,700 円	29,900 円
乙種化学講習、丙種化学高圧講習、丙種化学特別講習又は乙種機械講習を受ける者のうち、高圧ガス保安法に基づく高圧ガス製造保安責任者試験等に関する規則第4条第3項の規定の適用を受けるものの受講料			7,600 円	8,000円
販売講習	第一種販売	書面申込みの場合	13,000 円	14,500 円
		インターネット申込みの場合	12,500 円	14,000 円
	第二種販売	書面申込みの場合	13,000 円	14,500 円
		インターネット申込みの場合	12,900 円	14,000 円
特定設備検査講習			11,400 円	—
特定設備検査講習（溶接方法のみ）			10,000 円	11,000 円
特定高圧ガス取扱主任者講習			10,000 円	11,000 円
高圧ガス保安講習			8,900 円	9,000 円
液化石油ガス設備士再講習			8,300 円	9,300 円
高圧ガス保安協会員講習			13,000 円	14,500 円
容器再検査講習			7,300 円	8,200 円
液化石油ガス設備士の認定に係る講習			8,000 円	9,300 円
冷凍保安講習			12,000 円	13,400 円
溶接講習			8,300 円	9,300 円
セミナー				
講習			15,500 円	16,300 円
実習			24,500 円	23,400 円
個別指導			10,200 円	11,400 円
液化石油ガス設備士講習				
第１講習			99,500 円	100,500 円
第２講習及び第３講習			12,300 円	13,700 円
技能試験			15,300 円	16,900 円

お知らせ

お知らせ　「よくわかる製造現場用語」冊子のご案内

支 部 便 り　*No. 19*
平成１９年　５月　１日

協 賛 会 会 員 各 位

高圧ガス保安協会 東北支部

杜の栞

～ 支 部 便 り ～

祝　高圧ガス保安協会東北支部設立２０周年

高圧ガス保安協会東北支部は昭和６２年４月に設立されてから、会員の皆様の温かいご支援とご指導に支えられ、お蔭様で２０周年を迎えました。
　設立当初１０２事業所でスタートした協賛会の会員数も、２０年経った現在では約３倍の３２０事業所にまで増加いたしました。
　あらためて会員の皆様には感謝申し上げるとともに、変わらぬご支援とご指導を賜りたくお願い申し上げます。

　また、この２０年を節目に事務局では「２０年の歩み」を作成しようと、データ集めに編集に、と職員一同奮闘中です。
　作業中、多くの方々との出会いや思い出に手を休め、懐かしんでしまうあまり、なかなか作業がはかどらないこともしばしばですが、７月６日に開催される技術交流会でお渡しできるよう頑張って作業を進めておりますので、皆様お楽しみに！

　さて、ゴールデンウイークは皆様いかがお過ごしでしょうか？
　仙台は先日、空港に通じる「アクセス鉄道」も開通し、ハワイやグアムに出かけられる方も多いと聞いております。ちなみに、当支部の職員は全員地味な連休のようですが・・・。
　この栞が届くころには、ゴールデンウイークを海外で過ごした人も家でのんびりと過ごした人も、楽しかった人もそうで無い人も、それなりに時差ぼけや五月病と戦いながらお仕事モードに気持ちの切り替えをなさっていることと思います。
　そんな会員の皆様は、いきなり仕事と焦らずに、ゆっくり「杜の栞」に目を通してから仕事を始めていただくと忘れていた情報を思い出していただけると思いますよ！
　それでは、**「杜の栞」第１９号**をお届けします。

１．４月１８日～２０日甲種化学・機械の講習がありました！

◆ 平成１９年度の講習会が製造保安責任者の甲種化学・機械を皮切りにスタートしました。

去る、４月１８日から２０日は、宮城県婦人会館において、甲種化学(１１名)及び甲種機械(１８名)の講習会が実施されました。この講習による検定は、来る**５月２７日にはハーネル仙台において実施されます。**

受講者の皆様は、合格目指して頑張ってください。

《 講習風景　甲種化学・機械：学識 》

◆ この後、乙種、丙種、第一種販売に続き、移動監視者、特定高圧ガス取扱主任者、ＣＥ受入側保安責任者講習を予定しております。その都度ご案内をしてまいりますが、受講を予定されている方でご不明なことがありましたら、当協会支部にお尋ねください。

◆ 平成１９年度の**「国家試験」（知事試験含む）**は、**１１月１日（日）**に実施予定です。詳細が決定されましたら、この栞でもお案内いたします。

（予 定）

・ 願書配布　　７月１７日 ～
・ 受付期間（インターネットから）８月２７日～９月９日
　　（書面：郵便申込から）８月２７日～９月７日
・ 試験日　　１１月１１日（日）

２．協賛会企画部会・運営審議会を開催しました！

去る、４月２７日（金）に仙台ホテルにおいて、企画部会と運営審議会が開催されました。

お忙しい中、関東東北産業保安監督部東北支部保安課長並びに課長補佐にご出席いただき、審議委員１３名のご出席のもと、平成１８年度の業務報告と会計報告ならびに平成１９年度の業務報告、収支予算等についてご審議いただき、全ての議事議案について、承認を得ましたことをご報告いたします。

また、会員数が減少傾向にある中、予算もかなり厳しい状況となってきておりますが本年は技術交流会も２０回目の節目の大会となることから、記念すべく大会となるよう事務局も努力してまいりますので、会員の皆様も引き続き宜しくお願い申し上げます。

なお、平成１９年度の協賛会運営委員の方々は、次表のとおりです。

どうぞよろしくお願いいたします。

【 運営審議会委員名簿：H19.4.27 現在）】

委員氏名	事業所 役職
協賛会会長 佐藤　敏男	大陽日酸株式会社東北支社 常務執行役員東北支社長
企画部会長 久保田 裕士	大陽日酸株式会社東北支社 技術部長
企画部会員・監事 田沼　亮	株式会社田沼酸素商会 代表取締役会長
企画部会員・監事 斎藤　紘次	東邦アセチレン株式会社仙台事業所 執行役員技術本部長
企画部会員 國井　英一	株式会社クレハいわき工場 環境・安全部長
企画部会員 長田　康男	日本パーオキサイド株式会社郡山工場 副工場長兼製造部長
委員 高橋　勝美	株式会社大平洋ガスセンター 常務取締役工場長
委員 葛西　信二	株式会社東酸 取締役社長
委員 熊谷　孝嘉	岩手工業株式会社 代表取締役社長
委員 佐藤　僚一	北日本酸素株式会社岩手工場 常務取締役工場長
委員 米倉　淳	ＮＥＣトーキン株式会社 支配人
委員 山内　博樹	気仙沼酸素株式会社 取締役副社長
委員 山田　典明	秋田製錬株式会社飯島製錬所 代表取締役社長
委員 渡部　一矢	太平熔材株式会社 代表取締役会長
委員 池田　建夫	荘内ガス株式会社 専務取締役
委員 今　美紀夫	東芝セラミックス株式会社小国事業所 インフラ担当課長
委員 高野　隆義	山形酸素株式会社 保安部部長
委員 鬼澤　恵寿	株式会社ニイクラ福島営業所 所長

３．会費納入のお願い！

去る、４月２７日の運営審議会において、平成１８年度の収支決算及び平成１９年度の収支予算が承認されましたので、平成１９年度の会費の請求をさせていただきます。

規定により**納入期限は５月末日**となっておりますので、大変申し訳ございませんが納入遅れのないようお願い申し上げます。

やむを得ず納入が遅れる場合は支部へご一報ください。

→　別添１　会費請求参照

４．会員データの確認について！

本年も７、８月ごろを目標に会員名簿を作成いたします。

平成１９年５月１日現在把握しているデータをもとに届出事項確認を作成し同封しておりますので、訂正のある無しにかかわらず、確認のうえＦＡＸにてご回報をお願いいたします。

→　別添２　東北支部協賛会届出事項確認表

５．技術交流会のご案内！

先の杜の栞でも何度かご案内しておりますが、今号で「第２０回技術交流会のご案内」を同封いたしました。

当日は「２０年の歩み」を配布いたしますので、参加した皆様と懐かしい思い出を語り合いませんか？会員の皆様の多くのご参加をお待ちしております。

▼ 第２０回　技術交流会　　平成１９年７月６日（金）　於：仙台ホテル
プログラム　　東北支部協賛会会長表彰式
記念講演　（東北経済産業局長）「長谷川 英一」（予定）

→　別添３　第２０回技術交流会のご案内

６．高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者推薦のお願い！

７月６日の技術交流会において、会員事業所の中から選ばれた**優良事業所**(製造所、販売業者、貯蔵所所有者、特定高圧ガス消費者)、**保安功労者**(高圧ガス関係の事業に携わる事業所の社内及び社外に対して特に功労のある個人)**優良製造保安責任者**(製造保産責任者免状を有し高圧ガスに関する経験が深く安全指導等に模範的な責任者)**優良輸送事業所等**(輸送事業所、防災事業所)の表彰を行います。

いずれも１０年以上事故の無いことが第一条件となります。

この表彰の後は、原子力安全・保安院長表彰につながる表彰ですので、ご理解のうえ積極的な推薦をお願いいたします。

→　別添４　平成１９年度高圧ガス保安協会東北支部協賛会会長表彰候補者の推薦について(お願い)

７．新会員のご紹介　「東北電機鉄工株式会社」

この４月２４日に、新たに会員となりました事業所をご照会いたします。

Barrier Free　～今日という日の感謝を込めて～

▼ 東北電機鉄工株式会社
代表取締役社長　山 村　正 春　様

- **営業品目　機械・電機計測、建築土木、**
  技術開発 関連部門
- **所 在 地**　〒 998-0064
  山形県酒田市大浜一丁目４番５７号
- 電話番号等　☎ 0234-33-9118　FAX 0234-33-6588
  （連絡担当：工機本部技術室設計課長 玉木　茂 様）
- ホームページ　http://www.dtekko.co.jp/

春の叙勲受賞おめでとうございます

４月２９日付で、２００７年春の叙勲の受賞者の発表がありました。

その中で、**「瑞宝双光章」に元高圧ガス保安協会東北支部の事務局長であった 佐藤 吉彦 様**が長年のご功績を広く認められ、

この叙勲の栄に浴されました。

心よりお祝いを申し上げるとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。

『事務局から』

栞が届くころには桜前線はどのあたりなのでしょうか？角館の枝垂れ桜や弘前の桜が満開の時期でしょうか？

会員の皆様はお花見に行かれましたか？仙台は暖冬だった冬に引き続き、春先は初夏のような暖かさもあり、早めの開花宣言と何時に無いポカポカ陽気のお花見を期待していた私ですが、「桜が満開でお花見に行くぞ！」と予定を立てた休日に限って週末の天気は冷たい雨。なぜでしょうか？不思議ですよね～「花冷え」って言葉があるくらいですから、これが普通なのでしょうが、私の今年のお花見は例年通り、行く前に満開の桜は雨に散ってしまいそうです。

「教訓！お花見は、桜の開花状況とお天気をこまめにチェックして、仕事をお休みしていきましょう！」とは言え、お忙しい会員の皆様はなかなかお休みできませんよね。そんな皆様は「花より団子」なんて言葉もありますから、お団子だけでも楽しんでくださいね。地域の情報やおいしいお団子情報等ございましたら、東北支部に情報をお寄せください。

お待ちしてま～す！！（＾Ｏ＾）/

（事務局より）　高圧ガス保安協会東北支部　☎022-268-7501　fax 022-211-0154
E-mail：tohoku@khk.or.jp

１１．高圧ガス保安協会東北支部協賛会 運営規程、入会案内

《運営規程》　　Ｈ１７．４．２７現在

▼「高圧ガス保安協会東北支部協賛会運営規程」

（名　称）
第１条　本会は、高圧ガス保安協会東北支部協賛会（以下「支部協賛会」という。）と称する。
（通　則）
第２条　本会の運営は、別に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。
（目　的）
第３条　本会は、高圧ガスの保安に関する技術交流及び情報交換により、保安意識の高揚を図り、もって高圧ガス保安を推進することを目的とする。
（会　員）
第４条　本会の会員は、東北六県域内で高圧ガスに関する事業を営む事業所及び消費する事業所とする。
（会　長）
第５条　本会の会長は、高圧ガス保安協会東北支部長をもってこれに充てる。
（入　会）
第６条　本会の会員になろうとするものは、別に定める入会申込書を会長に提出しなければならない。
２　法人又は団体会員にあっては、権利を行使する代表者（以下「会員代表者」という。）を定め、会長に届け出なければならない。
３　会員代表者を変更した場合は、速やかに変更届を会長に提出しなければならない。
（入会金及び会費）
第７条　会員は、運営審議会において別に定める入会金及び会費を納入しなければならない。
（退　会）
第８条　会員が本会を退会しようとするときは、退会届を会長に提出しなければならない。
２　会員が次の各号の一に該当するときは、退会したものとみなす。
（１）　法人又は団体が解散し又は破産したとき
（２）　会費を納入せず、督促後なお会費を１年以上納入しないとき
（会員資格の喪失に伴う権利及び義務）
第９条　前条の規定によりその資格を喪失したときは、本会に対する権利を失い、義務を免れる。
２　本会は、会員がその資格を喪失しても、既に納入した入会金及び会費は返還しない。
（運営審議会）
第１０条　本会に、運営審議会を置く。
２　運営審議会は、会長及び２０人以内の委員をもって構成する。
３　運営審議会の議長は、会長がこれにあたる。ただし、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する委員がこれにあたる。
４　議長は、運営審議会の会務を総括する。
（委　員）
第１１条　運営審議会の委員は、会員であって、高圧ガスの保安に関し学識経験を有する者のうちから会長が委嘱する。
２　委員の任期は、２年とする。ただし、再任を妨げない。
３　補欠により委嘱された委員の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者の残任期間とする。
（権　能）
第１２条　運営審議会は、次の事項を議決する。
（１）入会金及び会費の額並びに納入の方法
（２）事業計画及び業務報告並びに収支予算及び決算
２　運営審議会は、前項に規定するもののほか、本会の運営に関する重要事項を審議する。
（招　集）
第１３条　運営審議会は、会長が招集する。
２　委員現在数の３分の１以上から会議の目的たる事項を示して請求があったときは、会長は、速やかに運営審議会を招集しなければならない。
（定足数及び議決方法）
第１４条　運営審議会は、委員現在数の２分の１以上の出席をもって成立する。
２　運営審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
３　やむを得ない理由のため、運営審議会に出席できない委員は、書面又は代理人をもって表決権を行使することができる。
４　前項の規定により表決権を行使する委員は、第１項及び第２項の規定の適用については出席したものとみなす。

（部　会）
第１５条　本会は、業務の円滑な遂行を図るため、部会を設けることができる。
　　２　部会の組織及び運営に関して必要な事項は、運営審議会の審議を経て、会長が別に定める。
（細　則）
第１６条　本会の実施に関して必要な事項は、運営審議会の審議を経て、会長が別に定める。

付則　　この規程は、昭和６２年４月１日から実施する。
付則　　この改正は、平成１３年５月８日から施行する。
付則　　この改正は、平成１７年４月２７日から施行する。

▼「支部協賛会入会金及び会費の額並びに納入に関する規約」

支部協賛会運営規程第７条の規定に基づき、入会金及び会費の額並びに納入方法に関し、次のとおり定める。

１．入会金及び会費の額
　（１）入会金　　１０，０００円
　（２）年度会費（口）　１７，０００円
　　ただし、引受口数は自由とする。
２．納入方法
　（１）会員は、毎年５月３１日までに、１回で当該年度の会費を納入する。
　（２）新規に入会したものは、入会時に入会金及び該当年度の会費を納入するものとする。

▼「支部協賛会運営審議会企画部会設置要綱」

Ⅰ　支部協賛会運営規程第１５条の規定に基づき、運営審議会に企画部会を設置する。

Ⅱ　本部会に関する要綱を、次のとおり定める。

１．部会の業務は、支部協賛会の運営、事務内容等の企画立案及びその円滑な推進とする。
２．部会の組織は、運営審議会委員のうち、若干名の委員をもって構成する。
３．部会長及び部会員は、会長が委嘱する。
４．部会長は、会務を総括する。ただし、部会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名する部会員がこれにあたる。

▼「支部協賛会運営審議会監事規程」

支部協賛会運営規程第１６条の規定に基づき、運営審議会監事に関する規程を、次のとおり定める。

（監事）
第１条　運営審議会に、監事２名を置く。
　２　監事は、運営審議会委員のうちから、会長が委嘱する。
　３　監事の任期は、２年とする。ただし、再任を妨げない。
　４　補欠により委嘱された監事の任期は、前項の規定にかかわらず、前任者の残任期間とする。
（職務）
第２条　監事は、支部協賛会の財務及び会計状況を監査する。

▼「支部協賛会事務局設置に関する規約」

支部協賛会運営規程第１６条の規定に基づき、支部協賛会の事務を行うため、高圧ガス保安協会東北支部に事務局を置くこととする。

高圧ガス保安協会
The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

《協賛会 入会案内》

支部のおもな業務内容

・高圧ガス保安法に基づく一般高圧ガス取扱保安講習、検定の実施
・高圧ガス製造保安責任者、販売主任者試験の実施
・ＣＥ保安検査
・ＣＥ移設性能検査
・高圧ガス設備の検査
・ガス漏れ警報器検定
・特定ガス工作物使用前検査
・自器登録、更新の手続き
・容器充てんガス名変更
・ＩＳＯ９０００，ＩＳＯ１４０００の審査登録機関としてＪＡＢの認定を受けています。
・各種技術講演会、セミナーの実施
・高圧ガス保安東北大会の実施（原子力安全・保安院長表彰）
・支部協賛会技術交流会の開催（協賛会会長表彰）
・県庁・各県など行政機関及び関係団体との連絡調整

ＫＨＫは自主保安活動を促進します

高圧ガスによる災害の防止に資するため、高圧ガス関連企業の自主保安活動の促進を図ることを目的として調査・研究・検査等総合的に業務を行っています。

ＫＨＫは産業界の安全の確保を支援します

特定設備検査・容器検査等に係る各種検査、保安責任者の養成等を通じて、産業界の安全確保を支援します。また、ＩＳＯの審査等を通じて、企業の保安管理体制やシステム構築を強力バックアップします。

ＫＨＫは国際的に認められた機関です

高圧ガス産業に関連した外国の認定や検査機関との相互承認、発展途上国に対する技術協力、海外への専門家の派遣等も行っています。

H19年度講習検定予定表

講習の種類	講習日	検定日
甲種化学・機械 乙種化学・機械 丙種化学特論①	6/18～6/20 6/14～6/16 6/13～6/15	6/27(日) 6/10(日) 7/1(日)
第一種販売主任者	6/6～6/8	6/22(金)
高圧ガス移動監視者	8/23～8/24	9/2(日)
特定設備特殊高圧ガス ＣＥ受入個保安責任者	9/6～9/7 10/11～10/12	9/14(金) 10/12(金)
一般高圧ガス保安係員① 一般高圧ガス保安係員②	7/19～7/20 12/2～12/3(予定)	
乙種機械②	2/6～2/8(予定)	2/24(日)
丙種化学特論②	2/20～2/22(予定)	3/2(日)

★ H19年度国家試験のご案内(予定)

願書の配布……７月３１日頃 ～
願書の受付……８月２７日（月）～９月７日（金）
電子申請受付（8/27（月）～9/9（日））
筆記試験日……１１月１１日（日）

※以上の講習・試験は都合により変更する場合があります。詳細はご入会願ますと自動的にご案内致しますので、是非ご入会下さい。
なお、１７年度より甲種、乙種、丙種①保安係員講習、また国家試験の申込みがインターネットで申込み可能になりました。
日曜祝日２４時間申込み可能及びお仕事の都合時間の方など以上とても便利になりました。

高圧ガス保安協会（KHK）ホームページアドレス
【 http://www.khk.or.jp/ 】

協賛会事務局
高圧ガス保安協会東北支部
〒980-0011　仙台市青葉区上杉３-３-21（上杉NSビル4F）
Tel(022-268-7501　Fax(022-211-0154
事務局長：千葉　康典
検査員：中島　栄喜
事務員：笹原由香里

平成１９年度

入会のご案内

高圧ガス保安協会東北支部協賛会
E-mail：tohoku@khk.or.jp

東北支部協賛会について

1．設　立　　昭和６２年４月１日

2．住　所　　〒980-0011
仙台市青葉区上杉３-３-21 上杉NSビル４F

3．組　織　　会長（KHK 東北支部長）
運営審議会　　企画部会　　事務局

4．協賛会会員　協賛会会員【関係団体・事業所（者）】
高圧ガス保安及び管理技術、人材育成等について関心をお持ちの方々が高圧ガス保安の確保に貢献するため、諸々の自主事業を行うもの。

5．運　営　　協賛会会員の中から選任された20名以内の委員をもって構成する運営審議会が設置されており、重要事項を審議する。
協賛会会員からの会費は、支部会計とは別に独立した会計とし、会費に係る事業計画、予算、決算は、審議会の議決により行う。
会費に係る事務は、支部事務局において行う。

入会資格

東北地域における高圧ガス関連の事業所であることを原則とする。

製造・販売・消費・運送・設備業者等

入会方法
●申込書
入会希望の場合、別途同封の申込用紙に必要事項を記入の上、ＦＡＸ又は郵送して下さい。
●会費
≪入会金≫　１０，０００円
≪年会費≫　１７，０００円
各　計　２７，０００円
以上の金額を同封の郵便振替用紙にてご入金下さい。
又は、現金書留、銀行振込でも可
一銀行振込の場合一
七十七銀行県庁支店
普通預金　５１６４１９２
名義　高圧ガス保安協会東北支部協賛会

※ガイドの開始は、以上の手続きが全て終了してからとなります。

会員サービス

特典１，技術講演会参加料割引

法律改正、事故調査報告、各種セミナー等の講演又は、講習会の参加料が会員価格で参加できます。

特典２，書籍の１割引

ＫＨＫ出版の法令関係の書籍が１割引にて購入できます。

特典３，月刊誌の無料配布

（高圧ガス）という情報満載のKHK発行の月刊誌（通常年間購読料：9,000円）を無料で配布します。

特典４，情報交流会・勉強会の開催

年１回開催の（高圧ガス保安協会東北支部技術交流会）という、高圧ガス保安技術関係者の情報交換、交流会、勉強会を目的とした、高圧ガス関係の講演会と懇親会に２名まで無料参加できます。
【平成１９年度実施：７月６日（金）】

特典５，各種情報提供

●法令・通達改正等の情報
●講習会年間スケジュール案内
●各種講習会申込のご案内
●講演会・セミナー開催通知
●国家試験受験案内
●図書無料配布（通常送料負担-但し一部のみ）

特典６，大臣表彰・原子力安全保安院長表彰等保安大会のご案内

年１回開催される高圧ガス保安協会全国大会・高圧ガス保安東北大会それぞれにおいて表彰される候補者を会員の方々の中から推薦しております。
また、高圧ガス保安東北大会参加のご案内をいたします。

特典７，支部便り（杜の栞）配布

高圧ガス関連の各種情報を中心に会員の皆様にお便りとしてお届けします。
発行は不定期ですが、１ヶ月１回又は２ヶ月に１回程度の発行です。
講習会の開催予定、業界の最新情報をお届けしたいと思います。

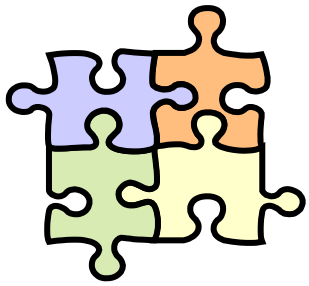
１２．高圧ガス関係 行政機関担当官名簿（参考）

平成 19 年 4 月 1 日　現在
高圧ガス保安協会東北支部　作成

関東東北産業保安監督部 **東北支部保安課** 〒980-0014　仙台市青葉区本町 3-2-23 仙台第２合同庁舎 9Ｆ TEL　022-215-9279 FAX　022-261-1376	産業保安監督部 東北支部長	**木村　紀雄**	
	課長	今野　正矢	
	課長補佐	阿部　賢二	Ｈ・コ
	課長補佐	黒田　均	Ｌ
	課長補佐	中目　賢治	Ｌ
	課長補佐	武者　透	Ｂ
青森県商工労働部工業振興課 〒030-8570　青森市長島 1-1-1 TEL　017-734-9392 FAX　017-734-8109	課長	堀内　元博	
	グループリーダー	工藤　和夫	Ｈ・Ｌ
	サブリーダー	鈴木　孝志	Ｈ・Ｌ
	総括主幹	青木　昭則	Ｈ・Ｌ
	主査	宮越　昭一	Ｈ・Ｌ
岩手県総務部総合防災室 〒020-8570　盛岡市内丸 10-1 TEL　019-629-5556 FAX　019-629-5174	室長	小野　雅章	
	主査	齋藤　比呂彰	Ｈ・Ｌ
	主事	梅澤　貴次	Ｈ
	主事	家子　圭一	Ｈ
宮城県総務部消防課 〒980-8570　仙台市青葉区本町 3-8-1 TEL　022-211-2377･2378 FAX　022-211-2398	課長	目々澤　良雄	
	課長補佐	佐々木　千助	Ｈ・Ｌ
	班長	和泉　均	Ｈ・Ｌ
	主任主査	黒江　聡	Ｈ
	主任主査	阿部　公二	Ｈ
	主事	高杉　正宏	Ｌ
秋田県産業経済労働部 **資源エネルギー課** 〒010-8570　秋田市山王 4-1-1 TEL　018-860-2284 FAX　018-860-3887	課長	松橋　彰雄	
	主幹兼班長	佐藤　規夫	Ｈ・Ｌ
	専門主幹	渡部　定雄	Ｌ
	専門主幹	村山　進	Ｈ
	主任	吉田　美芽子	Ｌ
	主任	沢木　昭祥	Ｈ
山形県総務部危機管理室 **総合防災課** 〒990-8570　山形市松波 2-8-1 TEL　023-630-2229 FAX　023-633-4711	課長	佐藤　和雄	
	課長補佐	安孫子　真博	Ｈ・Ｌ
	保安班保安主査	留場　登	Ｈ・Ｌ
	主事	太田　雅洋	Ｈ・Ｌ
福島県生活環境部 **県民安全領域** 〒960-8670　福島市杉妻町 2-16 TEL　024-521-7189･7193 FAX　024-521-7920	総括参事	二瓶　辰右ェ門	
	消防保安グループ	蓮沼　謙一	Ｈ・Ｌ
	主幹	高橋　幸一	Ｈ・Ｌ
	主任主査	高野　敏行	Ｌ
	主査	小泉　潔	Ｈ
	主査	生江　憲一	Ｈ
	主査		
仙台市消防局警防部予防課 〒981-0914　仙台市青葉区堤通雨宮町 2-15 TEL　022-234-1111 FAX　022-234-1411	課長	中本　敦也	
	主幹兼保安係長	長谷川　栄	
	主査	伊深　新也	
	主任	小泉　卓	
	技師	大友　潤平	
	士長	渋谷　大輔	

注：Ｈは一般高圧ガス、Ｌ は液化石油ガス、コ は石油コンビナート、Ｂ は火薬

「編集後記」

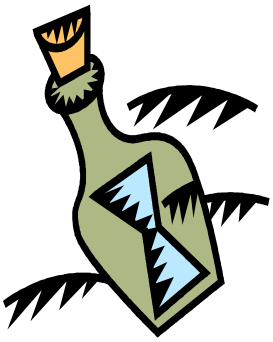


このたびの「東北支部２０年の歩み」の作成にあたり、作業を進めていくうちに、人生の出会いとめぐり合わせを深く感じる作業となりました。

思えば、２０年前、東北支部は、仙台通商産業局（当時）のある第一合同庁舎の目の前に位置する「やまふくビル」からスタートいたしました。

この場所は、右も左もわからない東北支部にとって、通産局へ相談に駆け込むには大変都合の良い場所で、当時の通産局は東北支部の駆け込み寺のような存在でした。

そして、この絶好の環境に支部を設立するため、東奔西走し東京と仙台のパイプ役を果たしていたのがＫＨＫ本部の企画調整部調整課長であった山川前事務局長であり、東北支部の相談窓口として対応したのが、通産局の高圧ガス担当官だった、千葉事務局長でした。



今こうして、２０年前の東北支部設立にゆかりあるメンバーが、この「東北支部の歩み」の作成に携わることになるとは、当時の誰もが夢にも思っておらず、不思議な縁を改めて感じております。

また、２０年の歴史の途中には、東北支部の引っ越しや改装など事務所の様子もだいぶ様変わりし、限られた人数と時間の中での資料収集は大変苦労いたしましたが、収集途中において、多くの方々のお名前を目にするたびに、それぞれの方のお人柄やエピソードなど、忘れていた思い出を懐かしく振り返ることができ、苦労の中にも楽しい作業であったことも事実です。

そしてまた、東北支部の２０年の歴史はこうした多くの方々のご尽力なくしては語れないということも深く感じさせられる作業となりました。

２０年という節目は、多くの方々との縁に感謝申し上げる大変良い機会を与えていただき、この機会に作成した「東北支部２０年の歩み」は東北支部の歴史にご尽力いただいた方々への思い出と感謝を綴った一冊として皆様にご覧いただければ幸いに存じます。

これから先、また新たな年月を積み重ね高圧ガス保安協会東北支部の役割と業務は次の世代へと継承していくこととなりますが、今までご協力いただいた皆様の努力を無駄にすることなく、また、次に出会う方々との縁を大切にしながら、東北支部が更なる発展を遂げることができるよう努力してまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本書のとりまとめに際し、ご協力をいただきました各位に対し、厚く御礼を申し上げます。

高圧ガス保安協会東北支部２０年の歩み

発行日　平成１９年６月１５日

発　行　高圧ガス保安協会東北支部
仙台市青葉区上杉 3-3-21（上杉ＮＳビル）
☎ 022-268-7501